

## 町田市教育委員会第6回定例会

日 時 2019年9月18日(水) 午前10時

場 所 第3、4、5会議室

### 議 題

#### 1. 月間活動報告

#### 2. 議案審議事項

議案第23号 第4期町田市生涯学習審議会委員の委嘱及び解任について

#### 3. 協議事項

(1) 地方自治法第180条の2の規定に基づく補助執行について

#### 4. 報告事項

(1) 町田市立学校の適正規模・適正配置に関するアンケート調査結果及び  
第1回町田市立学校適正規模・適正配置等審議会の開催結果について

《教育総務課》

(2) 2019年度 町田市教育講演会(東京都教育の日関連事業)について

《指導課》

(3) 「町田市立小中学校の教育職員の勤務時間の上限に関する方針」の策定について

《指導課》

(4) 自由民権資料館改修工事に伴う休館について

《生涯学習総務課》

(5) 「平和祈念事業」の実施報告について

《生涯学習センター》

(6) 「第四次町田市子ども読書活動推進計画(案)」市民意見募集の実施について

《図書館》

(7) 図書館情報システムの更改に伴う図書館の臨時休館について

《図書館》

(8) 「白洲正子のライフスタイル ―暮らしの遊(すさ)び」展の開催について

《図書館》

(9) 自閉症・情緒障がい特別支援学級の新規設置について

《教育センター》

(10) いじめ匿名連絡サイト「スクールサイン」の導入について

《教育センター》

(11) 台風15号による学校施設の被害状況について

《施設課》

## 主 な 活 動 状 況

2019.8.2～2019.9.17

期日			活動内容	坂 本 教 育 長	後 藤 委 員	森 山 委 員	八 並 委 員	坂 上 委 員
月	日	曜						
8	2	金	教育委員会第5回定例会	○	○	○	○	○
	9	金	町田市奨学資金審議会	○				
			東京都市町村教育委員会連合会平成31年度第2回理事会、 平成31年度第1回理事研修会(東京自治会館)				○	
	19	月	教育委員会第1回臨時会	○	○	○	○	○
	20	火	町田創造プロジェクトキックオフセレモニー	○				
			校長役員連絡会	○				
	21	水	東京都市教育長会定例会(東京自治会館)	○				
	24	土	大地沢夏祭り開会式(大地沢青少年センター)	○				
	27	火	第1回町田市立学校適正規模・適正配置等審議会	○				
	28	水	市議会本会議(提案理由説明)	○				
31	土	第26回アートコンテスト「町田市展」授賞式(町田市立国際版画美術館)	○					
9	2	月	市議会本会議(一般質問)9/2～6	○				
	9	月	市議会本会議(質疑)	○				
	10	火	町田市立中学校PTA連合会交流会(ひなた村)		○		○	○
	14	土	道徳授業地区公開講座(木曽中学校)				○	
	17	火	学校管理職選考激励会	○				

議案第23号

第4期町田市生涯学習審議会委員の委嘱及び解任について

上記の議案を提出する。

2019年9月18日提出  
町田市教育委員会  
教育長 坂本 修一

(提案理由説明)

本件は、町田市生涯学習審議会条例に基づき、第4期町田市生涯学習審議会委員を委嘱及び解任するものです。

なお、任期は2020年3月31日までです。

## 1. 解任

選出区分	氏 名	所 属（役職名等）	解任日
生涯学習又は社会教育に関する関係機関の代表	やまぐち ひろし 山口 洋	町田市立図書館協議会	2019年7月31日

## 2. 委嘱

選出区分	氏 名	所 属（役職名等）	任期等
生涯学習又は社会教育に関する関係機関の代表	しみず ようこ 清水 陽子	町田市立図書館協議会	2019年10月1日～ 2020年3月31日



第4期町田市生涯学習審議会委員名簿

選出区分	氏名	所属（役職名等）	任期等
社会教育委員	わたなべ つねひこ 渡辺 恒彦	町田市公立小学校長会 （本町田小学校長）	2018年6月1日～ 2020年3月31日
社会教育委員	おくだいら ゆうじ 奥平 雄二	町田市公立中学校長会 （鶴川第二中学校長）	2018年6月1日～ 2020年3月31日
社会教育委員	うりゅう ふみこ 瓜生 ふみ子	NPO法人 CCCNET	2018年6月1日～ 2020年3月31日
社会教育委員	いけの けい 池野 系	公益社団法人町田市シルバ ー人材センター	2018年6月1日～ 2020年3月31日
社会教育委員	せきね みさき 関根 美咲	学校支援ボランティアコー ディネーター	2018年6月1日～ 2020年3月31日
社会教育委員	おおいし まさこ 大石 正子	町田市立中学校PTA連合 会	2019年6月1日～ 2020年3月31日
社会教育委員	よしだ かずお 吉田 和夫	一般社団法人 教育デザイン研究所	2018年6月1日～ 2020年3月31日
社会教育委員	かげやま ようこ 影山 陽子	日本女子体育大学 （准教授 スポーツ科学）	2018年6月1日～ 2020年3月31日
生涯学習又は 社会教育に関 する関係機関 の代表	やぎぬま けいいち 柳沼 恵一	町田市生涯学習センター運 営協議会	2019年4月1日～ 2020年3月31日
生涯学習又は 社会教育に関 する関係機関 の代表	しみず ようこ 清水 陽子	町田市立図書館協議会	2019年10月1日～ 2020年3月31日
生涯学習又は 社会教育に関 する関係機関 の代表	ふかさわ しんじ 深沢 眞二	町田市民文学館運営協議会	2018年6月1日～ 2020年3月31日
生涯学習又は 社会教育に関 する関係機関 の代表	いとう ちかこ 井藤 親子	社会福祉法人 町田市社会福祉協議会	2018年6月1日～ 2020年3月31日
公募による市 民	ささき きわむ 佐々木 極	—	2018年6月1日～ 2020年3月31日
公募による市 民	やたべ まゆみ 谷田部 まゆみ	—	2018年6月1日～ 2020年3月31日



町田市教育委員会  
教育長 坂本 修一 様

町田市長 石阪 丈一

地方自治法第180条の2の規定に基づく補助執行について（協議）

2020年4月から、町田市立小学校等の学校給食費の会計方式が私会計から公会計に移行し、給食費の徴収・滞納整理事務等が町田市の事務になります。

この給食費の徴収・滞納整理事務等について、下記のとおり補助執行をしていただきたく、地方自治法第180条の2の規定に基づき、協議いたします。

#### 記

- 1 補助執行事務の内容  
町田市立の小学校及び町田市立武蔵岡中学校の学校給食費等に関する事
- 2 補助執行させる事務の担当課  
学校教育部保健給食課
- 3 実施時期  
2020年4月1日

## 町田市立学校の適正規模・適正配置に関するアンケート調査結果及び 第1回 町田市立学校適正規模・適正配置等審議会の開催結果について

町田市立学校のより良い教育環境を整備し、充実した学校教育の実現に資するために設置した「町田市立学校適正規模・適正配置等審議会（以下『審議会』）」での審議に必要な事項について保護者・教員・市民の意識を把握することを目的に実施した「町田市立学校の適正規模・適正配置に関するアンケート調査（以下『アンケート調査』）」の結果がまとまりましたので報告いたします。

また、第1回の審議会を2019年8月27日に開催しましたので、その開催結果を併せて報告いたします。

### 1. 町田市立学校の適正規模・適正配置に関するアンケート調査結果について

#### (1) アンケート調査概要

調査名	町田市立小・中学校の 教育環境に関するアンケート（保護者・教員）		町田市立小・中学校の 地域における役割に関する アンケート（市民）
調査実施期間	6月19日～7月5日		6月19日～7月9日
調査対象	児童・生徒の保護者 小学校 6年生、中学校 3年生 ※各校1学級 + 特別支援在籍児童・生徒	教員 校長、副校長、学年主任 (小学6年、中学3年) 特別支援担当教員	20歳以上の市民 無作為抽出
調査対象者数	2,166人 うち小学校 1,453人 うち中学校 713人	217人 うち小学校 147人 うち中学校 70人	3,000人
回答者数 (回答率)	1,700人(78.5%) うち小学校 1,111人(76.5%) うち中学校 589人(82.6%)	181人(83.4%) うち小学校 119人(81.0%) うち中学校 62人(88.6%)	1,159人(38.6%)

#### (2) アンケート調査結果（要旨）

設問内容	回答者		1位		2位		3位	
1学年あたりの 望ましい学級数	小学校	保護者	3学級	65.0%	2学級	17.4%	4学級	12.9%
		教員		78.2%		16.8%		2.5%
	中学校	保護者	4学級	30.7%	5学級	27.7%	3学級	23.9%
		教員		66.1%		17.7%		14.5%
許容できる 片道の通学時間	小学校	保護者	30分程度	48.9%	15分程度	47.3%	45分程度	1.4%
		教員		48.7%		47.9%		3.4%
	中学校	保護者		68.3%		20.3%		6.0%
		教員		83.9%		9.7%		6.5%

設問内容	回答者	1位	2位	3位			
学校施設の建て替え(改築)の考え方	保護者	地域ごとに建て替える学校を決めて、重点的に投資して建て替える	55.3%	建て替えは行わず、市民の負担が増えない範囲で、改修できる箇所だけ改修する(20.8%)	市民の負担が増えても、すべての学校を建て替える(13.6%)		
	教員		60.2%			市民の負担が増えても、すべての学校を建て替える(23.2%)	建て替えは行わず、市民の負担が増えない範囲で、改修できる箇所だけ改修する(11.0%)
	市民		61.7%			建て替えは行わず、市民の負担が増えない範囲で、改修できる箇所だけ改修する(18.6%)	市民の負担が増えても、すべての学校を建て替える(8.6%)
学校統廃合を含めた通学区域の見直しを検討するうえで、必要な配慮(自由記述)	保護者 教員 市民	※報告書参照 保護者回答：P111～P164(総件数808件) 回答者数の47.5% 教員回答：P165～P171(総件数144件) 回答者数の79.6% 市民回答：P172～P215(総件数668件) 回答者数の57.6%					

※すべての調査結果及び自由記述の内容については、「町田市立学校の適正規模・適正配置に関するアンケート調査 報告書」をご参照ください。

## 2.第1回 町田市立学校適正規模・適正配置等審議会の開催結果について

### (1) 審議会への諮問

町田市立学校の適正規模・適正配置の基本的な考え方について

町田市の教育目標である「夢や志をもち、未来を切り拓く町田っ子を育てる」の実現を基本的視点として、町田市立学校のより良い教育環境を整備し、充実した学校教育を実現するために必要となる適正な学級数及びその学級数を実現するうえでの通学距離・通学時間や学校の位置などの学校配置の基本的な考え方を定める上記事項について諮問しました。

### (2) 主な審議内容

#### ①1998年の答申内容及びその後の環境変化の確認

事務局から、適正規模・適正配置の検討に必要な現状と課題を共有するために必要な下記の内容について、説明しました。

- ア 1998年に審議会が出した答申内容
- イ 1998年答申後の学校教育を取り巻く環境変化
- ウ 2019年6月に実施したアンケート調査結果

#### ②現状と課題の意見交換

事務局からの説明後、審議会委員同士で適正規模・適正配置に関する現状と課題について、各審議会委員の問題意識や考え方について意見交換を行いました。その結果、下記の内容について審議会委員の認識が一致していることを確認しました。

(認識が一致した事項)

- ア アンケート調査結果を尊重した議論を行うこと
- イ 将来にわたって子どもたちの教育環境を充実させるために、学校統廃合の議論が必要であること

町田市立学校の適正規模・適正配置に関する  
アンケート調査 報告書

2019年8月

町田市教育委員会



町田市立学校の適正規模・適正配置に関する

アンケート調査 報告書

# 町田市立学校の適正規模・適正配置に関するアンケート調査 報告書

## 目 次

### 第1章 調査の概要

1. 調査の目的	1
2. 調査方法	1
3. 回収率	1

### 第2章 アンケート回答

1. 回答者の属性	2
(1) 保護者	2
(2) 教員	4
(3) 市民	5
2. 共通設問（保護者・教員・市民）	6
(1) 小規模な学校のメリット（小学校）	6
(2) 小規模な学校のデメリット（小学校）	10
(3) 小規模な学校のメリット（中学校）	14
(4) 小規模な学校のデメリット（中学校）	18
(5) 1学年あたりの望ましい学級数（小学校）	22
(6) 1学年あたりの望ましい学級数（中学校）	24
(7) 現在の通学時間	26
(8) 現在の通学方法	33
(9) 片道の通学時間の許容範囲（小学校）	36
(10) 片道の通学時間の許容範囲（中学校）	38
(11) 通学時間の許容範囲で通学するために必要な配慮	40
(12) 学校施設の老朽化によって発生する問題	43
(13) 学校施設の建て替えの考え方	44
(14) 学校統廃合を含めた通学区域の見直しを検討するうえでの配慮	45
3. 教員のみ対象とした設問	46
(1) 小規模な学校における学校運営上の課題	46
4. 市民のみ対象とした設問	50
(1) 市民が学校に行った頻度	50
(2) 市民が学校に行った理由	51
(3) 町田市立学校の役割（「これまで」と「これから」）	52



### 第3章 自由記述回答

1. 小規模な学校のメリット（その他）	57
2. 小規模な学校のデメリット（その他）	60
3. 小規模な学校における学校運営上の課題（その他）	63
4. 1 学年あたりの望ましい学級数を選んだ理由（小学校）	64
5. 1 学年あたりの望ましい学級数を選んだ理由（中学校）	76
6. 現在の通学方法（その他）	81
7. 片道の通学時間の許容範囲を選んだ理由（小学校）	82
8. 片道の通学時間の許容範囲を選んだ理由（中学校）	93
9. 通学時間の許容範囲で通学するために必要な配慮（その他）	98
10. 学校施設の老朽化によって発生する問題（その他）	100
11. 学校施設の建て替えの考え方（その他）	103
12. 学校統廃合を含めた通学区域見直しを検討するうえでの配慮	111
13. 市民が学校に行った理由（その他）	216
14. これまでの町田市立学校が果たしてきた役割（その他）	218
15. これからの町田市立学校に地域拠点として期待する役割（その他）	219
（参考）町田市立学校の適正規模・適正配置に関するアンケート調査票・質問紙	
町田市立小・中学校の教育環境に関するアンケート調査票（保護者対象）	223
町田市立小・中学校の教育環境に関するアンケート調査 質問紙（教員対象）	232
町田市立小・中学校の地域における役割に関するアンケート調査票（市民対象）	240



## 第1章 調査の概要

### 1. 調査の目的

- (1) 町田市立小・中学校の適正規模及び適正配置を審議するうえで必要な事項について、保護者及び教員の意識を把握すること。
- (2) 地域活動の拠点としての学校という視点から適正規模及び適正配置を調査・審議するうえで必要な事項について、市民の意識を把握すること。

### 2. 調査方法

調査種別	調査対象	調査方法	調査実施期間
保護者 ※1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町田市立小学校の6年生の保護者</li> <li>・ 町田市立中学校3年生の保護者</li> </ul> (注) いずれも各校1学級及び特別支援学級の児童・生徒の保護者が対象	学校を通じて 調査票を配布・回収	2019年 6月19日 ～7月5日
教員 ※1	町田市立小・中学校の教員 (注) 校長、副校長、学年主任(小学6年・中学3学年)、特別支援学級主任が対象	Web アンケートによる調査を実施	
市民 ※2	町田市在住の20歳以上の市民 3,000人(無作為抽出)	郵送により 調査票を配布・回収	2019年 6月19日 ～7月9日

※1：保護者・教員を対象としたアンケート調査名

「町田市立小・中学校の教育環境に関するアンケート調査」

※2：市民を対象としたアンケート調査名

「町田市立小・中学校の地域における役割に関するアンケート調査」

### 3. 回収率

調査種別		配布数	回収数	回収率
保護者	小学校	1,453	1,111	76.5%
	中学校	713	589	82.6%
	合計	2,166	1,700	78.5%
教員		217	181	83.4%
市民		3,000	1,159	38.6%

#### 報告書の見方

- (1) 調査結果について、構成比を表すグラフまたは集計表の場合、小数点第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを表記しています。したがって、数値の合計が100.0パーセントにならない場合があります。  
また、個別の設問において無回答のような無効の回答がある場合に、回答数の合計と調査対象数が一致しない場合があります。
- (2) 複数選択が可能な設問の調査結果を集計したグラフまたは集計表の場合、全ての回答数を合計すると回答者数を超える場合があります。
- (3) 本文やグラフ・数表の選択肢の表記は、場合により語句を簡略化しています。

## 第2章 アンケート回答

### 1. 回答者の属性

#### (1) 保護者

##### ①住んでいる地域

地域区分※	回答者数
相原地域	83
小山・小山ヶ丘地域	134
忠生地域	218
玉川学園・南大谷地域	116
鶴川地域	257
成瀬地域	218
北部丘陵地域	129
本町田・薬師池地域	185
町田中心地域	114
南地域	243
不明	3
計	1,700

##### ②お子さまの学年

学年	回答者数
小学校6年生	1,111
うち特別支援学級	47
中学校3年生	589
うち特別支援学級	49
計	1,700

##### ③通学している学校（小学校）

地域区分※	学校名	回答者数	地域合計
相原地域	相原小学校	23	50
	大戸小学校	27	
小山・小山ヶ丘地域	小山小学校	26	93
	小山ヶ丘小学校	32	
	小山中央小学校	35	
忠生地域	小山田南小学校	24	158
	木曾境川小学校	29	
	図師小学校	30	
	忠生小学校	24	
	忠生第三小学校	30	
	山崎小学校	21	
玉川学園・南大谷地域	町田第五小学校	23	75
	町田第六小学校	13	
	南大谷小学校	39	
	大蔵小学校	23	
鶴川地域	金井小学校	37	153
	鶴川第二小学校	23	
	鶴川第三小学校	18	
	鶴川第四小学校	22	
	三輪小学校	30	
	高ヶ坂小学校	25	
成瀬地域	成瀬台小学校	32	139
	成瀬中央小学校	18	
	南成瀬小学校	27	
	南第二小学校	37	
	南第二小学校	37	

地域区分※	学校名	回答者数	地域合計
北部丘陵地域	小山田小学校	28	56
	鶴川第一小学校	28	
本町田・薬師池地域	七国山小学校	32	123
	藤の台小学校	25	
	本町田小学校	18	
	本町田東小学校	22	
町田中心地域	町田第三小学校	26	85
	町田第一小学校	20	
	町田第二小学校	36	
南地域	町田第四小学校	29	178
	小川小学校	20	
	つくし野小学校	32	
	鶴間小学校	37	
	南第一小学校	31	
	南第三小学校	21	
南第四小学校	20		
南つくし野小学校	17		
不明		1	1
計		1,111	1,111

※：「町田市都市計画マスタープラン（地域別構想編）」（2017年に部分改定）で定めた地域区分を指します。

### ③通学している学校（中学校）

地域区分	学校名	回答者数	地域合計
相原地域	堺中学校	46	56
	武蔵岡中学校	10	
小山・小山ヶ丘地域	小山中学校	18	18
忠生地域	小山田中学校	28	92
	木曽中学校	31	
	忠生中学校	33	
玉川学園・南大谷地域	町田第二中学校	23	58
	南大谷中学校	35	
鶴川地域	金井中学校	31	90
	真光寺中学校	30	
	鶴川第二中学校	29	
成瀬地域	成瀬台中学校	39	72
	南成瀬中学校	33	
北部丘陵地域	鶴川中学校	23	23
本町田・薬師池地域	町田第三中学校	21	89
	薬師中学校	43	
	山崎中学校	25	
町田中心地域	町田第一中学校	31	31
南地域	つくし野中学校	29	58
	南中学校	29	
不明		2	2
計		589	589

### ④就学指定校への通学

就学指定校の区分	回答者数
就学指定校に通学している	1,384
就学指定校以外に通学している	258
わからない	16
無回答	42
計	1,700

### ⑤所属する学年の学級数

#### 小学校

学級数	回答者数
1学級	45
2学級	327
3学級	502
4学級	186
5学級	2
6学級	28
7学級	1
8学級以上	2
わからない	3
無回答	15
計	1,111

#### 中学校

学級数	回答者数
1学級	13
2学級	1
3学級	111
4学級	139
5学級	139
6学級	97
7学級	57
8学級以上	4
わからない	12
無回答	16
計	589

## (2) 教員

### ①勤務している学校の種類

種類	回答者数
小学校	119
中学校	62
計	181

### ②役職

#### 小学校

役職名	回答者数
校長	33
副校長	35
学年主任	32
特別支援学級主任	19
計	119

#### 中学校

役職名	回答者数
校長	17
副校長	20
学年主任	16
特別支援学級主任	9
計	62

### ③法令\*で定める標準学級数未満（1校あたりの学級数が11学級以下）の学校で勤務した経験の有無

#### 小学校

標準の学級数未満の学校での勤務経験	回答者数
経験あり	45
経験なし	74
計	119

#### 中学校

標準の学級数未満の学校での勤務経験	回答者数
経験あり	41
経験なし	21
計	62

※学校教育法施行規則

第41条 小学校の学級数は、12学級以上18学級以下を標準とする。ただし、地域の実態その他により特別の事情のあるときは、この限りでない。

第79条 第41条から第49条まで、第50条第2項、第54条から第69条までの規定は、中学校に準用する。

(3) 市民

①年齢

年齢層	回答者数
20～29歳	64
30～39歳	125
40～49歳	228
50～59歳	198
60～69歳	199
70～79歳	225
80～89歳	107
無回答	13
計	1,159

②住んでいる地域

地域区分	回答者数
相原地域	36
小山・小山ヶ丘地域	87
忠生地域	137
玉川学園・南大谷地域	81
鶴川地域	196
成瀬地域	128
北部丘陵地域	50
本町田・薬師池地域	119
町田中心地域	121
南地域	198
不明	6
計	1,159

③住んでいる期間

在住期間	回答者数
1年未満	27
1～5年	100
6～10年	115
11～20年	245
21～30年	194
31～40年	167
41～50年	162
50年以上	145
不明	4
計	1,159

④町田市立小・中学校に在学している子どもの有無

※複数選択可

	回答者数
町田市立小学校に在学している子どもがいる	124
町田市立中学校に在学している子どもがいる	61
いない	928
無回答	46
計	1,159

## 2. 共通設問（保護者・教員・市民）

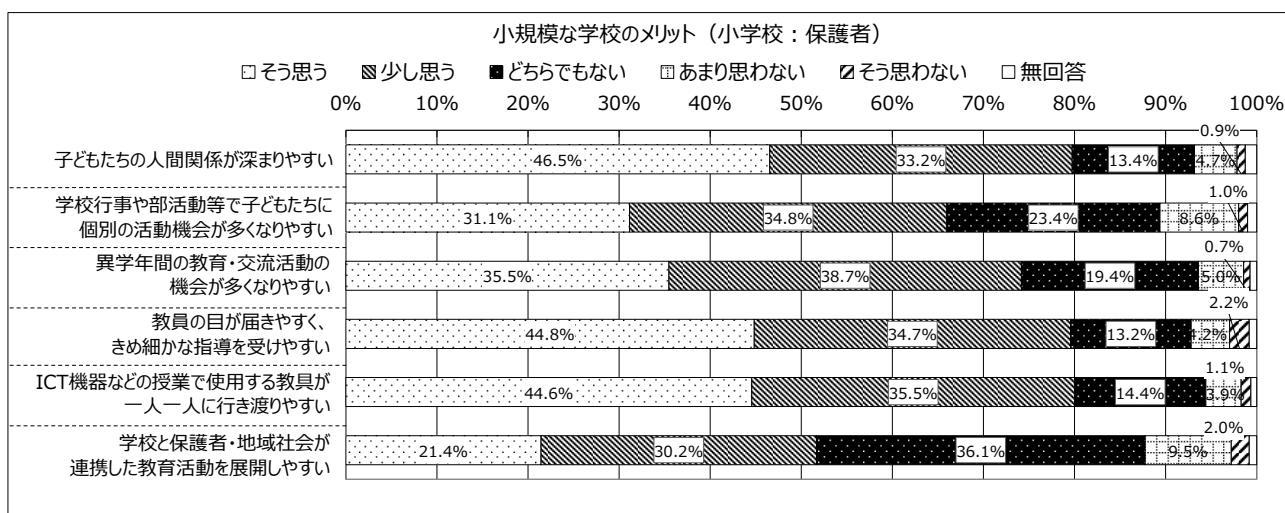
本項には、保護者を対象とした調査結果を基礎として、保護者・教員・市民の意識を対比するために、教員・市民に共通でお聞きした設問の調査結果を併せて掲載しています。

**設問** 1 学年あたりの学級数が少ない小規模な学校のメリット・デメリットについて、あなたの考えをお聞かせください。（保護者・教員対象）

### （1）小規模な学校のメリット（小学校）

※①～④に掲載している調査項目以外のメリットを自由記述で回答いただいた内容は、「第3章 自由記述回答」のP57～59に掲載しています。

#### ①小規模な学校のメリット（小学校：保護者）

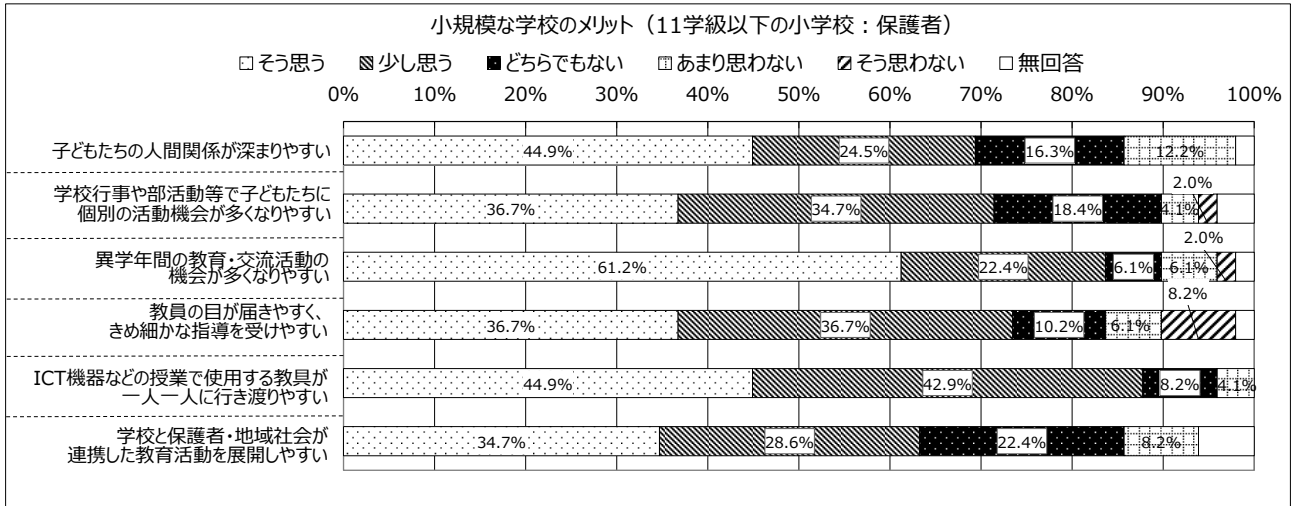


	子どもたちの人間関係が深まりやすい		学校行事や部活動等で子どもたちに個別の活動機会が多くなりやすい		異学年間の教育・交流活動の機会が多くなりやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	517	46.5%	346	31.1%	394	35.5%
少し思う	369	33.2%	387	34.8%	430	38.7%
どちらでもない	149	13.4%	260	23.4%	216	19.4%
あまり思わない	52	4.7%	96	8.6%	55	5.0%
そう思わない	10	0.9%	11	1.0%	8	0.7%
無回答	14	1.3%	11	1.0%	8	0.7%
計	1,111	100.0%	1,111	100.0%	1,111	100.0%

	教員の目が届きやすく、きめ細かな指導を受けやすい		ICT機器などの授業で使用する教具が一人一人に行き渡りやすい		学校と保護者・地域社会が連携した教育活動を展開しやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	498	44.8%	495	44.6%	238	21.4%
少し思う	386	34.7%	394	35.5%	336	30.2%
どちらでもない	147	13.2%	160	14.4%	401	36.1%
あまり思わない	47	4.2%	43	3.9%	105	9.5%
そう思わない	24	2.2%	12	1.1%	22	2.0%
無回答	9	0.8%	7	0.6%	9	0.8%
計	1,111	100.0%	1,111	100.0%	1,111	100.0%



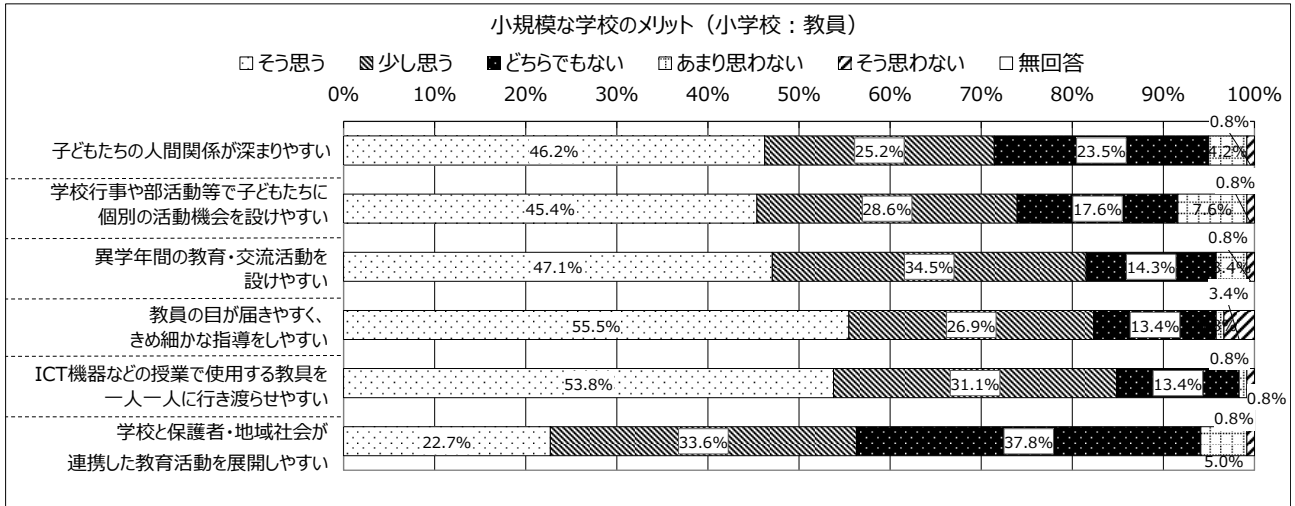
## ②小規模な学校のメリット（うち 11 学級以下の小学校：保護者）



	子どもたちの人間関係が深まりやすい		学校行事や部活動等で子どもたちに個別の活動機会が多くなりやすい		異学年間の教育・交流活動の機会が多くなりやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	22	44.9%	18	36.7%	30	61.2%
少し思う	12	24.5%	17	34.7%	11	22.4%
どちらでもない	8	16.3%	9	18.4%	3	6.1%
あまり思わない	6	12.2%	2	4.1%	3	6.1%
そう思わない	0	0.0%	1	2.0%	1	2.0%
無回答	1	2.0%	2	4.1%	1	2.0%
計	49	100.0%	49	100.0%	49	100.0%

	教員の目が届きやすく、きめ細かな指導を受けやすい		ICT機器などの授業で使用する教具が一人一人に行き渡りやすい		学校と保護者・地域社会が連携した教育活動を展開しやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	18	36.7%	22	44.9%	17	34.7%
少し思う	18	36.7%	21	42.9%	14	28.6%
どちらでもない	5	10.2%	4	8.2%	11	22.4%
あまり思わない	3	6.1%	2	4.1%	4	8.2%
そう思わない	4	8.2%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	2.0%	0	0.0%	3	6.1%
計	49	100.0%	49	100.0%	49	100.0%

### ③小規模な学校のメリット（小学校：教員）

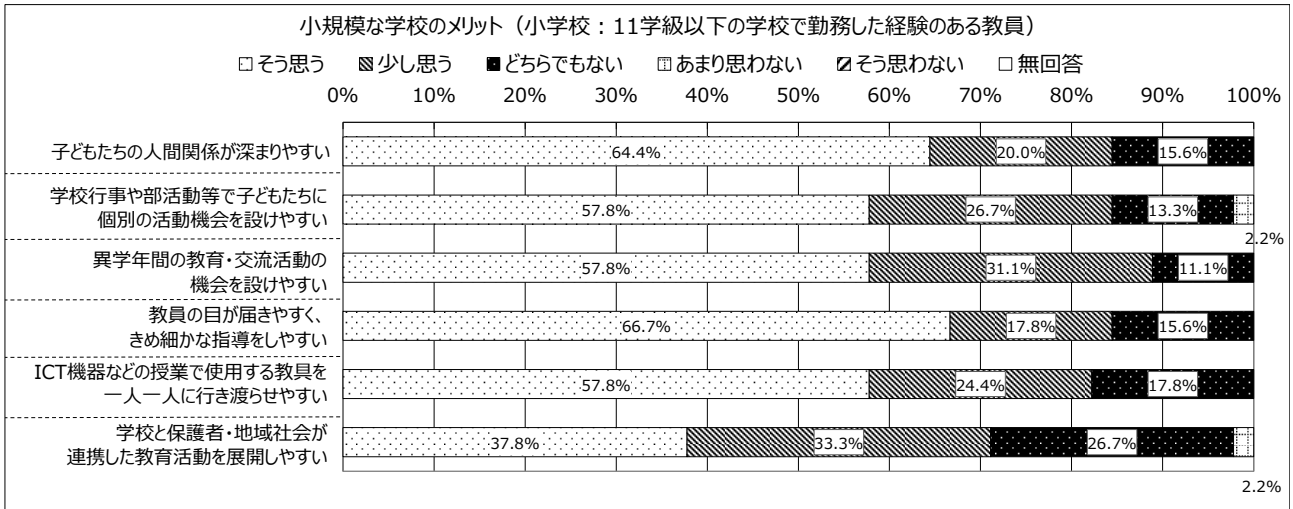


	子どもたちの人間関係が深まりやすい		学校行事や部活動等で子どもたちに個別の活動機会を設けやすい		異学年間の教育・交流活動を設けやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	55	46.2%	54	45.4%	56	47.1%
少し思う	30	25.2%	34	28.6%	41	34.5%
どちらでもない	28	23.5%	21	17.6%	17	14.3%
あまり思わない	5	4.2%	9	7.6%	4	3.4%
そう思わない	1	0.8%	1	0.8%	1	0.8%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	119	100.0%	119	100.0%	119	100.0%

	教員の目が届きやすく、きめ細かな指導をしやすい		ICT機器などの授業で使用する教具を一人一人に行き渡らせやすい		学校と保護者・地域社会が連携した教育活動を展開しやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	66	55.5%	64	53.8%	27	22.7%
少し思う	32	26.9%	37	31.1%	40	33.6%
どちらでもない	16	13.4%	16	13.4%	45	37.8%
あまり思わない	1	0.8%	1	0.8%	6	5.0%
そう思わない	4	3.4%	1	0.8%	1	0.8%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	119	100.0%	119	100.0%	119	100.0%

#### ④小規模な学校のメリット

(小学校：うち 11 学級以下の学校で勤務した経験がある教員)



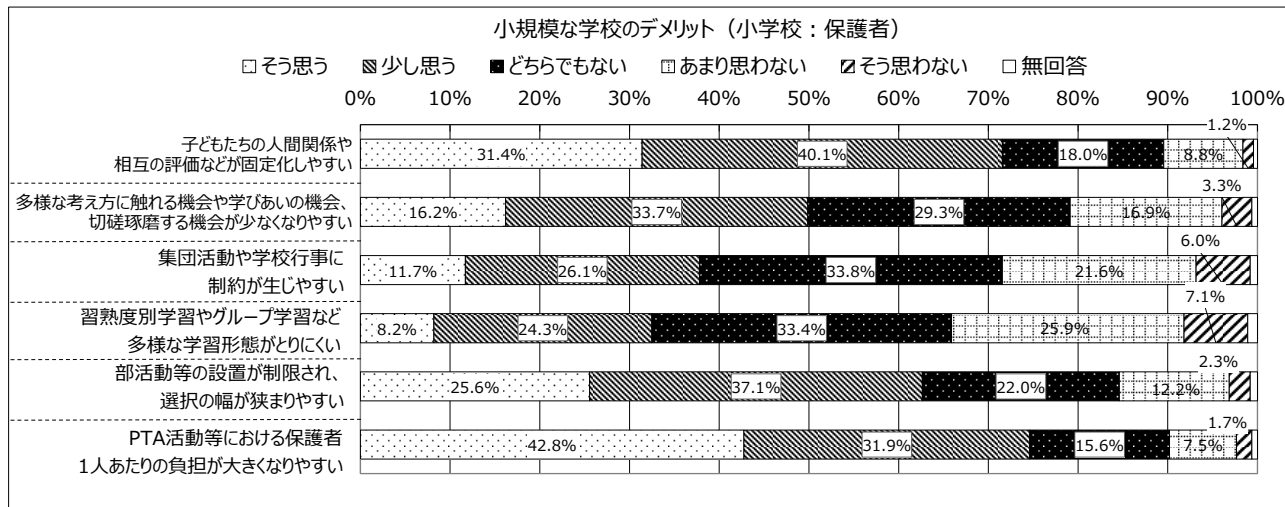
	子どもたちの人間関係が深まりやすい		学校行事や部活動等で子どもたちに個別の活動機会を設けやすい		異学年間の教育・交流活動を設けやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	29	64.4%	26	57.8%	26	57.8%
少し思う	9	20.0%	12	26.7%	14	31.1%
どちらでもない	7	15.6%	6	13.3%	5	11.1%
あまり思わない	0	0.0%	1	2.2%	0	0.0%
そう思わない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	45	100.0%	45	100.0%	45	100.0%

	教員の目が届きやすく、きめ細かな指導をしやすい		ICT機器などの授業で使用する教具を一人一人に行き渡らせやすい		学校と保護者・地域社会が連携した教育活動を展開しやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	30	66.7%	26	57.8%	17	37.8%
少し思う	8	17.8%	11	24.4%	15	33.3%
どちらでもない	7	15.6%	8	17.8%	12	26.7%
あまり思わない	0	0.0%	0	0.0%	1	2.2%
そう思わない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	45	100.0%	45	100.0%	45	100.0%

## (2) 小規模な学校のデメリット（小学校）

※①～④に掲載している調査項目以外のデメリットを自由記述で回答いただいた内容は、「第3章 自由記述回答」のP60～62に掲載しています。

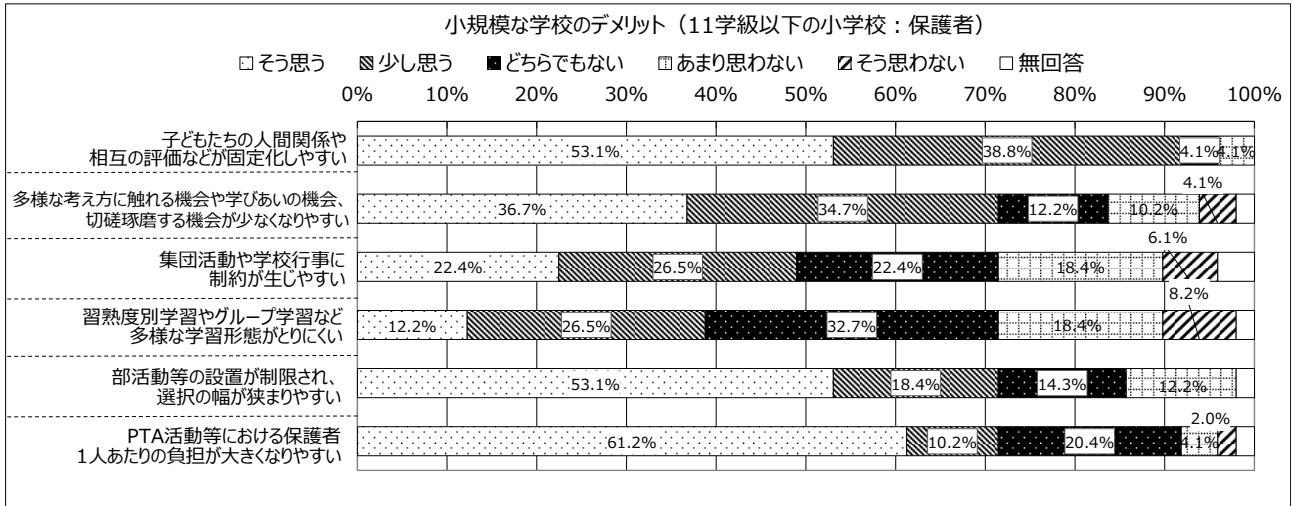
### ①小規模な学校のデメリット（小学校：保護者）



	子どもたちの人間関係や相互の評価などが固定化しやすい		多様な考え方に触れる機会や学びあいの機会、切磋琢磨する機会が少なくなりやすい		集団活動や学校行事に制約が生じやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	349	31.4%	180	16.2%	130	11.7%
少し思う	446	40.1%	374	33.7%	290	26.1%
どちらでもない	200	18.0%	325	29.3%	375	33.8%
あまり思わない	98	8.8%	188	16.9%	240	21.6%
そう思わない	13	1.2%	37	3.3%	67	6.0%
無回答	5	0.5%	7	0.6%	9	0.8%
計	1,111	100.0%	1,111	100.0%	1,111	100.0%

	習熟度別学習やグループ学習など多様な学習形態がとりにくい		部活動等の設置が限定され、選択の幅が狭まりやすい		PTA活動等における保護者1人あたりの負担が大きくなりやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	91	8.2%	284	25.6%	475	42.8%
少し思う	270	24.3%	412	37.1%	354	31.9%
どちらでもない	371	33.4%	244	22.0%	173	15.6%
あまり思わない	288	25.9%	136	12.2%	83	7.5%
そう思わない	79	7.1%	26	2.3%	19	1.7%
無回答	12	1.1%	9	0.8%	7	0.6%
計	1,111	100.0%	1,111	100.0%	1,111	100.0%

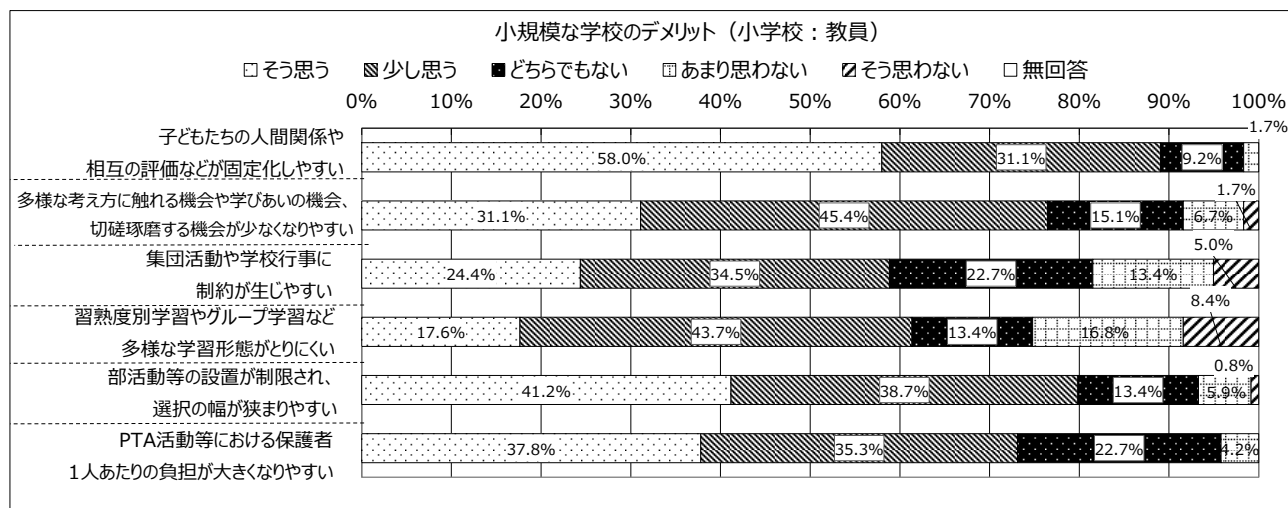
## ②小規模な学校のデメリット（うち 11 学級以下の小学校：保護者）



	子どもたちの人間関係や相互の評価などが固定化しやすい		多様な考え方に触れる機会や学びあいの機会、切磋琢磨する機会が少なくなりやすい		集団活動や学校行事に制約が生じやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	26	53.1%	18	36.7%	11	22.4%
少し思う	19	38.8%	17	34.7%	13	26.5%
どちらでもない	2	4.1%	6	12.2%	11	22.4%
あまり思わない	2	4.1%	5	10.2%	9	18.4%
そう思わない	0	0.0%	2	4.1%	3	6.1%
無回答	0	0.0%	1	2.0%	2	4.1%
計	49	100.0%	49	100.0%	49	100.0%

	習熟度別学習やグループ学習など多様な学習形態がとりにくい		部活動等の設置が限定され、選択の幅が狭まりやすい		PTA活動等における保護者1人あたりの負担が大きくなりやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	6	12.2%	26	53.1%	30	61.2%
少し思う	13	26.5%	9	18.4%	5	10.2%
どちらでもない	16	32.7%	7	14.3%	10	20.4%
あまり思わない	9	18.4%	6	12.2%	2	4.1%
そう思わない	4	8.2%	0	0.0%	1	2.0%
無回答	1	2.0%	1	2.0%	1	2.0%
計	49	100.0%	49	100.0%	49	100.0%

### ③小規模な学校のデメリット（小学校：教員）

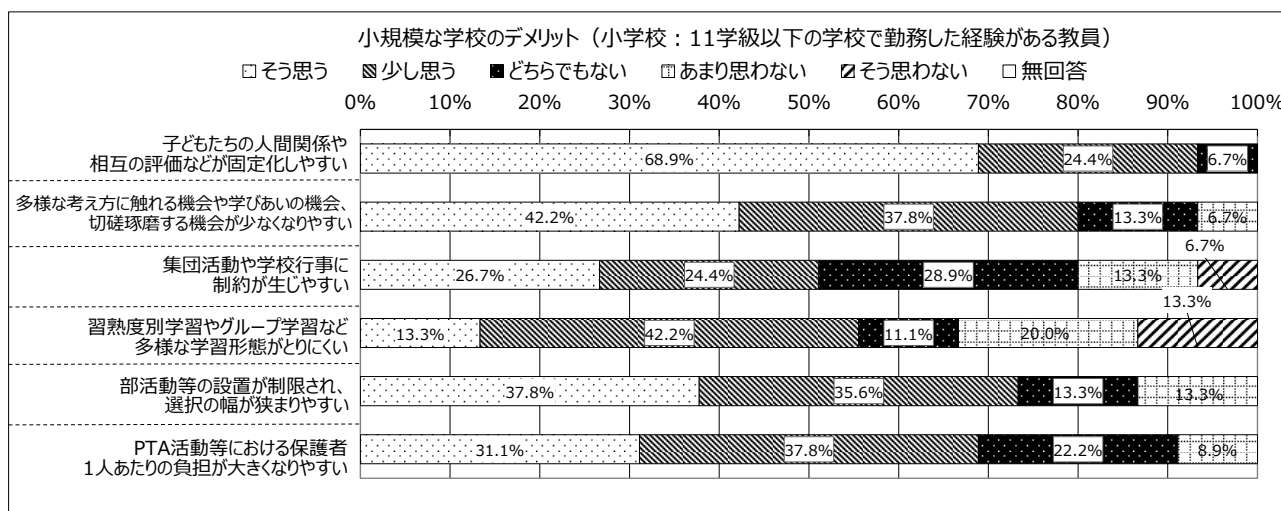


	子どもたちの人間関係や相互の評価などが固定化しやすい		多様な考え方に触れる機会や学びあいの機会、切磋琢磨する機会が少くなりやすい		集団活動や学校行事に制約が生じやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	69	58.0%	37	31.1%	29	24.4%
少し思う	37	31.1%	54	45.4%	41	34.5%
どちらでもない	11	9.2%	18	15.1%	27	22.7%
あまり思わない	2	1.7%	8	6.7%	16	13.4%
そう思わない	0	0.0%	2	1.7%	6	5.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	119	100.0%	119	100.0%	119	100.0%

	習熟度別学習やグループ学習など多様な学習形態がとりにくい		部活動等の設置が限定され、選択の幅が狭まりやすい		PTA活動等における保護者1人あたりの負担が大きくなりやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	21	17.6%	49	41.2%	45	37.8%
少し思う	52	43.7%	46	38.7%	42	35.3%
どちらでもない	16	13.4%	16	13.4%	27	22.7%
あまり思わない	20	16.8%	7	5.9%	5	4.2%
そう思わない	10	8.4%	1	0.8%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	119	100.0%	119	100.0%	119	100.0%

#### ④小規模な学校のデメリット

(小学校：うち 11 学級以下の学校で勤務した経験がある教員)



	子どもたちの人間関係や相互の評価などが固定化しやすい		多様な考え方に触れる機会や学びあいの機会、切磋琢磨する機会が少なくなりやすい		集団活動や学校行事に制約が生じやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	31	68.9%	19	42.2%	12	26.7%
少し思う	11	24.4%	17	37.8%	11	24.4%
どちらでもない	3	6.7%	6	13.3%	13	28.9%
あまり思わない	0	0.0%	3	6.7%	6	13.3%
そう思わない	0	0.0%	0	0.0%	3	6.7%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	45	100.0%	45	100.0%	45	100.0%

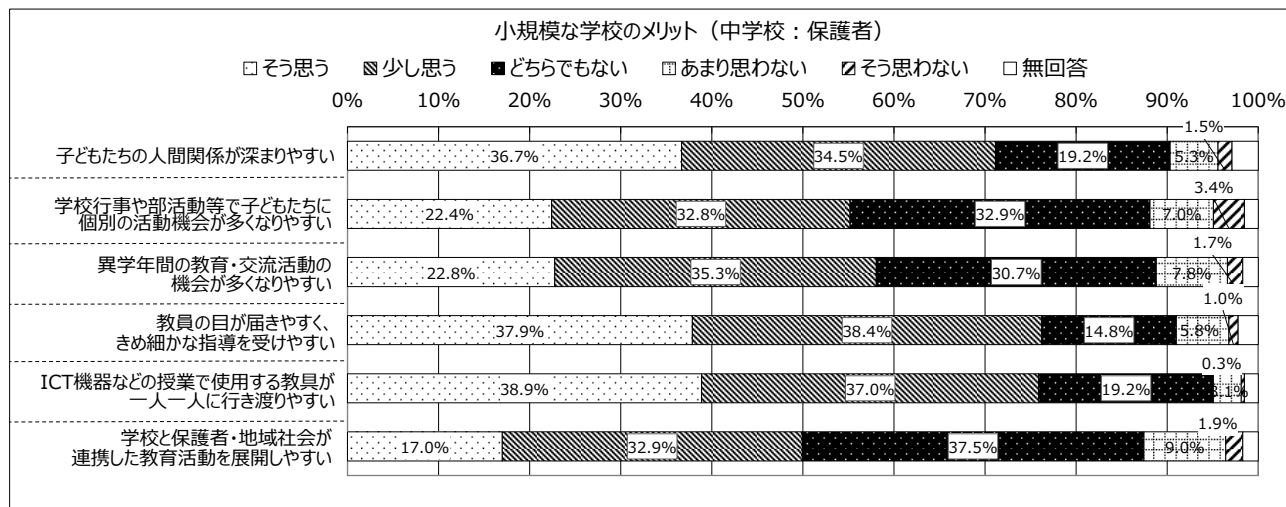
	習熟度別学習やグループ学習など多様な学習形態がとりにくい		部活動等の設置が限定され、選択の幅が狭まりやすい		PTA活動等における保護者1人あたりの負担が大きくなりやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	6	13.3%	17	37.8%	14	31.1%
少し思う	19	42.2%	16	35.6%	17	37.8%
どちらでもない	5	11.1%	6	13.3%	10	22.2%
あまり思わない	9	20.0%	6	13.3%	4	8.9%
そう思わない	6	13.3%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	45	100.0%	45	100.0%	45	100.0%



### (3) 小規模な学校のメリット（中学校）

※①～④に掲載している調査項目以外のメリットを自由記述で回答いただいた内容は、「第3章 自由記述回答」のP57～59に掲載しています。

#### ①小規模な学校のメリット（中学校：保護者）

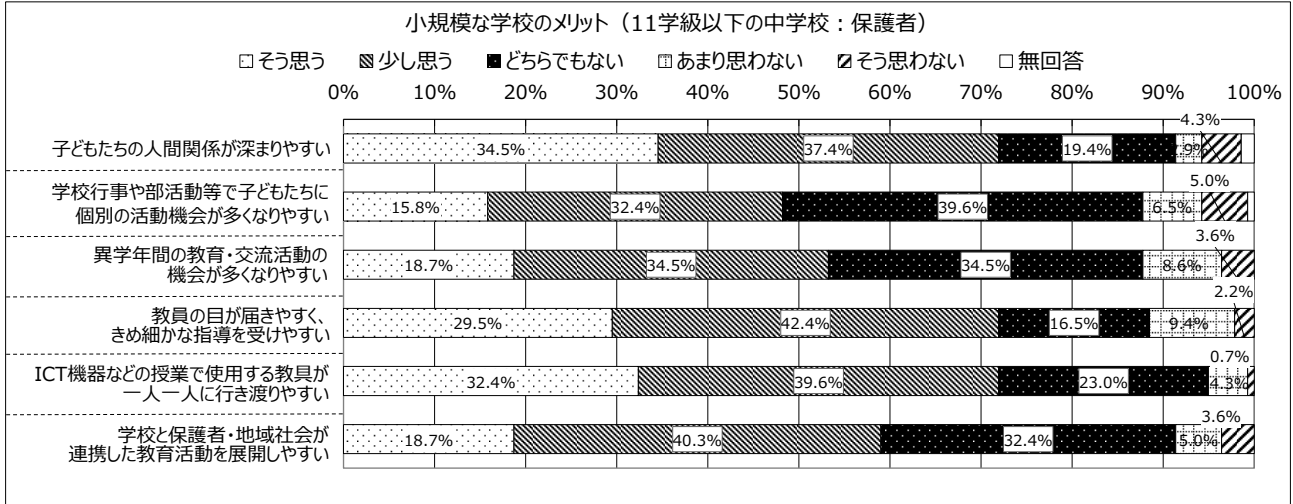


	子どもたちの人間関係が深まりやすい		学校行事や部活動等で子どもたちに個別の活動機会が多くなりやすい		異学年間の教育・交流活動の機会が多くなりやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	216	36.7%	132	22.4%	134	22.8%
少し思う	203	34.5%	193	32.8%	208	35.3%
どちらでもない	113	19.2%	194	32.9%	181	30.7%
あまり思わない	31	5.3%	41	7.0%	46	7.8%
そう思わない	9	1.5%	20	3.4%	10	1.7%
無回答	17	2.9%	9	1.5%	10	1.7%
計	589	100.0%	589	100.0%	589	100.0%

	教員の目が届きやすく、きめ細かな指導を受けやすい		ICT機器などの授業で使用する教具が一人一人に行き渡りやすい		学校と保護者・地域社会が連携した教育活動を展開しやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	223	37.9%	229	38.9%	100	17.0%
少し思う	226	38.4%	218	37.0%	194	32.9%
どちらでもない	87	14.8%	113	19.2%	221	37.5%
あまり思わない	34	5.8%	18	3.1%	53	9.0%
そう思わない	6	1.0%	2	0.3%	11	1.9%
無回答	13	2.2%	9	1.5%	10	1.7%
計	589	100.0%	589	100.0%	589	100.0%



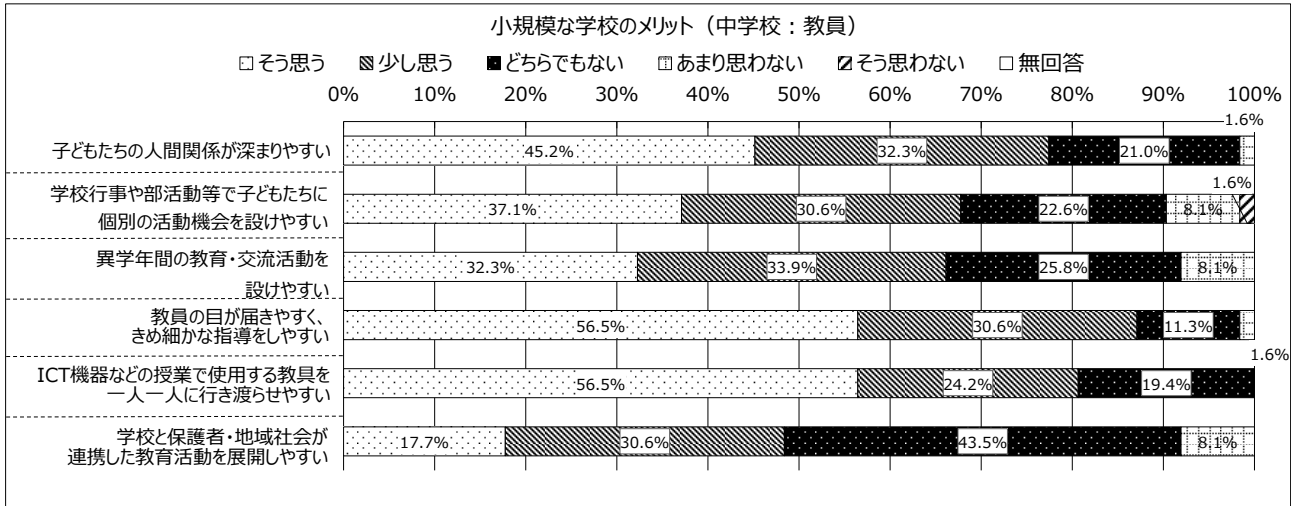
## ②小規模な学校のメリット（うち 11 学級以下の中学校：保護者）



	子どもたちの人間関係が深まりやすい		学校行事や部活動等で子どもたちに個別の活動機会が多くなりやすい		異学年間の教育・交流活動の機会が多くなりやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	48	34.5%	22	15.8%	26	18.7%
少し思う	52	37.4%	45	32.4%	48	34.5%
どちらでもない	27	19.4%	55	39.6%	48	34.5%
あまり思わない	4	2.9%	9	6.5%	12	8.6%
そう思わない	6	4.3%	7	5.0%	5	3.6%
無回答	2	1.4%	1	0.7%	0	0.0%
計	139	100.0%	139	100.0%	139	100.0%

	教員の目が届きやすく、きめ細かな指導を受けやすい		ICT機器などの授業で使用する教具が一人一人に行き渡りやすい		学校と保護者・地域社会が連携した教育活動を展開しやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	41	29.5%	45	32.4%	26	18.7%
少し思う	59	42.4%	55	39.6%	56	40.3%
どちらでもない	23	16.5%	32	23.0%	45	32.4%
あまり思わない	13	9.4%	6	4.3%	7	5.0%
そう思わない	3	2.2%	1	0.7%	5	3.6%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	139	100.0%	139	100.0%	139	100.0%

### ③小規模な学校のメリット（中学校：教員）

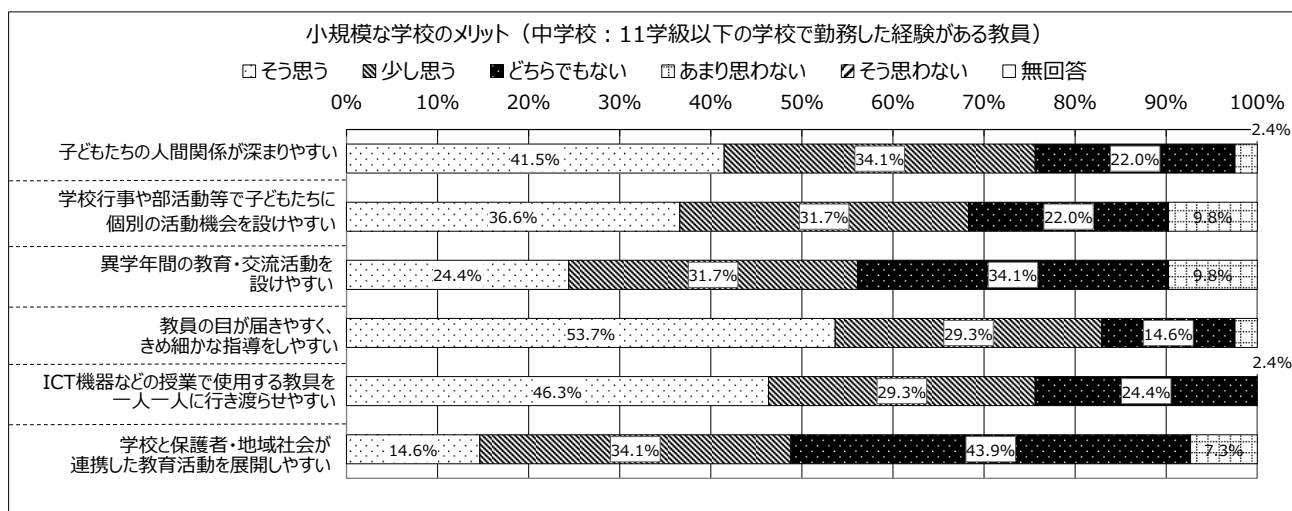


	子どもたちの人間関係が深まりやすい		学校行事や部活動等で子どもたちに個別の活動機会を設けやすい		異学年間の教育・交流活動を設けやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	28	45.2%	23	37.1%	20	32.3%
少し思う	20	32.3%	19	30.6%	21	33.9%
どちらでもない	13	21.0%	14	22.6%	16	25.8%
あまり思わない	1	1.6%	5	8.1%	5	8.1%
そう思わない	0	0.0%	1	1.6%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	62	100.0%	62	100.0%	62	100.0%

	教員の目が届きやすく、きめ細かな指導をしやすい		ICT機器などの授業で使用する教具を一人一人に行き渡らせやすい		学校と保護者・地域社会が連携した教育活動を展開しやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	35	56.5%	35	56.5%	11	17.7%
少し思う	19	30.6%	15	24.2%	19	30.6%
どちらでもない	7	11.3%	12	19.4%	27	43.5%
あまり思わない	1	1.6%	0	0.0%	5	8.1%
そう思わない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	62	100.0%	62	100.0%	62	100.0%

#### ④小規模な学校のメリット

(中学校：うち 11 学級以下の学校で勤務した経験がある教員)



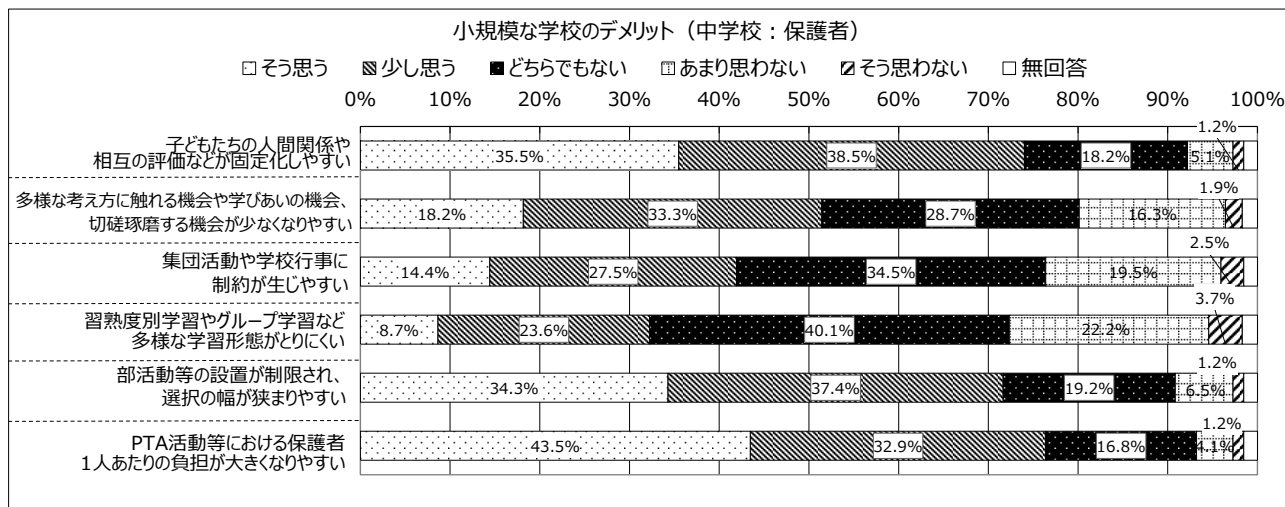
	子どもたちの人間関係が深まりやすい		学校行事や部活動等で子どもたちに個別の活動機会を設けやすい		異学年間の教育・交流活動を設けやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	17	41.5%	15	36.6%	10	24.4%
少し思う	14	34.1%	13	31.7%	13	31.7%
どちらでもない	9	22.0%	9	22.0%	14	34.1%
あまり思わない	1	2.4%	4	9.8%	4	9.8%
そう思わない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	41	100.0%	41	100.0%	41	100.0%

	教員の目が届きやすく、きめ細かな指導をしやすい		ICT機器などの授業で使用する教具を一人一人に行き渡らせやすい		学校と保護者・地域社会が連携した教育活動を展開しやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	22	53.7%	19	46.3%	6	14.6%
少し思う	12	29.3%	12	29.3%	14	34.1%
どちらでもない	6	14.6%	10	24.4%	18	43.9%
あまり思わない	1	2.4%	0	0.0%	3	7.3%
そう思わない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	41	100.0%	41	100.0%	41	100.0%

#### (4) 小規模な学校のデメリット（中学校）

※①～④に掲載している調査項目以外のデメリットを自由記述で回答いただいた内容は、「第3章 自由記述回答」のP60～62に掲載しています。

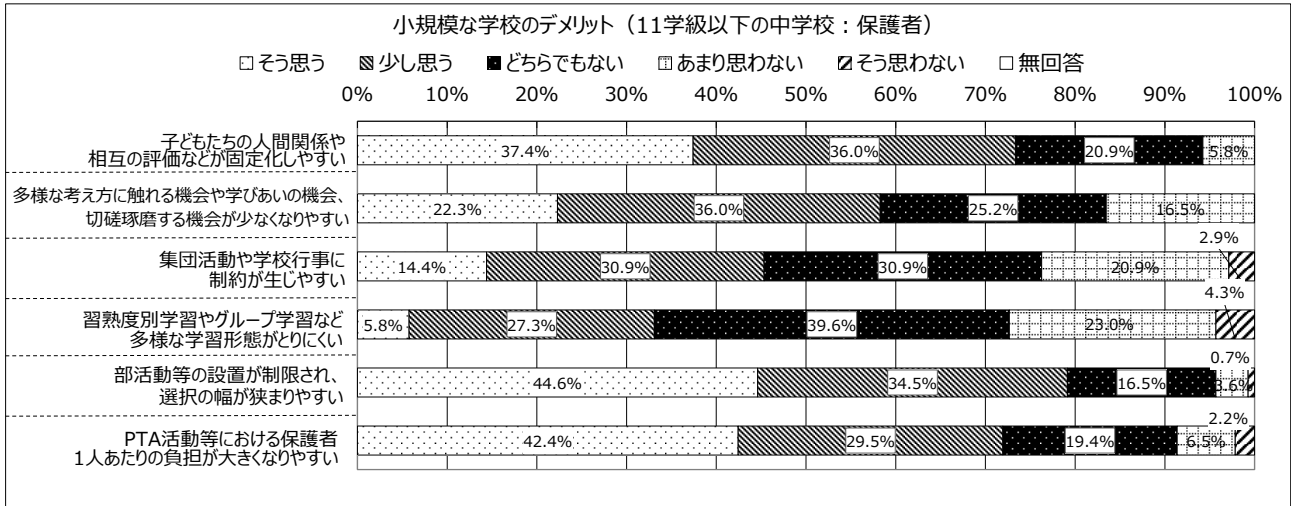
##### ①小規模な学校のデメリット（中学校：保護者）



	子どもたちの人間関係や相互の評価などが固定化しやすい		多様な考え方に触れる機会や学びあいの機会、切磋琢磨する機会が少なくなりやすい		集団活動や学校行事に制約が生じやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	209	35.5%	107	18.2%	85	14.4%
少し思う	227	38.5%	196	33.3%	162	27.5%
どちらでもない	107	18.2%	169	28.7%	203	34.5%
あまり思わない	30	5.1%	96	16.3%	115	19.5%
そう思わない	7	1.2%	11	1.9%	15	2.5%
無回答	9	1.5%	10	1.7%	9	1.5%
計	589	100.0%	589	100.0%	589	100.0%

	習熟度別学習やグループ学習など多様な学習形態がとりにくい		部活動等の設置が限定され、選択の幅が狭まりやすい		PTA活動等における保護者1人あたりの負担が大きくなりやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	51	8.7%	202	34.3%	256	43.5%
少し思う	139	23.6%	220	37.4%	194	32.9%
どちらでもない	236	40.1%	113	19.2%	99	16.8%
あまり思わない	131	22.2%	38	6.5%	24	4.1%
そう思わない	22	3.7%	7	1.2%	7	1.2%
無回答	10	1.7%	9	1.5%	9	1.5%
計	589	100.0%	589	100.0%	589	100.0%

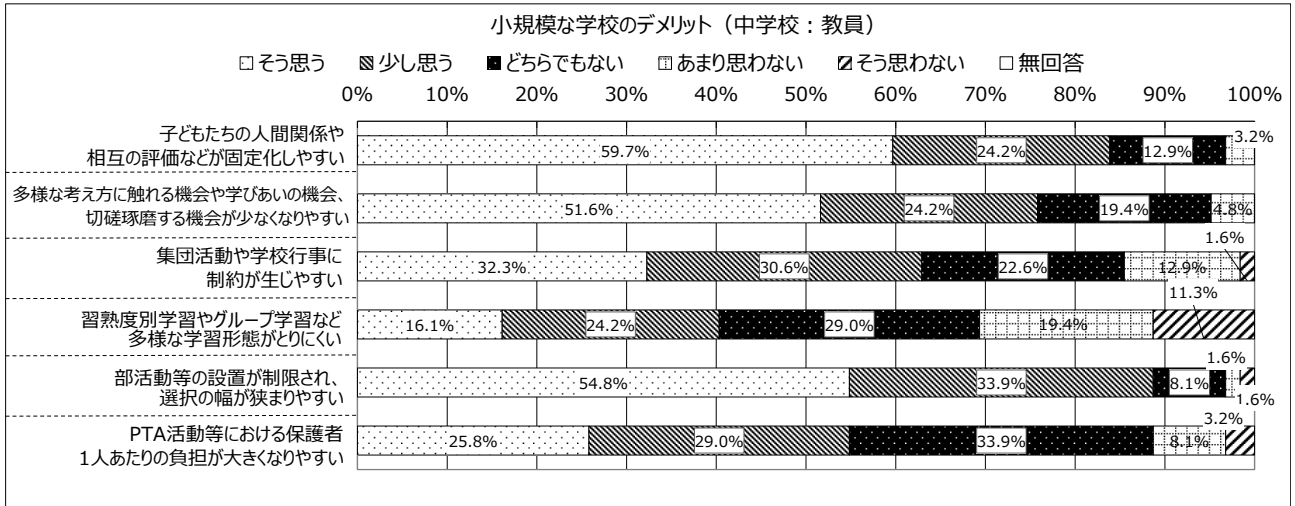
## ②小規模な学校のデメリット（うち 11 学級以下の中学校：保護者）



	子どもたちの人間関係や相互の評価などが固定化しやすい		多様な考え方に触れる機会や学びあいの機会、切磋琢磨する機会が少なくなりやすい		集団活動や学校行事に制約が生じやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	52	37.4%	31	22.3%	20	14.4%
少し思う	50	36.0%	50	36.0%	43	30.9%
どちらでもない	29	20.9%	35	25.2%	43	30.9%
あまり思わない	8	5.8%	23	16.5%	29	20.9%
そう思わない	0	0.0%	0	0.0%	4	2.9%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	139	100.0%	139	100.0%	139	100.0%

	習熟度別学習やグループ学習など多様な学習形態がとりにくい		部活動等の設置が限定され、選択の幅が狭まりやすい		PTA活動等における保護者1人あたりの負担が大きくなりやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	8	5.8%	62	44.6%	59	42.4%
少し思う	38	27.3%	48	34.5%	41	29.5%
どちらでもない	55	39.6%	23	16.5%	27	19.4%
あまり思わない	32	23.0%	5	3.6%	9	6.5%
そう思わない	6	4.3%	1	0.7%	3	2.2%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	139	100.0%	139	100.0%	139	100.0%

### ③小規模な学校のデメリット（中学校：教員）

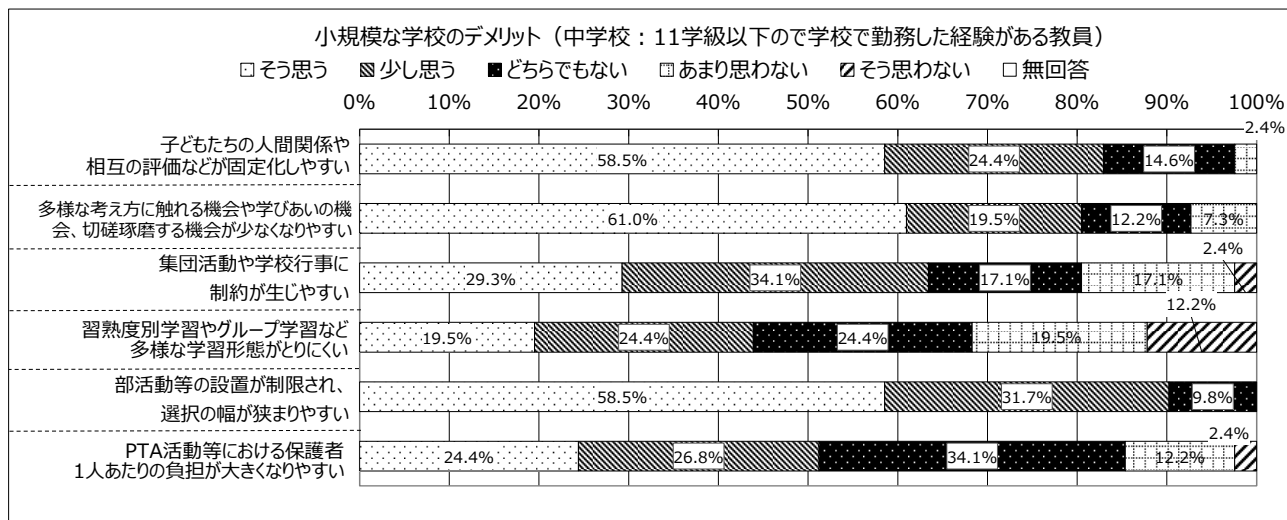


	子どもたちの人間関係や相互の評価などが固定化しやすい		多様な考え方に触れる機会や学びあいの機会、切磋琢磨する機会が少なくなりやすい		集団活動や学校行事に制約が生じやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	37	59.7%	32	51.6%	20	32.3%
少し思う	15	24.2%	15	24.2%	19	30.6%
どちらでもない	8	12.9%	12	19.4%	14	22.6%
あまり思わない	2	3.2%	3	4.8%	8	12.9%
そう思わない	0	0.0%	0	0.0%	1	1.6%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	62	100.0%	62	100.0%	62	100.0%

	習熟度別学習やグループ学習など多様な学習形態がとりにくい		部活動等の設置が限定され、選択の幅が狭まりやすい		PTA活動等における保護者1人あたりの負担が大きくなりやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	10	16.1%	34	54.8%	16	25.8%
少し思う	15	24.2%	21	33.9%	18	29.0%
どちらでもない	18	29.0%	5	8.1%	21	33.9%
あまり思わない	12	19.4%	1	1.6%	5	8.1%
そう思わない	7	11.3%	1	1.6%	2	3.2%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	62	100.0%	62	100.0%	62	100.0%

#### ④小規模な学校のデメリット

(中学校：うち 11 学級以下の学校で勤務した経験がある教員)



	子どもたちの人間関係や相互の評価などが固定化しやすい		多様な考え方に触れる機会や学びあいの機会、切磋琢磨する機会が少なくなりやすい		集団活動や学校行事に制約が生じやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	24	58.5%	25	61.0%	12	29.3%
少し思う	10	24.4%	8	19.5%	14	34.1%
どちらでもない	6	14.6%	5	12.2%	7	17.1%
あまり思わない	1	2.4%	3	7.3%	7	17.1%
そう思わない	0	0.0%	0	0.0%	1	2.4%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	41	100.0%	41	100.0%	41	100.0%

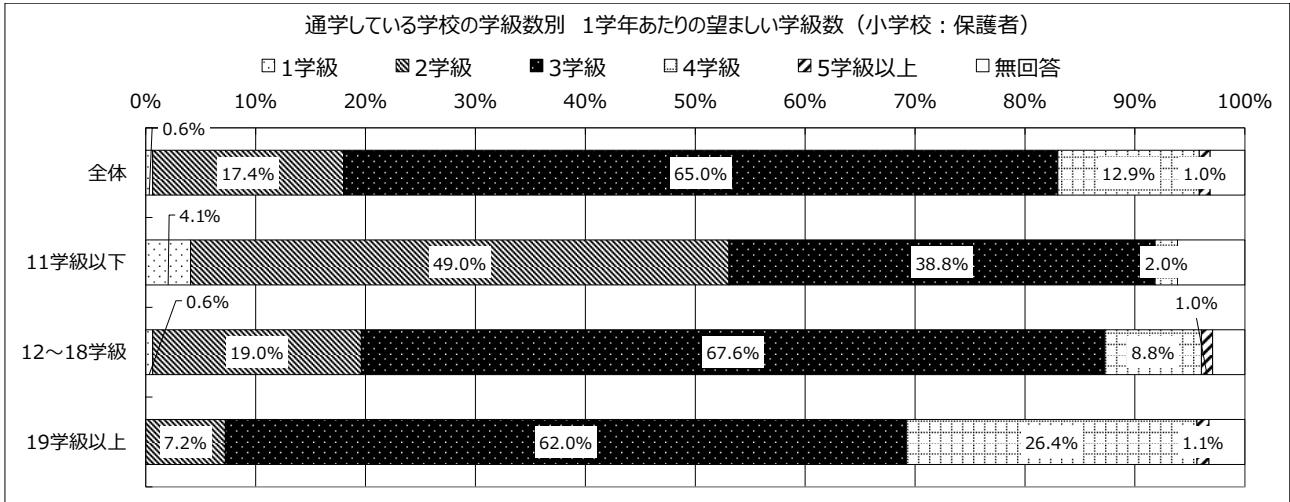
	習熟度別学習やグループ学習など多様な学習形態がとりにくい		部活動等の設置が限定され、選択の幅が狭まりやすい		PTA活動等における保護者1人あたりの負担が大きくなりやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	8	19.5%	24	58.5%	10	24.4%
少し思う	10	24.4%	13	31.7%	11	26.8%
どちらでもない	10	24.4%	4	9.8%	14	34.1%
あまり思わない	8	19.5%	0	0.0%	5	12.2%
そう思わない	5	12.2%	0	0.0%	1	2.4%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	41	100.0%	41	100.0%	41	100.0%

(5) 1学年あたりの望ましい学級数（小学校）

設問 今後、少子化の進行により小規模な小学校が増えることが予測されますが、1学年あたりの学級数は、何学級が望ましいと思いますか。（保護者・教員対象）

※①～②の1学年あたりの望ましい学級数を選択した理由（小学校）は、「第3章 自由記述回答」のP64～75に掲載しています。

① 1学年あたりの望ましい学級数（小学校：保護者）

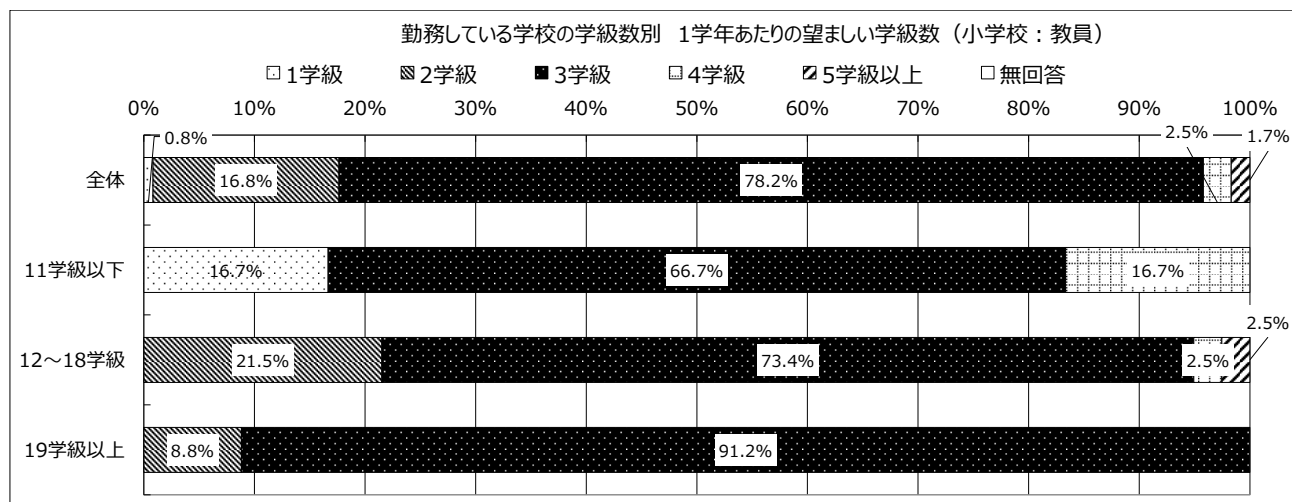


	全体		通学している学校の学級数の区分※						
			11学級以下		12～18学級		19学級以上		
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	
望ましい学級数	1学級	7	0.6%	2	4.1%	5	0.6%	0	0.0%
	2学級	193	17.4%	24	49.0%	149	19.0%	20	7.2%
	3学級	722	65.0%	19	38.8%	531	67.6%	171	62.0%
	4学級	143	12.9%	1	2.0%	69	8.8%	73	26.4%
	5学級以上	11	1.0%	0	0.0%	8	1.0%	3	1.1%
	無回答	35	3.2%	3	6.1%	23	2.9%	9	3.3%
	計	1,111	100.0%	49	100.0%	785	100.0%	276	100.0%

※学校教育法施行規則に定める標準（12～18学級）以外に、標準を下回る11学級以下と19学級以上に区分しています。



② 1学年あたりの望ましい学級数（小学校：教員）



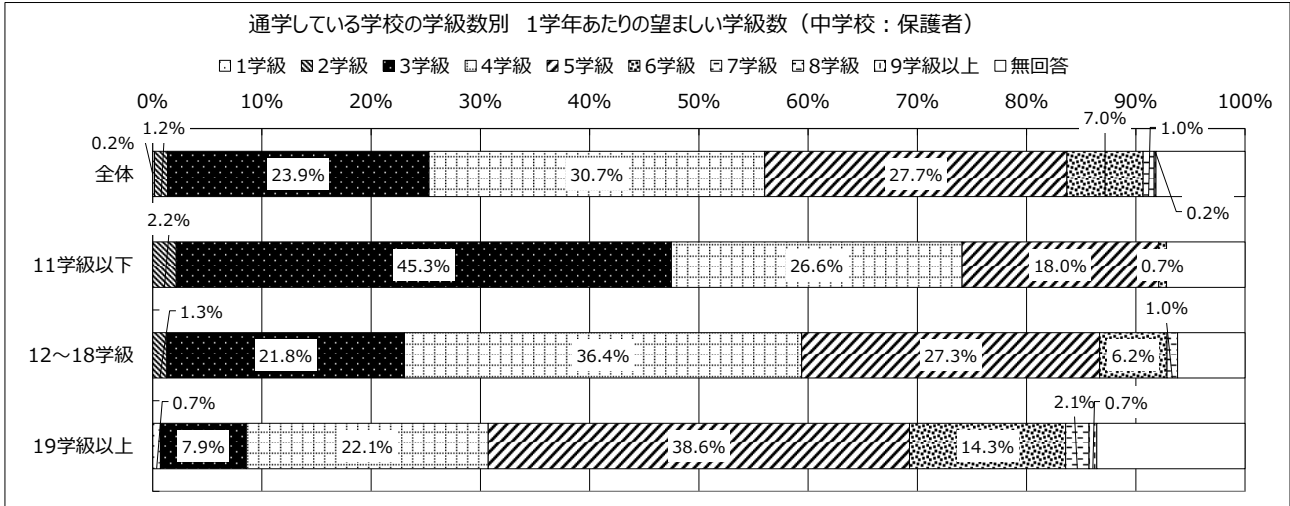
		全体		勤務している学校の学級数の区分					
				11学級以下		12~18学級		19学級以上	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
望ましい 学級数	1学級	1	0.8%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%
	2学級	20	16.8%	0	0.0%	17	21.5%	3	8.8%
	3学級	93	78.2%	4	66.7%	58	73.4%	31	91.2%
	4学級	3	2.5%	1	16.7%	2	2.5%	0	0.0%
	5学級以上	2	1.7%	0	0.0%	2	2.5%	0	0.0%
	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	計	119	100.0%	6	100.0%	79	100.0%	34	100.0%

(6) 1学年あたりの望ましい学級数（中学校）

設問 今後、少子化の進行により小規模な中学校が増えることが予測されますが、1学年あたりの学級数は、何学級が望ましいと思いますか。（保護者・教員対象）

※①～②の1学年あたりの望ましい学級数を選択した理由（中学校）は、「第3章 自由記述回答」のP76～80に掲載しています。

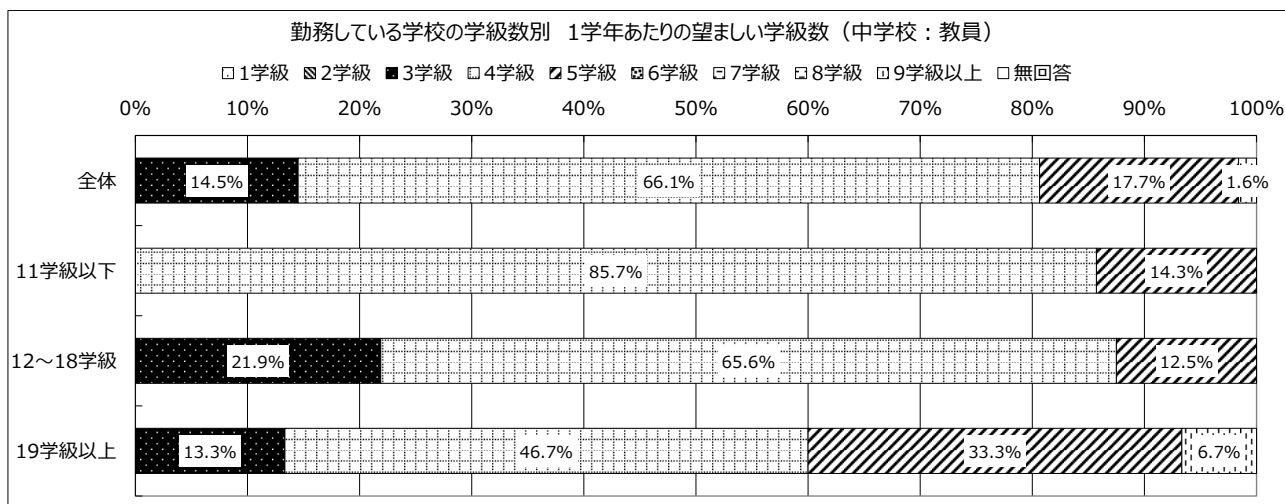
① 1学年あたりの望ましい学級数（中学校：保護者）



		全体		通学している学校の学級数の区分※					
				11学級以下		12～18学級		19学級以上	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
望ましい学級数	1学級	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.7%
	2学級	7	1.2%	3	2.2%	4	1.3%	0	0.0%
	3学級	141	23.9%	63	45.3%	67	21.8%	11	7.9%
	4学級	181	30.7%	37	26.6%	112	36.4%	31	22.1%
	5学級	163	27.7%	25	18.0%	84	27.3%	54	38.6%
	6学級	41	7.0%	1	0.7%	19	6.2%	20	14.3%
	7学級	6	1.0%	0	0.0%	3	1.0%	3	2.1%
	8学級	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	9学級以上	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.7%
	無回答	48	8.1%	10	7.2%	19	6.2%	19	13.6%
	計	589	100.0%	139	100.0%	308	100.0%	140	100.0%

※学校教育法施行規則に定める標準（12～18学級）以外に、標準を下回る11学級以下と19学級以上に区分しています。

② 1学年あたりの望ましい学級数（中学校：教員）

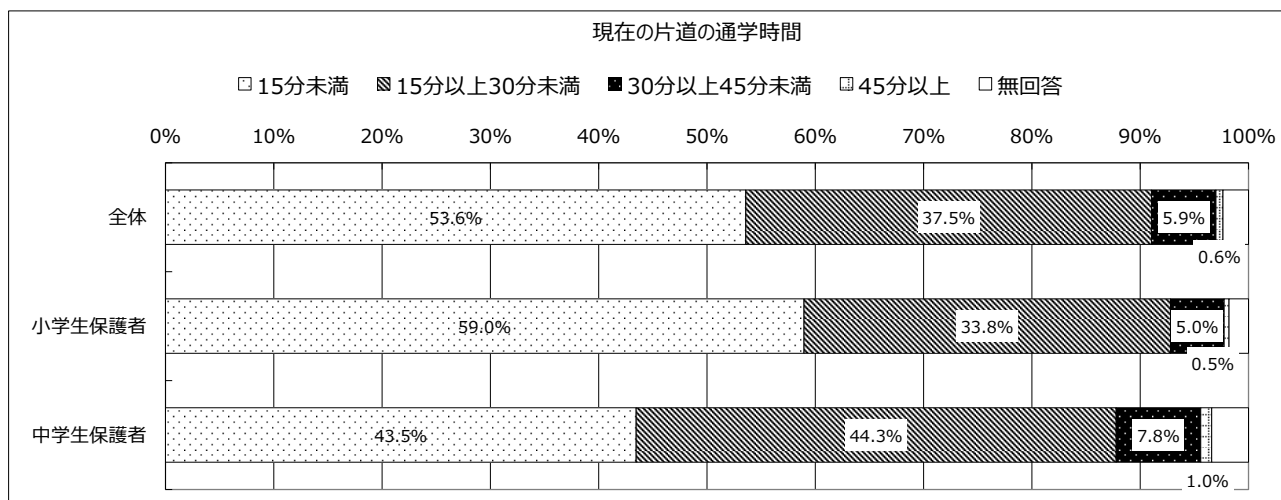


望ましい学級数	全体		勤務している学校の学級数の区分					
	回答数	%	11学級以下		12~18学級		19学級以上	
			回答数	%	回答数	%	回答数	%
1学級	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2学級	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
3学級	9	14.5%	0	0.0%	7	21.9%	2	13.3%
4学級	41	66.1%	12	85.7%	21	65.6%	7	46.7%
5学級	11	17.7%	2	14.3%	4	12.5%	5	33.3%
6学級	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7学級	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
8学級	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
9学級以上	1	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.7%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	62	100.0%	14	100.0%	32	100.0%	15	100.0%

(7) 現在の通学時間

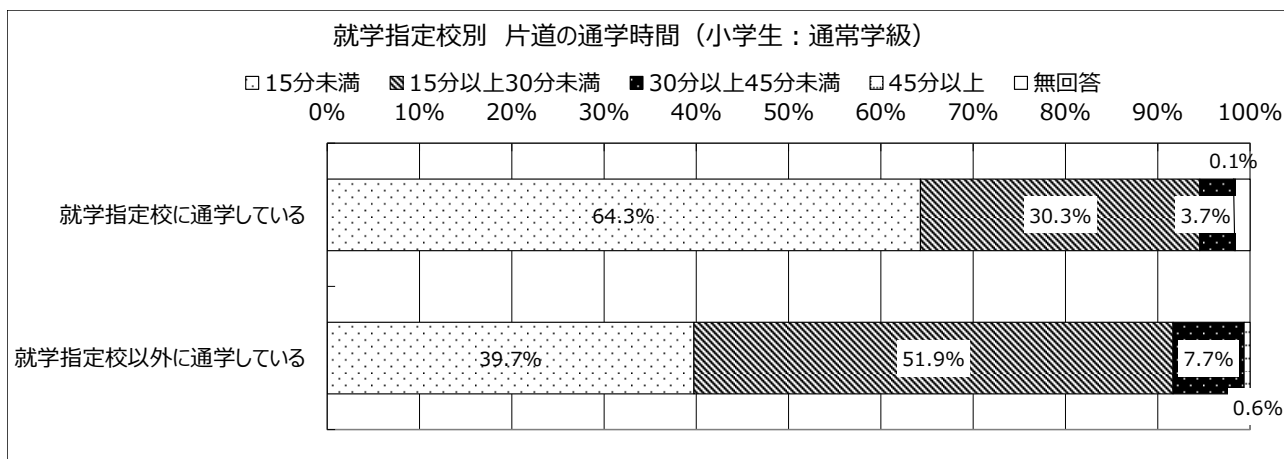
設問 お子さまの通学時間に○をつけてください。(保護者対象)

①現在の片道の通学時間



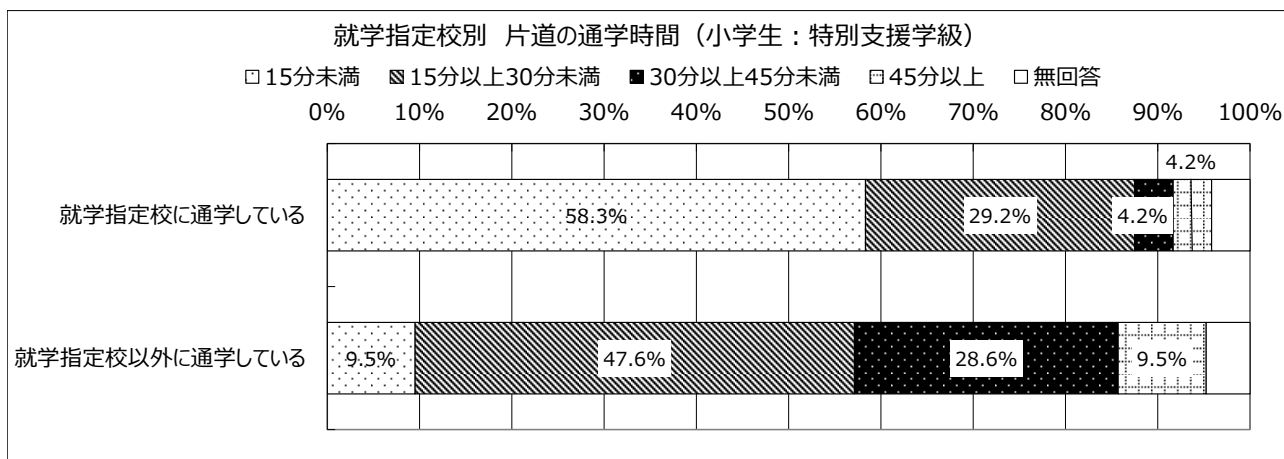
	全体		小学生		中学生	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
15分未満	911	53.6%	655	59.0%	256	43.5%
15分以上30分未満	637	37.5%	376	33.8%	261	44.3%
30分以上45分未満	101	5.9%	55	5.0%	46	7.8%
45分以上	11	0.6%	5	0.5%	6	1.0%
無回答	40	2.4%	20	1.8%	20	3.4%
計	1,700	100.0%	1,111	100.0%	589	100.0%

## ②就学指定校別 片道の通学時間（小学生：通常学級）



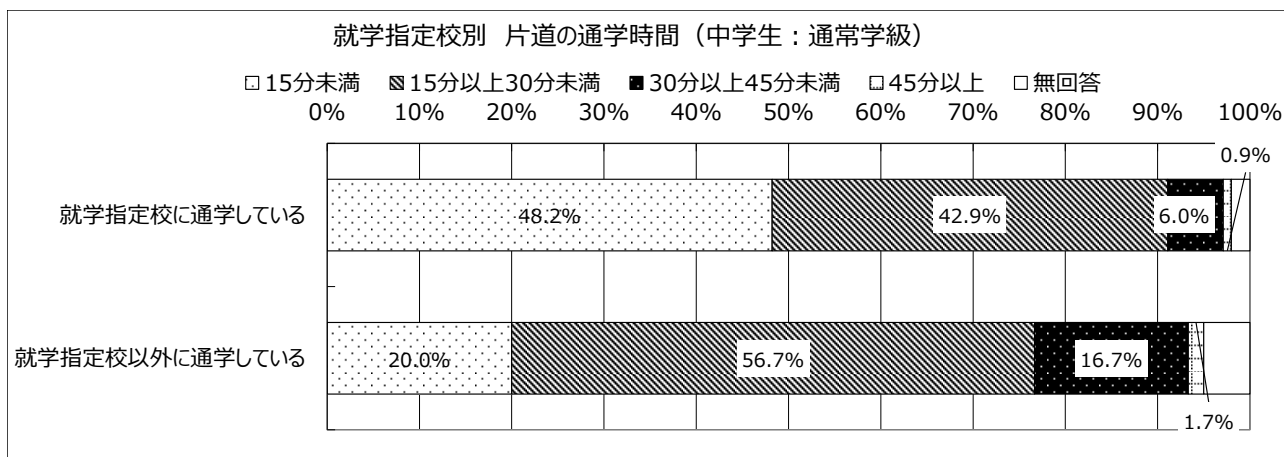
	就学指定校に通学している		就学指定校以外に通学している		わからない	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
15分未満	569	64.3%	62	39.7%	1	33.3%
15分以上30分未満	268	30.3%	81	51.9%	2	66.7%
30分以上45分未満	33	3.7%	12	7.7%	0	0.0%
45分以上	1	0.1%	1	0.6%	0	0.0%
無回答	14	1.6%	0	0.0%	0	0.0%
計	885	100.0%	156	100.0%	3	100.0%

## ③就学指定校別 片道の通学時間（小学生：特別支援学級）



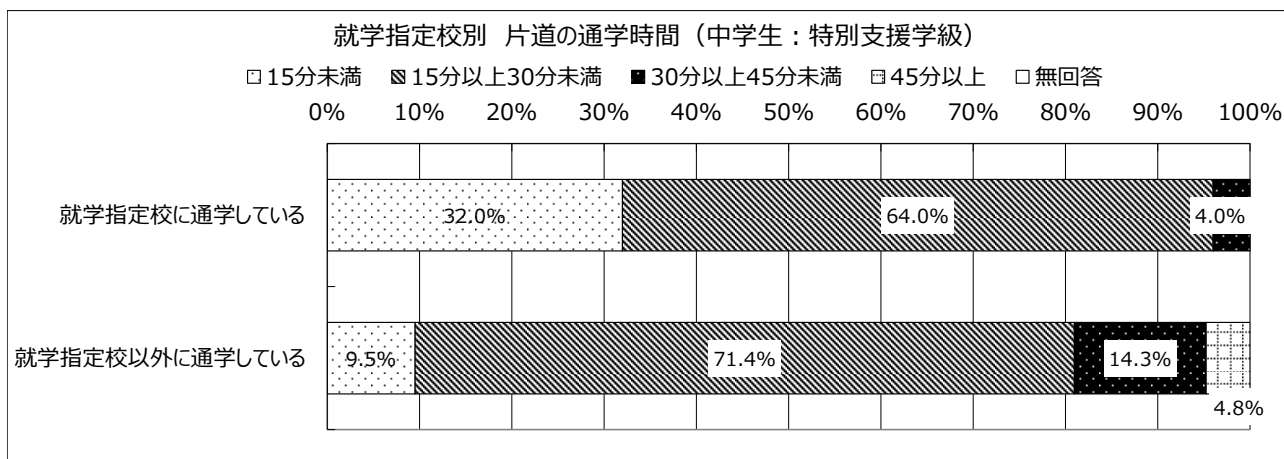
	就学指定校に通学している		就学指定校以外に通学している		わからない	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
15分未満	14	58.3%	2	9.5%	2	100.0%
15分以上30分未満	7	29.2%	10	47.6%	0	0.0%
30分以上45分未満	1	4.2%	6	28.6%	0	0.0%
45分以上	1	4.2%	2	9.5%	0	0.0%
無回答	1	4.2%	1	4.8%	0	0.0%
計	24	100.0%	21	100.0%	2	100.0%

④就学指定校別 片道の通学時間（中学生：通常学級）



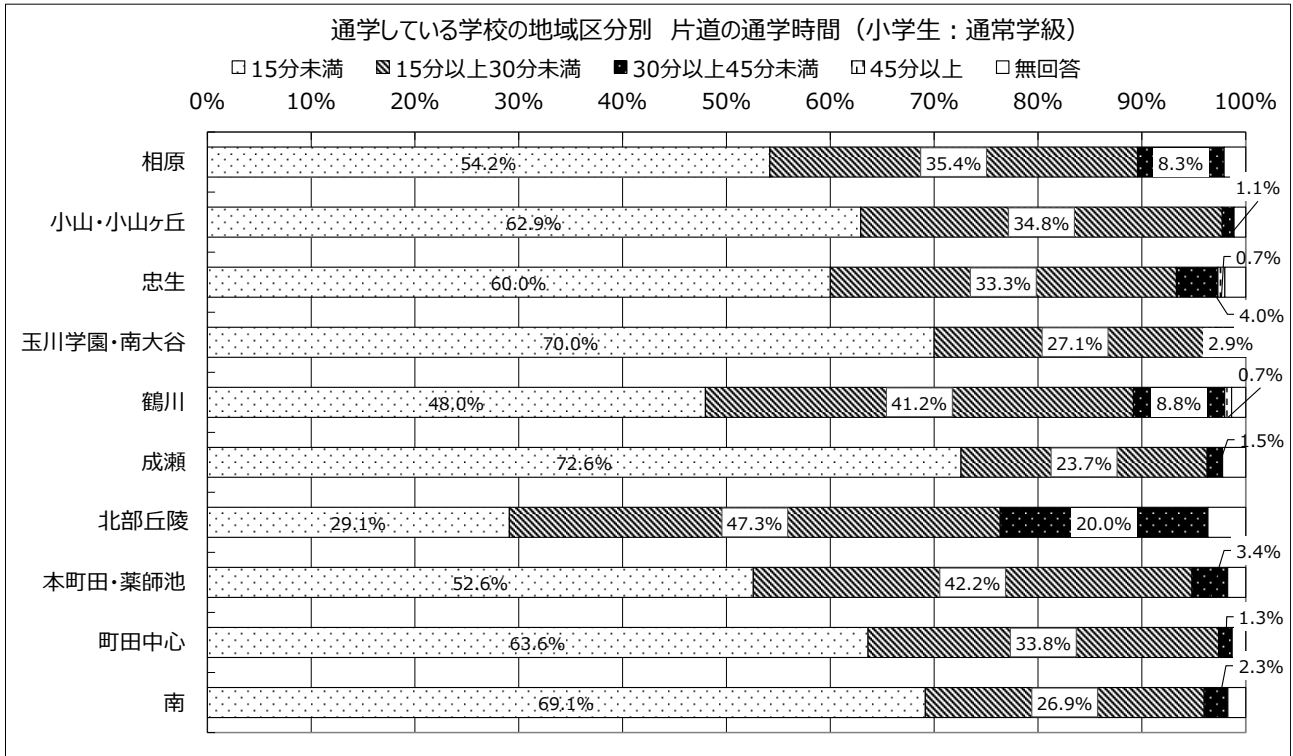
	就学指定校に通学している		就学指定校以外に通学している		わからない	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
15分未満	217	48.2%	12	20.0%	7	70.0%
15分以上30分未満	193	42.9%	34	56.7%	2	20.0%
30分以上45分未満	27	6.0%	10	16.7%	0	0.0%
45分以上	4	0.9%	1	1.7%	0	0.0%
無回答	9	2.0%	3	5.0%	1	10.0%
計	450	100.0%	60	100.0%	10	100.0%

⑤就学指定校別 片道の通学時間（中学生：特別支援学級）



	就学指定校に通学している		就学指定校以外に通学している		わからない	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
15分未満	8	32.0%	2	9.5%	0	0.0%
15分以上30分未満	16	64.0%	15	71.4%	0	0.0%
30分以上45分未満	1	4.0%	3	14.3%	1	100.0%
45分以上	0	0.0%	1	4.8%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	25	100.0%	21	100.0%	1	100.0%

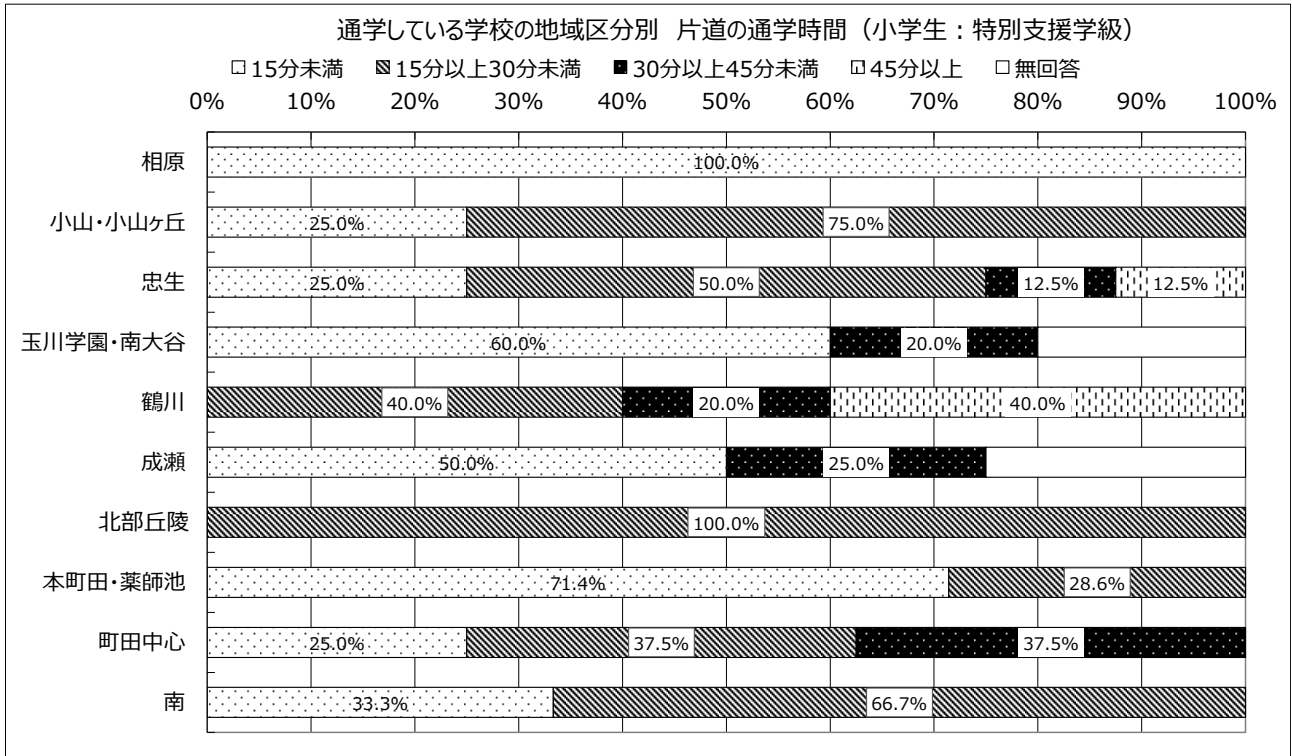
⑥地域区分別 片道の通学時間（小学生：通常学級）



	相原	小山・小山ヶ丘	忠生	玉川学園・南大谷	鶴川	成瀬	北部丘陵	本町田・薬師池	町田中心	南
15分未満	26	56	90	49	71	98	16	61	49	121
15分以上30分未満	17	31	50	19	61	32	26	49	26	47
30分以上45分未満	4	1	6	2	13	2	11	4	1	4
45分以上	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
無回答	1	1	3	0	2	3	2	2	1	3
計	48	89	150	70	148	135	55	116	77	175

	相原	小山・小山ヶ丘	忠生	玉川学園・南大谷	鶴川	成瀬	北部丘陵	本町田・薬師池	町田中心	南
15分未満	54.2%	62.9%	60.0%	70.0%	48.0%	72.6%	29.1%	52.6%	63.6%	69.1%
15分以上30分未満	35.4%	34.8%	33.3%	27.1%	41.2%	23.7%	47.3%	42.2%	33.8%	26.9%
30分以上45分未満	8.3%	1.1%	4.0%	2.9%	8.8%	1.5%	20.0%	3.4%	1.3%	2.3%
45分以上	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	2.1%	1.1%	2.0%	0.0%	1.4%	2.2%	3.6%	1.7%	1.3%	1.7%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑦地域区分別 片道の通学時間（小学生：特別支援学級）

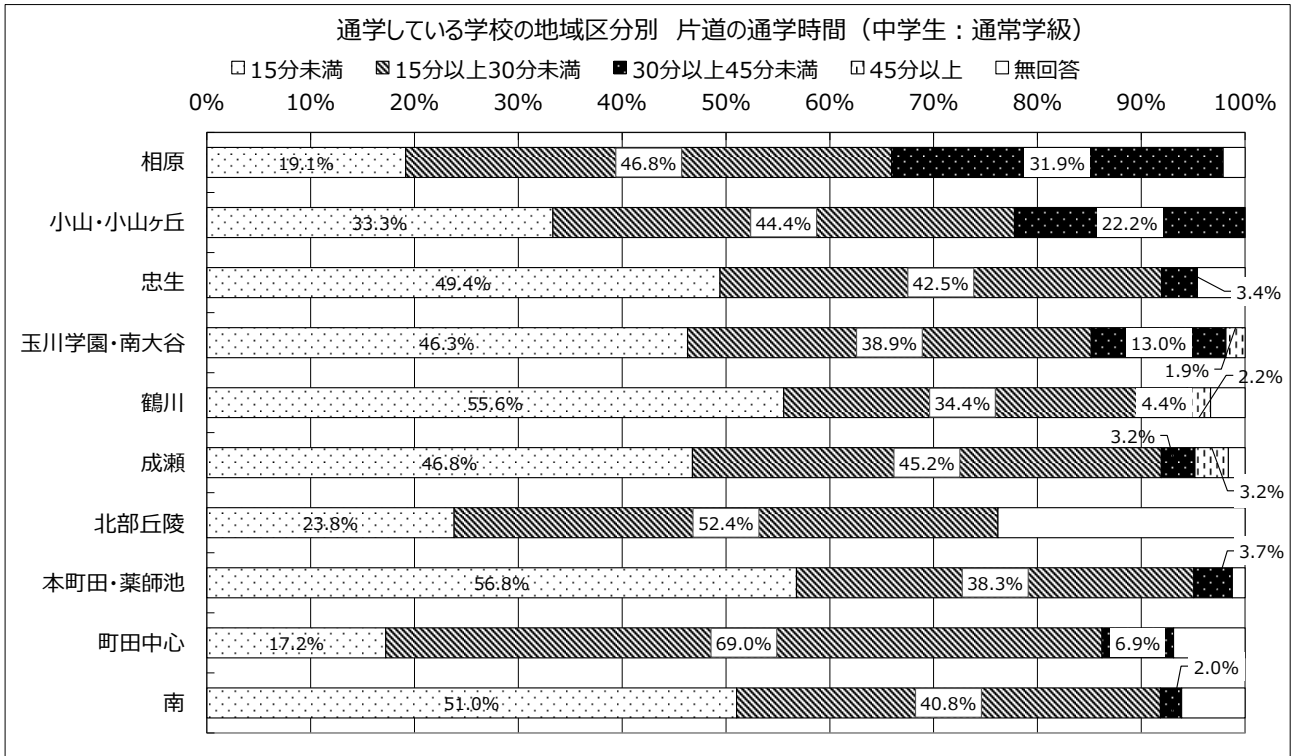


	相原	小山・小山ヶ丘	忠生	玉川学園・南大谷	鶴川	成瀬	北部丘陵	本町田・薬師池	町田中心	南
15分未満	2	1	2	3	0	2	0	5	2	1
15分以上30分未満	0	3	4	0	2	0	1	2	3	2
30分以上45分未満	0	0	1	1	1	1	0	0	3	0
45分以上	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0
無回答	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
計	2	4	8	5	5	4	1	7	8	3

	相原	小山・小山ヶ丘	忠生	玉川学園・南大谷	鶴川	成瀬	北部丘陵	本町田・薬師池	町田中心	南
15分未満	100.0%	25.0%	25.0%	60.0%	0.0%	50.0%	0.0%	71.4%	25.0%	33.3%
15分以上30分未満	0.0%	75.0%	50.0%	0.0%	40.0%	0.0%	100.0%	28.6%	37.5%	66.7%
30分以上45分未満	0.0%	0.0%	12.5%	20.0%	20.0%	25.0%	0.0%	0.0%	37.5%	0.0%
45分以上	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



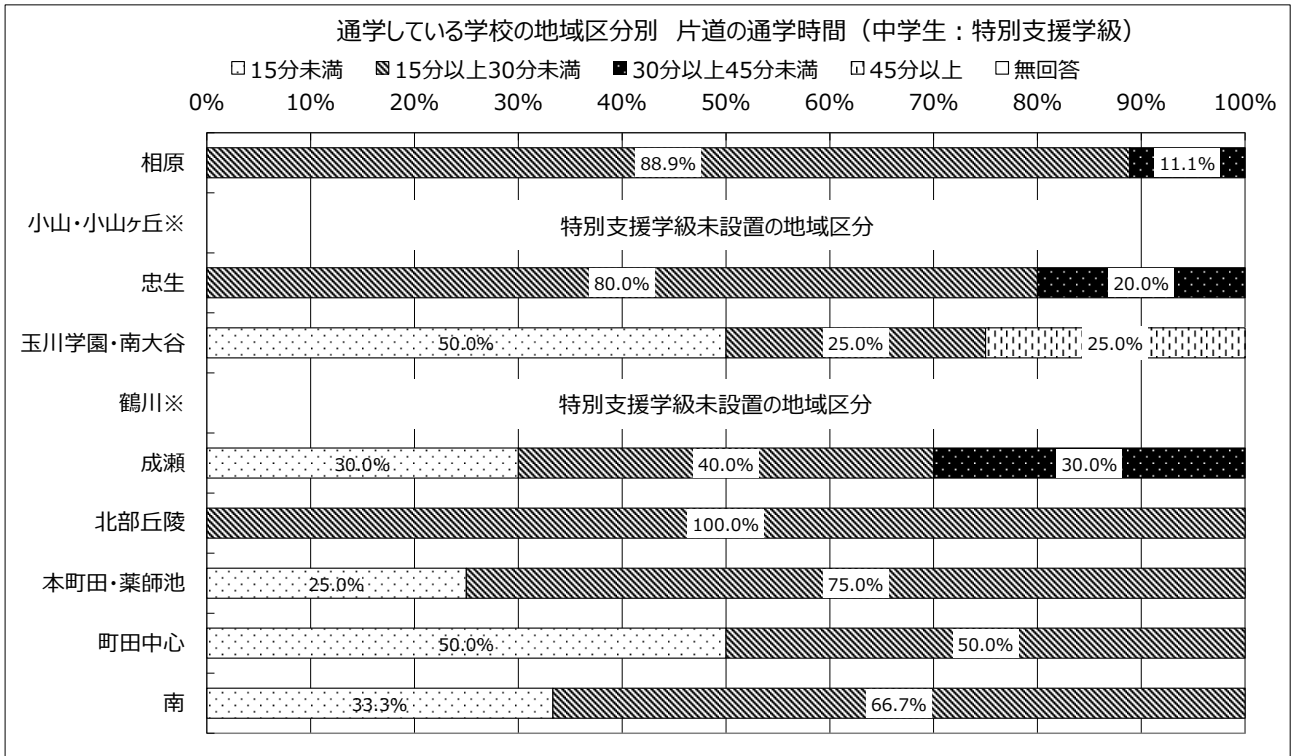
⑧地域区分別 片道の通学時間（中学生：通常学級）



	相原	小山・小山ヶ丘	忠生	玉川学園・南大谷	鶴川	成瀬	北部丘陵	本町田・薬師池	町田中心	南
15分未満	9	6	43	25	50	29	5	46	5	25
15分以上30分未満	22	8	37	21	31	28	11	31	20	20
30分以上45分未満	15	4	3	7	4	2	0	3	2	1
45分以上	0	0	0	1	2	2	0	0	0	0
無回答	1	0	4	0	3	1	5	1	2	3
計	47	18	87	54	90	62	21	81	29	49

	相原	小山・小山ヶ丘	忠生	玉川学園・南大谷	鶴川	成瀬	北部丘陵	本町田・薬師池	町田中心	南
15分未満	19.1%	33.3%	49.4%	46.3%	55.6%	46.8%	23.8%	56.8%	17.2%	51.0%
15分以上30分未満	46.8%	44.4%	42.5%	38.9%	34.4%	45.2%	52.4%	38.3%	69.0%	40.8%
30分以上45分未満	31.9%	22.2%	3.4%	13.0%	4.4%	3.2%	0.0%	3.7%	6.9%	2.0%
45分以上	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	2.2%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	2.1%	0.0%	4.6%	0.0%	3.3%	1.6%	23.8%	1.2%	6.9%	6.1%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

◎地域区分別 片道の通学時間（中学生：特別支援学級）



	相原	小山・小山ヶ丘※	忠生	玉川学園・南大谷	鶴川※	成瀬	北部丘陵	本町田・薬師池	町田中心	南
15分未満	0	0	0	2	0	3	0	2	1	3
15分以上30分未満	8	0	4	1	0	4	2	6	1	6
30分以上45分未満	1	0	1	0	0	3	0	0	0	0
45分以上	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	9	0	5	4	0	10	2	8	2	9

	相原	小山・小山ヶ丘	忠生	玉川学園・南大谷	鶴川	成瀬	北部丘陵	本町田・薬師池	町田中心	南
15分未満	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	30.0%	0.0%	25.0%	50.0%	33.3%
15分以上30分未満	88.9%	0.0%	80.0%	25.0%	0.0%	40.0%	100.0%	75.0%	50.0%	66.7%
30分以上45分未満	11.1%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
45分以上	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

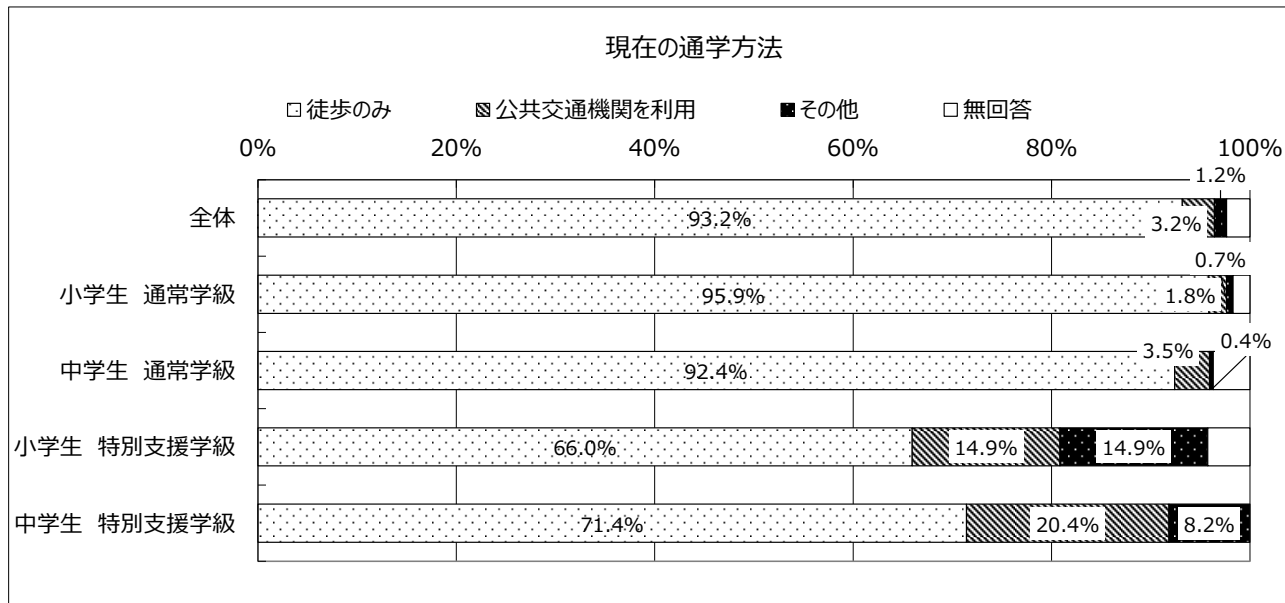
※地域区分に所在する中学校に特別支援学級が設置されていないため、回答数が0となっています。

(8) 現在の通学方法

**設問** お子さまの通学方法に○をつけてください。(保護者対象)

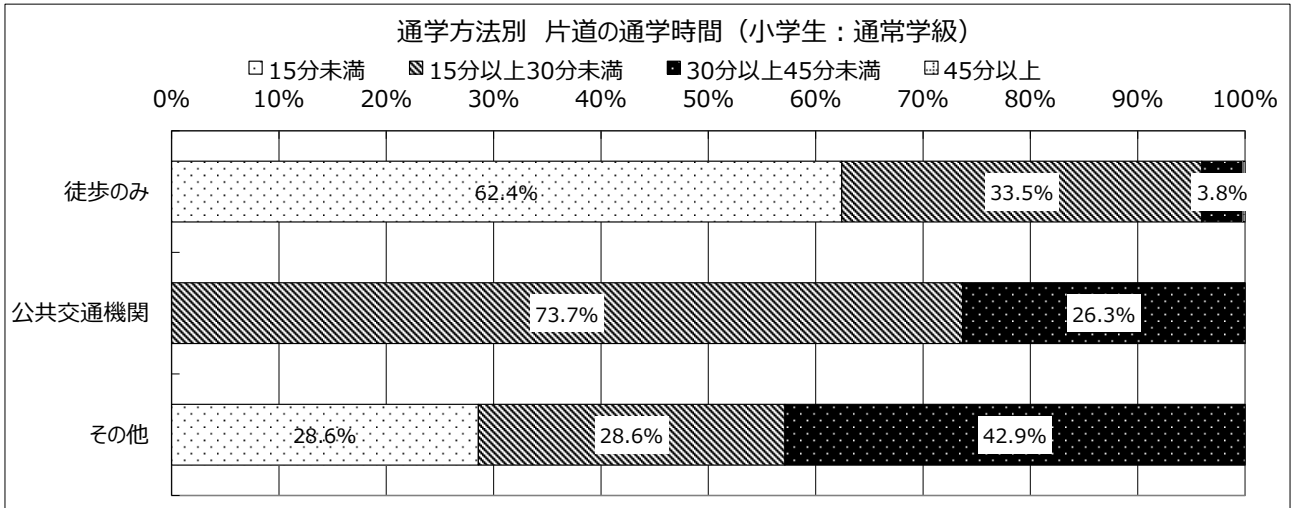
※①～⑤において「その他」を選択した方の回答(自由記述)は、「第3章 自由記述回答」のP81に掲載しています。

①現在の通学方法



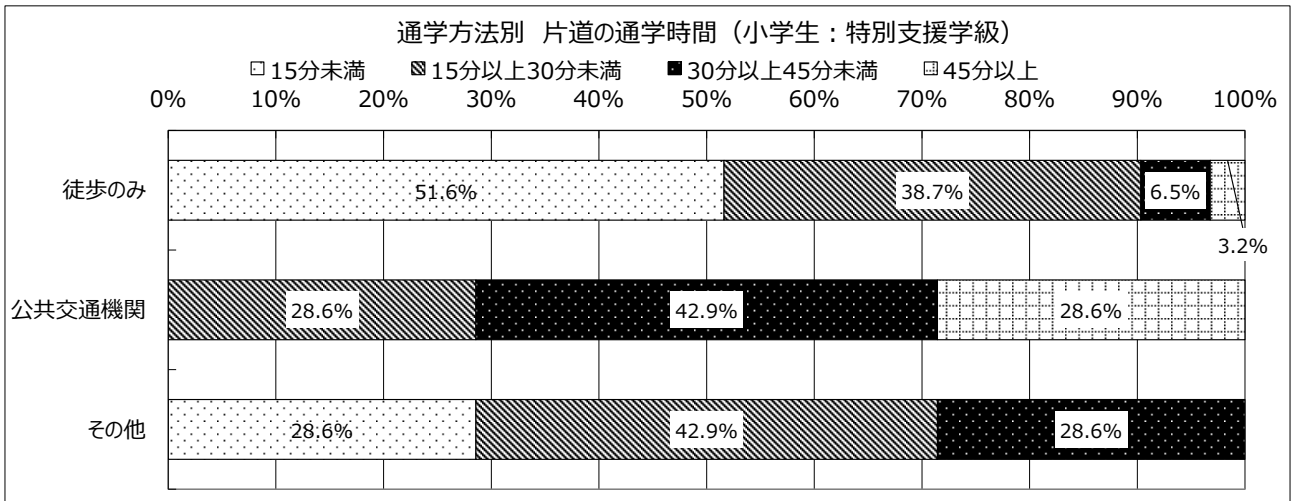
	全体		小学生 通常学級		中学生 通常学級		小学生 特別支援学級		中学生 特別支援学級	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
徒歩のみ	1,584	93.2%	1,019	95.9%	497	92.4%	31	66.0%	35	71.4%
公共交通機関を利用	55	3.2%	19	1.8%	19	3.5%	7	14.9%	10	20.4%
その他	21	1.2%	7	0.7%	2	0.4%	7	14.9%	4	8.2%
無回答	40	2.4%	18	1.7%	20	3.7%	2	4.3%	0	0.0%
計	1,700	100.0%	1,063	100.0%	538	100.0%	47	100.0%	49	100.0%

②通学方法別 片道の通学時間（小学生：通常学級）



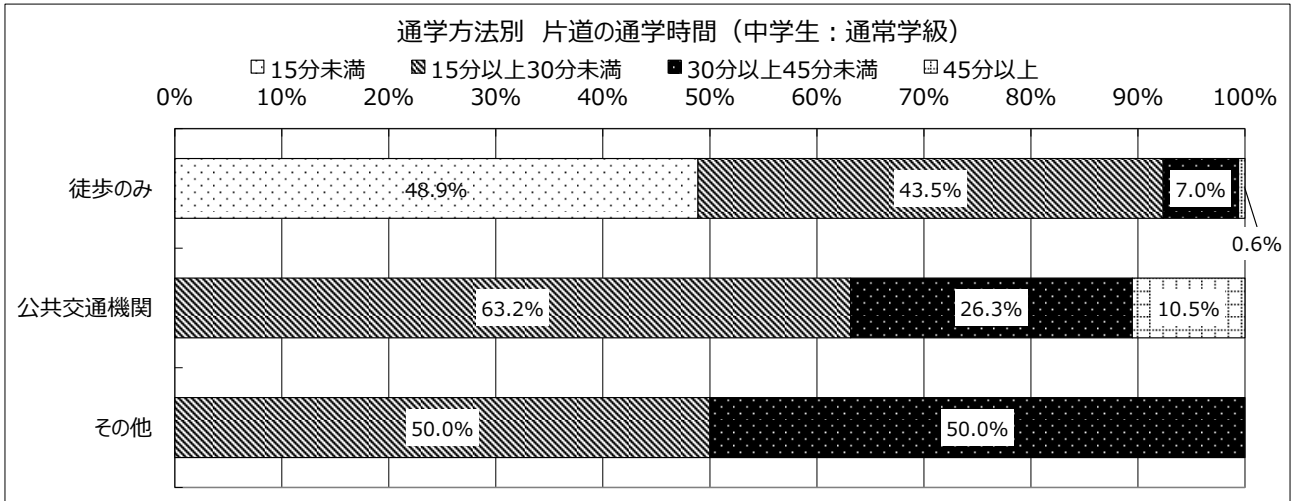
	徒歩のみ		公共交通機関		その他		無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
15分未満	635	62.4%	0	0.0%	2	28.6%	0	0.0%
15分以上30分未満	341	33.5%	14	73.7%	2	28.6%	0	0.0%
30分以上45分未満	39	3.8%	5	26.3%	3	42.9%	0	0.0%
45分以上	2	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	1,017	100.0%	19	100.0%	7	100.0%	0	0.0%

③通学方法別 片道の通学時間（小学生：特別支援学級）



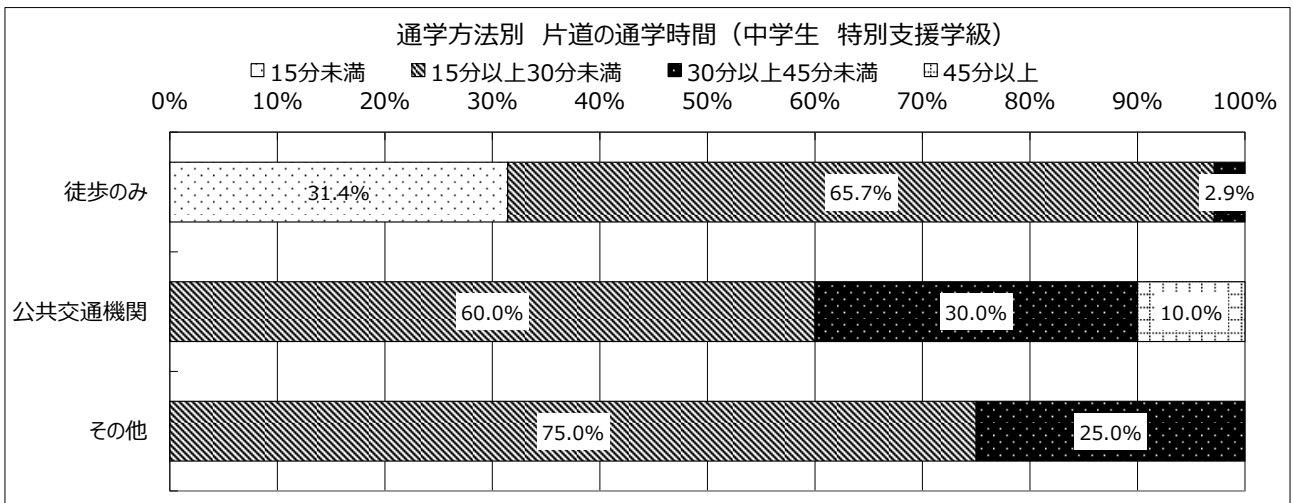
	徒歩のみ		公共交通機関		その他		無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
15分未満	16	51.6%	0	0.0%	2	28.6%	0	0.0%
15分以上30分未満	12	38.7%	2	28.6%	3	42.9%	0	0.0%
30分以上45分未満	2	6.5%	3	42.9%	2	28.6%	0	0.0%
45分以上	1	3.2%	2	28.6%	0	0.0%	0	0.0%
計	31	100.0%	7	100.0%	7	100.0%	0	0.0%

④通学方法別 片道の通学時間（中学生：通常学級）



	徒歩のみ		公共交通機関		その他		無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
15分未満	243	48.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
15分以上30分未満	216	43.5%	12	63.2%	1	50.0%	0	0.0%
30分以上45分未満	35	7.0%	5	26.3%	1	50.0%	0	0.0%
45分以上	3	0.6%	2	10.5%	0	0.0%	0	0.0%
計	497	100.0%	19	100.0%	2	100.0%	0	0.0%

⑤通学方法別 片道の通学時間（中学生：特別支援学級）



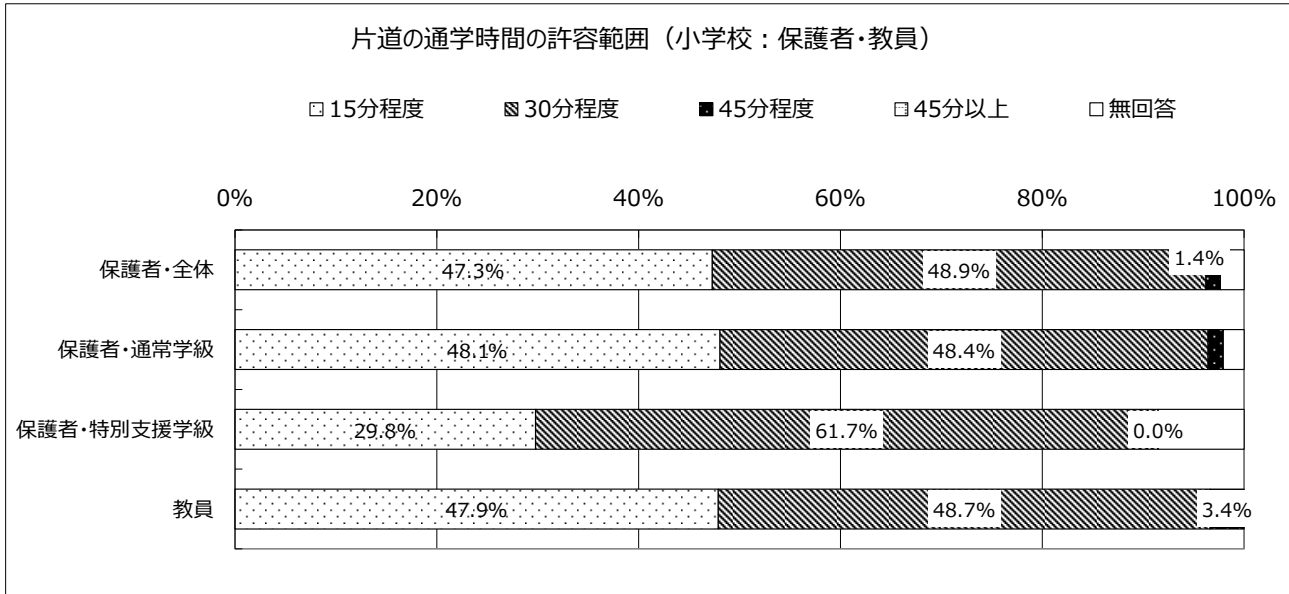
	徒歩のみ		公共交通機関		その他		無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
15分未満	11	31.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
15分以上30分未満	23	65.7%	6	60.0%	3	75.0%	0	0.0%
30分以上45分未満	1	2.9%	3	30.0%	1	25.0%	0	0.0%
45分以上	0	0.0%	1	10.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	35	100.0%	10	100.0%	4	100.0%	0	0.0%

(9) 片道の通学時間の許容範囲（小学校）

**設問** 小学生の片道の通学時間は、どのくらいの時間までが許容範囲だと思いますか。  
（保護者・教員対象）

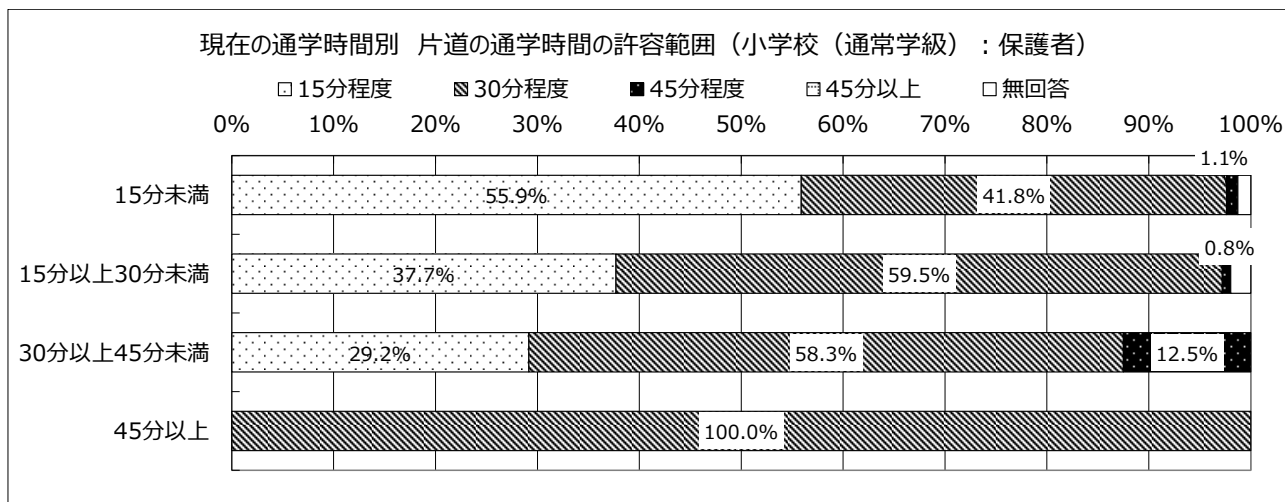
※①の「保護者全体」「教員」が片道の通学時間の許容範囲を選択した理由（小学校）は、「第3章 自由記述回答」のP82～92に掲載しています。

①片道の通学時間の許容範囲（小学校）



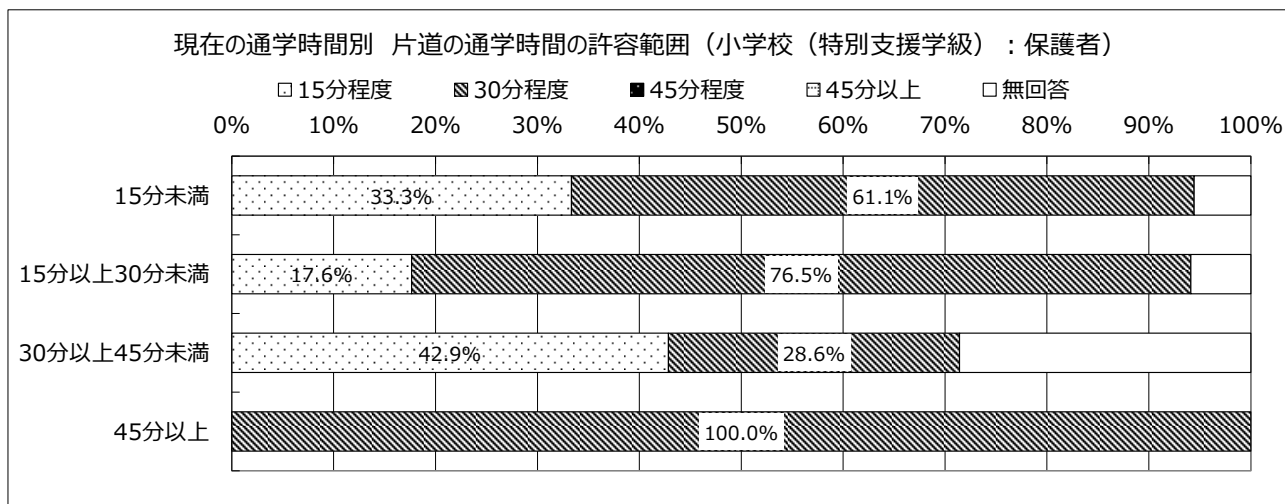
	保護者・全体		保護者・通常学級		保護者・特別支援学級		教員	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
15分程度	525	47.3%	511	48.1%	14	29.8%	57	47.9%
30分程度	543	48.9%	514	48.4%	29	61.7%	58	48.7%
45分程度	16	1.4%	16	1.5%	0	0.0%	4	3.4%
45分以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	26	2.3%	22	2.1%	4	8.5%	0	0.0%
計	1,110	100.0%	1,063	100.0%	47	100.0%	119	100.0%

②現在の通学時間別 片道の通学時間の許容範囲（小学校（通常学級）：保護者）



		現在の通学時間							
		15分未満		15分以上30分未満		30分以上45分未満		45分以上	
通学時間の許容範囲		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	15分程度	356	55.9%	135	37.7%	14	29.2%	0	0.0%
	30分程度	266	41.8%	213	59.5%	28	58.3%	2	100.0%
	45分程度	7	1.1%	3	0.8%	6	12.5%	0	0.0%
	45分以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	無回答	8	1.3%	7	2.0%	0	0.0%	0	0.0%
	計	637	100.0%	358	100.0%	48	100.0%	2	100.0%

③現在の通学時間別 片道の通学時間の許容範囲（小学校（特別支援学級）：保護者）



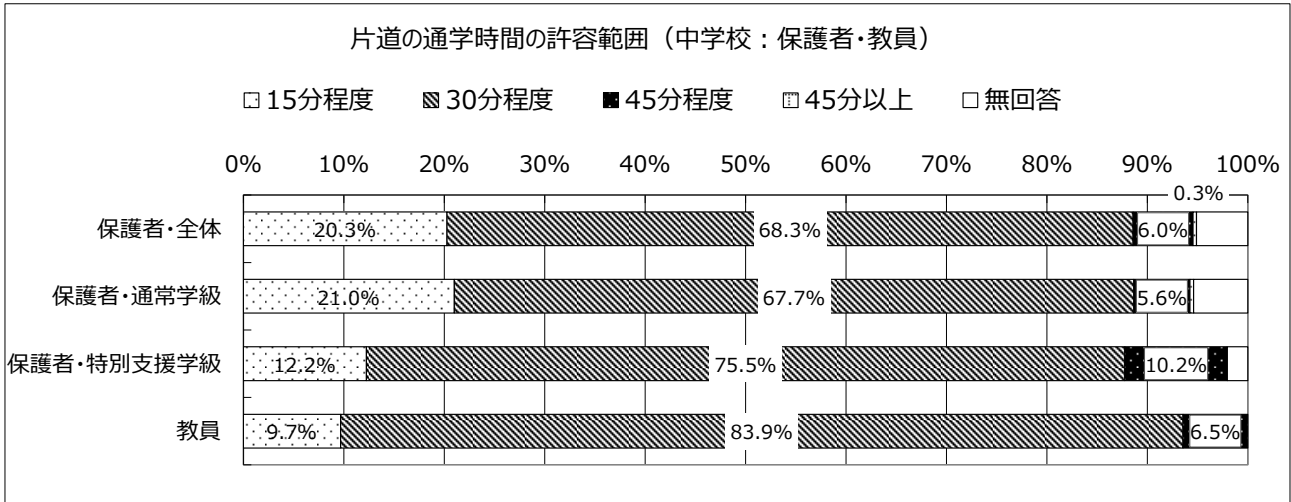
		現在の通学時間							
		15分未満		15分以上30分未満		30分以上45分未満		45分以上	
通学時間の許容範囲		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	15分程度	6	33.3%	3	17.6%	3	42.9%	0	0.0%
	30分程度	11	61.1%	13	76.5%	2	28.6%	3	100.0%
	45分程度	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	45分以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	無回答	1	5.6%	1	5.9%	2	28.6%	0	0.0%
	計	18	100.0%	17	100.0%	7	100.0%	3	100.0%

(10) 片道の通学時間の許容範囲（中学校）

**設問** 中学生の片道の通学時間は、どのくらいの時間までが許容範囲だと思いますか。  
（保護者・教員対象）

※①の「保護者全体」「教員」が片道の通学時間の許容範囲を選択した理由（中学校）は、「第3章 自由記述回答」のP93～97に掲載しています。

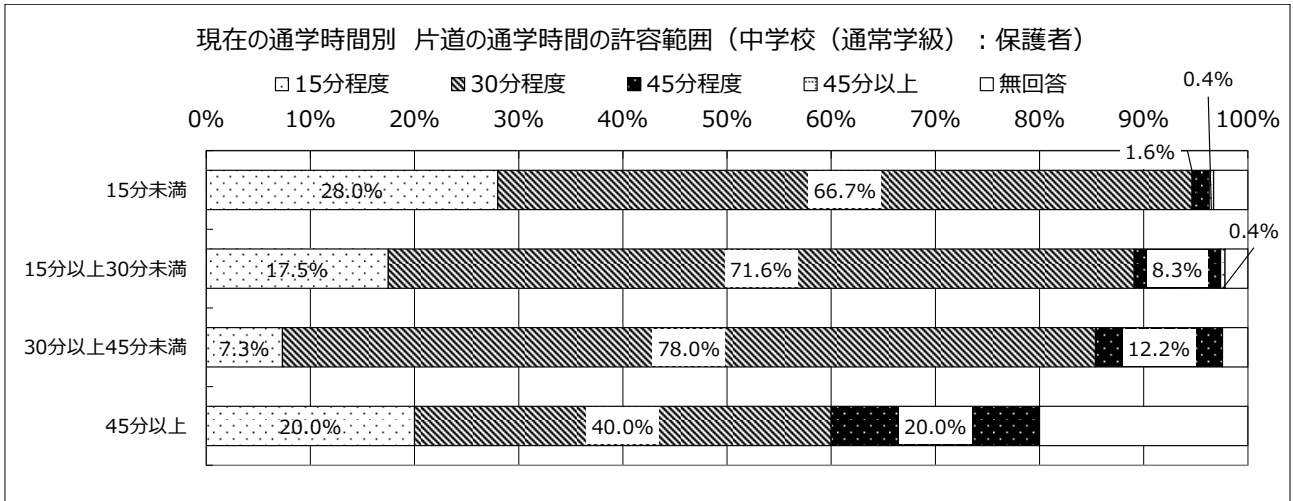
①片道の通学時間の許容範囲（中学校）



	保護者・全体		保護者・通常学級		保護者・特別支援学級		教員	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
15分程度	119	20.3%	113	21.0%	6	12.2%	6	9.7%
30分程度	401	68.3%	364	67.7%	37	75.5%	52	83.9%
45分程度	35	6.0%	30	5.6%	5	10.2%	4	6.5%
45分以上	2	0.3%	2	0.4%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	30	5.1%	29	5.4%	1	2.0%	0	0.0%
計	587	100.0%	538	100.0%	49	100.0%	62	100.0%

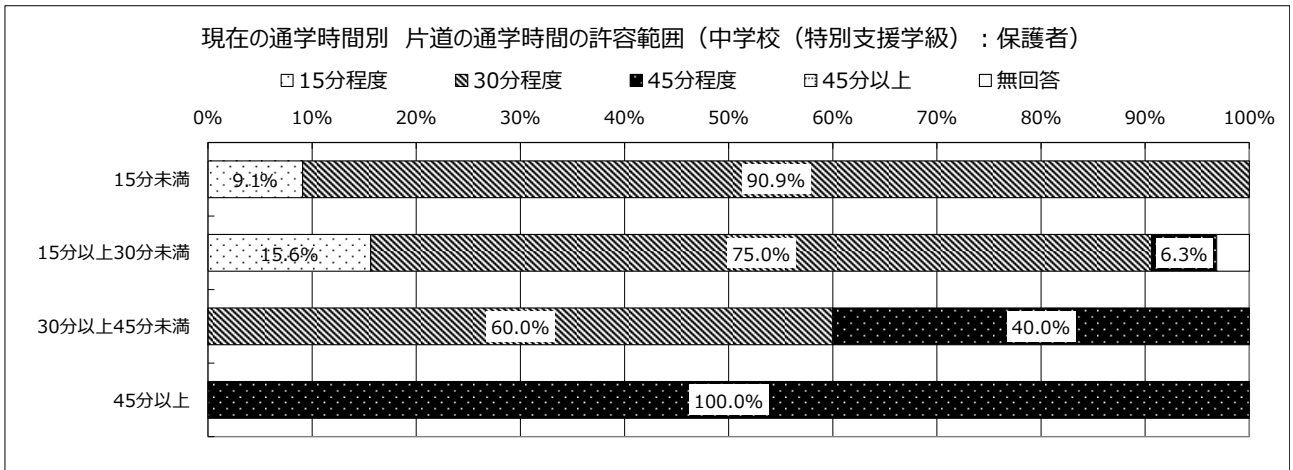


②現在の通学時間別 片道の通学時間の許容範囲（中学校（通常学級）：保護者）



		現在の通学時間							
		15分未満		15分以上30分未満		30分以上45分未満		45分以上	
通学時間の許容範囲		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	15分程度	68	28.0%	40	17.5%	3	7.3%	1	20.0%
	30分程度	162	66.7%	164	71.6%	32	78.0%	2	40.0%
	45分程度	4	1.6%	19	8.3%	5	12.2%	1	20.0%
	45分以上	1	0.4%	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%
	無回答	8	3.3%	5	2.2%	1	2.4%	1	20.0%
計	243	100.0%	229	100.0%	41	100.0%	5	100.0%	

③現在の通学時間別 片道の通学時間の許容範囲（中学校（特別支援学級）：保護者）



		現在の通学時間							
		15分未満		15分以上30分未満		30分以上45分未満		45分以上	
通学時間の許容範囲		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	15分程度	1	9.1%	5	15.6%	0	0.0%	0	0.0%
	30分程度	10	90.9%	24	75.0%	3	60.0%	0	0.0%
	45分程度	0	0.0%	2	6.3%	2	40.0%	1	100.0%
	45分以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	無回答	0	0.0%	1	3.1%	0	0.0%	0	0.0%
計	11	100.0%	32	100.0%	5	100.0%	1	100.0%	

(11) 通学時間の許容範囲で通学するために必要な配慮

**設問** 許容できる通学時間の範囲で子どもたちが通学するために、どのような配慮が必要だと思いますか。(保護者・教員対象) ※複数選択可

※①②の「保護者(小学校または中学校全体)」及び③「教員」のうち、「その他」を選択した方の回答(自由記述)は、「第3章 自由記述回答」のP98~99に掲載しています。

①保護者(小学校)

ア 保護者(小学校全体)

許容範囲で通学するために必要な配慮	回答数	%
住所から近い場所にある学校への通学を認める	821	74.0%
公共交通機関(バスなど)の利用を認める	379	34.1%
スクールバスを運行する	270	24.3%
自転車の利用を認める	146	13.2%
徒歩で構わない	309	27.8%
その他	39	3.5%
回答者数(保護者(小学校全体))	1,110	

イ 保護者(小学校:通常学級)

許容範囲で通学するために必要な配慮	回答数	%
住所から近い場所にある学校への通学を認める	790	74.3%
公共交通機関(バスなど)の利用を認める	351	33.0%
スクールバスを運行する	254	23.9%
自転車の利用を認める	142	13.4%
徒歩で構わない	296	27.8%
その他	36	3.4%
回答者数(保護者(小学校:通常学級))	1,063	

ウ 保護者(小学校:特別支援学級)

許容範囲で通学するために必要な配慮	回答数	%
住所から近い場所にある学校への通学を認める	31	66.0%
公共交通機関(バスなど)の利用を認める	28	59.6%
スクールバスを運行する	16	34.0%
自転車の利用を認める	4	8.5%
徒歩で構わない	13	27.7%
その他	3	6.4%
回答者数(保護者(小学校:特別支援学級))	47	

②保護者（中学校）

ア 保護者（中学校全体）

許容範囲で通学するために必要な配慮	回答数	%
住所から近い場所にある学校への通学を認める	407	69.3%
公共交通機関（バスなど）の利用を認める	271	46.2%
スクールバスを運行する	105	17.9%
自転車の利用を認める	191	32.5%
徒歩で構わない	130	22.1%
その他	11	1.9%
回答者数（保護者（中学校全体））	587	

イ 保護者（中学校：通常学級）

許容範囲で通学するために必要な配慮	回答数	%
住所から近い場所にある学校への通学を認める	374	69.5%
公共交通機関（バスなど）の利用を認める	241	44.8%
スクールバスを運行する	95	17.7%
自転車の利用を認める	179	33.3%
徒歩で構わない	121	22.5%
その他	9	1.7%
回答者数（保護者（中学校：通常学級））	538	

ウ 保護者（中学校：特別支援学級）

許容範囲で通学するために必要な配慮	回答数	%
住所から近い場所にある学校への通学を認める	33	67.3%
公共交通機関（バスなど）の利用を認める	30	61.2%
スクールバスを運行する	10	20.4%
自転車の利用を認める	12	24.5%
徒歩で構わない	9	18.4%
その他	2	4.1%
回答者数（保護者（中学校：特別支援学級））	49	

### ③教員

#### ア 教員（小学校）

許容範囲で通学するために必要な配慮	回答数	%
住所から近い場所にある学校への通学を認める	109	91.6%
公共交通機関（バスなど）の利用を認める	49	41.2%
スクールバスを運行する	19	16.0%
自転車の利用を認める	2	1.7%
徒歩で構わない	44	37.0%
その他	3	2.5%
回答者数（教員・小学校）	119	

#### イ 教員（中学校）

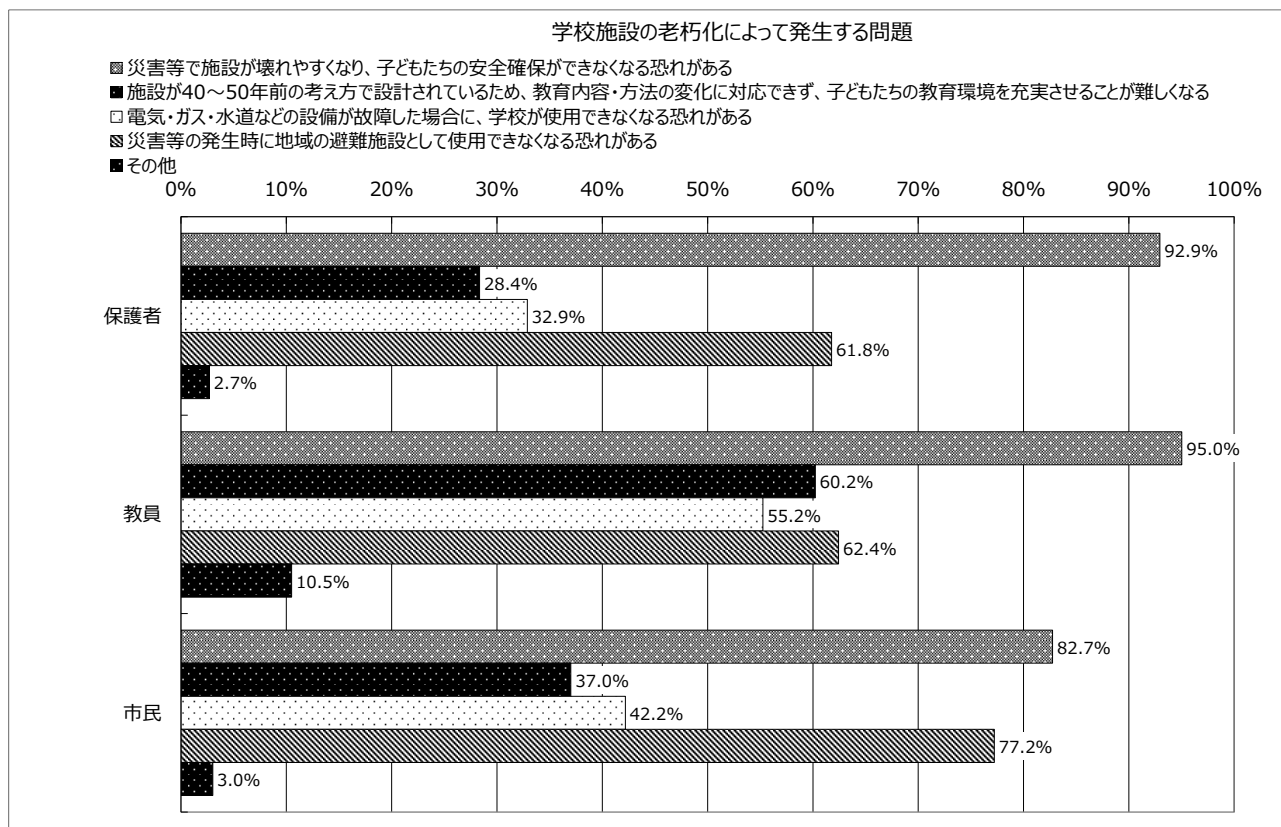
許容範囲で通学するために必要な配慮	回答数	%
住所から近い場所にある学校への通学を認める	60	96.8%
公共交通機関（バスなど）の利用を認める	35	56.5%
スクールバスを運行する	11	17.7%
自転車の利用を認める	7	11.3%
徒歩で構わない	19	30.6%
その他	10	16.1%
回答者数（教員・中学校）	62	

(12) 学校施設の老朽化によって発生する問題

**設問** 町田市为学校施設の老朽化が進行しています。学校施設が老朽化によって発生する問題のうち、重要な問題は何だと思いませんか。

(保護者・教員・市民対象) ※複数選択可

※「その他」を選択した方の回答(自由記述)は、「第3章 自由記述回答」のP100~102に掲載しています。

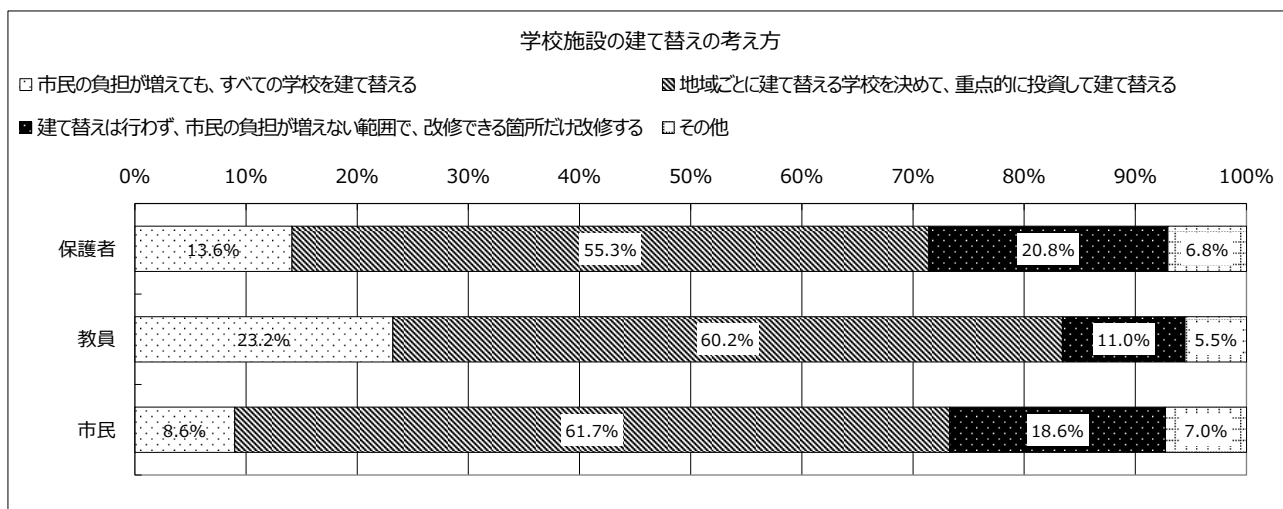


	保護者		教員		市民	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
災害等で施設が壊れやすくなり、子どもたちの安全確保ができなくなる恐れがある	1,580	92.9%	172	95.0%	959	82.7%
施設が40~50年前の考え方で設計されているため、教育内容・方法の変化に対応できず、子どもたちの教育環境を充実させることが難しくなる	482	28.4%	109	60.2%	429	37.0%
電気・ガス・水道などの設備が故障した場合に、学校が使用できなくなる恐れがある	559	32.9%	100	55.2%	489	42.2%
災害等の発生時に地域の避難施設として使用できなくなる恐れがある	1,050	61.8%	113	62.4%	895	77.2%
その他	46	2.7%	19	10.5%	35	3.0%
回答者数	1,700		181		1,159	

### (13) 学校施設の建て替えの考え方

**設問** 少子化と学校施設の老朽化が進行している状況において、限られた財源の中で学校施設の安全を確保するとともに、未来の教育活動に対応できるよう教育環境を充実させていくためには、どのような考え方で建て替えを進める必要があると思いますか。(保護者・教員・市民対象)

※「その他」を選択した方の回答(自由記述)は、「第3章 自由記述回答」のP103~110に掲載しています。



	保護者		教員		市民	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
市民の負担が増えても、すべての学校を建て替える	232	13.6%	42	23.2%	100	8.6%
地域ごとに建て替える学校を決めて、重点的に投資して建て替える	940	55.3%	109	60.2%	715	61.7%
建て替えは行わず、市民の負担が増えない範囲で、改修できる箇所だけ改修する	353	20.8%	20	11.0%	216	18.6%
その他	116	6.8%	10	5.5%	81	7.0%
無回答	59	3.5%	0	0.0%	47	4.1%
計	1,700	100.0%	181	100.0%	1,159	100.0%

(14) 学校統廃合を含めた通学区域の見直しを検討するうえでの配慮

**設問** 少子化による児童・生徒数の減少や学校施設の老朽化に対応するために、学校統廃合を含めた通学区域の見直しについて、審議会を設置して検討することを予定しています。  
検討するうえで、子どもの教育活動や通学などの視点から配慮する必要があることは何だと思えますか。(保護者・教員・市民対象)

この設問の回答は自由記述です。

自由記述の回答内容は「第3章 自由記述回答」をご覧ください。

保護者回答：P111～P164（総件数 808 件）

教員回答：P165～P171（総件数 144 件）

市民回答：P172～P215（総件数 668 件）

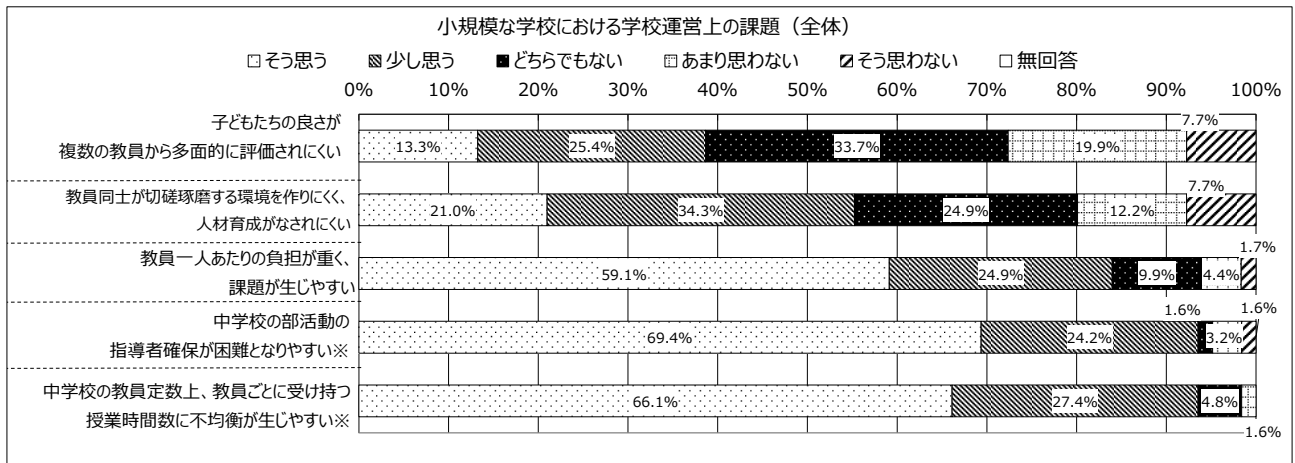
### 3. 教員のみ対象とした設問

#### (1) 小規模な学校における学校運営上の課題

**設問** 小規模な学校において教員が少なくなることによる学校運営上の課題について、あなたの考えにあてはまるものを選択してください。（教員対象）

※①～⑥に掲載している調査項目以外の学校運営上の課題を自由記述で回答いただいた内容は、「第3章 自由記述回答」のP63に掲載しています。

#### ①小規模な学校における学校運営上の課題（小・中学校全体）



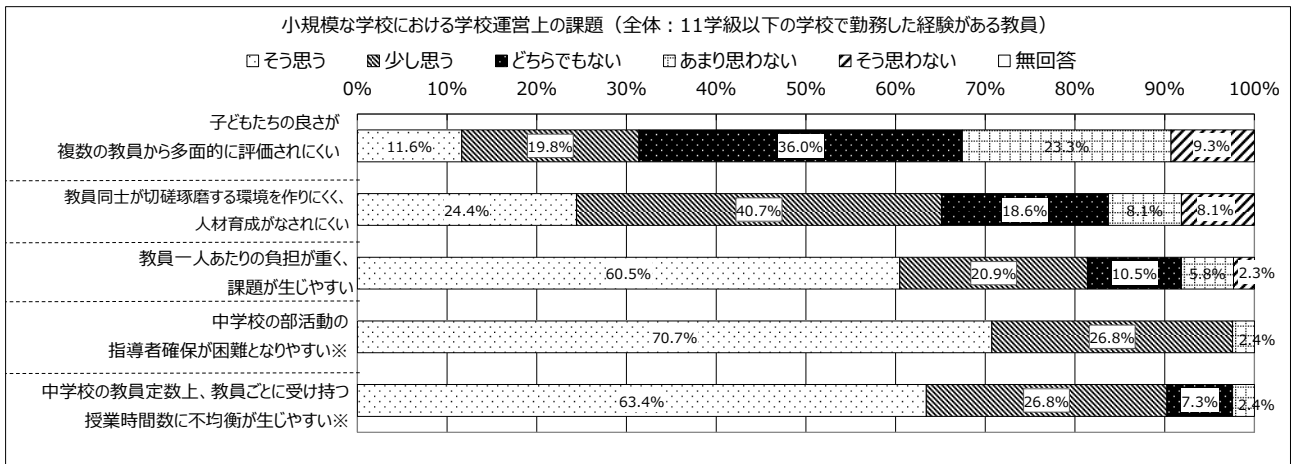
	子どもたちの良さが複数の教員から多面的に評価されにくい		教員同士が切磋琢磨する環境を作り、人材育成がなされにくい（学年会や教科会等が成立しない）		教員一人あたりの校務負担や学校行事に関する負担が重く、課題が生じやすい		中学校の部活動の指導者確保が困難となりやすい※		中学校の教員定数上、教員ごとに受け持つ授業時間数に不均衡が生じやすい※	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	24	13.3%	38	21.0%	107	59.1%	43	69.4%	41	66.1%
少し思う	46	25.4%	62	34.3%	45	24.9%	15	24.2%	17	27.4%
どちらでもない	61	33.7%	45	24.9%	18	9.9%	1	1.6%	3	4.8%
あまり思わない	36	19.9%	22	12.2%	8	4.4%	2	3.2%	1	1.6%
そう思わない	14	7.7%	14	7.7%	3	1.7%	1	1.6%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	181	100.0%	181	100.0%	181	100.0%	62	100.0%	62	100.0%

※の設問は、中学校の教員のみが調査対象者となっている調査項目です。



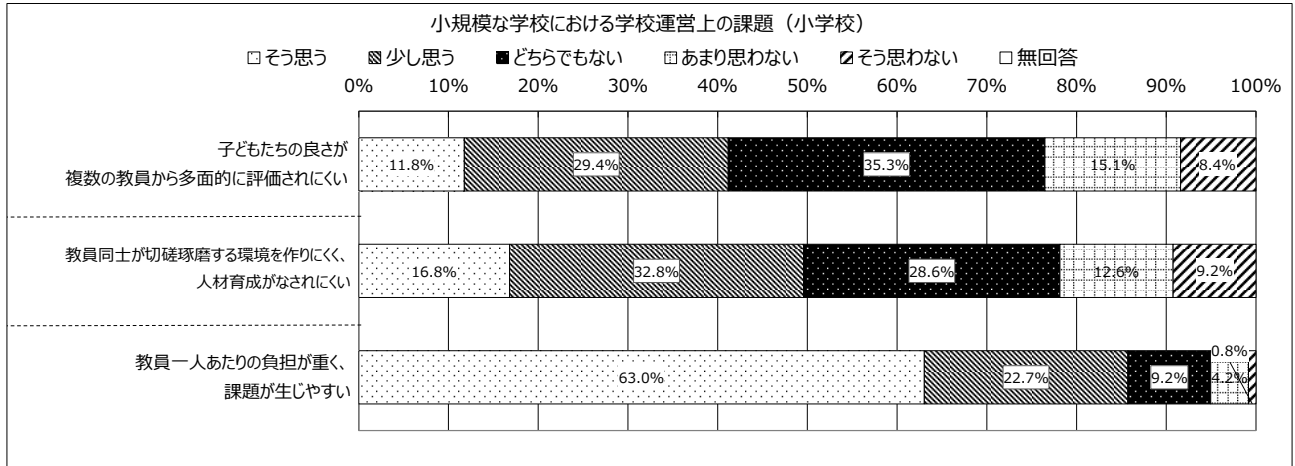
## ②小規模な学校における学校運営上の課題

(小・中学校全体：うち 11 学級以下の学校で勤務した経験がある教員)



	子どもたちの良さが複数の教員から多面的に評価されにくい		教員同士が切磋琢磨する環境を作りにくく、指導技術の相互伝達（人材育成）がなされにくい（学年会や教科会等が成立しない）		教員一人あたりの校務負担や学校行事に関する負担が重く、課題が生じやすい		中学校の部活動の指導者確保が困難となりやすい※		中学校の教員定数上、教員ごとに受け持つ授業時間数に不均衡が生じやすい※	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	10	11.6%	21	24.4%	52	60.5%	29	70.7%	26	63.4%
少し思う	17	19.8%	35	40.7%	18	20.9%	11	26.8%	11	26.8%
どちらでもない	31	36.0%	16	18.6%	9	10.5%	0	0.0%	3	7.3%
あまり思わない	20	23.3%	7	8.1%	5	5.8%	1	2.4%	1	2.4%
そう思わない	8	9.3%	7	8.1%	2	2.3%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	86	100.0%	86	100.0%	86	100.0%	41	100.0%	41	100.0%

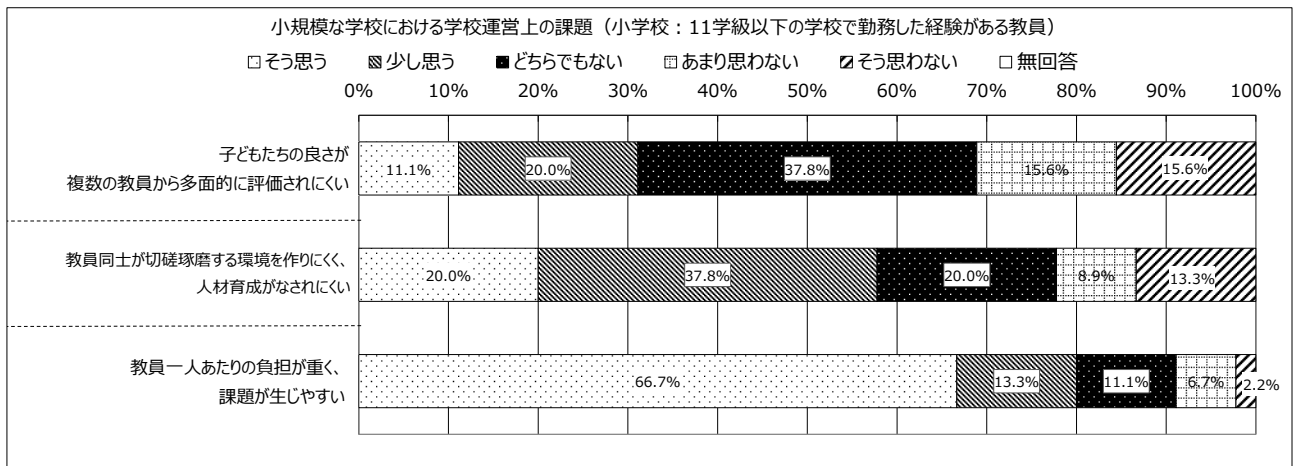
### ③小規模な学校における学校運営上の課題（小学校）



	子どもたちの良さが複数の教員から多面的に評価されにくい		教員同士が切磋琢磨する環境を作りにくく、指導技術の相互伝達（人材育成）がなされにくい（学年会や教科会等が成立しない）		教員一人あたりの校務負担や学校行事に関する負担が重く、課題が生じやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	14	11.8%	20	16.8%	75	63.0%
少し思う	35	29.4%	39	32.8%	27	22.7%
どちらでもない	42	35.3%	34	28.6%	11	9.2%
あまり思わない	18	15.1%	15	12.6%	5	4.2%
そう思わない	10	8.4%	11	9.2%	1	0.8%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	119	100.0%	119	100.0%	119	100.0%

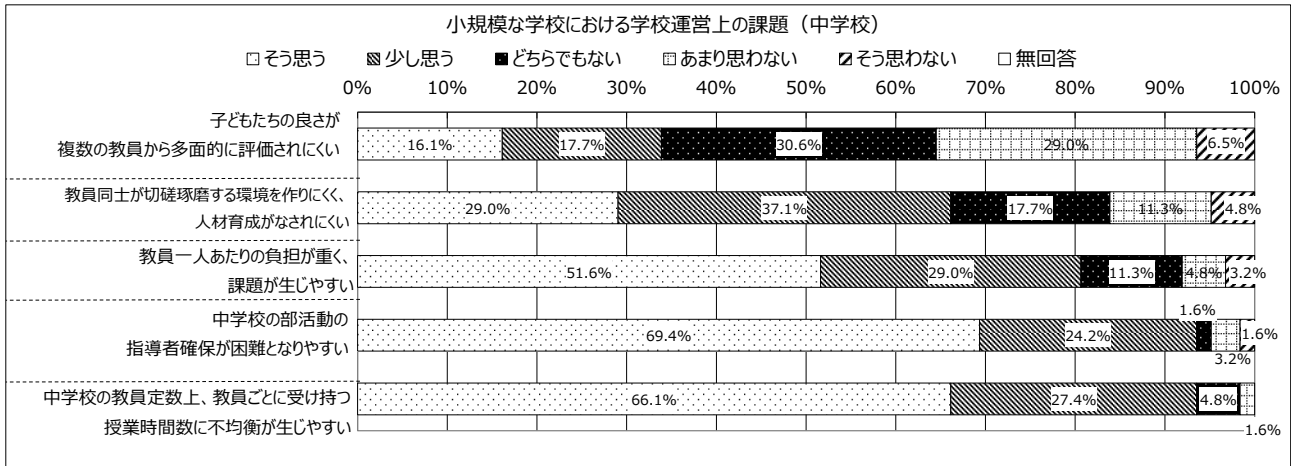
### ④小規模な学校における学校運営上の課題

（小学校：うち 11 学級以下の学校で勤務した経験がある教員）



	子どもたちの良さが複数の教員から多面的に評価されにくい		教員同士が切磋琢磨する環境を作りにくく、指導技術の相互伝達（人材育成）がなされにくい（学年会や教科会等が成立しない）		教員一人あたりの校務負担や学校行事に関する負担が重く、課題が生じやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	5	11.1%	9	20.0%	30	66.7%
少し思う	9	20.0%	17	37.8%	6	13.3%
どちらでもない	17	37.8%	9	20.0%	5	11.1%
あまり思わない	7	15.6%	4	8.9%	3	6.7%
そう思わない	7	15.6%	6	13.3%	1	2.2%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	45	100.0%	45	100.0%	45	100.0%

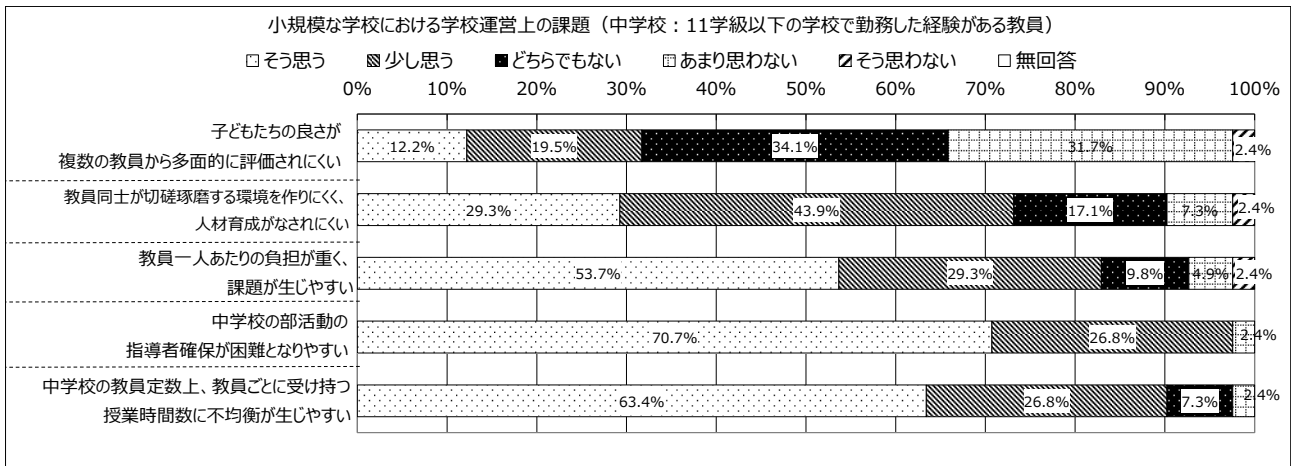
### ⑤小規模な学校における学校運営上の課題（中学校）



	子どもたちの良さが複数の教員から多面的に評価されにくい		教員同士が切磋琢磨する環境を作りにくく、指導技術の相互伝達（人材育成）がなされにくい（学年会や教科会等が成立しない）		教員一人あたりの校務負担や学校行事に関する負担が重く、課題が生じやすい		中学校の部活動の指導者確保が困難となりやすい		中学校の教員定数上、教員ごとに受け持つ授業時間数に不均衡が生じやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	10	16.1%	18	29.0%	32	51.6%	43	69.4%	41	66.1%
少し思う	11	17.7%	23	37.1%	18	29.0%	15	24.2%	17	27.4%
どちらでもない	19	30.6%	11	17.7%	7	11.3%	1	1.6%	3	4.8%
あまり思わない	18	29.0%	7	11.3%	3	4.8%	2	3.2%	1	1.6%
そう思わない	4	6.5%	3	4.8%	2	3.2%	1	1.6%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	62	100.0%	62	100.0%	62	100.0%	62	100.0%	62	100.0%

### ⑥小規模な学校における学校運営上の課題

（中学校：うち 11 学級以下の学校で勤務した経験がある教員）

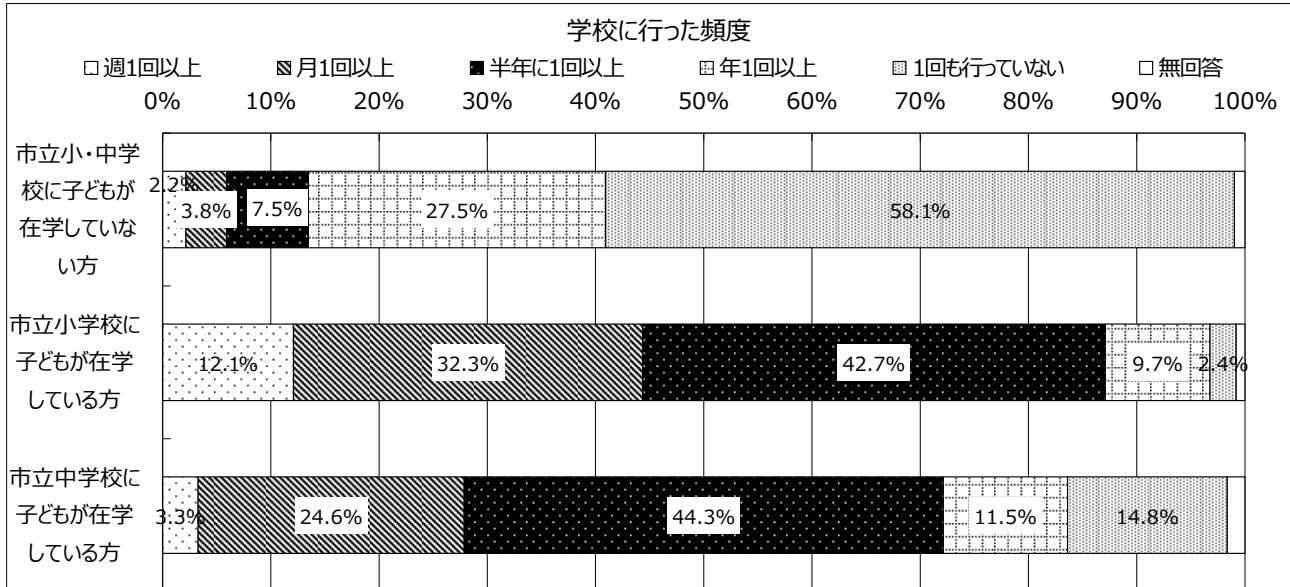


	子どもたちの良さが複数の教員から多面的に評価されにくい		教員同士が切磋琢磨する環境を作りにくく、指導技術の相互伝達（人材育成）がなされにくい（学年会や教科会等が成立しない）		教員一人あたりの校務負担や学校行事に関する負担が重く、課題が生じやすい		中学校の部活動の指導者確保が困難となりやすい		中学校の教員定数上、教員ごとに受け持つ授業時間数に不均衡が生じやすい	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
そう思う	5	12.2%	12	29.3%	22	53.7%	29	70.7%	26	63.4%
少し思う	8	19.5%	18	43.9%	12	29.3%	11	26.8%	11	26.8%
どちらでもない	14	34.1%	7	17.1%	4	9.8%	0	0.0%	3	7.3%
あまり思わない	13	31.7%	3	7.3%	2	4.9%	1	2.4%	1	2.4%
そう思わない	1	2.4%	1	2.4%	1	2.4%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	41	100.0%	41	100.0%	41	100.0%	41	100.0%	41	100.0%

#### 4. 市民のみ対象とした設問

##### (1) 市民が学校に行った頻度

設問 あなたは過去1年間に町田市立小・中学校にどれくらいの頻度で行きましたか。  
(市民対象)



	市立小・中学校に子どもが在学していない方		市立小学校に子どもが在学している方		市立中学校に子どもが在学している方	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
週1回以上	20	2.2%	15	12.1%	2	3.3%
月1回以上	35	3.8%	40	32.3%	15	24.6%
半年に1回以上	70	7.5%	53	42.7%	27	44.3%
年1回以上	255	27.5%	12	9.7%	7	11.5%
1回も行っていない	539	58.1%	3	2.4%	9	14.8%
無回答	9	1.0%	1	0.8%	1	1.6%
計	928	100.0%	124	100.0%	61	100.0%

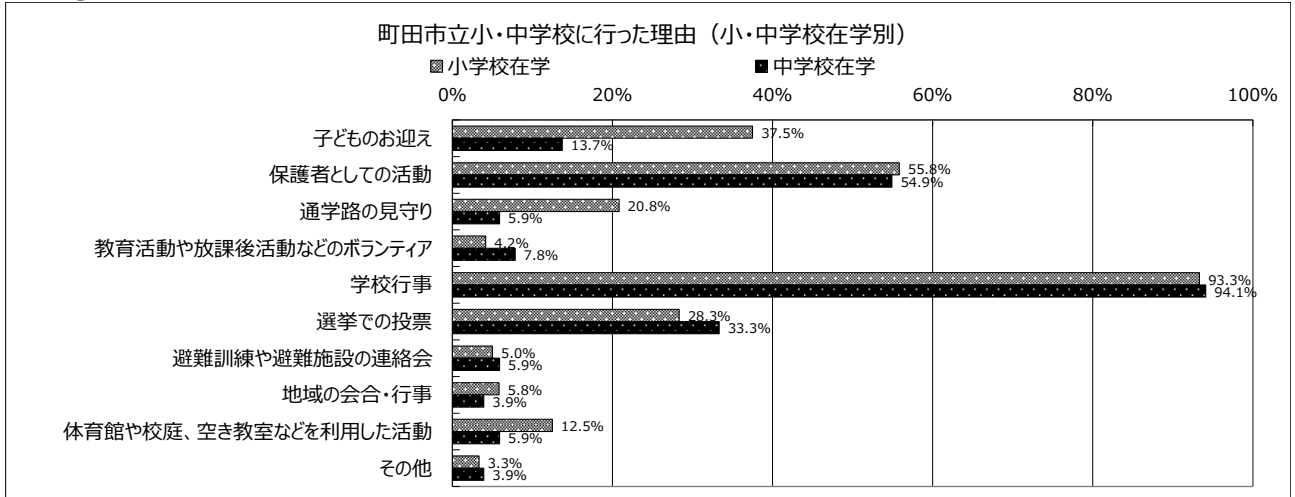
## (2) 市民が学校に行った理由

**設問** あなたは町田市立小・中学校にどのような理由で行きましたか。

(市民対象) ※複数選択可

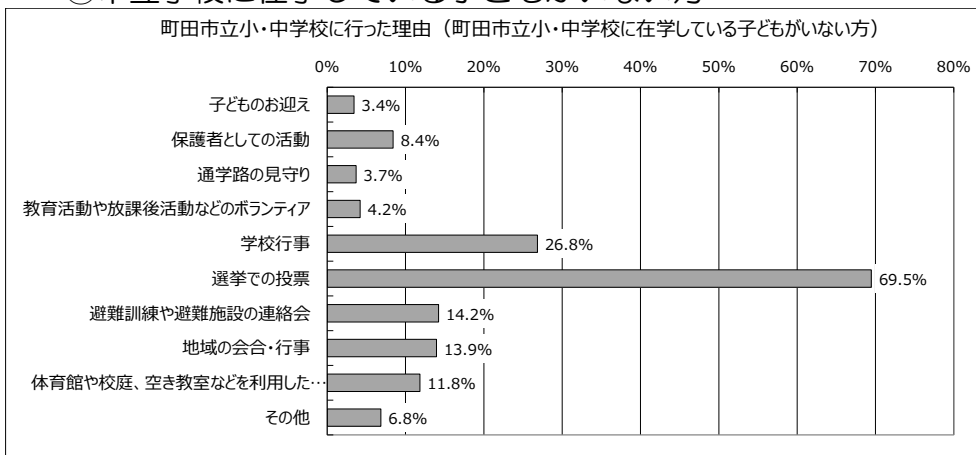
※①②において「その他」を選択した方の回答(自由記述)は、「第3章 自由記述回答」のP216に掲載しています。

### ①町田市立学校に在学している子どもがいる方(小・中学校在学別)



	市立小学校に子どもが在学している方		市立中学校に子どもが在学している方	
	回答数	%	回答数	%
子どものお迎え 例：学童保育など	45	37.5%	7	13.7%
保護者としての活動 例：PTAなど	67	55.8%	28	54.9%
通学路の見守り	25	20.8%	3	5.9%
教育活動や放課後活動などのボランティア 例：まちとも	5	4.2%	4	7.8%
学校行事	112	93.3%	48	94.1%
選挙での投票	34	28.3%	17	33.3%
避難訓練や避難施設の連絡会	6	5.0%	3	5.9%
地域の会合・行事 例：町内会・自治会、子ども会など	7	5.8%	2	3.9%
体育館や校庭、空き教室などを利用した活動 例：スポーツ活動・文化活動など	15	12.5%	3	5.9%
その他	4	3.3%	2	3.9%
回答者数(過去1年間に学校に行った方)	120		51	

### ②市立学校に在学している子どもがいない方



	回答数	%
子どものお迎え 例：学童保育など	13	3.4%
保護者としての活動 例：PTAなど	32	8.4%
通学路の見守り	14	3.7%
教育活動や放課後活動などのボランティア 例：まちとも	16	4.2%
学校行事	102	26.8%
選挙での投票	264	69.5%
避難訓練や避難施設の連絡会	54	14.2%
地域の会合・行事 例：町内会・自治会、子ども会など	53	13.9%
体育館や校庭、空き教室などを利用した活動 例：スポーツ活動・文化活動など	45	11.8%
その他	26	6.8%
回答者数(過去1年間に学校に行った方)	380	

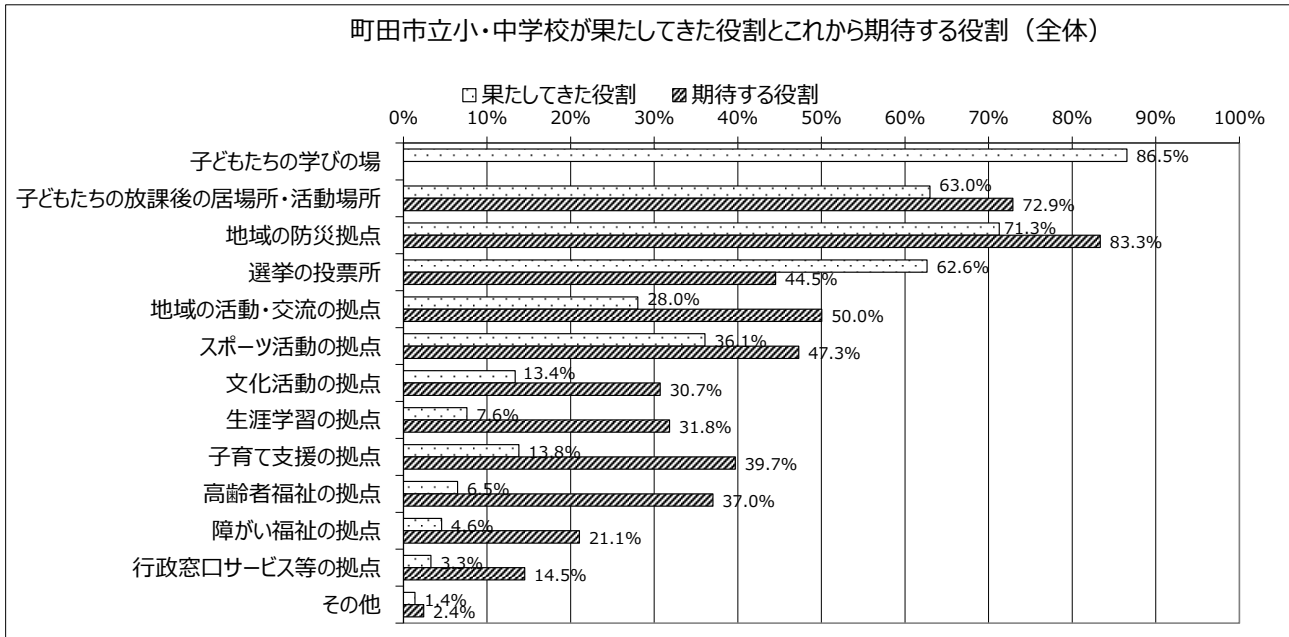
### (3) 町田市立学校の役割（「これまで」と「これから」）

**設問Ⅰ** あなたは町田市立小・中学校が、これまでどのような役割を果たしてきたと思いますか。重要だと思うものを教えてください。（市民対象）※複数選択可

**設問Ⅱ** あなたがこれからの町田市立小・中学校に地域の拠点として期待する役割は何ですか。重要だと思うものを教えてください。（市民対象）※複数選択可

※①～⑤において「その他」を選択した方の回答（自由記述）は、「第3章 自由記述回答」のP217～218に掲載しています。

#### ①設問Ⅰと設問Ⅱの対比（全体）



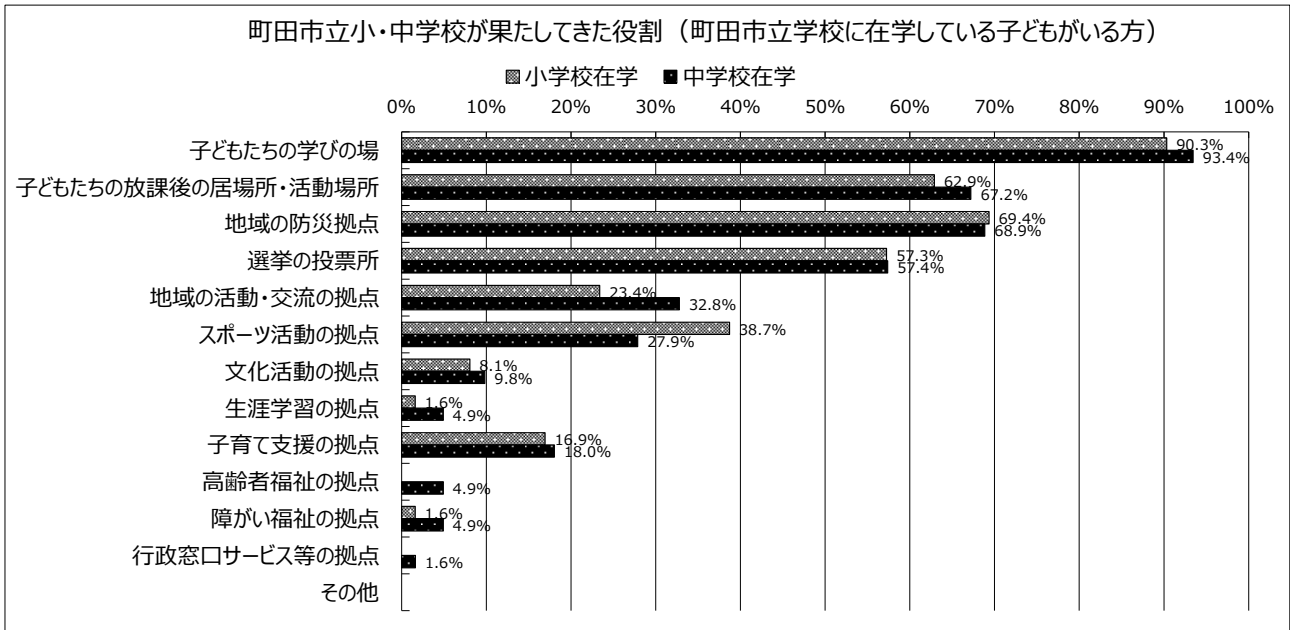
#### これまで果たしてきた役割

	回答数	%
子どもたちの学びの場	1,003	86.5%
子どもたちの放課後の居場所・活動場所	730	63.0%
地域の防災拠点	826	71.3%
選挙の投票所	726	62.6%
地域の活動・交流の拠点	325	28.0%
スポーツ活動の拠点	418	36.1%
文化活動の拠点	155	13.4%
生涯学習の拠点	88	7.6%
子育て支援の拠点	160	13.8%
高齢者福祉の拠点	75	6.5%
障がい福祉の拠点	53	4.6%
行政窓口サービス等の拠点	38	3.3%
その他	16	1.4%
回答者数	1,159	

#### これから地域拠点として期待する役割

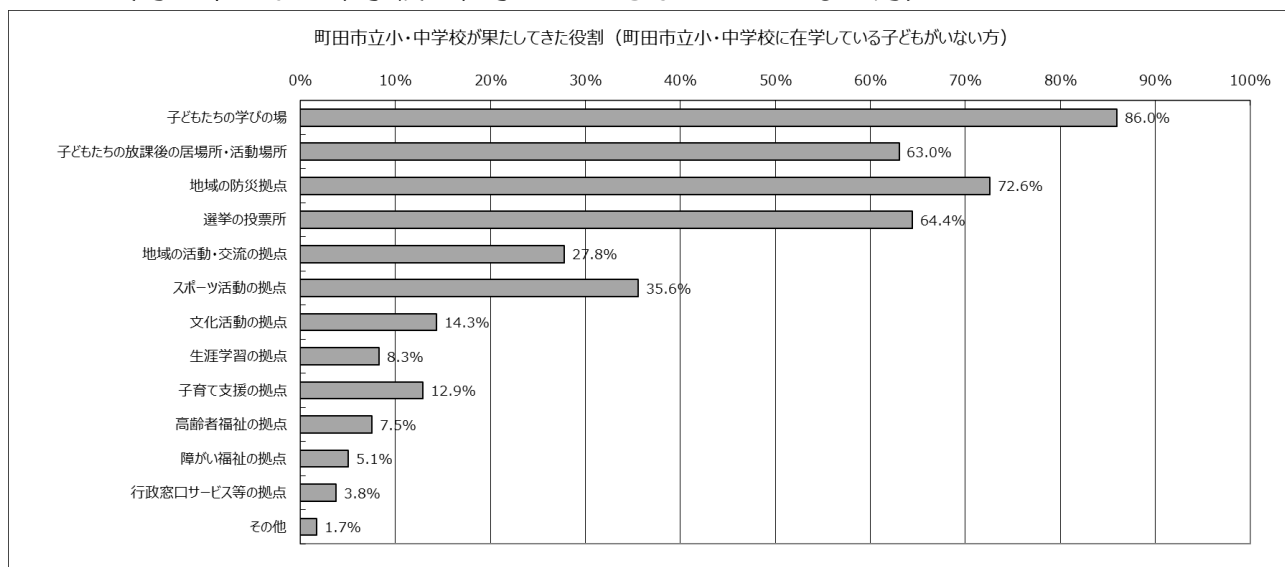
	回答数	%
—	—	—
子どもたちの放課後の居場所・活動場所	845	72.9%
地域の防災拠点	966	83.3%
選挙の投票所	516	44.5%
地域の活動・交流の拠点	580	50.0%
スポーツ活動の拠点	548	47.3%
文化活動の拠点	356	30.7%
生涯学習の拠点	369	31.8%
子育て支援の拠点	460	39.7%
高齢者福祉の拠点	429	37.0%
障がい福祉の拠点	244	21.1%
行政窓口サービス等の拠点	168	14.5%
その他	28	2.4%
回答者数	1,159	

②これまで町田市立小・中学校が果たしてきた役割  
 (町田市立小・中学校に在学している子どもがいる方：小・中学校別)



	小学校		中学校	
	回答数	%	回答数	%
子どもたちの学びの場	112	90.3%	57	93.4%
子どもたちの放課後の居場所・活動場所	78	62.9%	41	67.2%
地域の防災拠点	86	69.4%	42	68.9%
選挙の投票所	71	57.3%	35	57.4%
地域の活動・交流の拠点	29	23.4%	20	32.8%
スポーツ活動の拠点	48	38.7%	17	27.9%
文化活動の拠点	10	8.1%	6	9.8%
生涯学習の拠点	2	1.6%	3	4.9%
子育て支援の拠点	21	16.9%	11	18.0%
高齢者福祉の拠点	0	0.0%	3	4.9%
障がい福祉の拠点	2	1.6%	3	4.9%
行政窓口サービス等の拠点	0	0.0%	1	1.6%
その他	0	0.0%	0	0.0%
回答者数	124		61	

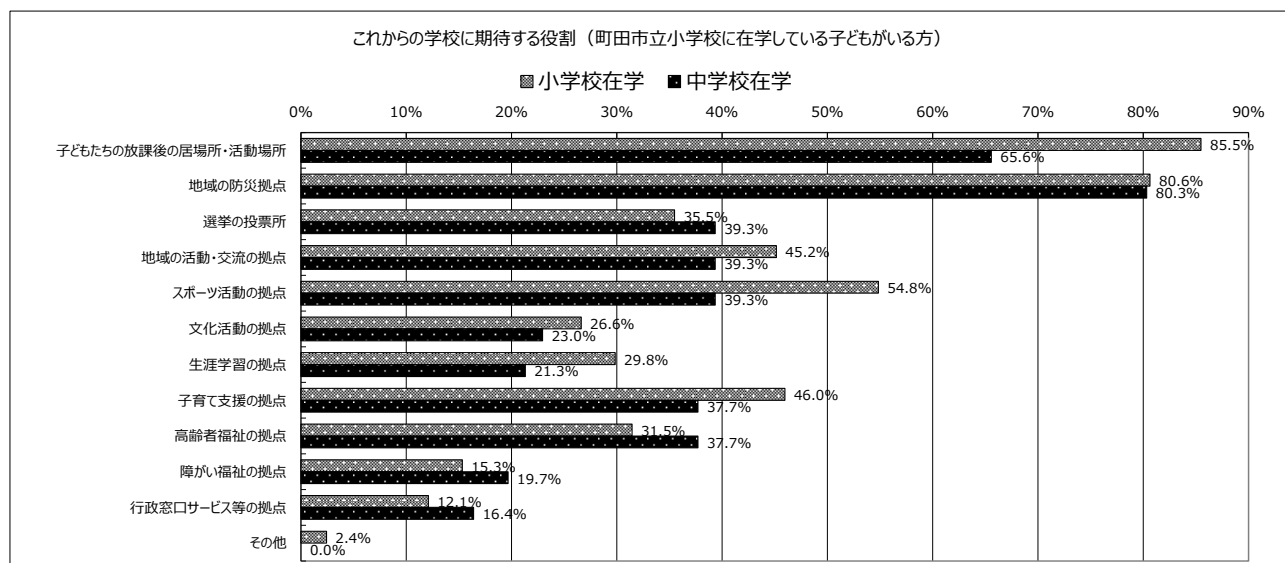
③これまで町田市立小・中学校が果たしてきた役割  
 (町田市立小・中学校に在学している子どもがいない方)



	回答数	%
子どもたちの学びの場	798	86.0%
子どもたちの放課後の居場所・活動場所	585	63.0%
地域の防災拠点	674	72.6%
選挙の投票所	598	64.4%
地域の活動・交流の拠点	258	27.8%
スポーツ活動の拠点	330	35.6%
文化活動の拠点	133	14.3%
生涯学習の拠点	77	8.3%
子育て支援の拠点	120	12.9%
高齢者福祉の拠点	70	7.5%
障がい福祉の拠点	47	5.1%
行政窓口サービス等の拠点	35	3.8%
その他	16	1.7%
回答者数	928	

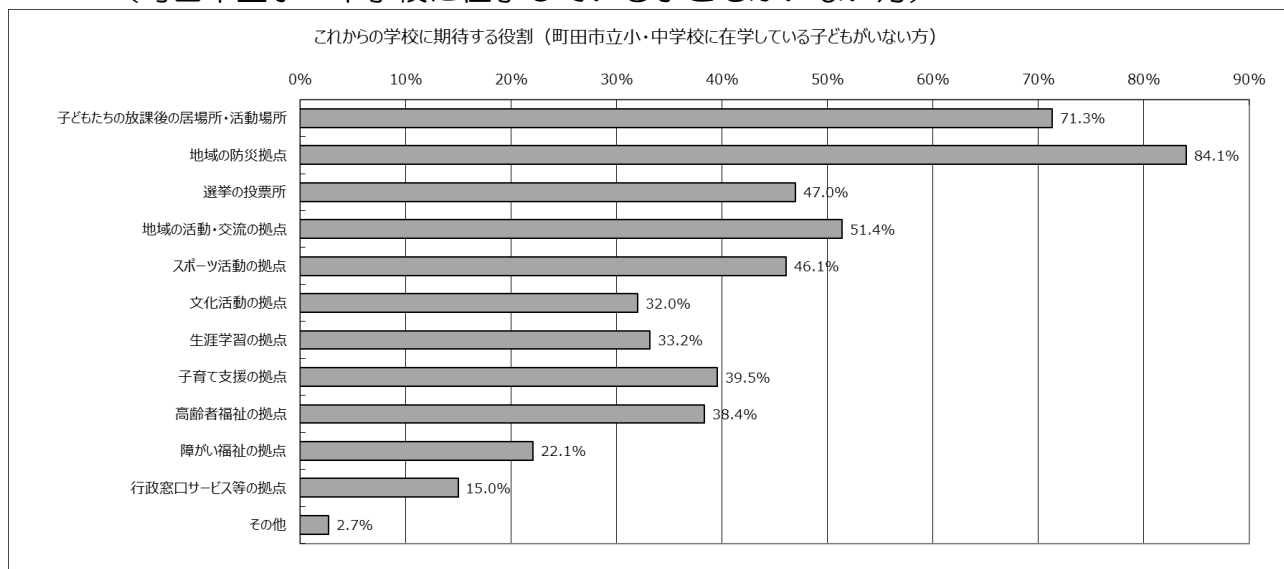


④これからの町田市立小・中学校に地域拠点として期待する役割  
 (町田市立小・中学校に在学している子どもがいる方：小・中学校別)



	小学校		中学校	
	回答数	%	回答数	%
子どもたちの放課後の居場所・活動場所	106	85.5%	40	65.6%
地域の防災拠点	100	80.6%	49	80.3%
選挙の投票所	44	35.5%	24	39.3%
地域の活動・交流の拠点	56	45.2%	24	39.3%
スポーツ活動の拠点	68	54.8%	24	39.3%
文化活動の拠点	33	26.6%	14	23.0%
生涯学習の拠点	37	29.8%	13	21.3%
子育て支援の拠点	57	46.0%	23	37.7%
高齢者福祉の拠点	39	31.5%	23	37.7%
障がい福祉の拠点	19	15.3%	12	19.7%
行政窓口サービス等の拠点	15	12.1%	10	16.4%
その他	3	2.4%	0	0.0%
回答者数	124		61	

⑤これからの町田市立小・中学校に地域拠点として期待する役割  
 (町田市立小・中学校に在学している子どもがいない方)



	回答数	%
子どもたちの放課後の居場所・活動場所	662	71.3%
地域の防災拠点	780	84.1%
選挙の投票所	436	47.0%
地域の活動・交流の拠点	477	51.4%
スポーツ活動の拠点	428	46.1%
文化活動の拠点	297	32.0%
生涯学習の拠点	308	33.2%
子育て支援の拠点	367	39.5%
高齢者福祉の拠点	356	38.4%
障がい福祉の拠点	205	22.1%
行政窓口サービス等の拠点	139	15.0%
その他	25	2.7%
回答者数	928	

### 第3章 自由記述回答

本章には、アンケート調査結果のうち、自由記述で回答いただいた内容を掲載しています。  
 (注) 原則として回答いただいた内容(誤字・脱字と思われるもの含む)をそのまま掲載していますが、一部下記の編集を行っています。  
 ア 個人が特定される回答については、個人が特定されない内容に編集をしています。  
 イ 自書している内容を読み取れなかった文字等については「●」に置き換えています。

保護者 (総件数:38件)	【1】小規模な学校のメリット(その他) 1学年あたりの学級数が少ない小規模な学校のメリットについて、あなたの考えをお聞かせください(※選択肢以外に小規模な学校のメリットがあると思う方はその内容をご記入ください)。	
分類	回答	
教育指導 (13件)	高学年は責任ある仕事を1人1人に任せられ、先生がちゃんとフォローしてくれる。	1
	きめ細やかな指導を受けることで、子どもが安定し、自信をつけることができる。	2
	14人(小1~小6で)しかいない学校に在籍したことがあります。運動会や学芸会は1人1人にスポットライトがあたる感じでした。みんながたくさんのことをこなしてとてもやりがいを感じているようでした。	3
	小学校低学年のうち先生が目が届きやすくて良いと思うが…。	4
	(4)の質問は小規模校のメリットというよりは小人数学級のメリットであると思います。小規模校であっても1クラスの数が多ければ目が届かないのでは?	5
	(4)の質問は小規模学校のメリットというよりは1クラスの数に多少に関係する質問だと思います。小規模校だと思いますが、学年が1クラスだったり2クラスになったり1年によって全く違いました。	6
	小規模=人数が少ない=クラス数が少ない⇒1クラス当たりの人数が多い時もあります。そういった場合は、メリットを感じません。	7
	先生の目がゆき届くような気がします。	8
	専科の先生の数が増えたりしないならば、先生の数/児童数が多くなってよさそう。	9
	4人グループで学びあいを深め、定期的にグループをかえると効果はかなりあがると思います。	10
	他学年の先生も、子どもの事を知ってくれる。	11
	教育の目が届きやすく、教員にも、子供を見るゆとりが出来そう。	12
	小規模・学級数が少ないと言っても、1学級(クラス)の人数が多い場合もあり、その場合の影響が大きい様に感じます…。	13
活動 (10件)	1クラス多数40人前後だと保護者会に行こうとは思わない。自己紹介や話す時間が長い。	14
	運動会などの行事で人が多すぎなくて良い。	15
	運動会など観覧しやすい。	16
	運動会や行事が見やすい。	17
	学区がせまくなるので、学校までの距離が近く、安全面でよい。	18
	学校行事が見やすい。	19
	給食メニューの充実(安全・おいしい)	20
	校外学習に出る際の不安が少ない。	21
	校外学習に出る時、動きやすい。見学場所を見つけやすい。	22
	親の学校行事に参加しやすい。	23
人間関係 (8件)	保育園から小学校にあがった時のギャップが小さい。(人間関係が深くもてるので)	24
	子供どうしは知っている顔だらけなのでクラスになじみやすく仲よしだとさらに深い関係になれる。	25
	中学生が面どうを見てくれる。	26
	親として、子どもの友達関係がわかりやすい。	27

分類	回答	
人間関係 (8件)	親同士の顔が見えるので、安心する。	28
	保護者の学校や友達への関心が高まり、知ろうとする。	29
	保護者同志の関係も深まりお互いの子どもを将来にわたって見守っていける。	30
	保母者同士情報を交かんしやすい。	31
施設 (5件)	限られた空間を広々と使える。(1人あたりの空間占有率が高い)	32
	のびのびと校庭を使用できる。行動などでも。	33
	空いている教室で、地域も含め、多様な活動の場ができる。	34
	教室が余るので特別な用途の部屋を作れる。	35
	プレハブ校舎を使わなくても良い。	36
その他 (2件)	何学級を小規模とするのか、現在の3学級の基準が分からない為、判断できません。	37
	本来は6項目全てメリットだと感じますが、現状は違うのかなという印象です。	38

教員 (総件数:20件)	【1】小規模な学校のメリット(その他) 1学年あたりの学級数が少ない小規模な学校の教育活動におけるメリットについて、あなたの考えにあてはまるものを選択してください(※選択肢以外に小規模な学校のメリットがあると思う方はその内容をご入力ください)。	
分類	回答	
教育指導 (9件)	教員が全校生徒と向き合うことができる。	1
	教材準備や成績処理など、大規模に比べれば、諸々小回りがきく。	2
	個別指導がしやすい(一人一人の児童理解が深まるため)。	3
	校外学習の申込がしやすく、小回りが効くため活動がしやすい	4
	校外学習等の受け入れ先が多い。	5
	児童の事務処理の軽減	6
	授業数は少ないので空き時間に仕事ができる。出張で補教にしなくても交換出来る。	7
	生徒数により教員数が配置されているわけだが、実際は大規模校の方が教員数が増えている以上に生徒指導や成績処理、事務処理が多くなる。その理由の一端は、教員が一定数いようが、実際に仕事をする教員数も限られるためである(役割の集中)。	8
	特別支援教育の充実が図れる。	9
活動 (5件)	宿泊行事、校外学習など小回りがきき臨機応変の対応が可能。災害時のきめ細やかな対応が可能。少人数ならではの行事、社会科見学、著名人との密な関わりができる。	10
	全校規模の学習活動がしやすい。	11
	たてわり班を編成して学校全体で行事を成功させることができる。	12
	緊急時の引取訓練や地区班編制がスムーズにできる。 学年単位での集会や指導が可能である。(2教室分のスペースがあれば)	13
	校外行事において小回りがきく。	14
人間関係 (2件)	教員の意思疎通は図りやすい。	15
	全校体制で一人一人の生徒と関わり育てることができる。	16
施設 (2件)	校庭や体育館、特別教室などが使用しやすい。教員が全校児童を認識しやすい。	17
	校庭等施設がゆったり使える。割り当ても容易である。	18

分類	回答	
その他 (2件)	1校あたり12で小規模というが、各学年3クラスで3学年の学校は多いのではないか。そのため、メリットといわれても取り立てて小規模とっていない。	19
	なし	20

保護者 (総件数:46件)	【2】小規模な学校のデメリット（その他） 1学年あたりの学級数が少ない小規模な学校のデメリットについて、あなたの考えをお聞かせください（※選択肢以外に小規模な学校のデメリットがあると思う方はその内容をご記入ください）。	
分類	回答	
人間関係 (21件)	<p>・6年間ずっと同じメンバーなので、高学年になってくると子供どおしに興味がなくなってくる。仲良くなろうとしない。 ・PTAの負担が大きい！！ ・親たちの、グループが出来てしまい。中に入れなくなる。親も6年間、同じなので。</p>	1
	1クラスしかない、そこで何かあった時、逃げ場がない。	2
	いじめの問題が解決しにくい。	3
	クラスに気の合わない子がいた場合、次年度のクラス替えで別々のクラスになるチャンスが少なくなる。	4
	クラスの数や児童の数が少ないと、苦手な子などから離れたりするのが難しくなり、ストレスになる。	5
	クラス数が少ないと別のクラスになりたくてもなれない。（一緒になりたくない子と一緒にになってしまう。）	6
	ずっと同じ学年でもちあがりなので、高校に行ったら他者交流が築けるのか、心配。	7
	トラブルがあった時の逃げ場がない。	8
	教師-生徒、生徒-生徒間での関係が緊密になりやすく、関係が悪くなった場合に間に人が入りづらく、又逃げ場もなくなる。	9
	経験しました。他県ですが、いじめにあった時、どうにもならなくなり転校しました。先生の前や親には良い子を演じる子が多いクラスだったので仕方なかったです。クラスが多い所の学校は仲の悪い子供達を離せて良いと思います。	10
	個人のキャラクターが固定化し、本人が変わりたいと思っても変わりにくい。集団における変化に弱い。	11
	高学年や中学になり、友人関係とかもめた時に環境がかえづらい。	12
	子どもたちの人間関係が悪化した際に不安がある。	13
	子供の人間関係でこじれてしまうとずっとこじれてしまう可能性が怖い。	14
	子供同士のトラブルがあった場合、クラス替えの手段がとりにくくなると思う。	15
	親同士が密になりすぎる。	16
	人間関係が深まりやすい分、仲良しの子を見つけられない場合には苦しいと思う。	17
	人間関係でトラブルがおきた時に、クラス分けで配慮しにくい。	18
	仲の良い友だちができないこともある。人数が少なくて	19
	閉ざされた世界にいるので新しい人間関係の構築が難しい。昔からの絆を大切にし、新たな人とのふれ合いを受け入れるのを拒むことが多くみられる。（大人も子どもも）	20
	様々な人間がいること、又、その中でどう立ちふるまい生きていくか学ぶ機会がすくなくなる。	21
教育指導 (13件)	子供達に先生が不足するなどのデメリットが生じる。（少人数制授業に教員が足りず、正式な配属が決まらない教員がきたり、特別支援学級の先生が補点される等々）	22
	学級崩壊した後、クラス替えがない、又は、人数の制約があるので、荒れたまま、学校生活を送らなくてはいけなくなりそう。	23
	先生の配置も少ないことから、運営が大変になりそう。先生1人あたりの負担。	24



分類	回答	
教育指導 (13件)	「小規模だから」という考え方より、1クラス当たり的人数も大切だと思います。小規模の定義も書かれておらず、質問がちゃんと出来ていない感じがします。	25
	教科によっては非常勤の先生が多く、その教科の指導が受けにくい。先生に会えない。	26
	1学年に1学級の場合のみについては、クラス替えがない点がデメリットだと思う。	27
	3クラスから2クラスになり、人数が40人になり、先生が大変だと思う。子どもも大変+親も40人ですから…。なぜ30人学級にはやくしないのか？不思議です。全学年30人でいいと思います。	28
	3学級と少ないが、先生1人あたりの人数は多く見きれていないと感じる学年、クラスもある気がする。	29
	企業におけるスケールメリットによる恩恵を受けにくい。大規模であればできることがあると思う。	30
	教員の指導が手厚い分、進学により小規模ではない環境に置かれた時のギャップに戸惑う部分がある。	31
	教員数（運営費含む）が減り、教育活動が縮小されてしまう。教員の負担が増える。	32
	固定しやすいので、子どもの「のび」が制限される。	33
	小規模だが、1クラス的人数が多いので小規模のメリットを感じません。	34
	(5)については大変強くそう思います。選択肢がありません。	35
	PTAのような親の会の活動も、時代にそぐわないので縮少すべき。	36
	PTA活動においては、小規模とわず、現在の保護者においては負担が大きい。千葉（船橋）から町田（実家の近く）に戻ってきましたが、こちらのやり方は保護者の負担があります。もっと、学んだほうがいい。仕事をしていてもこなすことができました。	37
	運営におけるコストパフォーマンスが悪くなる。	38
係、委員など6年間に2回ほどやらないといけなくなる。	39	
子供会がなくなる。集団行事（おまつり・お誕生日会など）が無くなる。	40	
私1人で5人子育てしてるので係り活動には向いてない。	41	
小規模だからメリット、デメリットというよりは、その地区の考え方、教育委員会や学校長の考え方、方針しだいで良い方法にもっていけるのでは？とも考えます。	42	
地域的に多様な方（外国人）比率が高かつ小規模の場合、学習、集団活動が難しくなる。	43	
能力のある特定の子供のみに、係や委員会活動の責務が集中しやすい。	44	
施設 (2件)	教室が狭い。	45
	校庭が小さい。	46

教員 (総件数:18件)	【2】小規模な学校のデメリット（その他） 1学年あたりの学級数が少ない小規模な学校の教育活動におけるデメリットについて、あなたの考えにあてはまるものを選択してください（※選択肢以外に小規模な学校のメリットがあると思う方はその内容をご入力ください。）。	
分類	回答	
人間関係 (8件)	対話的な学習が十分できない。人間関係が固定化する。	1
	こども同士の切磋琢磨が少なく、おとなしくまとまりがちになる。	2

分類	回答		
人間関係 (8件)	保護者同士の間関係の固定化。複数の教員による指導が難しい。	3	
	子ども同士や保護者間でトラブルなどが生じてこじれた場合に、解決に向けた方策がとりにくい。	4	
	担任と児童・保護者の関係が悪くなると、改善策が少ない。	5	
	悪い影響を与える生徒が一人いるだけで学年の雰囲気が悪くなりやすい。他の生徒がその生徒の存在のせいで伸び伸び活動できない。 ・ ・ という学年があった。	6	
	生徒の間関係が固定的で、行き詰まることもある。	7	
	人間関係においてうまくいかず、クラス替えによって回避することが難しい時がある。	8	
	教育指導 (6件)	教員数が少ないが、学校として行うことは同じため、様々な面で教員の負担増。トラブルがあっても、学級編成ができず、生徒は他クラスへ移る術がない。	9
		学級数が少なくなると、教師一人一人が担う校務分掌が多くなる。児童への指導については、学級数は関係なく、2の児童数が少なくなる方がメリットが多いと思う。	10
あまりに少人数だと大人の目が行き届きすぎて子どもが萎縮する印象があった。		11	
教員数が少ないため、分掌の負担が多くなる。		12	
教員ひとりにかかる校務分掌の種類が多い上、ひと仕事一人で負担が重い。初任者には厳しい。		13	
校務分掌の負担が多そうである		14	
活動 (4件)	行事等の盛り上げりに欠ける	15	
	活動範囲が限定されてしまう。	16	
	教員数が減り、部活動の顧問の不足が生じ、廃部を余儀なくされる。	17	
	行事がもりあがらない。	18	



<p>教員 (総件数9件)</p>	<p>【3】小規模な学校における学校運営上の課題（その他） 小規模な学校において教員が少なくなることによる学校運営上の課題について、あなたの考えにあてはまるものを選択してください（※選択肢以外に小規模な学校の学校運営上の課題があると思う方はその内容をご入力ください）。</p>	
<p>分類</p>	<p>回答</p>	
<p>学校運営 (9件)</p>	<p>単学年での若手教員は、授業進度など比較対象学級がなく、精神的負担が大きい。</p>	<p>1</p>
	<p>教員の数が少ないので、力のない教員がいると他の教員の負担が多くなる。</p>	<p>2</p>
	<p>教員集団にもよるが、負担が一部の教員に偏りがち。初任者が多くの指導法に触れる機会を失う。</p>	<p>3</p>
	<p>強引な行動ができる教員の意見ばかりが通りやすくなる</p>	<p>4</p>
	<p>教員ひとりにかかる校務分掌の種類が多い上、ひと仕事一人で負担が重い。初任者には厳しい。</p>	<p>5</p>
	<p>職員が一人で抱える業務量が多くなる。力量のある教員の絶対数が減る。</p>	<p>6</p>
	<p>保護者、地域と密着しやすいが上に、地域行事への参加、地域のスポーツ団体の指導などの要望が多くなり、断ることも難しく、負担は大きくなる。分担しても、少人数であるため、一人あたりの負担は大きい。</p>	<p>7</p>
	<p>研修等出席者に割り当てがある場合、授業等の振替がしにくく人選ができない場合がある。</p>	<p>8</p>
	<p>校務を分担するため、一人がいくつも兼務することになる。</p>	<p>9</p>

保護者 (総件数:347件)		【4】1学年あたりの望ましい学級数を選んだ理由(小学校) 今後、少子化の進行により小規模な小学校が増えることが予測されますが、1学年あたりの学級数は、何学級が望ましいと思いますか。		
分類		回答		
1学級 (2件)	教育指導 (1件)	学級は1つで担任を固定すべきではないと思います。全員担任。	1	
	人間関係 (1件)	以前通っていた学校(都外)で1クラスしかなく、とても良い環境だった為。皆男女、仲が良く、イジメも全くなかった為。	2	
2学級 (66件)	人間関係 (24件)	2学級以上が良いと思う。合わない友達があった場合、別クラスになれる逃げ道があった方がよいと思ったため。	3	
		最低でも2学級あると子ども間の風通しが良いのではと思う。	4	
		1クラスだと9年間一緒に、いじめられた時のにげみちがなくなる。	5	
		クラス替えが必要だと思う。友達関係は固定になっていく。	6	
		何か問題があった時にクラス替えがないときつい。	7	
		問題が発生した際クールダウンしやすい、距離をとれる。	8	
		1学級では、少なすぎだが、今現在、2学級なので子ども達の顔と名前が一致するのでこのくらいがちょうど良い。	9	
		いじめ問題など発生した場合、別のクラスにする配慮などが必要になると思うので、最低2クラスは必要なのでは?	10	
		せめてクラス替ができる程度は欲しいです。	11	
		自分は子供の頃3学級だったが、あまり話すことなく過ぎた子もいた。今、うちの子は2学級だが、名前と顔が皆一致し仲が良さそうだから。	12	
		子ども親も仲が深まりやすい。	13	
		クラス替えがないと最悪転校しか選択肢がないのでせめて2学級。1学級だとなれ合いすぎる。また規定ギリギリで1クラスだと何かと大変。	14	
		少子化により学級数が減るのは仕方ないが、2学級はないと、クラス替えなど、人間関係で固定化されてしまう。	15	
		親も同学年の子供が覚えられる人数だから。	16	
		保護者からも、子供の顔がよく見える。お友達と、深くつき合える。	17	
		1学級だけだと人間関係がうまくいかなかった場合に逃げ場がない。3学級以上だと費用の面から難しいと思う。	18	
		保護者も子供の顔も分かるから。	19	
		子どもたちの人間関係が深まりやすいから。	20	
		本当は多ければ多い方が良いです。色々な人と関わりを持ってほしい。	21	
		現在1クラスで変化(色々な)が起こりにくいと思うので	22	
		友だち関係がはあくしやすい。親の知らない子がいない。	23	
		あまり多くても誰が誰か分からないし、何かとめんどろ。	24	
		全員の名前と顔が一致しやすい。	25	
		最低でも2学級はあってほしい。色々な人とふれ合ってほしい。色々な人を受け入れる事が大事	26	
		経験等 (22件)	児童数が2/3まで減少するのであれば、現在のクラス数が3なので2がいいと思います。	27
			2学級以上がいいと思う。1学級では少なすぎる。	28
1クラスでなければいいと思うが、3クラス以上だと多いかな…。	29			
現在2学級で、特断困ったことがない。	30			
今、満足している。2~3学級でよいと思う。	31			
今がそう。かと言って、少ないとは思わない。多いとも思わない。	32			
今が丁度良いと思うから。	33			
偶数であれば良いと思う。	34			
多すぎず少なすぎない2~3学級で1クラス30名以下ぐらいが良いのではと思うから。	35			
今のままで問題ないと思う。	36			

分類		回答		
2学級 (66件)	経験等 (22件)	1学年の人数にもよりますが、1学級を25～30人を目安にすると良いのでは？	37	
		1学級は少なすぎる。	38	
		自分も子供も2学級で不便を感じなかったので。	39	
		学級数より、クラスの人数の方が重要だと思ったので。単学級の大人数より2学級の少人数の現在がちょうど良い。	40	
		クラス替えが出来る為	41	
		今、満足しているから	42	
		クラスがえができる方がよい。	43	
		クラスがえができるから。	44	
		今の状況に満足しているの。	45	
		ずっと2学級できているので	46	
		現在2学級なのですが、特に支障もないの。	47	
		現在1学級しかありませんが、特に問題はありませぬ。ただ、何か問題があった場合にクラス替えができる方がいいのかもしれないの。	48	
		教育指導 (14件)	少なすぎても多すぎてもデメリットがあると思うが、2学級ならば目が行き届くと思ひ…	49
			2学級が望ましいという訳ではなく、それ以上がクラス人数が多いより落ち着いた学習できそうな気がする。	50
			最低でも2学級ないと成り立たないと思ひ。	51
			目がゆき届く。	52
			クラス替えがあるが教員の目が行き届きやすいと思ひ。	53
			先生の目が行き届きやすいと思ひ。	54
	少なすぎると多様性が減ります。習熟度別授業が難しくなります。		55	
	今の指導が行き届いていると感じるため。		56	
	変化を生める。比較・競争心		57	
	習熟度別にできるから。1学級であっても、先生の数が多いならば、1学級でもよいと思ひ。		58	
	クラスをわけた方が先生の目が行きやすくなるから。		59	
	先生の全体への目が行き届きやすい。		60	
	2学級あれば互いに切磋琢磨しやすい。		61	
	小規模の方が、何かと目が届きやすいと思ひから。		62	
	活動 (6件)	今の数(3学級)が最適かはわからないが、今より子供が減った時に学区をひろげて遠くから通うよりは学級をへらした方が安全面で良いと思ひ。	63	
		学年で活動しやすい。	64	
クラスが多いと、行事などで親などの人数が多くて大変です。		65		
分けれるなら2学級を経験させてあげたい。でも1学級でも全然いいと思ひ。		66		
クラスの垣根なく子供たちが日々の活動(下校後)をする姿を見ていて良いと思ひたから。		67		
2学級以上あればクラス対抗なども出来、保護者のPTAなどの分担もできるため		68		
3学級 (234件)	経験等 (96件)	学級数よりも、1学級あたりの人数を大切に考えてほしい。30人以上にならないように学級数を決めてほしい。	69	
		ちょうどいい。	70	
		多すぎず少なすぎず、ちょうど良い数だと思ひから。	71	
		ほどよい人数	72	
		多すぎず、少なすぎず。	73	
		多くもなく少なくもなく。	74	
		バランスが良い。	75	
		現在のクラス数に満足しているため	76	

分類		回答	
3学級 (234件)	経験等 (96件)	現在、3学級で、特に大きな問題がないから。	77
		学年の子がおおよそわかる多くもなく少なくもない数かと思うため	78
		現在のクラス（人数的にまとまりやすい）	79
		多すぎず、少なすぎず…という感じ。	80
		ちょうどいい	81
		学級数よりも一クラスの数の方が重要と考えています。←学級数は2クラス以上がよいと思うが。	82
		多くもなく少なくもなくちょうど良いと思います。	83
		多すぎず少なすぎずなので。	84
		少なくもなく多くもない数だと思った。	85
		多すぎず、少なすぎず。	86
		今の現状で良いと思う。	87
		クラス替えをする場合、3学級の方が同じ様な顔ぶれにならないと思います。	88
		学級数というより学級毎の人数の方が影響があると思いますが。	89
		今の現状に問題を感じないので。	90
		全学年100名位が適当だと思う。	91
		現在3クラスでちょうど良いと思うから	92
		バランスが良いと思います。	93
		毎年クラス換えすることを考慮するとちょうどよい。	94
		少なすぎても多すぎても良くないかと思う。	95
		学級数というより、1クラスの数。	96
		多すぎず、少なすぎずというクラス数が3クラスだと考えているので	97
		多くもなく、少なすぎもせずなので。	98
		丁度いいかなと。	99
		現在3学級でちょうどよいように思う。	100
		最低3学級あった方がクラスのメンバーをシャッフルできるから	101
		少なすぎず多すぎず	102
		今の3学級がちょうど良いと思うから	103
		クラス替えを考えると最低でも3学級あれば変化が生まれるので。	104
		一クラスにつき、人数があまりにも少ないのは、よくないと思うので多すぎず少なすぎず	105
		クラス替の際にある程度の人数が入れ替わるため。	106
		3～4学級が多すぎず少なすぎずにちょうどいいと思います。	107
		今のままでちょうど良いと思うから	108
		子供達の友好関係を築くのに多すぎず少なすぎず丁度良いと思うから。	109
		今が3学級でちょうどよいと感じるので。	110
		最低3学級以上ないと、クラスがえをしてもあまり変わりばえがしないと思うから。	111
		多くも少なくもないから	112
		ほどよい人数かと思うため	113
		1、2クラスだとクラス替えの意味がない。	114
		自分自身が学生の時（小学は5・6学級）3学級（高校）～9学級（中学）を体験した結果、3学級くらいが良かったと感じたから。	115
		2学級だとクラス替えしても変わりばえしないから	116
特に理由はないが、今2学級なので、それ以上になると思って3にした。自分たちの時（他市町村ですが）は、もっと多かったから特に問題ないと思います。	117		
3学級が多すぎず、少なすぎず、ちょうど良いと思う。	118		
今が3学級で問題ない為	119		
今と同じ環境の為。	120		

分類		回答	
3学級 (234件)	経験等 (96件)	学級の数はいずれも関係ない。(クラスの人数が決まっているので) 3学級に○をしたが何学級でもよい。	121
		1～2は少ない。4以上は多いと感じる。	122
		2学級だと少なく感じるし、4学級は多く感じるので3学級がちょうど良い。	123
		今現在ちょうど良い環境だと思うので。	124
		クラス替えをする時、シャッフル出来やすいと思う。	125
		自身が2学級で、少ないと感じていたため。	126
		学級数は3つだが、1学級30人前後がいいと思う。	127
		多すぎず少なすぎずちょうどよい。	128
		現状と同じなので。	129
		多くもなく少なくもなく。	130
		1クラスの人数が適度になる。	131
		自分がそうで、ちょうどよかったと思ったから	132
		現在3学級で特に不便がないので。	133
		学校によって児童数がちがうのに学級数を問うこの質問は何を聞いているのかよくわからない。例えば80人いたとして1クラス20人に減らしても4学級あった方がいいと答えたら、それを検討するのでしょうか？	134
		ちょうど良い。	135
		2だとクラス替えしてもあまり変わらないから	136
		2学級も不満はない。でも3つくらいあってもいいかなと思う程度。	137
		2学級は少ない。	138
		今現状が良いので。	139
		我が子が通学している学校が3学級でバランスがいい。	140
		多すぎず、少なすぎない。学級数よりも、1学級あたりの児童数を考慮すべきと思う。	141
		現状の3学級がバランスが良いと思うから。	142
		多過ぎず、少な過ぎず	143
		現在、子どもが3学級でちょうどよいと思っているから	144
		2クラスだと、クラス替えをしてもそんなに変わる気がしない。	145
		学級数よりも1クラスの人数が今よりも少ない方がよい。	146
		多すぎず、少なすぎず、良いと思った。	147
		現在、問題が無い為	148
		今の状況をほど良く感じているため。	149
		3学級くらいあると、クラス替えなどでうまくシャッフルできそうなので。	150
		2学級では少し人数少ないように思い、4学級では多く感じたので	151
		多すぎず少なすぎないため。	152
		現在3学級あり人数もちょうど良いと思うので。	153
		3学級がちょうどよいと思われます。	154
現在の様子で問題ないと感じる為	155		
現在3学級でちょうど良いと感じている。	156		
3学級が、少なすぎず多すぎずちょうど良い学級数だと思います。	157		
2クラスだった場合は変化が少ない為	158		
学級数というより、1クラスの人数の上限が40というのは多すぎると思います。	159		
2学級程度だとメンバーの入れ替えが無いに等しい。(親も子も)	160		
今、4クラスで問題はないが、3クラス位の方が学校全体の児童数もちょうど良いかなと思うから。	161		
クラス替えの時に程良くシャッフルできそう。	162		
多くも少なくもなく丁度よいと感じる。	163		
1学級の人数の方が大切？	164		

分類		回答	
3学級 (234件)	人間関係 (81件)	3学級くらいあれば、6年間で様々な人とふれあえ、かつ、全員を覚えやすいため。	165
		女子独特のトラブルもありますが、3学級が丁度良いと感じた為（ずっと3学級です）他クラスの担任との連携もとりやすいと思います。	166
		お友達の幅が広がる、クラス替えの機会もあって良い。	167
		子どもたちの関係性の固定化を防ぐことができる最低学級数だと思うため。	168
		1学級だと人間関係の固定化が問題になる。2学級だとクラスの担任により差が出ると子も親も劣っているクラスにいれられたと思う。	169
		3学級位だと6年間でほぼ全員顔見知りになれると思ったので。	170
		クラス替えで固定化しにくい。	171
		以前学年2学級の学校にいましたが新たな人間関係を築けなく、ていたいしていた印象でした。	172
		人間関係の多様化のため（クラス替え等）	173
		2学級だとクラス替えしてもあまりかわらない。（友達関係）	174
		誰がどのクラスに所属しているか把握しやすい。	175
		クラスがえて3パターンのメンバーとの交流経験できる。2でもよいと思う。	176
		できれば4学級以上ほしいところですが…。何かあった時に二択しかないと、回避は難しいのではないのでしょうか…限度があるというか。	177
		3学級で毎年クラス替えを行う事で人間関係の固定化が緩和するのではないかと考えたので	178
		人間関係に多様性を持たせ、かつ学校全体規模としての適性を考えた。	179
		学級数が多すぎると目が行き届きにくくなる。3学級くらいなら男女関係なく学年の仲が良い。	180
		多すぎも目がとどかない。少ないとイジメ等	181
		2学級以下では人間関係が固定化しがちになる懸念が、4学級以上だと学年としてのまとまりをとりにくくなる懸念があると考えたため。	182
		基本的には2学級程度の少人数が良いと思うが、一方で2学級の場合クラス替えをしても半分は元のクラスと同じ顔ぶれになる。多くの友だちと関わって欲しい気もする。	183
		現在2学級でクラス関係なくお友達になれていますがもう少し人数が多い方が良かったから	184
		5年まで3クラスでしたが6年から2クラスになり、クラスの中もきつそうですし、3クラスあれば何かあったときもとなりのクラスになるよりはいいのかと思う。	185
		3学級以上あった方が多様性が増えるので住ごしやすい。	186
		メンバー固定しにくくなかつ学年全員の顔と名前が一致しやすい。	187
固定化しにくい。でも4以上は多すぎる。	188		
人間関係が固定化しにくいが高学年になると同じ学年の子どもの顔と名前をある程度覚えられる。同じ学年の担当の先生が3人（以上）になり行事などで安心。ただし低学年では1学級、2学級も保育園とのギャップが小さく魅力だと思う。	189		
多すぎてもクラス替えで友達とバラバラになりすぎ、少なくとも友達が固定化しやすくなり、運動会の行事も少ないとダンス等さみしくなるので。	190		
トラブルがあった時に離れることができるかもしれない。	191		
現学級数で満足している。クラス替えなどで6年間を通して多くの人と交流できる。クラス間での切磋琢磨ができる。	192		
少なすぎると固定化してしまうが多すぎると学年活動での不便がある。	193		

分類		回答	
3学級 (234件)	人間関係 (81件)	1学級だと、ずーとクラス替えがないと、友達からにげたいと思っても、にげられなく、2学級だと、あまり変化がないので、やはり3学級あると、ちょうどよいのでは？	194
		1クラス、2クラスだと、どうしても合わない子と同じクラスで過ごす年数が長くなる。	195
		2学級だと、人間関係が固定化しすぎる為	196
		人間関係の変わりばえが少なくつまらない。	197
		子供達の仲が深まりやすくもあり、また多様化や切磋琢磨できるちょうどよい学級数だと思う。	198
		いじめがあった場合、少ないクラス内では、逃げ道がない。高校進学時に、小人数のクラスでは、ギャップを感じる。	199
		2学級だと、子供達の間人間関係にあまり良い影響を与えないが、3学級であれば、逃げ場ができ、良い関係性が築ける。	200
		6年間でクラス替えがあっても、初めての友達ができやすい。	201
		いじめ予防等の為、クラス替えもできるように。	202
		同学年の皆さんの顔と名前がだいたい把握できる人数	203
		多すぎると今の子供達のわかりにくい人間関係に気付きにくく、2学級だときめこまやかな対応をしていただける反面、～か～でないかという2択になりがちなので。(クラスの差を感じやすい)	204
		クラスが少ないと偏った人間関係になりがちだと思う。	205
		人間関係が固定されにくい。	206
		友達がたくさんできるから。	207
		一緒になるとさわがしくなる組み合わせもあるので3クラス以上はほしい。クラス数が多すぎても学年同士の子どもたちが覚えにくいので3クラスぐらいがちょうどいい。	208
		子供達の間人間関係の幅が狭まりやすそう。	209
		平均的だから。目も行き届きやすく、クラス替えなどで様々な友だちと関わられる。	210
		少人数で3クラスくらいが目がいきとどき、かつ様々な子と交流できる。少人数でさらに2クラスだと子供が少なすぎる。	211
		2学級では、友達グループが固定化されたりするので、3学級位の生徒数が良いと思う。	212
		クラス替えをしても、ある程度シャッフルができるので、新しい友人関係を築ける。また、学年全体として把握しやすい規模と思う。	213
		小学生の間にあるていど全員の顔と名前が分かる。	214
		多すぎず少なすぎず、人間関係を築けそう。	215
		いじめやトラブルでのクラス分けが2クラスだと難しい。	216
クラス替え等、交流が図れる。	217		
学級数が少ないと、クラス変えをしても、あまり意味がなかったり、人間関係においても窮屈になりそうだから。	218		
1、2学級ではクラス替えをしても半分以上は同じになる。しかし4学級以上になると、半分以上が初めてとなり、仲の良いグループで固まってしまう気がする。	219		
3学級くらいあるとより友達関係が広がるのではないかと感じる。	220		
クラス替えをする場合、あまり変化がない。考慮しなければならぬ児童がいた場合も編成しにくいのでは…。	221		
クラスを分ける方が、対抗意識など他者への関心が深まるから	222		
少なすぎる学級数は人間関係が密になるのでトラブルがおきた時対処が難しくなると思うので。	223		

分類		回答		
3学級 (234件)	人間関係 (81件)	2学級以下だと、人間関係が固定化する。多様な人、価値感にふれにくい。	224	
		少なすぎると人間関係が固定しやすくなるから	225	
		②だと比べられる。3以上がよい。	226	
		クラス替えによって、人間関係が固定化する事はないと思うので	227	
		問題のある子を振り分けやすい。	228	
		少し2学級以下だと、多様性に欠けると思うのと、中学以降の状況になじめない子もできるかなと思いました。	229	
		いじめがあったり、不得意な(苦手な)子供同志を離す必要がある場合があるとと思うので最低2学級は必要だと思います。	230	
		クラス替えで人間関係を一新できるから	231	
		2学級より3学級の方がクラス替えをした時に新たな友人関係が広がりやすい。	232	
		上の子の時、中学で5学級を経験。他クラスの状況、メンバーが把握しにくいと感じたから。	233	
		他クラスを意識した競争心を育む場面も必要と思うため。2クラスだと単に対立になるかなと。	234	
		毎年クラス替えがあるとしてより多くの人と知り合えるから	235	
		色々な友達との交流が持てる。大人数だからこそできることもあるため	236	
		2学級だと色々なお友達との“組み合わせ”みたいなものが少なそうだから。	237	
		友だち関係の点で1/3の確率の方が良い事があるから。	238	
		いじめなどあった場合、3クラスあると友達ときよりをとったりできるのかな。と思うから	239	
		2学級だと友達が決まってしまって、なかなか新しい友達が出来ないと思います。	240	
		人間関係等で問題が生じた時、クラス替え等である程度対処できるから。	241	
		1つか2つの学級しかない人間関係のトラブルが起きた場合大変そうだから。	242	
		2学級よりは、クラス替えの時に(子どもの顔ぶれが)固定されにくいと思う。	243	
		3クラスぐらいが6年間を通じて生徒間で交流できる最大数に思えるため。	244	
		たくさんの同級生と多く関わりを持つため	245	
		教育指導 (30件)	20名前後の組だと、教える先生も生徒も予欲が有る。組変えで新しい友達出来る。	246
			多すぎると先生の負担もあり3学級がちょうどよい。	247
1学年を担当する先生が多いほうが良いと思う。1クラスの人数はそれなりにいるほうが良いと考える為。	248			
学級数は減らさず、一学級の人数を減らして、一教員に対する生徒数が少なければ少ない方がいいと思う。	249			
社会性を身につけるには、そのくらいの人数が好ましいと思うから。	250			
学級よりも、先生1人あたりの人数を少なくなればよいと思う。又、遠くなりすぎるようであれば、小規模でも仕方ないと思う。	251			
学級数を減らすより、一学級あたりの児童数を減らし、少人数にした方が、個人、個人に目が届くのでは？	252			
子供の関係性、先生の業務分担。	253			
3学級、1学級につき30人以下が良い。30人以上2学級は先生の目が届きにくい。	254			
40人学級の40人はやはり多くて先生の目が届かない。	255			
2学級だと明らかに先生の目が行き届いていない。	256			
1クラスの人数が減れば先生ももっと対応がしやすくなる。	257			



分類		回答	
3学級 (234件)	教育指導 (30件)	毎年の学級編成がしやすい。(児童がちょうどよくシャッフルされる)	258
		様々な特性の子たちがクラス分けできる点。教員間のサポートが3学級あればある程度可能な点。	259
		3学級位が子供の特徴や性格に応じてクラス分けするのに良いと思われま	260
		す。	
		先生も3人いればバランスが良く保てると思います。2人(2学級)だとお互	261
		い相性が悪いと最悪な状態になりそう。	
		兄弟のクラスが2クラスですが、一クラスの人数が多く先生も学級をまとめ	262
		るのが大変そう。程良い人数で3学級くらいにちらばるのが、一番良いよう	
		に思われる。	
		多くもなく少なくもなく、教員の目が届き、またクラス替えの楽しみがあ	263
		る。	
		学級編成がしやすいと考えられるから	264
		1人クラス30名前後が望ましい。先生の目が行き届かなくなる。	265
		先生の目が届きやすい、勉強で指導しやすいなど	266
		先生の目が届くのは1学級が30名くらいまでだと思う。	267
		算数のクラスも3つに分けているので	268
		クラス替えがないと刺激が少なく、考えが固定されやすい。	269
		3学級以上の方が先生もふえていいと思います。	270
		余裕をもって一人一人に対応できる学級人数が望まれるのと、クラス替えな	271
		どにより幅広い、固定化しにくい交友関係を築けるか、と思いました。	
		ひとクラスに定員いっぱいクラスより、少人数で多クラスの方が先生の目	272
		が届きやすい。	
	人数にもよりますが20人程度だと目が届きやすいと思います。	273	
	2学級だと、クラスの対抗心が強くなりそう。4学級は多いと感じるので間	274	
	の3学級が適切かと思う。		
	適度な人数で多くもなく少なくもなく教員の目も届きやすいから。	275	
	活動 (18件)	3学級くらいできる児童数であれば、少なすぎず、多すぎずといった感じに	276
	思う。ある程度の人がいないと、色々な活動で、人が固定化しやすいと思		
う。			
3~4学級あれば、行事や学校の活動が活発化すると思うので	277		
2学級40人となった時期、クラスがまとまっていないように感じたから現在	278		
の3学級がちょうどよいと思う。			
少ないと井の中の蛙になってしまいそうで、多すぎると学年のまとまりが薄	279		
くなりそうだから。			
3学級より少ないと、クラス替えをしてもあまりメンバーが変わらず、6年	280		
間という期間を考えると交遊が狭いと感じ、5学級以上では一人一人の活動			
の機会が減るように思う為。			
子供が6年間通して3学級ある学年でした。学年での活動やクラス替えな	281		
ど、何事にも丁度良い感じがしていました。			
生徒の多様性、個性を尊重できる最小の学級数であると考えた。	282		
現在、4学級で、生徒数に対するPTA活動をする保護者の数が少なく、負担	283		
を感じる為。			
運動会や行事等の内容が狭くなってしまおうのでは、と思います。	284		
運動会も赤白青の3色対抗で行える。	285		
3学級より少なくなると生徒同志の(活動も含めた)目新しさが減るため。	286		
3学級程度で児童100人程度と考えると行事等も団結して行えると思う。	287		
1クラスの人数にもよるが、運動会などの競技は多いほうがたのしい。でも	288		
少なすぎるといいクラスならいいが、悪いクラスだと逃げ場がない。			

分類		回答			
3学級 (234件)	活動 (18件)	3クラス以上だと団体行動が取りづらい《プールや学年活動（連合音楽会など）》	289		
		現在3学級であり、不満がないから。現在高校生の長女が中学生のときは8学級あり、委員会に入れなかったり、同じ教科でも分野によって先生が分かれたりして、学級が多い方が不都合が多いと感じた。	290		
		現在2学級ですがあまり人数が少ないと行事（運動会、学芸会、作品展、音楽会など）などが寂しい状態だったり、お友達関係に行き詰まった時に逃げ場がなくなってしまうかと思ったりします。	291		
		さまざまな人間関係がとれる。クラス対抗で競い合える。	292		
		100名程度の子ども数が色々行うのにふさわしいと考えるから。	293		
	施設 (6件)	現在2学級で問題は今のところ感じないが、1クラスぎゅうぎゅうで2クラスよりは少し余裕がある3クラスだとたすかるし、クラスでの友達関係もかわるのと思います。	294		
		1クラスの児童数が多くなり、教室が狭くなるので、危険が増える気がする。	295		
		今1クラス40人までで2学級だが、30人弱×3学級程度の方が学習環境が良い。（落ち着く単位として）	296		
		一クラスの人数が多いと教室がせまい。	297		
		現状の教室に30人超の窮屈さを感じていました。20数名/クラスが丁度よいのでは。	298		
		今年から3→2クラスになった学年がありますが、1クラス37人で、とてもかわいそうです。そうするなら教室を広くしてからにしてください。	299		
		その他 (3件)	保護者としては2学級で可と思うが、現在2学級の6年の子には3学級が良かったと言われた。	300	
	特になし		301		
	新宿に住んでいた。1学級しかなかった。となりの学校も1学級でした。		302		
	4学級 (34件)		経験等 (13件)	2つ以上の小学校が中学で1つになれば最低でも4学級以上になるだろう。それ以下だとさみしいナ…という感じ。	303
				学級数よりも1学級の人数の方が気になります。	304
		今が2学級しかなくクラス替にしてもメンバーがあまりかわらないから		305	
		クラス替えて、シャッフルした感じがするから。		306	
		学級数より1学級が何人か？の方が重要だと思うが、3学級だと少なく5学級だと多いと感じるから。		307	
		一クラスの人数があまり多すぎる事を望まないの。		308	
今がちょうどイイと思うため。		309			
少なすぎず、多すぎず、程良い学級数が良いです。		310			
多すぎないと思います。		311			
少なからず多からず		312			
これくらいがベストだと思います。		313			
現在4学級で特に問題ないと思う為		314			
どちらかという1学年あたりの学級数よりも1学級あたりの人数の方が重要かと思います。30人位だといいです。		315			
人間関係 (8件)	いじめなどがあった場合、クラスが多い方がクラス替えなどで対応しやすい印象を受ける。	316			
	色々な子とつき合う為には、学級数が多い方が良い。	317			
	いろいろな人とかかわれる機会があった方が良い。	318			
	いろいろな友だちと関わり、その中で得られる事は多いと思うので	319			
	何か問題がおこった時に生徒をバラバラにしやすいため	320			
	現在3学級だが、様々な事で特定のメンバーでかたまりやすく、もう少し増やす事で交流が広がるのでは？と思います。	321			

分類		回答	
4学級 (34件)	人間関係 (8件)	南四小は、ほぼ3クラスでとてもいい環境です。なので、さらにクラスが増えれば、もっと沢山の子と出会えて楽しいのではないかと思います。	322
		自分の時代がそうだったため、良かったと思う。友達とも固定化しづらくて良い。	323
	教育指導 (7件)	同学年の担任の先生が4名くらいいると、多様な視点や対応が期待できる気がする。	324
		1学級の人数が多く、目がいき届きにくい。教室が狭い。	325
		人数が少ない方が先生の目が行き届きやすい。	326
		少人数にすれば先生たちの負担もへるのでは？	327
		学年を担当する担任の先生が複数いた方が望ましい。(男女も含め)	328
		この学年は人数が多いので、3学級では先生の目が届かないと感じているから。	329
		1学級あたり15名程度、少人数のほうが指導しやすい。	330
	活動 (3件)	運動会や発表会で、少ないと淋しいし、多いと見にくい。校外学習などの移動でも、多過ぎだと大変そうなので。	331
		2学級ずつの活動など人数的にも丁度良いと思います。	332
		クラス対クラスのイベントができる。	333
	施設 (3件)	1クラスあたりの児童数を減らし学級数を増やし教室をゆったり使う。クラス替えの幅を広げたい。	334
		同級生で顔とお名前が一致しないお友達がいなくなれば良いと思いました。1学年で同フロアー並びに教室があると良いと思い、4学級を選択しました。	335
今の状態がギリギリ3クラスで、せまいなど授業に少なからずえいきょうあり		336	
5学級 (6件)	人間関係 (3件)	小規模だと個人のイメージや物事の考え方が固定化しがちで寛容さにかける気がする。	337
		学級数が少ない＝少人数(学年)だと、イジメなどの弊害が増える。	338
		出会い●財産。	339
	経験等 (1件)	自分の経験から思いました。	340
	その他 (1件)	学級数じゃなく、1クラスの人数が、20人前後が望ましい。	341
	施設 (1件)	学校の数を少なくし、マンモス校にして、バスとかで送迎できるようにしたらいいと思うから。	342
その他 (5件)	その他 (3件)	学級数は関係なく1クラスの人数が、子どもの年齢・発達に合っていることが望ましい。	343
		地域や人数にもよるので何学級とも答えられません。	344
		わからない。	345
	教育指導 (1件)	学級数ではなく1クラスの人数が大事。多すぎると目が行き届かない。80人以下2クラスは人数が多い。	346
	人間関係 (1件)	いじめ対策の為、最低でも3学級。多ければ多いほど望ましい。	347

教員 (総件数:57件)		【4】1学年あたりの望ましい学級数を選んだ理由(小学校) 今後、少子化の進行により小規模な小学校が増えることが予測されますが、1学年あたりの学級数は、何学級が望ましいと思いますか。	
分類		回答	
1学級 (1件)	その他 (1件)	何学級でもいい。その地域に学校がある方が地域のためになるから。近くに学校のない地域は、子育て世帯は確実に敬遠して住まなくなる。地域が必ず衰退する。	1
2学級 (8件)	活動 (4件)	学年として動きやすく、指導が細かな部分まで届く。教員同士の共通理解もはかりやすいから。	2
		偶数の方が運動会等2グループに分けやすい。	3
		学年という意識をもたせやすく、学び合い、高め合い、支え合う活動が行いやすい	4
		最低でも2学級あれば、色々な活動に幅が持たせられるから。	5
	教育指導 (2件)	全校児童数がそれ程多く成らず、一人一人に目が行き届きやすい。学年会も二人で行うことができ、三学級の場合と比べて行いやすい。	6
		学力向上や学年共通理解、協力の面から、2学級以上はほしい。	7
	人間関係 (1件)	人間関係を固定化しないための最低学級数ということで2学級にしました。	8
	経験等 (1件)	2学級以上が望ましい。	9
	3学級 (44件)	教育指導 (18件)	3人の担任がいた方が、教員同士の切磋琢磨もできるし、実際に組みやすくなる。また、子ども達にとっても多様な考え方を指導できるので、3学級以上が望ましい。
ベテラン、中堅、新採という担任構成が効率よく、先々よいかと。			11
学年・学級間の情報共有やOJTを行うには適切な数である。			12
3~4学級だと、クラス分けもしやすく、また、学年の教員間の連絡、調整がしやすい。			13
・2学級だとどちらかが休むともう1人の負担が倍になるが、3学級なら1.5倍で済む。倍の負担となると、もう1人も倒れる可能性が高い。1.5倍は経験上、どうにかやっていけるギリギリのライン。 ・学年で相談しやすい。			14
児童に目が行き届きやすい。教員間の連携がとりやすい。			15
学年の仕事を分担しやすいため			16
学年で学年分掌をするには、3人は必要である。1学級あたりの児童数を30名程度にすれば、学級数が確保できる。			17
1人にかかる分掌の負担が少ない。学年での連携が取りやすい。			18
単学級経営はリスクが高い。あらゆる面で成り立っていない。			19
校務分掌の面から、役割が分散できる人数であると考えるため			20
学級編成をしやすい。3学級あると、3人で学年の児童を見ることができ			21
学級担任が学年の話し合いや作業などを進めるのに適切な学級数だと思うから。			22
単純に、教員(大人)の数が多いため、学校・学年事務の仕事が軽減する。また、教員同士の関係も2人よりも3人の方が良好であるため。児童にとっては、2学級以上であれば、何クラスであっても良いと思う。			23
3人担任がいることで、話し合いが活性化しやすい。			24
意見の交換もしやすく、教員が1人、休んでも合同で授業ができるから。			25
担任3名は、校務を分担する上で適切。		26	
相談等をするにも、集まりやすく深まりやすい。仕事分担がしやすい。	27		
人間関係 (18件)	児童数90人前後。学年の教員も3人。子供も程よく紛れ人間関係も適当な距離を取りやすい。教員も2人よりは3人の方が学年運営がし易い印象がある。	28	
教員同士の関わりについて適していると考えます。	29		
6年間での学級編成の際、固定されない人間関係を構築するため。	30		
児童の友人関係に配慮したクラス分けをする際の最低クラス数	31		

分類		回答	
3学級 (44件)	人間関係 (18件)	連帯感が生まれ、指導者もバランスよく配置できる	32
		学年で担任の年齢（経験のある人、若い人など）を考慮し易いし、協力もできる。	37
		友人関係が固定されることによる弊害が少なくなる。	33
		児童の関係固定化を防ぐためにクラス替えをしたときには3学級あると良い。	34
		児童にとっては隣との比較にならない。教員にとっては2人でうまくいっている時はいいが、そうでない時は大変だから。	35
		学年会を行う場合、話し合いになる。2人では、経験のある教員の方に引っ張られてしまう。4人では派閥になりやすい。	36
		クラス編成を考える上で、子供たちの人間関係で離す必要のある児童の数を考えると2クラスまでだと難しい。	38
		クラス替えをしやすい。人間関係などが考慮できる。	39
		クラス替えのレパートリーが増え、児童の個々の人間関係に対応しやすい。	40
		クラス替えにより児童の人間関係について配慮しやすい。	41
		2人だと人間関係が上手くいかないときに辛いから。多いと、まとめるのが大変だから。	42
		2学級だと人間関係の問題があっても学級編成が難しい	43
		2学級だと教員間の関係が悪くなると修復できない。子ども通しも同じで、2学級だと分けられない場合が出てくる。	44
		2学級だとどうしても横の比較が生じてしまうため。	45
		活動 (4件)	学年全体が100名前後で活動すると、まとまりがよい。一人一人の児童の活動の場を多様な場面で設けるときの適正な児童数である。
行事のときに、1つの学年に担任が3人いると作業分担しやすい。	47		
少なすぎず、多すぎず、集団での活動もしやすいし、教育効果も高い。	48		
行事活動や特別活動との関連で3学級程度がいいと考える。	49		
経験等 (4件)	教員配当が17学級から1名増加になるため	50	
	児童の学級を組む際2学級以下だと様々な課題が多い	51	
	担任が3人、クラス替えをした際にも、半分以上の他のクラスの子供と同じクラスになるから。	52	
	同学年の児童数が多い・少ないで、児童にも職員にも、メリット・デメリットがあるから。	53	
4学級 (3件)	人間関係 (1件)	人間関係に応じた学級編成が可能。教員同士の助け合い、学び合いもしやすい。	54
	教育指導 (1件)	人数が多い方が教員も子供も切磋琢磨できる。	55
	活動 (1件)	教員の数が多いほど、児童に多様な体験させたり、きめ細かい指導ができたりますからです。	56
5学級以上 (1件)	教育指導 (1件)	教員が増えれば、児童は多様な大人に触れることができる	57

保護者 (総件数:128件)		【5】1学年あたりの望ましい学級数を選んだ理由(中学校) 今後、少子化の進行により小規模な中学校が増えることが予測されますが、1学年あたりの学級数は、何学級が望ましいと思いますか。	
分類		回答	
1学級 (1件)	人間関係 (1件)	以前通っていた学校(都外)で1クラスしかなく、とても良い環境だった為。皆男女、仲が良く、イジメも全くなかった為。	1
2学級 (3件)	人間関係 (2件)	2学級以上が良いと思う。合わない友達があった場合、別クラスになれる逃げ道があった方がよいと思ったため。	2
		1学級より2学級で多くの人と関わる方がいいと思う。	3
	活動 (1件)	体育祭2色、学び合い出来る。	4
3学級 (29件)	経験等 (14件)	クラス替えなどで流動的に生徒達が入れ替わることができる。	5
		今の小学校の3学級がちょうどいいと思うので	6
		球なすぎず多すぎない両方のメリットを考えると3~6クラス	7
		多すぎず少なすぎずで丁度いいと思ったから。	8
		小学校の時に3学級で良かったから	9
		減っても一定程度の集団規模は維持した方がいいから	10
		2だと少ない。	11
		学級数は生徒数にあわせて考えればいかと	12
		3年間で3学級あればクラス替えが楽になる。	13
		現在の1クラス当りの生徒数が適切だと思う。	14
		少なすぎず、多すぎずにいいと思う。	15
		今の感じで良い。	16
		丁度いいかなと。	17
		一学年100人程度ならその位が妥当。	18
	人間関係 (9件)	これ以上学級数が減ると、人間関係の選択肢がなく、孤立してしまう子供が増える可能性がある為	19
		3学級以上あった方が多様性が増えるので住ごしやすい。	20
		多過ぎても交流が増えるとは限らない。	21
		1、2学級では人間関係が固定化しすぎてしまう為、3学級以上が望ましいと思う。	22
		子供達に何か問題がおこった時に3学級あった方が良いと思う。	23
		友達がたくさんできるから。	24
		学級が少なすぎると人間関係が、狭まると思うので。	25
		友人や保母者が把握できないから。	26
		友達の幅が増える。	27
	教育指導 (3件)	1学級あたり30名くらいの単位なら目が届くかと思うため 1学年の生徒数により学級数は何とも言えないですが	28
		人数にもよりますが20人程度だと目が届きやすいと思います。	29
		少なくとも多くてもよくない。先生も多い方がいい。	30
	活動 (2件)	3学級以上あれば学校行事等良いのでは。	31
集団活動や、学校行事が行い難くなる。		32	
施設 (1件)	2学級では少ない。統合が進むと、遠くなる。	33	
4学級 (38件)	経験等 (16件)	自分が7学級で子供は2年まで4学級で学んでいて、そちらの方がよいと感じたから。	34
		小学生の時に、6学級が分割されて4になったことがあるから。4以上と思います。	35
		学級数よりも、1学級の人数が多すぎる。30名×3~4学級が適正。	36
		4学級程が小規模のメリットもデメリットもカバーできそう。	37
		偶数クラスだと割り易く、2では少なく6以上は多すぎる。	38
		人には相性があるので4~5位の方が分散しやすいのではないかと。	39
多すぎるのも、少ないのもいやだから。	40		



分類		回答	
4学級 (38件)	経験等 (16件)	人が少ないと中学ではないみたい。	41
		3~4学級が程良い。	42
		多くもなく少なくもなく。	43
		今通っている中学校の様子をみて、丁度よいと思う。	44
		偶数学級だと、割り切れるから。	45
		現在3学級だが、少ない気がするから。	46
		現在6学級あり、人数が多いことで制約を受ける部分があると感じるため	47
		自分もそれくらいだったから	48
		100人規模が好ましいと思ったから。	49
	教育指導 (10件)	職員が管理しやすい。学級数が多いとそれだけ職員が管理することも難しくなる。発達に特性を持った生徒や教師が増えている中、子どもだけではなく大人の管理の仕方とも考えていかなければならないと思うから。	50
		実技科目の教科の教諭が1人ずつの配置でも良い規模だと思われるから。	51
		2クラスで授業したりすることもある様なのでわけやすいから	52
		少なすぎず先生の目がとどく数	53
		体育など、2クラスづつに分け易くなる。3クラスだと、2クラス+1クラスになってしまう。	54
		教員の方々の目が届きやすく、子供たちの人間関係が固定化しない人数を考えた結果、1学年あたり、4学級程度が良いです。	55
		教師の目が行き届き、生徒同士が人間関係をきずくのちょうど良い。	56
		正直わかりません。保護者が通学している訳ではないので、教員の意見を聞くべきと思います。	57
		現行一先生の目が届くのは20~30人程度	58
		正確には4学級以上の偶数学級。体育の授業等単クラスがないことが望ましいと考えているから。	59
	人間関係 (7件)	子供達の仲が深まりやすくもあり、また多様化や切磋琢磨できるちょうどよい学級数だと思う。	60
		トラブルのある子供が2組以上いる場合、別々のクラスにできる最低限のクラス数だと思うので。	61
		クラス替えなどで沢山の友達と交流がもてる。	62
		少なすぎると、同じ子だけで固まってしまうたり、いじめも起きやすいと思う。	63
		多様な考え方や人に触れる機会ととらえると、3、4学級は最低でもあると良い。	64
		少なすぎてもクラス替えしにくく、多すぎるのは全員がおぼえるのに大変。	65
		一定の距離感をとれそうだから。(気の合わない人がいたら。)	66
	施設 (3件)	現在の学校施設の規模に比例すると思われる。親世代の学級では多く感じた。	67
		少人数教室などは、2クラスの生徒を3グループにわけたりするケースが多くなると思われるので偶数学級の方がよいのではないか。	68
		自分の頃は8学級などで、ちょっと多かったと思うため。	69
活動 (2件)	偶数クラスの方が学校行事の時にバラつきが出ない。6学級では多い。	70	
	2学級ずつの活動がしやすい。学年に先生が4人いると安心。	71	
5学級 (35件)	経験等 (14件)	2~3校の区・小学生が通うと考えた場合、1学級の人数としてそれくらいかと考えたためです。	72
		1クラス30人が理想的	73
		クラス替えをしても新鮮だから	74
		多すぎず少なすぎずの数だから。	75
		現在鶴二中は7学級で少し多すぎると感じる点と、問6のデメリットを考えると5学級くらいがちょうど良いかと思うため。	76

分類		回答	
5学級 (35件)	経験等 (14件)	近年は平均しているので、現状維持位が良いと思います。	77
		今ちょうどいい。	78
		1学級30~35名程度になるように	79
		2、3学級だとクラス変えしても変わらない感じだったので。	80
		現在の子どもの中学での学級数で良いと感じている為	81
		多すぎず、少なすぎず、程良い人数。	82
		1クラスの生徒数は少ない方が望ましいと思うから	83
		地域の中学校は7学級あるが、多すぎて子どもたちも混乱している。	84
		5学級が一番多いから	85
		人間関係 (10件)	沢山の友達を選択できることは今後の人生において大切だから。いろいろなタイプの人を知ること大切だと思います。
	あまり多すぎても把握しずらく、少なくともさびしい感じがする。		87
	学級数が少ないと、人間関係の広がりがないので、1学年150人はいって欲しいので。		88
	自分の時6学級だったが全員の名前と顔は一致していた。数↓活気↓		89
	人数が多すぎると先生が生徒を覚えられず、疎外感があると思います。		90
	いじめなどの対応のために、ある程度のマスが必要（距離を置くためのクラス分けなど）		91
	人間関係や部活の多様性と、行事の活発性。教師の人数を考えて。		92
	クラス替えで知らない子ども、話ができたり、友達がふえる機会が多くなるから		93
	子どものトラブルがあった時、クラス替えで引き離しトラブル回避しやすい。		94
	数が少ないといろいろな意味で固定化されてしまう事が考えられると思います。		95
	活動 (5件)	現在5学級の学年に在籍しているが、学校生活、人間関係、部活動で程良い距離間が保たれていると感じる為	96
		小学校は少なくともいいが、中学はある程度大人数で生活しないと高校生活の際になじむことがむずかしい。	97
		少ないより多い方がみんな楽しくいろいろできそう！	98
		行事等盛り上がる。友達が限定されにくい。	99
部活動の種類がそれなりにあったほうがいいし、中学時代にたくさん知り合いつき合い人間形成ができたほうがよい。		100	
教育指導 (4件)		1学級あたり30人以下にし、もう少し勉強など取り組みやすく	101
	32~33人位のクラスで、先生の目が行き届いてほしいです。	102	
	7学級以上だと全体が多すぎて目が届かないと思う為。	103	
	あまり少ないと、先生の人数も不足しがちだと思うので	104	
施設 (1件)	中学生は荷物も重いので、あまり長い時間の通学は厳しいと感じます。自転車（遠い子）通学が認められれば良いと思います。	105	
	その他 (1件)	他の小学校との合併がないと自分自身変わりたいと思ってもむずかしいと思う。	106
6学級 (16件)		経験等 (5件)	偶数で少なすぎない。
	あまり少ない学級だと1クラスの人数が多くなってしまうので		108
	現在、ちょうど良いと感じているので。		109
	偶数の方が良いと思うから。		110
	同上で上の子のクラス数が適当であったと感じたため		111
	人間関係 (4件)	1クラスあたりの生徒数にもよりますが、色々な人間関係を築けるのに多すぎず少なすぎないクラス数な気がする為。	112
		中学生ともなれば1学年200人以上の様々な友人と交流してほしいから。	113



分類		回答	
6学級 (16件)	人間関係 (4件)	クラスが多いということは色々な個性にふれる機会がある。そこが良いと思います。	114
		学級数が少ないと、クラス替えしてもあまり変わらず、人間関係が広がりにくい。	115
	活動 (3件)	学校行事などそのぐらいあれば良いのではないのでしょうか。	116
		イベントでも学校行事でもクラス替えでも十分にシャッフルできるから。	117
		今がそうなので、丁度よいと思っているから。部活動も学校行事。	118
	教育指導 (2件)	正直な所選んだ理由は無いが、通学の安全面や教育を子どもを主に考えていればよいのでは。	119
		多すぎると職員も子どもも常に落ちつかないのではと。	120
	施設 (1件)	人数が多いと、教室にゆとりがない。	121
その他 (1件)	少人数クラスありがたい。	122	
7学級 (1件)	活動 (1件)	体育祭や合唱コンで競いやすい、多様性も学べる。	123
その他 (5件)	経験等 (4件)	学年の人数にもよりますが、1クラスあたり最低30名はいた方が望ましいと考えます。	124
		1クラスの人数が30人程度(多すぎない人数)が望ましいと思った為。	125
		何学級でも良いでは！人数に合ったクラス、学級で良いと思います。	126
		多くもなく少なくもなく。	127
	その他 (1件)	この設問、1クラスあたり何名で考えれば良いか分からないので回答できかねます。30人学級として3学級がいいのでは？	128

分類		回答	
<b>教員 (総件数:32件)</b>		<b>【5】1学年あたりの望ましい学級数を選んだ理由(中学校)</b> 今後、少子化の進行により小規模な中学校が増えることが予測されますが、1学年あたりの学級数は、何学級が望ましいと思いますか。	
3学級 (5件)	教育指導 (4件)	学級ごとに競い合い切磋琢磨するためには3学級は必要。それ以上の学校規模になると全校生徒を把握するのが難しくなり、学年単位の指導が増えるため。	1
		3~4学級が学年主任が教員と生徒をまとめやすいと考えるため。	2
		3~4学級が良いと思います。適度な生徒数で指導がしやすいですが、クラスの人数が問題です。ひとクラス30人前後ならもっと目が行き届きやすい。	3
		ある程度の集団としての数を確保できた上で、全教員が全校生徒の顔と名前が一致することができる数と考える。	4
	人間関係 (1件)	・人間関係などを配慮して組替えをする場合、適当なクラス数だと考える。	5
4学級 (21件)	教育指導 (15件)	4クラスあるとクラスの多様性が出せる。教科の時数・教員の数バランスが良い。	6
		4学級程度だが、1クラスあたりの人数も30~34人程度が望ましい。全体を掌握しやすい。	7
		一定数の教員を確保でき、教員全員が全校生徒を把握でき、あらゆる活動が活発に行える数字だと思う。(全校が400名程度)	8
		各学年4クラスだと、5教科の教員が学年に1人ずついることができる。	9
		授業時数、教員数等がちょうど良いと思うから	10
		教員の持ち時数が現行法のままなら最もゆとりを持って、講師時数もそれほど多くならない学級数だから。	11

分類		回答		
4学級 (21件)	教育指導 (15件)	教員数の確保	12	
		教員数も確保できること、行事でも盛り上がりやすい学級数であるから。	13	
		教員配置数と生徒数とのバランスが良い	14	
		教科の指導時数バランスと校務運営上の仕事量のバランスから	15	
		偶数クラスの方が少人数授業を展開しやすい。2クラスでは少ないし6クラスでは多い。	16	
		偶数学級の方が少人数授業のグループを公平に分けやすい。	17	
		経験上、444の12学級が一番安定する。	18	
		集団による教育力が適切に発揮され、様々な活動に柔軟に対応できるバランスが最も良いのが4学級程度と考える。	19	
		習熟度別授業や少人数授業を行う際、学級数が偶数のほうが平等だから。	20	
		活動 (5件)	行事・部活動等を行うにあたり、生徒の意欲を引きだしやすい。リーダー育成しやすい。	21
	学年、学校全体の行動(行事や集会など)が取りやすく、また教育活動に活気を保てる数だと思われる。		22	
	現行の教員配置、生徒の集団行動、部活動の数などを考えると、比較的バランスが良いと思う。		23	
	経験上、偶数学級数が行事等を考えてもやりやすいし、ほぼほぼ目が届く適正な規模と考えます。		24	
	切磋琢磨。部活動。体育祭などの行事。		25	
	人間関係 (1件)	3では少なく、生徒たちも切磋琢磨の機会が少なくなる。5を越えると目配りが難しくなる。4~5が良いと個人的には思っている。	26	
	5学級 (6件)	活動 (2件)	生徒も教員も切磋琢磨できる規模だと思うから	27
			教員も生徒も余裕を持って1日を過ごすことができる最低数だと思う。	28
		教育指導 (2件)	多くの教員が他学年をまたがって授業するということがなくなるため	29
			評価しやすい人数	30
		人間関係 (1件)	生徒の顔と名前が覚えられるから。	31
その他 (1件)		1学年3学級の学校と1学年7~8学級を経験した上でその間をとりました。	32	

保護者 (総件数:21件)	【6】現在の通学方法（その他） お子さまの通学方法に○をつけてください（※「その他」を選んだ保護者の自由 記述回答）。	
分類	回答	
自家用車 (15件)	車→下の子（小3）は、心配なので、生徒が減る場所（通学路の中間地点位）まで帰りはお迎えに行ってます。行きは姉や近所のお子さん達と登校できるので心配ないですが帰りは、クラスが違うだけで帰る時間がバラバラで途中から1人になるため。	1
	車	2
	保護者が自動車を送迎	3
	徒歩と送迎	4
	学区内までの送迎	5
	自家用車	6
	マイカー送迎	7
	保護者 自家用車にて送迎	8
	自家用車	9
	近くまで送迎	10
	車で送迎	11
	車と徒歩	12
	車	13
	車で送迎	14
	祖父母宅の学区の学校に通学のため、祖父母宅から徒歩で通学。祖父母宅までは親の送迎等。	15
徒歩かバス (3件)	両方	16
	徒歩かバス	17
	徒歩だったりバスだったり。	18
自転車 (2件)	実家まで自転車、その後徒歩	19
	自転車	20
タクシー (1件)	タクシー	21

保護者 (総件数:378件)		【7】片道の通学時間の許容範囲を選んだ理由（小学校） 小学生の片道の通学時間は、どのくらいの時間までが許容範囲だと思いますか。	
分類		回答	
15分程度 (200件)	安全面 (97件)	登下校中の安全を考えたらずいでも短い方が良いと思う。又、家庭学習時間も確保しやすくなるため。	1
		あまり遠いと、リスクも高まると思ったので。	2
		交通事故対策、不審者等子供の安全を考えて	3
		良く変質者が出たという報告を受けるので	4
		長い距離歩くと犯罪、事故にあいやすい。	5
		あまりキョリがあると、心配（不審者など）	6
		色々な事故も報道されているので、やはり心配	7
		車の事故や犯罪に巻き込まれる等、危険な場面が想定されるから	8
		距離が長いと交通の危険、一人歩きの危険が増えるから。	9
		事件や事故が多い為、出来るだけ時間かからない方が良い。	10
		危険を少しでも避けることができる。	11
		6年間通う事を考えると近い方が安心	12
		何かあればすぐに学校に（保護者が）行ける距離が望ましいし、安心。	13
		1人で登下校するため、安全性を考えると少しでも短い時間であってほしいため。	14
		車などまわりに気をつけ集中して行ける時間だと思うので。	15
		道路が狭く、事故などの心配もあるためあまり通学に時間をかけさせたくない。	16
		犯罪や事故を防ぎたい。	17
		ニュース等で子供を狙った事件を目にすると、長い距離を登校させる事に不安がある為。放課後に習い事もある為。	18
		今の時代、1人で長時間の通学はとても危険だと思う。	19
		長い通学時間はリスクも高くなります。子どもの数も少ない中、安全を守る為には短い通学時間が大切になると思います。	20
		近いほど安全。通学路は昔ほど安全ではない。	21
		低学年の時は近い方が安心する。歩きも遅いので。	22
		防犯、交通などの安全を考えると短い方が良いと思う。	23
		通学時間が長ければ長いほどあぶない事がふえるから。	24
		近ければ近い程良い。集団登校ではないため。	25
		炎天下や悪天候での下校の危険や、下校時や学童帰りの子供が変質者に会ったり、危ない目に合う危険性が増すと思われるため。	26
		通学時間が延びれば、その分、防犯リスクが高いと思います。	27
		時間がかかるほど、一人で判断する機会が増えるから	28
		強い雨、災害時は近い方が安心	29
		行き帰りの事故の心配もあり、近い方が良いと思う。	30
		通学時間が長くなるほど、危険なことも増えるので、短い方が良いと思う。	31
		1年生の時はもっと時間もかかるし、安全面も心配なので。	32
		長くなるとその分、不審者などに会う確率が高くなりそうなので	33
		通学時の事故・事件のリスクの低減のため。	34
		あまり時間がかかると、心配になる。特に帰り。	35
		安全面と防犯を考えると少しでも時間が短い方が良いから。	36
		なるべくリスク少ない方がよい。朝早いと親も子も大変。	37
		何かあった時に引き取りやすい。	38
		距離が長いと、寄り道もしやすく、交通事故など危険も高まると思うので。	39
		防犯上、通学時間が長いと危険だから。	40
		遠いと登下校心配なので。	41
		あまり時間がかかると、何が起こるか心配。	42
		あまり遠いと通学中になにがあるかわからなくて心配	43

分類		回答	
15分程度 (200件)	安全面 (97件)	時間が短ければ、危険も少なくなるので。	44
		事件、事故にあう条件を少しでも減らす。	45
		安全面を考えると15分程かなと思う。	46
		子どもに何かあった時すぐに学校へ行ける。	47
		高学年になれば30分程でも良いと思いますが、低学年では15分程度が気を配りながら（車などにも）歩ける時間になると思います。	48
		学校は近ければ近い程よいと思っているから。（通学時の安全面において）	49
		距離が長くすぎると心配がふえる。	50
		共働きで通学路の見守りができないので、短い時間で移動できる方がよい。	51
		遠ければ危険も多くなる。	52
		遠くなればなる程子どもが1人の時間が増える事につながると思う。	53
		安全面	54
		出来るだけ事故・事件に会わないように、通学時間は短い方がよいと思う。	55
		暑い時期に15分以上も歩くのは、小さな子にはきついし、歩く時間が長いほど、事故などキケンもふえるかと。	56
		遠ければ遠い程、事件や事故にまきこまれやすい為	57
		色々な事件や事故などが多いので、あまり通学に時間がかかる不安も多い。	58
		あまり長いと、交通事故等のリスクが増える気がするから。	59
		日が短い季節は暗くなるのが早く、帰宅時危いので、あまり遠いのは心配です。	60
		天候や安全面を考えて低学年は特にそう思います。	61
		対外的な物との接触時間が少ないほうが、事故や、事件にあう確率も少なくなると考えるため。	62
		安全面	63
		就労する親も増えているため、通学の心配を減らすことも必要だから。	64
		子供が1人で歩く時間は30分だと安全面から心配だから	65
		生徒の負担と安全性を考えた時、30分を超えるべきではない。	66
		不審者や事故に遭遇する機会が減り、荷物が多いとかわいそう。	67
		安心なので（災害時など）	68
		近いと通学中の事故なども少なくなる。	69
		小学1年生の場合、さらに時間がかかり事故等の不安があるため。	70
		安全のため。	71
		遠いほどにさまざまな不安も多くなる。（交通事故、不審者など）	72
		あまり自単から学校が遠いと、親の行事参加や登下校の見守り等が手薄になる。子どもの安全確保の面でも離れ過ぎは心配。	73
		遠すぎると、帰り道おそくなるので不安。	74
		事故や犯罪に合う割合が少しでも減ると思うから	75
		それ以上長くかかる距離では、防犯面で心配。	76
		生徒の数が少なくなるので危険	77
		遠いと不安だから。	78
		それ以上だと交通面で心配。また見守りも手薄になりそうです。	79
		危険がその分少ない。	80
		交通事故等の心配からできるだけ、近い方が良いと思う。	81
		今は学校の行きかえりが不審者などいる為、短い方が…	82
		不審者などが多く、心配な為。	83
		安全面	84
		最近交通安全や防犯上の不安要因となる事故や事件がかなり多いため。	85
		近い方が、緊急時の迎えもしやすい。	86
		変質者回避の為	87
		通学時間が長いと事故にまき込まれやすくなりそう。親としては不安	88

分類		回答	
15分程度 (200件)	安全面 (97件)	近ければ近いほど安全だと思うし、放課後（帰宅後）の時間を有意義に使えるから。	89
		登下校時に事件や事故に巻き込まれるリスクが少ない気がする。	90
		20分程度が良いと思う。悪天気や、地震等があった時に学校と家どちらかには近いと思うから。	91
		以前とは違う危険性が増加したこと、ランドセル等、荷物が重くて負担がかかること。	92
		安全面を考えると	93
		安全面	94
		遠いと親の心配度は増す。（交通状況や不審者）	95
		長ければ長いだけ、何かの危険にさらされる時間が長くなる。	96
		遠いと登下校が心配なので	97
		体力等負担 (87件)	
重いランドセルを背負って1年生も歩くので、15分くらいがいいと思う。	99		
ランドセルが重くて15分以上歩かせるのはかわいそう。	100		
遠いと疲れるし、何かあった時に遠いと心配です。	101		
高学年ならばまだよいが低学年が30分歩くのは大変。荷物も重くなっている。	102		
バス通学は大変だから。	103		
体力面を考えると、15分内だと思います。	104		
遠いとつかれてしまうから。	105		
低学年には長時間は負担が大きい。	106		
夏など熱中病が心配です。	107		
遠すぎると登下校だけで疲れてしまうから	108		
6年生はともかく、1年生には15分位が体力的にちょうどいいと思うので	109		
低学年児童の場合、重いランドセルをもつての移動の負担を考慮すべき。	110		
1年生を基準に考えてです。	111		
ちょうどいい運動になる。	112		
長いと夏場や荒天時に大変であり、様々な心配が増えるため。	113		
小学生は1年生もいます。1年生が30分はありえない。	114		
特に小1年生はまだ体力もなく時間が長いのはデメリットだと思う。	115		
トイレががまんできる時間内	116		
最近のランドセルの中身は昔より重いと感じる。学校から近い方がより安全である。	117		
あまり遠すぎると（15分以上）、毎日の負担になるから	118		
教科書が変わり、年々、ランドセルが重くなっています。肩こりがあったりします。脚力をきたえるには長い方が良いですが、体的にこの時間です。	119		
子の負担と安全性の考慮	120		
1年生の事を考えると	121		
ランドセル（教科書）が重いので、長い時間は難しい。	122		
小学1年に30分は体力的に厳しい。荷物もものすごく重いので	123		
ランドセルが重く長く歩くのは大変そう。学童後夕方に帰る児童の事を思うと通学時間は短い方が良いと思う。子供は歩くのが遅いため20分位なら許容範囲。	124		
30分以上かかると、通学途中のトイレで困ったという話を聞いたことがあります。	125		
小1に30分は長い。親の付き添い登下校が当たり前になってしまう。	126		
低学年の児童が歩けるのは片道15分が限度だと思うから。	127		

分類		回答	
15分程度 (200件)	体力等負担 (87件)	荷物が重いので。	128
		行き着くまでにつかれてしまい、授業に集中できない。	129
		自身が30分以上、坂を下って上って歩いて遠いと感じていたので。	130
		1年生を考えると平均15分が丁度良いと考えます。	131
		徒歩の場合は、低学年が重いランドセルを背負って、荷物を持って歩くのは、これくらいが限度ではないか。	132
		安心して通わせられる。荷物が多いので15分位が限界と思う。	133
		低学年児童が重いランドセルを背負って通学する事を考えると、15分以内が負担が少ないと思う為。	134
		高学年は平気だと思うが低学年に長距離は大変だと思う。	135
		理想は15分。荷物や放課後を考えると。(徒歩の場合)	136
		低学年の体力の問題	137
		1年生のことを考えると15分以内がベストだと思う。	138
		学校に持っていく物がとにかく重い!	139
		低学年の事を考えると重いランドセルを背負って15分ぐらいが限度。	140
		季節や学校荷物、児童の体力を低学年から高学年まで考えると、学校生活に負担が生じると思います。	141
		荷物が重い、熱中症などのリスク、大人でも30分徒歩という事はあまり無い。	142
		重い荷物を持って雨の中など、大変です。親も行くのに負担が大きい。	143
		小学1年生には、30分は遠い。可能であれば、近ければ近いほど、子どもに負担にならない。	144
		ランドセルが重すぎます!!	145
		雨や天候が悪い日15分以上歩くと服が全てぬれたり汚れたりする。	146
		子供の足で朝からあるくには15分ぐらいまでならと思ったので	147
		雨や強風の日には普段より時間がかかるし、荷物が多い時など子供の負担が大きい。最終下校時に下校した子供が30分以上かかると家に着くのも遅く、親は心配です。	148
		小学校低学年のうちは、それぐらいでないとも荷物を持って歩くのが難しい。	149
		遠いと行くのがいやになる。	150
		低学年や天候により遠い家の子は親が送迎しているから	151
		夏日などつかれて帰ってくるので。	152
		低学年の子が1人で通学するのに体力的に大変、危険だから。	153
		ランドセルを含め、特に低学年は重い荷物を週末に持ち帰ることを考えたら限度。天候、季節なども含めたら、大人でも30分歩いたら(子供と同等の重さを背おって)限度。	154
		最近は、猛暑の日が多いから	155
		勉強に必要な荷物が多く、授業の終了時間も遅くなっている為近いに越した事はない。	156
		大雨や荷物が多い時に大変	157
荷物が尋常でなく重い。成長に影響を及ぼす。	158		
夏期に15分以上歩くのはキツイと思う。	159		
毎日のこと小学1年生の体力を考えて	160		
遠いと低学年はつかれてしまいかわいそうだから。	161		
ランドセルも重たいし、そんなに遠くない方がよいと思う。	162		
自分が子供の頃、小・中学校ともに片道25分あり、雪の日や炎天下の日は、とてもつらかった記憶がある。悪条件の日でも無理しすぎずに通えるのは15分~20分以内だと思う。	163		



分類		回答		
15分程度 (200件)	体力等負担 (87件)	近いので、保護者会とか出席しやすい。ケガや体調不良など迎えが負担少ない方がよい。	164	
		通勤じゃないので近い方が親も安心	165	
		遠いと子どもの負担になると思うから。	166	
		災害や体調不良があった場合、保護者がすぐに迎えに行ける。	167	
		小学生で片道30分は負担が大きいと思います。	168	
		15分以上だと天候の悪い日の通学が大変で心配です。	169	
		夏場に暑い中長時間歩くのが心配になる。	170	
		重たいランドセルを背おって行くのに低学年にはキツイので15分位までと思う。	171	
		低学年には体力的に厳しいから。	172	
		ランドセル、教科書が重く、月曜は体操着、上ばきも持参し、雨の場合、長距離は生徒の負担が大きい。特に低学年！	173	
		重いランドセルを背負っての徒歩通学は15分程度が適当であると思うから。	174	
		徒歩だと30分かかると疲れが出て授業の集中力が欠ける。	175	
		今、30分ぐらいで通っていますが、荷物が多いし、うちは車がないので、雨や雪が降った時、送りむかえもできないので、心配ばかりしています。	176	
		体力的に1年生などは不安を感じる。(ランドセルなど荷物の量や重さ) 安全面においても近くに学校があった方が安心	177	
		低学年で30分以上歩くのは正直大変そうです。まして近年の気温上昇の中、歩かせるのは熱中症のこともあるので心配。暑い時期は帰ってからの集中力がもたないで、勉強が捗らないから。	178	
		低学年だと、排尿間隔の短かさの問題。	179	
		低学年の頃を考えると、あまり遠いと本人にも親にも負担に感じるから。	180	
		低学年には30分以上の時間は大変だと思います。	181	
		ランドセル等負担が大きい。	182	
		小学生の学年にもよると思う。1～2年生は、30分は、きびしいかと…20分は、他の習い事等を考えると、そのくらいが望ましいかと思う。	183	
		ランドセルの重さと体力	184	
		経験等 (12件)	おしゃべりしながら、ダラダラ歩いているので、この位の所要時間でも、余分に時間がかかっていると思われるため。	185
			毎日のことなので	186
			今がとてもよい環境にあるから	187
子どもの通学時間が長いと、親も大変。	188			
近すぎず、遠すぎず、程良い距離が、15分くらいかと思う。	189			
小学校は近いにこしたことはないと思うから。	190			
土地柄、立地的に。	191			
小学校は自宅の近くにある方が良いと思うから。	192			
正確には30分以内であれば良いかと思います。山奥の学校ではないのでその位が妥当かと…。	193			
毎日の事なので短いにこした事はない。	194			
近すぎず、遠すぎず、学校の子とだれかと同じ道で帰れるきよりだと思う。	195			
近い方が良い。	196			
時間効率 (4件)	遠いほど、事故・事件の危険性が増す。往復1時間はムダに思える。	197		
	通学時間が短ければその分他のことに時間を使える。又、安全の為に近い方が良い。	198		
	15分では遠いと思う。通学が短ければ余暇が充実する。	199		
	朝が早く帰りも遅い。子どもが学校の後、友達と遊べない。通学中の安全が心配などを感じないで済むから。	200		



分類		回答	
30分程度 (172件)	体力等負担 (99件)	天気が悪かったり、夏の暑い日や雪の日などに子供1人で行かせても大丈夫だと思えるのがこれ位のため	201
		ランドセルが重たい。	202
		教科書等持ち物を持って通学するのが30分までが限界かと思われるから	203
		1年生の事も考えると、30分が限界かなと思います。	204
		教科書や荷物の多さ	205
		災害時や悪天候時、猛暑日等を考えると、30分程度が妥当。	206
		30分以内であれば、負担はないと思う。	207
		教科書、ノート等、全て持ち帰る際、ランドセルが重すぎて30分以上は大変すぎる。	208
		自分自身が学校まで30分以上かけて通学していた。道中もたのしかったので苦にならなかった。体力もつくと思う。	209
		小1のことを考えると30分が限度かと思う。夏の暑さ、安全性。	210
		夏の熱さを考えると30分以上はきついと思います。	211
		坂道を重いランドセルを背負ってのんびり歩いたらと考えた。	212
		小1児童が歩ける範囲	213
		疲れず歩け、かつ、通学路が複雑になりにくいので。	214
		45分は天気次第で大人でも大変だ思う。	215
		1年生が毎日歩くことを考えると20分以内が望ましい。	216
		30分を超える通学時間は子どもには負担	217
		自分の経験から30分くらいなら大丈夫かなと。ただし、昨今は熱中症の問題もあるので、正直なんとも言えませんが…。	218
		低学年にとっては通学時間が長いと負担。	219
		体力的に妥当ではないか	220
		強風や雨の中暗くなる時間を考えると徒歩では30分が上限。	221
		体力のない低学年の時は1.5倍以上時間がかかるので。	222
		健康面を考えて、少し体を動かす距離がある方が良いと思う。	223
		1年生が重い荷物を持って通学出来る時間の限度だと感じたため	224
		1年生が1人で通学するには30分が限界かと思うので	225
		通学で体力も付くと思うので	226
		年令や下校時間により30分前後が許容	227
		子ども体力があり、通学路が安全なら多少遠くても気にならない。	228
		30分以上だと低学年では、通学自体が負担になると思う。	229
		それ以上は荷物もあるので大変。	230
		30分はつかれない、いいうんどうにもなる。	231
		小学生の低学年の時期は学校までの距離が短い方がいい。	232
		夏の暑い時期、40分かけて帰ってくるのが、低学年だと軽い熱中症状態のことがある。	233
		歩くとしても30分以内ではないかと思います。	234
		体力や防犯上の観点より	235
		時代の流れでか、ランドセルの中身の重さはとても重く、子供の健康にも良くないし、安全面でも不安がある。	236
		雪の日や大雨、暑い日にあまり遠いとしんどいしかわいそう。	237
		15分程度が理想だが、集中して通学できるのは30分程度までだと思う。	238
		帰宅時に荷物などの持ち帰りが大変、安全面も気になる。(不審者等)	239
		重いランドセルを背おっていること、雨や雪、冬の時期の安全面から。	240
		小学生で30分以上かかるのはかなり負担だと思うから。	241
		あまり遠いと低学年の子は体力が心配だし、危険も増えると思います。	242
		夏など、子供にとってこれ以上時間が増えると体力的に厳しい。	243
		子どもの足で30分程度なら遠すぎないと思う。	244

分類	回答	
30分程度 (172件) 体力等負担 (99件)	自分が一駅分歩いて通学していたので運動もかねて通った方が良いのでは。	245
	教材が多く荷物の負担、不審者の心配、登校の早さ、下校の遅さ、時間の負担	246
	暑い時期は徒歩だと30分くらいまでが歩ける時間だと思います。	247
	重いランドセルを背負っての長距離は子どもの負担になる。	248
	低学年でも歩ける時間だと思うので	249
	30分以上になると低学年のうちはつかれてしまうため。	250
	荷物が多い日や悪天候の時も考慮すると30分以内が妥当だと思う。	251
	荷物が多かったり、雨の日はかわいそうだと思う。	252
	毎日のことなので、これ以上だと負担がかかりそう。親の目が行き届きにくそう。	253
	30分程度であれば、体力向上が望める。授業に影響も少ないと考えられる。防犯面は、少し心配だが…。	254
	注意力の問題30分以上となると低下しやすいと考える。	255
	あまり長いと、小学低学年だと疲れすぎて授業を受ける状態じゃなくなる為	256
	低学年のことを考えると30分ぐらいが限界なのかなと思います。	257
	自分が30分の通学時間だった。小学生（特に低学年）に長時間の通学時間は、体力的にも安全面でも厳しいと感じる。	258
	以前息子が35～40分かけて通学していた時の疲労が大きく、負担になっていると感じた為。	259
	真夏などの暑い時期等の健康状態の心配がある。	260
	20分～30分程度が限度。低学年のうちは大変だったが慣れてくる様子。	261
	適度な運動にもなるから。歩く機会が少ないから。	262
	子供の体力、通学時の安全面を考えると30分が限度と思う。	263
	高学年なら体力もついてくるが、低学年の子には負担が大きい為。夏場の35℃前後の気温の中、下校する子どもの安全性を考えると30分程度が良いと思う。	264
	夏の暑い日に登下校するのに30分以上は体調が心配になる為。	265
	小学生に30分以上の通学時間は体力的に辛く、また安全面でも適切ではないと思う。	266
	荷物も多いので雨の日や暑い日は30分が限度だと思います。	267
	通学での天候による負担がそのくらいまでなら可能かと思うため	268
	子どもの活動範囲としての限界	269
	体への負担。	270
	15～20分が理想、30分以上だと悪天候時、災害時に困りそう。	271
	それ以上かかると通学だけで疲れてしまうから。	272
	荷物の重さを考えると、その位が良いのではと思う。	273
	夏であれば、暑くてそれ以上は、体力的に辛いと思うから。（特に1年生）	274
	子供がなれば遠くとも感じない。	275
多少の運動になる。	276	
1年生の時、30分以上通学に時間のかかる子は、慣らすのにも大変だった。（道をおぼえる、荷物も重い等）	277	
子供の通学時間30分だと、大人で20分程度が、負担なく通えると思うので。	278	
私自身、45分程歩いて登校していましたが、小学生の足では遠いと感じました。30分以内が望ましいと思います。	279	
30分程度の往復は良い運動になると思ったので	280	
小学校低学年が通える範囲と思ったので。徒歩で通学するだけで体力がつく距離。	281	

分類		回答		
30分程度 (172件)	体力等負担 (99件)	運動（ウォーキング）として考えても良いのかも。	282	
		30分以上歩くのは大変。	283	
		まだ小さな身体に重たいランドセルを背負って通学させるのに30分以上かかるのは、酷である。	284	
		1年生の体力と安全面を考慮すると、徒歩のみだと限度だと思います。	285	
		30分以上は降雨、炎天下での登下校に心配がある。（徒歩の場合）	286	
		一年生に30分以上は、重いランドセルや荷物を持った状態で大変だと思う。雨だとなおさら大変そうです。	287	
		運動にもなるので、長すぎず30分位なら歩いた方が良いと思う。	288	
		ランドセル等荷物の重さ、通学路での子供の注意力を考えると30分未満がベストかと思いました。	289	
		低学年児の体力や、下校時間～帰宅時間を考えると（子どもの安全面も含め）30分程度までが、望ましいと思う。	290	
		体作りのためにも毎日歩く習慣がある方が良いですが、30分以上かかると疲れも出ますし、防犯上や災害時に不安です。	291	
		遠すぎるのは大変だけど、近すぎは気持ちが切り替えづらそう。	292	
		体力的なことと、防犯のことからして（特に1年生は）30分以内が望ましいと思います。	293	
		子供が集中して歩けるのがこのくらいの時間だと思う。	294	
		6年で30分、1年生だともっとかかって、たいへんだから。	295	
		それ以上だと疲れと思う。	296	
		荷物の多い日、雨・風・雪の日は大人でも30分以上歩くのは大変。	297	
		②以上だと登下校だけで体力消もうしてしまうから通学だけに時間をさくのはかわいそう。	298	
		足をきたえるのに適している。昔と違い夏の最高気温や子どもの体力も異なるので30分が妥当と思われる。	299	
		安全面 (37件)	子供の体力的にも無理なく通えると思います。それ以上は帰宅時間がおそくなりすぎ安全ではないと思われます。	300
			安全と体力面から見ても30分以内が良いと思います。	301
			遠すぎるのは心配だったり、お迎えのことを考えると。	302
			1年生を基準に考えるとそれ以上は危険も伴う。	303
			1人で45分も歩かせるのは正直心配です。（不審者など）理想は15分程度30分が限度かなと思います。	304
			安全面を考えて、これ以上遠くまで通うのは心配です。	305
			長くなる分安全確保が容易でなくなる。	306
			30分以上だと防犯の観点から、小学生には長すぎる。	307
			1年～2年生には、あぶない時間で心配だから。	308
			防犯上	309
			安全面を考えると、30分圏内が妥当だと思います。	310
危険な道路や人通りの少ない道をできるだけ避けたいので、通学時間が短い方がよい。	311			
安全面を考えて。	312			
あまりにも遠いと下校時に心配	313			
あまり遠いと、通学途中の事故も心配。放課後子どもたちが家に帰ってまた遊びに出る際通学時間が長すぎる子は遊ぶ時間がほとんどなくなってしまふ。（とくに冬）	314			
特に低学年では30分を越えてしまうのは、目の届かない時間として長く感じます。それだけ広範囲から通うということになり、複数人で登下校することも難しくなりそうです。（1人の時間が長くなるのは心配です）	315			
防犯的に見守れる時間。	316			
防犯、安全性を考えると30分程度までが妥当だと思います。	317			
最近様々な事故や事件があるので、通学距離があると心配	318			

分類		回答		
30分程度 (172件)	安全面 (37件)	集団登校でない場合、ひとりの時間が心配。低学年次は特に。	319	
		小学生は、まだ幼いので防犯の点から。	320	
		親が思う以上にだらだらと帰ってくることもあり帰りが遅いと心配だから	321	
		近年、物騒な事故、事件が多いので、長時間でない方がよいと思います。	322	
		防犯や子供の徒歩の疲れや交通事故など考えると30分ぐらいが妥当だと思う。	323	
		小1のことを考えると、あまり長い通学時間は心配です。	324	
		通学中の危険ができる限り少ない方がいいから	325	
		徒歩で30分以上は、より道で、もっと遅くなるから心配になる。	326	
		45分の場合、子供は道草しながら1時間かかると思うので防犯上よくない。1年生の体力を考えると45分は長い。	327	
		長い時間だと、通学路に誘惑も多くなる。	328	
		6時間制が導入され、通学時間があまり長いと帰宅時間が遅くなるため。(特に冬は暗くなるので心配です)	329	
		30分以上の距離は遠いと思う。遠い分、事故や事件にまきこまれてしまうのではと思う。	330	
		時間より車通りや安全性が重要	331	
		30分以内じゃないと、低学年のうちはとても大変だしキケンだから。	332	
		遠過ぎると心配事が増えそうな気がする。	333	
		特に冬場は日が短く、6時間授業終了後の帰宅時間を考えると、30分が許容範囲と思う。	334	
		児童の負担や安全面などにより、それ以上は厳しいと感じたため。	335	
		遠すぎると時間がかかり(遅い場合)心配になるので。	336	
		経験等 (20件)	1km程度の道のりぐらいまでなら入学当初30分程度の時間をかけていても高学年になれば徐々に慣れる。	337
			近い範囲に学校が沢山あるので30分を越えることは考えづらいから	338
			近ければ近いほうがよい。	339
			小学生だから	340
			30分以内なら通えると思うから。	341
			小学生の30分は大人の15~20分くらい。そのくらいはいいと思う。	342
			本当は子供の足で遠くて20分以内が良いと感じましたが、実際遠くから通う子供もいるので30分以内が許容かと思います。	343
			20分程度まで、許容範囲だと思うから。	344
			田舎育ちだから(自分が)	345
			家から通いやすいから。	346
			それくらいが丁度いいかと	347
			15分は近い、45分は遠いと感じるため。	348
			そういう問題じゃなくて、この質問意味あるの?	349
			30分程度であれば遠くないと思う。	350
			小学生は30分も少し長いと思う。15分~20分までがいいかな。	351
			自分がそのくらいだったから。置勉ができる事が重要	352
			自分の子供の通学時間がこの程度であり、特に問題なく通えている為。	353
			自分自身が30分程度かかり、問題なかったため	354
行事のときや災害時のことなどを考えても近い方が良いが学区の端に住んでいるので30分程度は許容しないと現実には即さない。	355			
これくらいがベストだと思います。	356			
時間効率 (16件)	低学年の場合通常の通学時間の倍、時間がかかってしまうため。歩く速度寄り道等で。	357		
	多少の通学時間はやむを得ないが、45分となると授業1時間分となり、時間がもったいないように思う。	358		
	あまり遠いと、学校後の遊ぶ(友達とのかかわる時間)がなくなってしまう。	359		

分類		回答	
30分程度 (172件)	時間効率 (16件)	朝の出発時間と下校から帰宅まででの到着時間	360
		通学にかかると遊びの時間や習い事に影響が出る。通学が長いと犯罪などの危険のリスクが高まる。	361
		帰宅後宿題や友達と遊ぶ時間がなくなるから	362
		割りによりみちせず帰ってくるタイプですが、それ以上になると通学で時間をとられてしまう気持ちが大きくなり逆によりみちが増えそう。	363
		部活などもあり往復の時間はあまり長くないと良いと思う。(冬場は暗くなるのが早いため)	364
		家の近い子どもと学習や遊び時間などの差が生じるから	365
		低学年だと時間がかかるから。	366
		あまり早いと朝が大変、小学生の足では30分位が適切かと	367
		体力と、時間(朝、放課後)の有効活用のため	368
		起床～朝食～登校まで、無理なくできるため。	369
		通学時間が長くなればその分学区も広くなり放課後お友達と遊んだりといった活動も制限されてしまう。短いにこしたことはないが、学区が狭くなることを考えると30分が限界かと。	370
		今の時代、日々の宿題も多く、習い事も多いため、子供たちが遊ぶ時間を少しでも確保してあげたいので、せめて通学は近い方が良いと思う。	371
		登下校に時間がかかり過ぎると帰宅後の自由時間が減ってしまうので	372
45分程度 (6件)	体力等負担 (3件)	重い荷物を抱えて歩くことのできるギリギリの時間だと思う。一年生は難しいと思う。	373
		いい運動になる。30～45分	374
		小学生の体力ではこれくらいが限界だろうと思った為	375
	経験等 (2件)	町田市は広いので、ある程度通学に時間がかかるのは仕方がない。	376
		家が近すぎると、家でなまける小学生がいる。	377
	時間効率 (1件)	7:30頃家を出ても開始時間に間に合う。	378

分類		回答	
<b>教員</b> (総件数:41件)		<b>【7】片道の通学時間の許容範囲を選んだ理由(小学校)</b> 小学生の片道の通学時間は、どのくらいの時間までが許容範囲だと思いますか。	
15分程度 (25件)	安全面 (13件)	30分までは許容範囲かと思うが、家と学校の距離が近いほうが、登下校中の事故や事件に巻き込まれる可能性が低くなるから。	1
		通学時間が増えれば増えるほど、交通事故等の危険も増すため	2
		小学校1年生が安全に登下校できる通学時間	3
		登下校の安全確保を考えると時間は少ないに越したことはないと思う。	4
		熱中症や交通事故の危険を回避するため。	5
		安全配慮の観点から、短時間が望ましい。	6
		下校時に天候が急変したとき、暑い時期の熱中症等が心配	7
		熱中症や交通事故、不審者に対する危機管理上。	8
		交通事故や不審者遭遇を回避するためにも30分以上かかると不安が大きい。	9
		安全上1km以内が管理しやすい。	10
		30分をこえると緊急時心配。	11
		交通事故、防犯上近ければ近いほど良い。	12
		小学生が事故に気をつけて登校できる時間が15分程度が望ましいと思うから。	13
	体力等負担 (8件)	低学年のことを考えると、体力的にも安全面でも近い方がよいと思うからです。	14

分類		回答	
15分程度 (25件)	体力等負担 (8件)	低学年には30分は長い。20分以内にしたい。	15
		可能な限り、体力や安全面から、低学年には15分	16
		大人でも、片道30分歩き続けるのは大変だから。	17
		1年生にとって1Kmぐらいが、通える距離の限界だと思う。	18
		荷物が多い場合もあるので、15分ぐらいが適当だと思われる。	19
		1年生を考えて。	20
	経験等 (3件)	疲労や安全面	21
		30分程度かかるとすると、車で来校する保護者も増えるため	22
		通学徒歩30分以上は長い。	23
	時間効率 (1件)	日々の登下校に30分歩くと考えると少し多い気がするため。	24
15分を越えると、小学生としては帰宅時間が遅くなる。		25	
30分程度 (15件)	体力等負担 (10件)	低学年は、重たいランドセルを背負って通学するのは厳しい。30分位が妥当と考える。	26
		通学に時間がかかり、それだけで疲労してしまう児童を見てきたから。	27
		小学生の体力、安全面を考えた時に、30分以上では不安が大きい	28
		徒歩30分以上は児童の負担が大きいと考える。	29
		1年生の体力を考えると、あまり通学時間が長くなると熱中症の危険も高まる。	30
		理想は15分程度までだが、許容範囲は30分。それを越えると、大人でも肉体的精神的に苦痛と感じる時間だと思う。	31
		小学生では体力面を考えても、登下校時間は30分が限界。	32
		体力的な面、放課後の遊びの範囲を考えて	33
		1年生の体力等を考えて。	34
		30分=約2kmぐらいは歩くことで、体力の向上や子ども同士の関わりがえられる。	35
	安全面 (3件)	小学生であまり通学時間を要するのは、安全面や体力的な面からみても適切ではないと考えるため。	36
		30分以内であれば、緊急時の対応が比較的早くできる。	37
		登下校時の安全を考えると、30分が限界。これ以上の登下校は1人になる可能性が高く、犯罪等に巻き込まれやすくなると思う。	38
	経験等 (1件)	15分程度が理想だが、学区域の広さを考えると30分程度でも致し方ない。	39
	時間効率 (1件)	冬など帰宅した時にまだ明るい時刻が望ましい。	40
45分程度 (1件)	経験等 (1件)	本校の実態	41

保護者 (総件数:137件)		【8】片道の通学時間の許容範囲を選んだ理由(中学校) 中学生の片道の通学時間は、どのくらいの時間までが許容範囲だと思いますか。	
分類		回答	
15分程度 (36件)	体力等負担 (22件)	教科書他、毎日の荷物がものすごく重く、体に負担である。時には、3つくらいバッグを持って行くこともあり、骨の成長に心配。	1
		遠いとつかれてしまうから。	2
		しょっている荷物が重すぎる。肩の骨が変形しそう。(特に小柄の子)	3
		にもつがおもいので、短い時間にしてほしい。	4
		通学だけで疲労してしまう。持ち物も重く早朝からの集まりもあるため。	5
		教材等で荷物が重すぎるので、通学時間がかかりすぎてもツライと思うため	6
		結構な重い荷物を持っていくので短い方が良いと思う。	7
		にもつが重すぎるので	8
		教科書も重く、その上部活等で疲れ、帰る時に30分以上はかわいそう!	9
		現在通学時間が長く荷物も多く重いため骨などに負担大きいと思います。	10
		夏など暑い時期に30分もかかって学校に歩きで通学するのはむづかしい。	11
		荷物が重すぎる。	12
		重たい荷物を持ち歩く負担を考えると15分以内が良いと思う。	13
		とにかく荷物が重い!!これ以上重い荷物を持って歩いていたら、成長に悪いと思う。	14
		重すぎる教科書等の教材に部活の道具等を毎日持ち歩くのは負担が大きい。	15
		教科書や部活動の荷物も多く、徒歩移動も負担と思う。	16
		荷物が多からリュックでも肩がおかしくなりそうな重さになっている。	17
		毎日持って行く荷物が多いため、重いリュックを背負って歩くのはあまりよくないから。	18
		荷物が重すぎる。悪天候の時大変。再登校の日がある。	19
		荷物が重くてかわいそう。部活動の帰宅時真っ暗(冬)で心配。	20
		荷物が、大変重いため、肩をこわす。	21
		教科書など荷物が重く、身体に負担がかかる為	22
安全面 (7件)	部活動終了後の帰宅時間があまり遅くなってしまうとあぶない。	23	
	遠くなると1人で帰る時間が長くなり不安が有る。	24	
	安全性	25	
	交通事故等リスク	26	
	地域密着が好ましい。部活動の終了時間後の帰宅の安心。	27	
	事件、事故にあうリスクは極力低くするべき	28	
	不審者対策の為	29	
時間効率 (4件)	部活などで帰宅時間が遅くなり、家で休む時間等も短くなるから。	30	
	今の中学生は塾や部活、習い事等忙しいので通学時間はできるだけ短いほうがよいから。	31	
	通学時間に時間を使う必要性がないので	32	
	部活動もあり通学時間の負担は少ない方がよい。	33	
経験等 (2件)	20分ほどかかり、負担になる。一時帰宅後、教員に“なぜそんなに時間がかかるんだ”と責められたことがある。	34	
	自転車通学手段として認められていないので15分位が良いと思う。	35	
再登校 (1件)	部活再登校があると30分以上だと間に合わない為。	36	



分類		回答	
30分程度 (94件)	体力等負担 (41件)	30分を超える距離になると、体力、時間の効率が悪く、現実的に部活動や学習塾などへの影響も多くなる。	37
		膚ち物が多く重いので	38
		遠いと大変、荷物が重いです。(中学生)	39
		部活動で再登校などムダな時間。教科書が重い。	40
		防犯面、荷物が多く重たい。	41
		2kg近い教材を持ち急坂を通るにはこのくらいの時間でなければ体力の限界がある。	42
		30分以内ぐらいであれば苦ではないかと。	43
		体力がついてきてはいるが、教科書などだいぶ重いリュックをしょっているの。	44
		荷物が多く自転車が使えないため	45
		教科書などの荷物が多いため	46
		荷物が重い、重い！体への負担を考えた結果。	47
		いつも教科書等10kg近いカバンをもって徒歩通学。あまり遠いと可哀相です。	48
		近ければ近い程良いと思う。荷物の重さ、寄り道、事故等	49
		荷物の多さ、忙しさを考えると30分程度が限界かと。	50
		重すぎる(10kg以上の)荷物で20分が限界と感じます。	51
		大量の荷物を持ちながら長時間かかるのは、負担が大きい。	52
		教材が多く、荷物が重いので長時間の通学は負担が大きいと思うから。	53
		荷物が重い様なので30分程度が限界かと	54
		今の子供達の荷物の重さを考えると。	55
		毎日持ち帰る荷物がとても重いことや部活で帰りが遅くなったら心配なため。	56
		重い荷物を持つての移動、部活動後の帰宅時間等を考え	57
		30分以上は、通学するのに心身共に負担を感じるのではないかと。	58
		部活などで疲れているところに通学時間が長いのは大変だと思う。	59
		荷物なども重く、帰りが遅くなった時(暗くなったりすると)心配なので。	60
		30分以内であれば、負担はないと思う。	61
		朝、通学時に30分以上徒歩で通うのは大変と思います。	62
		部活で遅くなっても負担が少ないから	63
		30分以上だと、授業の集中力にもかかわる気がします。つかれて。	64
		通学中の社会との関わりと、体力強化を兼ねて、高校通学へのステップとして。	65
		仕度や部活動の練習等を考えると中学生で30分程度が限度だと思う。(徒歩だし)	66
トイレががまんできる時間内	67		
通学に時間がかかると疲労が増し、勉強や他の時間が減り生活のリズムがくずれやすい。	68		
強風や雨の中暗くなる時間を考えると徒歩では30分が上限。	69		
荷物が重く、通学時間が長いと、大変	70		
中学生なら30分くらいは徒歩で行ける。	71		
体力や防犯上の観点より	72		
部活も活発になってくるので、あまり遠いと負担になる。	73		
荷物なども重いですし、冬などは帰宅も遅くなり危いので	74		
体力もついている時期なので30分は普通かな、と。ただ部活動があるのでそれ以上はかわいそう。	75		
徒歩で通う許容範囲	76		



分類		回答	
30分程度 (94件)	体力等負担 (41件)	重すぎる荷物を背負っての負担があるので30分位が限界なのではないかと思う。	77
	経験等 (16件)	高校生になれば30分程度の徒歩通学も考えられるし、私立中の子もそれ以上の通学時間の人もいるので。	78
		通学時間が往復1時間以内の方がいいと思います。	79
		通勤・通学時間は短い方がいいと思う。	80
		近い事も大事だが将来高校、大学、就職した際に、通う距離は遠くなっていく事が多いと思うので徐々に慣れていく事が良いと思います。	81
		弟が、七国小に通っている。	82
		徒歩で30分、それ以上だったら自転車通学を増やすべき。	83
		30分以上は遠すぎる。	84
		徒歩で30分ぐらいが限度では	85
		徒歩だから極力近い方がよい。	86
		今、その程度なので。	87
		高校に通うと、もっと時間かかる場合があるので準備段階として	88
		現在が20分程度のため10分増えてもかわりない。	89
		徒歩で30分程度、バス使用の場合は1時間位	90
		出来れば通学時間は短い方が良くと思います。	91
	遠すぎるのは大変だけど、近すぎは気持ちが切り替えづらそう。	92	
	通学路、通学方法にもよるが、徒歩だと(2)位	93	
	安全面 (14件)	何かあった時に管理できるギリギリの範囲。防犯のためにもこれぐらいが良いと思う。	94
		近い方が事件や事故に巻き込まれづらいかと思うため	95
		遠いと心配です。	96
犯罪や事故を防ぎたい。		97	
通学時間が長すぎると、中学生は部活動をした帰宅時間がより遅くなり防犯上心配。		98	
部活の後等、暗い道を1人で歩く時間が長くなると、心配な為		99	
冬季は、暗くなる為		100	
時間がかかると事故にあう可能性も高い。朝練などがあった時にこまる。		101	
登下校時の事故などが不安(これより長い時間だと)		102	
長ければ長い程事故事件に合う確率が増えそうなので		103	
冬など暗くなるのが早い季節は通学時が心配なため		104	
部活後の帰宅時間を考えて遅くならないように(安全性)		105	
災害等もあるのであまり遠くだと心配だから。		106	
30分~45分以内 安全面を考えるとこのぐらいが許容範囲		107	
時間効率 (14件)	部活動をしてから帰宅すると、30分以上かかる場合、帰宅時間が遅くなりすぎる心配があるため。	108	
	徒歩での30分以上は帰宅時間が遅くなる中学生には遠いと思う。	109	
	塾や部活と体力的な事を考えると15分~30分が理想	110	
	放課後の部活動を考えると、30分内かだと思います。	111	
	冬暗すぎるから。	112	
	現在徒歩で通う子供達の中でも18:30下校の場合、19:00に帰宅出来るので。	113	
	朝の登校時間が長いと生活面での影響(早寝早起)が他の子と比べて負担が増す。	114	
	家から近い事も公立のメリットなので	115	
	30分をこえるのは近い人ととおい人とで生活サイクルに差がでて不公平	116	
	部活がある為、あまりおそくなると心配もある。	117	
	保護者も学校に行く機会が多く、30分以上かかると遠いと感じるから。時間は貴重ですから。	118	
	中学生は部活や勉強で忙しいので30分位が良いと思います。	119	

分類		回答	
30分程度 (94件)	時間効率 (14件)	部活動後で帰りが夕方になる場合もあるので、30分以内が限界。	120
		部活などの時間や体力を考えると長すぎる通学時間は負担になるから。	121
	再登校 (9件)	学校活動や部活など朝練・再登校する場合の子供の負担を考え(2)にしました。	122
		再登校がある為、遠い家だと大変	123
		再登校制度があると、30分でも時間的にきびしい。	124
		あまり遠いと再登校の時など大変	125
		再登校の日があるため	126
		安全面と、部活動の再登校など	127
		再登校や、往復の時間を考えると。	128
		部活の再登校がある場合、帰宅する時間がとれないから。	129
再登校等した場合、通学時間が長いと生徒の負担が大きくなる為	130		
45分程度 (5件)	時間効率 (3件)	バス利用のため。バスの本数が少なく、途中渋滞があるため。	131
		通学時間に2時間近くとられるのは、時間の無駄のように思うから。	132
		あまり通学時間が長いと日常生活に支障が出てくると思います。	133
	体力等負担 (2件)	少子化で統廃合が進む事が考えられる中、ある程度の通学時間はやむをえない。しかし、45分以上は、負担が大き過ぎると考える為。	134
集中力を維持できる。		135	
45分以上 (2件)	経験等 (2件)	上の子が中学生の頃、三輪緑山に住んでいたため、鶴川二中に通っていましたが、三輪のお子さんは、1時間近くかけて徒歩で通学していました。遠いことについて文句を言う子もおらず、皆たくましく育てており、安全にさえ留意できれば通学時間は少々長くてもさしつかえないと考えます。	136
		私立学校に通う学生もいる事を考慮すると、可能と考えられる時間だと思いました。	137

分類		回答		
<b>教員 (総件数:20件)</b>		<b>【8】片道の通学時間の許容範囲を選んだ理由(中学校)</b> 中学生の片道の通学時間は、どのくらいの時間までが許容範囲だと思いますか。		
15分程度 (2件)	経験等 (1件)	最大許容範囲は20分だと思うが、選択肢がなかったため。	1	
	体力等負担 (1件)	歩いて通うことを考えると、重いカバンのこともあるので、適正な時間と考えます。	2	
30分程度 (16件)	経験等 (4件)	バス、スクールバスによる通学が可能であれば、通学区域を多少広げても良いと思う。例えば、徒歩とバスを合わせて30分程度は可能だと考えます。	3	
		バスを使わない範囲なら徒歩圏内。	4	
		歩くことも大切。通学時に学ぶこともある。	5	
		これ以下ならば通える学校がない生徒も出てくる。	6	
		それ以上は部活動など、放課後の活動に参加した場合、おそらく帰宅が午後七時を過ぎてしまうことが懸念されるため。もしそれ以上の距離を通学するようになるならば、自転車やバス通学を検討して欲しい。	7	
		荒天時の30分以上の徒歩による登下校は厳しい、かつ危険である。	8	
	安全面 (4件)	安全面等を考慮して徒歩30分程度(おそらく2km弱)がよい。	9	
		部活動後の帰宅時間が心配だから	10	
		体力等負担 (4件)	異常な天候時も徒歩で通学させるのに30分を越えるのはどうかとおもう。	11
			生徒の体力面、安全面等を考えると30分が限界かと感じる。	12

分類		回答	
30分程度 (16件)	体力等負担 (4件)	登下校の体力的負担	13
		体力的にも、30分くらいまでが適切かと思いました。	14
	再登校 (2件)	行事や部活の朝練習、再登校を考えると30分が限界と感ずるので。	15
		部活再登校の際一度帰すのがかわいそう	16
	時間効率 (2件)	30分以上だと登校の際に朝食を抜いたり、部活動後の下校への負担が大きい。	17
		冬の下校時間を考えるとこのぐらいが許容範囲。	18
45分程度 (2件)	経験等 (2件)	2～3つの小学校の地域に1つの中学校と考えると、45分程度の通学時間は適当であると考え。	19
		15分、30分が適正だと思うが、許容範囲となれば45分だと思う。	20

保護者 (総件数:50件)	【9】通学時間の許容範囲で通学するために必要な配慮（その他） 通学時間の許容範囲で子どもたちが通学するために、どのような配慮が必要だ と思いますか（※「その他」を選んだ保護者の自由記述回答）。	
分類	回答	
保護者送迎 (13件)	保護者の車送迎を認める（学区が広いので今も台風、雨の日は保護者が送っている家庭が多く、学校周辺が大混雑しているので車が通れるスペースを確保する）	1
	送迎をする親がいた場合、認める。	2
	保護者の送迎	3
	保護者の車での送迎	4
	送迎スペースを設ける。路上での子どもの乗せ降ろしをよく見る。	5
	親による送迎を認める。→・周辺道路混雑緩和の整備 ・乗降スペースの確保	6
	自家用車での送迎を認める。	7
	長距離であれば、親の送迎を認める。	8
	親の送迎→暗い時など（車）	9
	保護者による車の送迎を認める。	10
	送迎用の保護者専用駐車場が充実している。	11
	車での家庭からの送迎を認める。	12
	送迎用の保護者用一時駐車場の確保	13
安全対策 (6件)	・安全に登下校できる道路の整備（ガードレールを設置するなど） ・安全に登下校できるよう見守りのボランティア	14
	通学路の安全確保	15
	通学路の安全性確保（ガードレールなど）	16
	安全面心配ですが	17
	安全な通学路の整備	18
	通学路の安全を確保し、近い道を通れるようにする。	19
荷物軽減 (6件)	時間もだが重いランドセル、バッグが負担なので教科書を持ち帰らなければ楽になる。	20
	荷物を軽くする。	21
	荷物の軽量化（教科書、資料、部活動の道具と荷物が多過ぎる）	22
	ランドセルをやめて家で必要のない教材は学校に置いておく。	23
	荷物を減らすことができれば徒歩でも良いと思います。	24
	荷物を少なくする。地域の見守りを充実させる。	25
バス利用 (6件)	保護者の所得にかかわらず、公共交通機関を利用する場合の定期代等の補助金。	26
	指定校以外に進学した生徒にもバスの補助を認める。	27
	30分以上ならばバスなどの利用は必要だと思います。	28
	登校時はスクールバス、帰宅時はバスを利用できるようにする。	29
	民間のバスの本数を増やすか、ミニバスなどの運行。	30
	通学費助制金で、金額まかなうなど。	31
学区見直し (5件)	学区の境の人は、自分で選べるようにする。	32
	学区の見直し	33
	学区外を認めない。	34
	住所から近い場所に小学校があって欲しい。	35
	通いやすい学校（駅近、バス近）への通学を認める。	36
自転車 (4件)	町田街道の歩道を整備して自転車通学を認めてほしい。	37
	中学生は場合により自転車の利用はさしつかえないかと思います。	38
	中学校のみ自転車通学	39
	中学生は特に通学時間が45分以上掛かる生徒が多くいると思うので、そういった生徒には自転車の利用を認めても良いと思う。	40

分類	回答	
地域見守り (3件)	地域の方々にも協力して頂いて、子供達を見守る方法、気持ちが大変だと思う。	41
	保護者・地域の方による見守り	42
	保護者や先生による見守り。	43
通学区域 (1件)	小・中学校は行政区に関わらず(1)を行う。	44
再登校 (1件)	再登校させない。	45
その他 (5件)	むかしからずっと学校へは徒歩で通うのがあたりまえで過度な過保護は必要ないと思います。	46
	全ての学校に支援級があれば学区の学校へ徒歩で行けるため「通学時間の範囲」の前に体制を整えてほしい。(現在バス乗り継ぎで支援学級の学校へ通学している)	47
	前は自転車やバスいいなと思ってましたが最近は事故が多いので心配です。	48
	家庭の環境を配慮し、子どもが安心して通えるのであれば、細かいところにとらわれる必要はないのではと思う。	49
	臨機応変な考え。	50

【9】通学時間の許容範囲で通学するために必要な配慮(その他) 通学時間の許容範囲で子どもたちが通学するために、どのような配慮が必要だと思いますか(※「その他」を選んだ保護者の自由記述回答)。			
分類	回答		
教員 (総件数:13件)	学区見直し (5件)	地域のつながりは大事だが、柔軟な学区編成が必要。	1
		住所から遠い場所への通学を認めない。	2
		再登校や部活動の下校時刻などのことを考えると学校を自由に選択できるといいと思います。また、学区を変更し、近隣校との学級数、施設面などを考慮していただけるといいと思います。	3
		現実的にありえないだろうが学校を増やす。	4
		学区区域の検討	5
安全対策 (4件)	登下校時の安全・安心を保障する施策をお願いしたい。グリーンベルトや一方通行等。	安全な通学路を準備する。	7
		見守りの充実、地域任せにせず、警備員等を配置してほしい。	8
		学校に着いた、出たなどの子どもの状況が分かるシステムの導入。	9
		特別支援学級の児童については、遠い学校に通うこともあるため、スクールバスなどの配慮が必要と考える。	10
バス利用 (2件)	学校の近くにバス停を作って欲しい		11
			12
自転車 (1件)	安全が最優先されるため、自転車による通学は避けたい。		12
荷物軽減 (1件)	荷物を置けるロッカーの配備		13

保護者 (総件数:40件)	【10】 学校施設の老朽化によって発生する問題（その他） 町田市の学校施設の老朽化が進行しています。学校施設が老朽化によって発生する問題のうち、重要な問題は何だと思えますか（※「その他」を選んだ保護者の自由記述回答）。	
分類	回答	
衛生 (7件)	水道設備が古いと衛生面に不安がある。	1
	成瀬台中学校の教室にはカビがある。アレルギーが怖い。	2
	衛生面の問題	3
	衛生面でも不衛生に見える。	4
	家と学校の差で子供が安心して使用できないなど。勉強の心配より学校環境の心配を気にすることが多くなるのはどうかと。	5
	トイレだけでも。そろそろ建て替えた方がいいと思います。学校の数へらすとか。	6
	トイレ・手洗い場などが不衛生になる。	7
老朽化 (6件)	新設校や建て替えが済んだ学校と老朽化の学校の設備の差がありすぎる。	8
	古く汚い、新しい学校と比べて設備など古すぎる。	9
	気持ちよく過ごせない。不気味。	10
	汚いと感じ通学できなくなるのではないかと思う。	11
	いろんな事が新しくなっているのに教育の場だけ古いというのはいかがなものか。	12
	アスベストなど今の時代では使用していない有害物質が、老朽化で発現すること。	13
空調 (6件)	古い建物の為、エアコン設置されていなく熱中症になるリスクがある。	14
	空調などの設備に費用がかかるのでは？	15
	温暖化で高温になっているが冷房がなく室内熱中症など心配	16
	年々、気温の上昇で、体育館の冷房設備もなく、昔と変わらない。	17
	子供の成長が目まぐるしく、教室がせますぎます。体育館に冷暖房がなく、快適に運動等ができない。イベントも。	18
	体育館に冷房がないのは熱中症などが心配です。	19
雨漏り (5件)	雨もりを修理してほしい。	20
	雨もり	21
	雨もりが心配です。	22
	雨もりによってカビが生じ健康被害が生じる。	23
	雨もりなどしてカビなどが心配。	24
バリアフリー (5件)	災害時避難場所にも関わらず、バリアフリーになっていない。兄弟姉妹に車イス使用者がいると、参加日に行くこともできない。（以前にも書いたのですが、いつ返事等頂けるのでしょうか。（怒））	25
	バリアフリー対応のおくれ	26
	ユニバーサルデザインであることが問題を最少にできると思う。	27
	バリアフリーではない。	28
	バリアフリー化	29
防音 (2件)	耐震や防音については、適切に改修等をしていただいていると考えています。しかし、それで補えない災害等もあるのでと心配しています。近年では防犯、バリアフリー、IT化などの施設面での対応が難しいのではないのでしょうか。	30
	町田市は飛行機の騒音があるので冷暖房を考えたエコエネルギーで作る校舎	31
その他 (9件)	メンテナンス費用増大	32
	ハードよりソフトが重要	33
	防犯に配慮しきれない出入口が多いなど	34



分類	回答	
その他 (9件)	温暖化に対応できているのか心配	35
	建築基準法が厳しすぎ、そんなかんたんには壊れません。設備機器さえ変えていけば100年はもちます。	36
	上記は建て替えるための言い訳にすぎない。長く使用できると考える。	37
	設計時に校舎の必要な設備保守が、計算されていない。※設備メンテナンスの理解不足	38
	学校施設のみが避難施設と考えずに地域の施設の充実を図る。	39
	他にありません。	40

【10】学校施設の老朽化によって発生する問題（その他） 町田市の学校施設の老朽化が進行しています。学校施設が老朽化によって発生する問題のうち、重要な問題は何かと思いませんか（※「その他」を選んだ保護者の自由記述回答）。			
分類	回答		
教員 (総件数:17件)	雨漏り (7件)	上記も重要だが、雨漏り等日常の教育活動に支障をきたす。	1
		雨漏り、下水管の排水不具合、グラウンドの不整地	2
		内外装等の保守が不十分で汚い。 校舎内が全体的に暗い。 雨漏りや窓枠の落下など老朽化に伴う課題が多い。	3
		校舎自体は新しく見えるが、雨漏りで廊下や階段が水浸しになり、歩行するときに滑って危険。また、その処置をしているために子供への対応ができない時があり、現在困っている。	4
		雨漏り等が多く、漏電からの火災等の危険もある。	5
		雨漏りが激しい	6
		雨漏りは大至急修繕するべきである。	7
老朽化 (4件)	単純にぼろくて汚いと生徒の学習環境、教員の労働環境としてふさわしくない。 校舎の見た目が暗い印象になる 清潔感や明るさなどが、生徒が成長する場としてふさわしいかどうか。 申請しても修理をしてもらえない。廃棄と判断されたものも撤去してもらえない。	8	
		9	
		10	
		11	
コスト (2件)	LEDや太陽光などが使用できないため、光熱費が高くなる。 改修そのものに多くの予算が必要となる。	12	
		13	
空調 (1件)	空調施設の故障等、毎年のように発生する。	14	
衛生 (1件)	・トイレが臭くなる。業者が念入りに掃除をしても臭う。臭いトイレは子どもは行きたがらないので、腹痛や体調不良等、健康上の問題が多く発生するようになる。	15	
バリアフリー (1件)	バリアフリーになっていない	16	
その他 (1件)	ゆくのき学園のように将来的に小中一貫校が増えるならサイズは中学校に合わせて欲しい。教室が狭すぎる。音楽室、美術室、保健室が小中学校共有などあり得ない。	17	

市民 (総件数:34件)	【10】学校施設の老朽化によって発生する問題（その他） 町田市立小・中学校は、地域における活動拠点としての役割が期待される一方で、老朽化が進行しています。学校施設が老朽化によって発生する問題のうち、重要な問題は何だと思えますか（※「その他」を選んだ保護者の自由記述回答）。	
分類	回答	
雨漏り (3件)	子供の話だと、雨漏りしているそうで、勉強に支障しないか心配。プール横のトイレは狭くて、古くて、子供も入りたがらなそう。	1
	雨漏り等で浸食され建材にカビ等健康被害をもたらす心配がある。	2
	雨もりによる影響、見た目が悪い、衛生的でない。	3
空調 (3件)	今後、エアコンや通信設備など幅広い設備管理が求められる中、一つ一つの学校で対応できるのか。	4
	今後は空調設備の充実、避難場所として、有効に使用できる体制	5
	エアコン設置・スプリングラー設置	6
衛生 (2件)	学校プール設備の老朽化（屋外のみ）のための不衛生と悪天候時の屋外使用の為、子供の健康への悪影響を強く感じます。	7
	衛生面で不安	8
防災 (2件)	地震、火災、水害からの避難場所の確保が不可になる。	9
	災害時一気に人が増えた時建物として耐えられるのか。	10
バリアフリー (2件)	人口減少に伴ない学校の縮小と高令施設の充実が必要と思えます。	11
	バリアフリーでない。	12
その他 (22件)	廃校後、放置されると、割れ窓効果的に犯罪の恐れが高まる。	13
	予算があれば統合建て替えを考えた方が良い。	14
	建て替えは重要だが費用はどう賄うか？	15
	早急に対応を願います。	16
	老朽化廃校する、40～50年前物教育内容は当り●事。	17
	老朽化によっていろいろな問題が出るけれど、今後、小・中学校をどういう目的で使うかを決めて出てくる問題	18
	3大義務の教育の義務の受皿小中学校では後の人間形成の為にも国、行政が全てに充実した内容で子供達を受け入れる義務がある。	19
	本来の学校生活や生徒の安全が第一。	20
	年寄りでも余り接近しないのでよくわかりません。	21
	耐用年数6、70年の鉄筋コンクリートだから老朽化するのだ。日頃のメンテナンスと老朽化しない材で作るべきだった。	22
	専門家に視てもらい意見を伺う。	23
	設問に共感できない。活動拠点としての期待はしていない。文章を変えるべき。	24
	公共施設は、耐震等に強く作られているため40～50年位では心配ない。	25
	恵まれてる地域ですが自宅も老朽化が始まっているのでむづかしいです。	26
	海外では100年、200年使っている。	27
	わからない。	28
	わからない	29
	ない。	30
	とてもよい学校です。環境も大変よいのです。	31
	40～50年前の建物の方が丈夫	32
	老朽化しているので、建て替え又は修繕することを前提としている質問であり、質問者は答を始めから出している。	33
	(1)～(4)の因果関係を整理する必要あり	34



保護者 (総件数:128件)	【11】学校施設の建て替えの考え方（その他） 少子化と学校施設の老朽化が進行している状況において、限られた財源の中で学校施設の安全を確保するとともに、未来の教育活動に対応できるよう教育環境を充実させていくためには、どのような考え方で建て替えを進める必要があると思いますか。（※「その他」を選んだ保護者の自由記述回答）。	
分類	回答	
整備方法の工夫 (51件)	建て替えても子供がいなくなれば箱物だけが残ってしまう。改修できる所だけ改修すれば使わなくなった時、取り壊しやすいのでは。	1
	リノベーションという形では無理でしょうか。すべて建て替えよりは負担が抑えられるのでは。	2
	新設	3
	のこすべき学校を考えて、建て替える。	4
	建て替え→少子化で学校併合→建て替え校舎余る。うちの実家はこのパターンでムダ散財	5
	改修で対応可能な学校は改修。改修ではおいつかないほど老朽化が進んだ学校は優先的に建て替える方向で考える。	6
	人口増加地域の学校は建替、減少地域は改修のみとする。	7
	必要性のある学校から順番に建て替え、改修をする。	8
	統廃合を視野に入れて建て替え、又は改修。	9
	古い所からじゅんばんに建て替える。	10
	築年数にとらわれず、危険度が高い学校から建て替える。	11
	古い順では？地域ごととはどこが決定するのでしょうか？平等かつ公平に投資していただきたいです。予算ありきの質問では？そもそも学校施設の老朽化は以前から検討されるべき。建替えありきのようであるが、アイデアが無さすぎる。長寿命化計画で改修時期をずらすなど検討すべきではないのか。	12
	本当に必要な所のみの建て替えで良いのではないかと思います。	13
	バリアフリーのために、スロープをつけてくれるだけでよいです。	14
	老朽化が進行している学校から、市民の負担は増えないように、他の部分で削減し、全ての学校を建て替える。補修で済む学校は補修でもよいと思います。	15
	建て替か、改修かをキチント見極めることが大事。	16
	順番に建て替えをすればいいのでは？	17
	トイレを全て洋式に。トイレを変えたら子供たちは変わります。大人も。	18
	(2)と(3)の併用で老朽化による廃校統合は避ける。	19
	建て替えが必要な学校を先にし、他は改修できる箇所だけ改修	20
	市民の負担が増えないようにし、全ての学校を建て替えてほしい。	21
	最も老朽化している学校から順番に市税を投入して建て替えていく。	22
	そもそも、建て替え、改修を念頭においた計画を考えてないのがおかしい。民間企業とのかいりがありすぎる。	23
	多少負担は増えてもかまわないが、建て替えか改修かは、個別に判断する。	24
	過度な改修（トイレのウォシュレット・自動電灯など）をやめて建て替えの財源にあてる。	25
	市民の負担は増やさぬよう、生徒の人数の多い学校から順にすべての学校を建て替える。	26
	一中は、どのようにして建て替えているのでしょうか？必要な所は、改修、建て替え両方を検討し、財政の見直しも必要。	27
	建て替えるにはもっと長く使える丈夫な建物にするべき	28
	リフォームで何とかして下さい。都は防災訓練必須にしていますが、1日しいだら何とかなるもんだいではありません。環境作りをしましょう。	29
	計画を立て公表・同意を得ないと不公平だと感じる人もいるのでは？	30
	②と③の間くらいの感じがあればいいかな。	31
	市民の負担が増えない範囲での建て替え	32

分類	回答	
整備方法の工夫 (51件)	徐々に、すべての学校を建て替える。	33
	災害時の避難学校優先で順次建てかえしてほしい。なるべく市民の負担は少なくしてほしい。	34
	建て替えた方が良いが、今建て替え中の校舎が、必要ない物も多く、ぜいたくすぎる校舎だと思います。他の校舎にまわせると思います。	35
	(2) (3) の費用、負担投資内容による	36
	児童数(学級数)の推移などから必要な学校から建て替える。建て替えと改修と両方を取り入れていく。	37
	予算も限りがあるので、安全面を最重視して建て替える。	38
	安全が確保できなくなるのであれば建て替えも必要だと思う。	39
	急を要する学校から順番に。	40
	建て替えは今後しばらく増加傾向にある地域を主に行っていったほうが良いと思う。	41
	前倒しして建て替えを進め、ピーク時の建て替え校を減らしていく。	42
	市民の負担を増やさずに学校を建て替える。	43
	市民の負担が増えない方法で建てかえを考える。	44
	できるだけ改修、必要があれば建て替え	45
	補足資料(次項の)より古い校舎から建て替えたらどうでしょうか。	46
	子供の安全確保の範囲、定義が不明のため、最低限の建立替え。※防災対策として、支出も必要	47
	希望は(1)、でも現実(3)かなと思う。	48
	建て替えを考えるとともに小中一貫校(全学校に支援級あり)を作してほしい。(特に三輪・緑山地域)	49
	建て替えを考える前にまず徹底的に点検、調査し、必要に応じて改修なり建て替えなり補修工事なりすべき。	50
	耐震工事でできる限り対応し、難しい学校は、統廃合を検討した上で建て替える。	51
	予算見直し (28件)	子どもの未来は、市、国の未来につながるものとして、教育費に大幅な財源を確保していけば良いと思います。
財源をまず念頭に置くのではなく、子供達の安全が守られない建て物であれば、建て替えを考えるべき。命を守ることが最重要。		53
予算配分を考え、計画的に積み立てていくべき		54
新しい市役所etc. 公共の箱物の優先順位を学校を上位にする。公務員、議員の給料を減らす。		55
少子化で財源の確保が難しくなるので、税金の使い方を考えるべきでは?市民の負担が増えても、そちらに使われないような気がする最近の状況です。		56
将来ある子どもたちの健康や安全を確保してほしい。		57
市役所は立て替えしているのに子どもが通う学校が古いのになぜ立て替えにお金をかけることについて限られた財源というのはおかしい。市役所の立て替えより先に子ども達の学校をなぜ先に立て替えなかったのか?		58
市の財源(市税等)を使う優先順位や割合の見直しが先では?子供の安全は最優先であり、校舎の老朽化はわかっていたはず。建て替えを後回しにしておきながら選択肢(1)は市民の感情を逆撫でしている。		59
市が無駄使いをやめて教育・福祉に投資すれば良い。		60
未来ある子供たちの環境を整備する為、財源の使い道を検討する。		61
市民の負担ばかり考えず、まず財政を見直すべき。ムダな支出があるはず。安全の為建て替えるべき。		62
教育予算の見直しをはかる。		63
以前より統廃合で小学校が減っているのだから財源をうまく使う。		64
ふるさと納税を町田市として積極的にを行い、費用を集める。		65

分類	回答		
予算見直し (28件)	税金の用途を精査した方がよい。南町田の開発etc. 費用がかかり過ぎでは	66	
	不用不急の公共事業をやめて学校の建て替えや教育の質を良くするために予算をあてる。	67	
	税金で建て替えれば良いと思う。	68	
	地域（自身の子供の学校や避難場所であれば募金も積極的になれる）ごとに募金を募り、地域ごとに建て替え検討する。	69	
	財源の確保を国に求める、規模を縮小して等、コンパクトな学校でも良い。	70	
	まず少子化対策を行うことが先でその後に市民の負担が増えても、すべての学校を建て替える。	71	
	ゼルビアにばかりお金をかけずに、学校の建て替え費用に回せば良い。	72	
	町田市がふるさと納税を増やして、学校の修繕にあてる。	73	
	地域資源回収等の活動で財源確保、安全確保両方かなう方法を今一度考えてみる。	74	
	財源の見直し	75	
	年度末あわせの道路工事や多めに組んだ予算を改修費にあてるよう予算を見直し、すべての学校を建て直す。	76	
	市民の負担はからない。国・東京都・市でやれば良い。	77	
	国の予算を増やす。	78	
	他の財源を減らして学校教育に当てる。	79	
	閉校も視野に入れ、閉校しない老朽化が進んでいる学校から順に建て替えていく。	80	
	統廃合の実施 (24件)	廃校し近隣校への転校	81
		統廃合を進め、統合した学校から建て替えていく。	82
統廃合で対応できる部分をまず進める。		83	
統廃合する。／将来的に他に使えるように改修する。		84	
統合できる学校は統合し、そこを検討した上で、建て替えをしていく。		85	
統合する		86	
大きな建物ではなく、小さな学校を多く配置する。（安全が確保されたもの）又、他校と密なコミュニケーションをはかる。		87	
人数の少ない学校は廃校もやむを得ない。		88	
少子化ならば学校を合併して、数を少なくし、その学校だけ改修もしくは建て替えていく。		89	
少子化が目に見えているのなら統廃合して残す学校は建て替えをしても良いと思う。		90	
少子化が特に進むと予想される地域は統合をし、残す学校を決め重点的に建て替える。		91	
小・中統合する。（一部）		92	
子供が少ないのなら学校は統廃合で数をへらすべき。		93	
今後児童数が減少すると推測できるので、築年数が古く建替えや改修に莫大費用がかかりそうな所は近隣小学校への統合も必要になると思う。		94	
学校統廃合を行い＋（2）		95	
学校数を減らし建て替える。		96	
学校数をへらして建てかえる。		97	
学校を合併させ建て替える。藤の台小と本町田東小を合併等。		98	
学校を減らし、使用する学校のみ建て替える。		99	
まずは統廃合をして必要な学校数を決定してから建て替えもしくは改修を行う。		100	
その地域に見合った校舎の大きさ、規模にする。		101	
スクールバスを運行し、学校はへらす。		102	
ある程度統廃合をした上で建て替える。		103	

分類	回答		
施設有効活用 (8件)	縦割りの固定化された考えでなく学校＝子どもだけ…ということではない。柔軟な利用の仕方を考えていけるとよい。	104	
	現在の学校配置が適切であるという前提の上で、幼・保あるいは高齢者向け施設との併用が可能な設計をし、将来の変化にフレキシブルに対応できるようにしてはどうか？いずれはすべて建て替えるということ。	105	
	統廃合を見据えて、建て替えを。又、施設も、利用用途を複数化しては。	106	
	町田市の財政の見直しをして教育に関してはできるだけ予算をとってもらいたい。全ての子供の安全を確保してほしい。	107	
	高令者の施設とか、他の施設と併設する形で建て替える…とか	108	
	基本は(2)と同じなのですが、町田市の公共施設の建てかえとセットで考えるなどが必要だと思います。	109	
	なるべく多くの学校を建て替えてほしいが、学校としてだけではなく多目的な施設として利用する事等を視野に入れて建て替えてはどうか。	110	
	体育館など地域市民に開放した際、有料にするなど	111	
	市民負担増 (6件)	老朽化している学校を優先的に建て替える。子供達の為なので市民の負担が増えてもOK。(無駄な公共事業は見直して)	112
		教育の環境を整えるための市民の負担が増えるのは賛成ですが、他に手段がない場合の最終手段としてほしいです。	113
①のための増税なら喜んで協力します。ムダな支出をなくして下さい。(ムダな印刷物など)		114	
建て替えまではしなくて良いが負担が増えても直せる所は改修して欲しい。		115	
老朽化のレベルによる。必要であれば負担が増えてもやむをえない。		116	
市民の負担はきびしいと思うのと、災害などでも、利用をしやすくなる設備の充実もするのであれば少し負担でも、安全確保の為良いと思う。		117	
その他 (11件)	建て替えだけでなく、廃校の跡地の行方(災害時避難場所など)も考慮していただきたいと思います。	118	
	わからない。	119	
	塀の強化はしていただきたい。	120	
	選べません。	121	
	建て替えよりまず子供の健康(食育)を考え給食の実施を早急に求めます。	122	
	もっと知識を深めないと答えられない問題だと思う。	123	
	中学校の給食は、中学校内で作ってほしい。	124	
	一概に言えない。地域の人数などにもよる。	125	
	分からない。	126	
	子どもを大切にしない施策はさらに少子化を進行させると考えます。学校＝子どもにとらわれず、地域の大切な場所として学校を活性化させる視点がほしいです。	127	
	地域で学校の差があってはならない。	128	

【11】 学校施設の建て替えの考え方（その他）		
教員 (総件数:10件)	少子化と学校施設の老朽化が進行している状況において、限られた財源の中で学校施設の安全を確保するとともに、未来の教育活動に対応できるよう教育環境を充実させていくためには、どのような考え方で建て替えを進める必要があると思いますか（※「その他」を選んだ保護者の自由記述回答）。	
分類	回答	
整備方法の工夫 (7件)	児童数の状況も見て、今ある学校をどうすればよいのかという検討は必要と考える。ただし、創立して40、50年といった学校は、建て替えが必要と思う。	1
	地域の学校として、市民にとって平等といえる施設整備を行う。	2
	危険箇所の緊急性の度合いに照らし合わせて、順次計画的に建て替える。	3
	建て替えすることがベストだが、限られた財政状況の中なので、バランスを考えながら建て替え・改修を行っていく。	4
	老朽化が全体的にひどい学校は建て替える。改修で済む学校は改修のみにする。	5
	状況に応じ、優先順位を決めて計画的に改修、建て替えを実施していく	6
	立て替えしなくても、耐震補強やリフォームで対応できるのではないか。	7
規模削減 (2件)	統廃合する学校を決めて、重点的に投資して建て替える	8
	残す学校を決め、重点的に投資して建て替える。	9
予算見直し (1件)	わからない。今の建物もいずれは建て替えが必要になるときがあるので、建て替える財源が問題ならば、企業や一般に寄付金を募るなどの方法もあると思う。2～3年に1校のペースなら常にどこかで立て替えをしているような状況になります。	10

【11】 学校施設の建て替えの考え方（その他）		
市民 (総件数:105件)	少子化と学校施設の老朽化が進行している状況において、限られた財源の中で地域の拠点でもある学校施設の安全性を確保するとともに、未来の教育活動に対応できるよう教育環境を充実させていくためには、どのような考え方で建て替えを進める必要があると思いますか（※「その他」を選んだ保護者の自由記述回答）。	
分類	回答	
整備方法の工夫 (36件)	建て替えまではしなくとも改修が必要なところは全てして欲しい。悲しい事故がおきる位ならみんなですみず負担したい。	1
	子供の数に限らず地域の老人の数も考えいずれは高齢者設備にすることを考えて、優先順位をつけて、改築するべきと思う。	2
	適正配置を見直すとともに校区割も考えて建て直す。	3
	児童の人数を把握して満たした地域順にすれば良いと思う。	4
	老朽化の度合いによって優先順位を決め順次建て替えてゆく。	5
	子どもの少ない地域などは統合等を行い、新しい学校施設を建てる等の対応をする。	6
	基本的には(3)改修で対応出来ない、むずかしい場合は(2)	7
	すべての学校を老朽化のひどい所から少しずつ建て替える。	8
	学校側が少し建て替えた方がよいというのであれば。	9
	建替えの優先する物件から始める。	10
	まず子どもの安全が第一で建替が必要ならやる。改修で対応できるなら効果的に。優先順位を決める。	11
	②をベースにして、建て替えの際に、高齢者向けの施設や保育園or幼稚園の併設をする。一カ所に集約されていると働きながらの子育て介護がしやすくなる。	12
	市民の負担が増えても地域ごとに優先順位、必要度を見極め順番に建て替える。その課程で廃校になる学校は改修で対応する。	13
	建築年数にこだわらず、施設の不備、不足のある学校を優先に。	14

分類	回答	
整備方法の工夫 (36件)	基本的に(3)で行ない必要あれば(2)も取り入れる。	15
	改修に重点を置き、生徒数が減少しなさそうな学校だけ重点的に建て替える。人口減少に対応するため、小中学校の同一敷地内建設を進める。	16
	効率良く統廃合して、使う学校全てを建て替える。	17
	待てない所はすぐにもよろしくお願いします。	18
	安全を確保できる必要な改修を行う。	19
	子供たちの安全を最優先に考え、建て替え、または改修両面で対応してほしい。市民負担を問う前に、市政のムダをなくして。	20
	きちんとした検査を行い、A～Cなど段階をふり分けて、最も危険な学校は建て替えし、改修程度で良ければそれで良いし、安全が第一なので未来の子供のためにも市民の負担はやむをえないと思います。	21
	地域ごとではなく、町田市全体で統廃合を含め優先順位を決めて建て替える。	22
	計画的に順番にすべてをたてかえる。改修でよいところは改修で。	23
	忖度なしでほんとうに老朽化が進んでいる学校から順次必要に応じて建て替え、改修を進めてほしい。(大規模小・小規模小を問わず。)	24
	学校施設が果たすべき機能を決め、その必要性に応じて投資を行う。	25
	専門家に視てもらい必要ならば建て替える。	26
	財源的にすべての建て替えは現実的ではないので、改修に重点をおいて安全の確保をする。	27
	状況に応じて	28
	少子化にともない、必要な部分のみ建て替える。	29
	地域に関係なく、経過年数が多い学校を建て替え、そうでない学校は改修できる所だけ改修する。	30
	単なる改修ではなく、使い易く安全にする。新築の必要はない。	31
	問10について「施設の老朽化→安全性の確保→建替」(1)の方法が可能であればと思うが不可能。建替の必要性で重要な要素は、第1に安全性の確保。耐用年数60年とあるが60年を経過した建物は多数存在する。教育施設については当然耐震補強、その他緊急を用する必要な工事は実施済と思われるが敷地の造成経過等調査(建築時点で地質調査その他設計上必要な調査は済んでいると思うが。)による再検討を。結果として延命の方法があれば。第2に次世代を担う子供達の教育に必要な施設の補充、改善は実施が必要。但し100%の答えを求めず工夫を。その上で地域重点施設の建替を。以上の内容については行政で当然調査研究済でしょうがそれらの見地による判断であれば市民も納得することでしょう。健闘を祈る。	32
	老朽化が著しい建物は(2)、そうでないものは(3)	33
	建替と新規での予算が、どちらも余り変わらないのではないかと推察し先を見越して(100年先)計画する。	34
小・中学生の時代は、どの様な対象に興味を持つかによって1人1人が違う行動をしますと思いますので、フレキシブルに対応出来るベース(最低限の?)になる教育環境を作ってあげるのが良いと思います。	35	
以前の木造のものに比べれば、100年はもつ。	36	
予算見直し (28件)	他の財源をあてて建て替えを早く進めるべき。	37
	市職員給料を財源にまわす。	38
	税収が見込める企業等の参入。生活保護者申請の見直し	39
	全ての学校が老朽化しているとは思えないが市民も使える様に成れば市民への負担も理解できます。今は、一般の市民には学校は遠い存在に思えます。	40
	税金を投入して、改修すべきである。	41
	財源がないなら建て替え自体に反対。一緒に質問すべきでない。	42



分類	回答	
予算見直し (28件)	予算の優先順位をあげて学校を改修すること。	43
	予算の再検討	44
	役人の年収を減らして、すべての学校を建て替える。	45
	野津田公園の過剰な設備投資を学校予算にまわして下さい。	46
	廃校になった建物を活用し収入源が少しでも得られるよう考え財源に充てるように！	47
	当初の予算が甘くなるので予算ありきではこまる。	48
	国が負担すべき	49
	高齢世帯の負担増は厳しい、財政の見直しを期待します。	50
	社会福祉サービスや民間資本の店ボを入れて、賃借し、財源を確保する。 (医療機関など)	51
	市役所の建てがえに膨大な費用がかかっていますが、未来を背負っていく子供達の安全はもっと確保すべきです。学童なども含めて予算は考えるべきです。考え直すべきと思います。	52
	市民の負担を増やさぬよう、計画的かつ合理的に建て替えを実施する。	53
	市民の負担をけちる必要はないが、オリンピック的発想、スクラップアンドビルドの利権によって、公共部門が食い荒らされてはならない。あくまで子どもファーストで、改修を早期にできる所からすればよい。	54
	市民の負担が増えるのは困る。でも、全ての学校を建て替えて欲しい。	55
	野津田スタジアムの改修をやめて、学校をすべて行なう。現市長がいなくなった後で。	56
	子供のいない世帯からの負担は理解されない場合がある。寄附も手段の1つ (卒業生や在校生)	57
	国と連携して双方で負担して建て替える。	58
	建て替える費用・国庫負担をお願いする。(不足分)	59
	既に行なった市役所、今後の予定の市民ホール等必要ない。その様な財源は小中学校等にまわすべき。品川区等を見直	60
	学校施設という枠から外れ、だれでも利用できる有料の施設に作り変え市民の負担増だけでなく、寄付やクラウドファンディングにもたよっていく。	61
	学校を統廃合し、いらなくなった土地を有効に民間に借し、財源として永久的に町田市にお金が入るようにして、市民のために(子供たちも)使う。	62
	そもそも子育てに対して行政としてといてしまいい負担をもとめるのがおかしい。国策として、無料化をうたっているのに！！	63
	すべて建てかえるべきだが、予算をうまく配分し、うまく改修する。	64
	統廃合の実施 (21件)	市民の負担が増えないよう、学校統廃合などをし、ムダを省いたうえで存続させる学校を建て替える。
統廃合をして学校数を減らし建て替える。		66
統廃合をして、建て替える。		67
統廃合も含め総合的な判断を！！		68
統廃合の必要は有ると思う。		69
統合・集約化として高層化の建替を行う。		70
地域の小・中学校の合併(小中同一(小中一貫)敷地)		71
少子化の為合併し、その集まった所を新たに建て直す。		72
少子化→小さな建物にする。(すべての学校)		73
小学校は規模を小さくしてもすべて建て替え、中学はもう少しまとめる。		74
統廃合を進めた上で、重点投資		75
基本的には(1)の考えですが、問11にあるように区域の見直しをするのであればまずそこをきちんと決めてから必要数、必要な形で建て替える。		76
学校を減らし1クラス人数増やし、学校を建て替える。		77
学校をできるだけ統合して建て替える。		78

分類	回答	
統廃合の実施 (21件)	人口増を想定して、学校群ごとにまとめ、コンパクトな学校を創る。	79
	小・中学校の学区は統合し、建て替える。	80
	子供が減っているのなら学校数を減らせば良い。	81
	統廃合しスクールバスの活用する。	82
	建替る建物の規模を小さくする。施設を有償貸出ししやすいよう工夫する。 (学習教室やスポーツ教室等への利用)	83
	統廃合をすすめてもよいと思います。	84
	1校当たりの最適規模を考えて、集約化して建て替える。	85
施設有効活用 (9件)	安全性の確保最優先。市民の負担が増えるなら説明を。そしてもっと地域の人にとっても行政や防災の拠点となってほしいと思います。	86
	建て替えない学校はスポーツ活動、文化活動の拠点とする。現状は拠点が少ないと思う。	87
	人口減少を考慮して学校を減らして他に使用するか、最初より高令者用等他の施設も併設すると良いと思います。	88
	売却して土地、資産の有効活用	89
	統廃合で使わなくなる学校は高齢者施設にして欲しい。	90
	避難場所としても活用できるように、立地条件の良い土地に効率的に投資する。	91
	他の施設との複合化で付加価値をつける。	92
	建て替え、改修の際は、学校としてだけでなく、地域の拠点としての機能を明確にしてさまざまなサービスの拠点となるよう作ってほしい。	93
	将来、高齢者施設などに移行できるような設計で建て替える。	94
市民負担増 (3件)	多少の負担はやむを得ないと思うけど必ず必要な事だけにしていれば	95
	(2) は市民負担は増えますよね。(1)と同じと思いますが。	96
	(1) と (2) の間	97
その他 (8件)	近くにマンションが多くなり学校が不足する。	98
	ない。	99
	わからない	100
	時間と手間の掛かるアンケート活かして下さい。	101
	わからない。	102
	通学バスを敷く→町田市民は無料又は(安くフリーパス)観光業を強く。	103
	(1)～(3)は極端な考え方だ。臨機応変に対応すべき。	104
	問11記述	105



<p>保護者 (総件数:808件)</p>	<p>【12】学校統廃合を含めた通学区域見直しを検討するうえでの配慮 少子化による児童・生徒数の減少や学校施設の老朽化に対応するために、学校統廃合を含めた通学区域の見直しについて、審議会を設置して検討することを予定しています。 検討するうえで、子どもの教育活動や通学などの視点から配慮する必要があることは何だと思えますか。</p>	
<p>分類</p>	<p>回答</p>	
<p>安全確保 (223件)</p>	<p>統廃合により通学時間が長くなる子どももいると思うので、通学路の安全確保と整備がさらに必要になってくるのではと思います。</p>	<p>1</p>
	<p>統廃合により通学時間が増えることも予想される。通学路に地域のボランティアの方など見守りとして立ってくださっているととても安心である。</p>	<p>2</p>
	<p>統廃合により学校まで遠くなってしまふ児童の通学時の安全を確保する事。スクールゾーンを拡大し登下校時間の車輛進入禁止を強化するなどの対策が必要かと思えます。</p>	<p>3</p>
	<p>統廃合には賛成です。ですが、学区内であれば遠くても片道20分くらいがいいと思います。6年生くらいになれば少しは安心ですが、1人で通い始める1年生は本当に小さく、不審者・交通事故のことを考えると、とても心配です。登下校も楽しい時間ではありますが、安全に優るものはないと思います。</p>	<p>4</p>
	<p>統廃合になった場合の通学法を安全に行えるようにする事</p>	<p>5</p>
	<p>統廃合するにあたって、通学路が変わる児童の安全面確保。放課後遊びの場（わくわく、まちとも）の確保。</p>	<p>6</p>
	<p>統廃合することで、通学時間が長くなる子どもがいると思います。通学路の安全の確保を最も配慮すべきだと思います。スクールバスを所有せずとも、シルバーパスのようなもので公共機関のバス等を利用し通学するのも良いと思います。交通量の多い場所にガードレールの設置なども重要だと思います。学校の老朽化については、早急に修繕対策をするべきだと思います。学校は子どもだけではなく、周辺に住まわれる方々の避難所にもなっていると思うので、安全な場所作りは大切だと思います。</p>	<p>7</p>
	<p>統廃合により生徒数が増加する場合は、通学路の整備（歩道を広げる、車道と歩道を離す）</p>	<p>8</p>
	<p>統廃合することで子供たちの通学に危険がふえないよう（遠くなった場合）配慮しないといけない。</p>	<p>9</p>
	<p>登下校時の安全性が確保できるかどうか。</p>	<p>10</p>
	<p>登下校時の安全確保</p>	<p>11</p>
	<p>登下校時の安全</p>	<p>12</p>
	<p>登下校時、通学路が安全であるかどうか…。</p>	<p>13</p>
	<p>登下校見守りについて、遠くから通う子供が居ればその分交通安全の心配が出てきます。ボランティアとか、ご好意で、とかをやめて、学校に関わる、子供の安全健康に関わる手伝い、スペシャリストetc人員に関わることは低額でも給与を支給する方法を取るべきかと思えます。学校教育にたずさわることはもう無償で協力してもらって時代じゃありません。支払うことでそれ以上の対価は子供達、地域に返ってきます。</p>	<p>14</p>
	<p>登下校の安全を確保するため、地域の方々に見守っていただいたり、GPSを用いて現在地を親が把握できるようにしたり…八王子の様にあまりにもクラスが少なくなってしまうと一学年に同性が5人の学年などができてしまうと思います。一度、仲がこじれてしまったりすると、その小人数の中で生活していくのは、子供達にとって大変厳しい状況だと思います。</p>	<p>15</p>
	<p>通学路等の安全。</p>	<p>16</p>

分類	回答	
安全確保 (223件)	通学路を、整備してほしい。町田市、昔のままで道はばがせなくて、あぶない。	17
	通学路の整備（歩道のない道がある）	18
	通学路の危険区域の改修。スクールゾーンや一方通行など規制を行う。スクールバス設置。	19
	通学路の危険箇所を毎回伝えているはずなのに、改善される見込みがない。通学路を安全なかたちにしてから通学区域を見直すべきだと思います。	20
	通学路の危険箇所チェック	21
	通学路の安全性を考えてほしい。	22
	通学路の安全性の確立と防犯を徹底すること。大人の都合で、子供の教育に制限がかかるようなことがないように、市や都及び国全体が考えるようにしてもらいたい。子供が主体であることを忘れないで欲しいです。	23
	通学路の安全性。	24
	通学路の安全性 ・車の通行量ー抜け道などを通行する大型トラック、暴走する車・自転車 ・帰り道の街灯の多さ・人の通行量 ・子供がいくら安全に通学をしていても、車の事故はへりません。色々な面からの安全性を考えて頂きたいです。	25
	通学路の安全性	26
	通学路の安全確保が重要	27
	通学路の安全確保、下校時刻の見直し、GPS発信機貸与	28
	通学路の安全確保	29
	通学路の安全の確保（街灯、横断歩道）	30
	通学路の安全の確認	31
	通学路に広めの歩道（スクールゾーン）を確保し、車の進入をふせぐガードレールなどの設置を強化してほしい。	32
	通学路に危険がないこと。天候にかかわらず、通いやすい道であること。地域との関わり、子供の安全を守るためにも、子供会にも保護者は関心を持ち、小学生の通学路の安全を守ることが必要だと思います。	33
	通学路に監視カメラの設置をしてほしい。	34
	通学路について。利用する通学路での危険を常日頃利用している人が感じている所と、警察・学校の方が感じる所と相違があり、危険な所を利用しなくてはならない場合もある。通学区域が見直され、通学時間が増える場合には、更に危険が増える。警察や、市で決めた事で終わらさず、重大な事故になる前に現場を見て判断していただきたい。	35
	通学路における安全性（交通、変質者等）の確保	36
	通学路となる道が安全であること。カメラなどの設置。	37
	通学路での事故・死亡事故の箇所は、何十年経っても、申し送りされていつて欲しい。正門を出て、左に坂を降りて、A1駐車場を左にいくと、左手にお墓がある曲がり角で、20年位前に、山小生徒が亡くなったと当時の保護者から聞きました。現在の保護者に危険箇所と伝わっていないので、改善が必要だと思います。地区委員にも情報を提供してもらいたい。新しい通学路も安全を考えて検討して欲しい。	38
	通学路であぶない箇所に、横断歩道など設置	39

分類	回答	
安全確保 (223件)	通学路が危険なため就学指定校に通えないお子さんもいます。危険箇所アンケートですっと指摘されているにもかかわらず、土地の持ち主の都合で歩道が作れなかったり、改善されず、事故が起きています。学校統廃合もデータにあるように、ゆくゆくはやむをえないとは思いますが、まずは安全な通学路をしっかりと整備していただきたいです。児童数がピーク時よりも減少しているのに、少人数授業や細分化した授業、科目が増えたことにより、教室の不足が起きています。統廃合したものの、教室数が足りず子ども達が窮屈な思いをする様なことのよいよう、配慮をお願いしたいです。	40
	通学路が安全である事	41
	通学方法は今のままで良いと思いますが歩道が一部整備されておらず低学年の子たちが危険だと感じる場合があります。むずかしい面も多いとは思いますが道路拡ちょう、歩道の確保が必要だと思います。	42
	通学範囲が広がる事で、様々な面で影響されると思われませんが、安全・安心して通学出来る事が大切。	43
	通学中の事故・事件が多々ニュースで報道されているので、統廃合によりやはり通学に時間がかかる距離（30分以上）の学校へ行かなければならなくなってしまう場合等の防犯・対策もしっかり練り直さなければいけないと思います。	44
	通学中の安全確保 30人学級	45
	通学時間や距離がのびることによる負担、事故や事件に巻きこまれるリスク。帰宅後、友達と遊ぶ時にも同じ心配があると思います。（行動範囲が広くなり、保護者の見守りが行き届かない）体調不良等、緊急時に保護者が送迎できる利便性。朝や、放課後の、係・委員会活動等時間の確保。	46
	通学時間に関して、遠くなると、冬場や部活動で帰宅が遅くなる際暗くて安全ではない。荷物も重いので大変だと思います。	47
	通学時間が長ければ長いほど、事故やトラブルに巻き込まれる可能性が高くなる。子供達の安全、健全を第一にかかげ、検討して頂きたいです。通学時間帯の車のスピード、けっこう速かったりします。見ていて、ヒヤヒヤします。	48
	通学時間が長くなることにより、不審者被害が増えないか心配です。集団下校や通学路の見守りなど、十分に対策を練った上で統廃合として頂きたいです。中学生は自転車に通学を認めて欲しいです。	49
	通学時間が長くなることで心配なことは、事故や事件に巻きこまれることです。登下校の確認メールが受け取れたり、通学路の防犯カメラの増設、歩道のガードレール整備などが望まれます。	50
	通学時間が長くなった場合、不審者や交通事故の心配があるので、安全に通学できる配慮が必要だと思います。	51
	通学時間が長いのは安全面に配慮が必要だと思います。バスで通学となると本数や費用を無料にする等負担を平等にする必要があると思います。	52
	通学時の不審者への配慮 交通事故	53
	通学時の子供の安全	54
	通学時の子どもの安全面を最も考慮するべきだと思います。	55
	通学時の安全性、統合前に学校間で学習進度・行事・諸活動を合わせる等、急な変化の防止	56
	通学時の安全がいちばん大切だと思います。	57
	通学時の安全。中学の例では、部活動で帰宅時間が遅い事もあるので不審者対策を徹底して欲しい。	58
	通学区域が広がる事で、事件や凶悪犯罪に巻き込まれないか心配です。（川崎のスクールバスや、交通事故etc）	59

分類	回答	
安全確保 (223件)	通学の途中での事故や事件に巻き込まれるのが心配なため、どの学校も必ず集団下校することにしたり、また担任の先生によって話が長かったりして下校時間が同じ学年でもバラバラなので、合わせるなどすると良いと思います。	60
	通学の上で歩道の整備、信号の設置。	61
	通学の危険箇所が町田市は特に多い気がする。車通りも多い。良い方法は難しいかと思います。道はせまいしで…。交通の便では良い所だが他にみりよくを感じない。	62
	通学の安全	63
	通学の安全	64
	通学に関しては統廃合した場合、通学経路の安全確保する為に、地域を決めて巡回型のスクールバス（特に小学生）を運行させる等	65
	通学について、道がどうしてもあぶないところがたくさんあるので、通学路の安全も必要だと思います。	66
	通学で危険がないこと（道、暗さ）	67
	通学するときの交通安全に対する対応の検討。	68
	通学が子供にとって負担にならず安全であることが必須だと思います。	69
	町田市の小学校、中学校は災害時の避難場所にもなっているので、あまり廃校とかになると、遠くの場所に行かなくてはいけないので、ある程度考えてほしい。	70
	中学校は義務教育だから学習面での環境も大切だと思いますが、その部分と同じくらい通学面での安全性や負担を減らす配慮が必要だと思います。	71
	第一は子どもの安全確保だと思います。通学路も事故などおきぬよう、道を選んだり、保護者やシルバー人材など大人の目が多くあると助かります。あまり学区が広くなりすぎると子どもの行動範囲も広くなり心配です。	72
	第一に安全 通学手段 地域	73
	全国で子供達の通学途中での、車との事故（ニュース等）が増えているので、より安全に通学出来るよう見直す所があると思います。	74
	選択をせばめない。安全を確保する。	75
	先ずは安全に通学できるかどうか？	76
	親やボランティアで登校を見守ったり出来ると良いと思います。	77
	老朽化や通学の安全性は大切な事だと思います。でも一番大切なのは教職員が子供達のために指導してくださる事です。昔と違って親や子供の考え方や民度も変化しているので悩む事も多いです。安心して子供を預けられる学校なら、他の事はあまり気にしていません。参考にならず、すみません。	78
	老朽化で統廃合は必要だと思うが通学の時間が増えると防犯や交通事故のリスクも増えるので慎重にしてほしい。	79
	親の希望、大人の立場で決められる事ばかりです。子供の立場になって、検討して頂ければと思います。通学に関して、地域の方のボランティア、PTA等の見守りで安全確保をされている所もあります。防犯カメラも増えてきましたが、まだまだ足りない感じもします。	80
	信号のない交差点が通学路になっているところを最優先に信号をつける。	81
	少数とはいえ、危険な通学路を歩いて学校までくる子供たちがいます。保護者だけでは見守る大人がたりないと思うので、地域の方々にももっと協力をもとめていった方がいいと思います。	82
	少子化による統廃合は仕方のないことだと思うが、30分以上の徒歩通学は子供の生活負担になると思う。安全面は配慮すべきだが、これは、もうすでにすぐ実行しなければならないことだと思う。（歩道の確実な設置や信号機の設置。）	83

分類	回答	
安全確保 (223件)	少子化で施設に無駄ができることは避けたいがそれによって通学時間が大幅に長くなる子供（地域）がないように考えてほしい。学区が広がると治安等も心配なので通学路や地域のパトロール等も考慮してほしい。	84
	小学校は通学、大通りでひとけが多い。	85
	車に追いかけられた経験があります。近所でも高校生になって帰宅途中に大人にスカートめくりされた経験がある子がいます。徒歩以外の通学方法も認めてほしいと思います。	86
	自分の住んでいる地域をもっと知って欲しい。これからは、子供が減っていく時代、もっと子供の安全を考えるべき。（交通事故で悲しい出来事が起きる前に、怖い事件にまきこまれる前に、スクールバスを運行させるのもいいと思う。）朝の登下校時間は必ず警察官も通学路にて安全を守って欲しいと思います。	87
	自転車を通る専用の道路が出来たら安心	88
	自宅から近い学校を選ぶことが安全面からも一番だと考えます。	89
	事故や通り魔的な事件も多いので、地域や、学校などでカバーし合えたらいいなと…。子どもの安全や気持ちを一番で考えてほしい。	90
	事件事故が多い中、親が子供を守るのは当たり前だが毎日毎時間ずっと一緒に居たくても無理ならば子どもに自分に身にふりかかってくるかもしれない想定の話しや、こういう時はこうしたらという話し。やはり家でのコミュニケーション+地域の温かい目や先生方の指導、全てが子どもたちの命につながります。私もできる限りパトロールはします。朝も夜も。通学区域の見直しは、事故などが一番不安ですし、それが無い事を祈るばかりです。	91
	子供達の通学時の安全を一番に考えて欲しい。	92
	子供達が安心して登校帰宅できるように環境作りが必要だと思います。	93
	子供の通学路の安全 親のPTA負担	94
	子供の通学時間がのびるのであれば、スマホやケータイの所持を認める必要がある。以前と違い公衆電話が減少、核家族化、夫婦共働き等で緊急時の連絡法が必要になっている。	95
	子供の安全が一番。通学にかかる時間が増える（遠くなる）と、登下校時に何かあるか心配。	96
	子供が犠牲になる様な、事件が多いので、出来る限り、学校統廃合には、相当な配慮を望みます。通学時間が長くなるというのは、子供に対するリスクが高まると思います。（事件や疲労面など…）	97
	子供が安全に登下校できる事を最優先に考えて頂きたい。	98
	子ども安全が全て。	99
	子どもの安全第一。（交通安全、犯罪対策）	100
	子どもの安全の確保	101
	子どもの安全が全て。	102
	子どもの安全	103
	子どもの安心・安全	104
	子どもたちの安全確保が第一だと思います。	105
	子どもたちの安全が第一だと思います。	106
	子どもが安全に通学できる環境づくり	107
	防犯や防災が行き届くこと。	108
	防犯です。	109
	歩道が狭い、ガードレールがない等の理由で遠まわりして通学している。学校だけでなく通学路の整備も早急にお願いします。	110
	歩道、自転車通行レーンの整備、防犯カメラの設置	111
	分かりません。あいさつ運動。ぼうはんカメラのせっち。	112
	不審者等の問題もあるので大きい通りを通学路にするよう推進し、統合された場合はキロ数等などの範囲を決めた上で公共交通手段やいくつかの学校をまわる、市営のスクールバスを検討し、子どもの安全も計る必要があると思います。	113

分類	回答	
安全確保 (223件)	犯罪ニュースが多く、遠くへの通学はさらに心配です。PTAでの一時的な見守り、PTAだけでの見守りは限界があるため、地域の方で見守りを強化するシステムがあると安心して通学できると思います。	114
	特に小学生は、通学にかかる時間が長くなりすぎないようにすること、信号等、車通り、危険な場所を通らないで学校に行ける区域の見直しが必要なのではと思います。	115
	昨今の無差別犯罪に対応すること、重い荷物を持って長時間かけて通学しなくてよくなるように（低学年の子たち）する工夫が必要。	116
	昨今、子供が巻き込まれる事件や事故が多発しているので、通学路や学校の敷地内など再度見直す必要があるのではないのでしょうか。	117
	災害時は、徒歩により学校に子供を引き取りに行かなくてはいけなくなる為、通学距離がどの学区からも中間の所の学校とする配慮が必要である。	118
	災害時にくずれる危険性をなくしてもらいたい。	119
	最近の報道でもいろいろと、事件や事故など、不安になる事が多いため通学時の安全を考えると長時間の徒歩、1人帰りなど危険になると思います。通学バスなども含めて検討していただくことが必要になると思います。見守りなどの活動も安全な通学にありがたいと思いました。	120
	最近、交通事故等も多く、心配です。子供達が安全に通学できるように、通学路の安全を確保してほしいです。子供達が楽しく安全に学校生活を送れるようお願い致します。校舎の老朽化などのため、統廃合になる事には賛成です。	121
	今年、町田市で、4校の熱中症搬送が報道されましたが、来年度以降このようなことがないように設備面など、何か対応策を考えて下さっているのでしょうか？保護者への告知は、ないのでしょくか。また、高齢ドライバーによる事故、子供たちの被害が続いていますが、通学路の見直し、改善（ガードレールの設置、その他）は、どうなっていますか。保護者が順番で各ポイントに立つことは、すでに行われていますが、それでは、甘いのでは??と感じます。	122
	今後タブレット（本当に今の子どもに必要性があるのか）、多すぎるクーラーの設置や電気代ムダ使い（教室が冷えすぎていて寒い）行きすぎた便利さなどにお金を使わず、子の安全部分については慎重に考えお金を使ってもらいたい。	123
	今後、ハード面での改革が必要だと思いますが、出来るだけ現場の意見、保護者の考えをくんだ、変革になることをのぞみます。通学路、学校施設の安全させ整えば、通学が長くなっても大丈夫だと考えます。	124
	今もされていると思いますが、通学時の見守りが一番大事だと思います。	125
	今は、事件や事故に通学の時にまき込まれる事がふえています。少しでも未然に防げるような対策を希望します。	126
	国道をまたぐ等の変更をする場合は歩道橋、信号の見直し等きちんと住民や保護者と話しあってから決める。通学路は安全な道であるべきなので、そこを第一に考えるべき。	127
高齢者の交通事故が増加している中で、子どもたちの通学において安全に通学できるよう配慮が必要だと思います。パトロールや旗振りを行っていますが突然の事故には対応できません。根本的な問題である高齢者の運転免許更新についてを見直してほしい！！老朽化も安全面で考えると、負担が増えても修繕工事は積極的に進めてほしいです。生活保護の申請が甘すぎます。もっと厳しくしていただき、住民の税金を本当に大事なものに使ってほしいです！！	128	
公共交通機関の利用と補助金 通学路へのできる限りの安全（カメラ・標識、ガードレール、登校時間だけでも車の制限等）	129	

分類	回答	
安全確保 (223件)	交通量、不審者などの、通学路の安全です。	130
	交通安心と防犯だと思います。	131
	現在界中の小山ヶ丘小方面からの通学路は狭い歩道の町田街道沿いです。前から自転車や歩行者がくるとすれ違うのも困難です。でも裏道は住宅街を通る道で、こちらの方が歩きやすいのですがここは相模原市だ、という理由で通学路として使用できないとのこと。県境近くの学校ではそういうケースが少なくないかと思いますが通学路は安全を最優先にしてほしいです。	132
	近年登下校中の子どもが事件に巻き込まれる事が多く、私も学校にいる時間よりも登下校時が1番不安です。統合等により学校までの距離が長くなれば更に子供が危険な目にあう確率が高くなると思います。指定外の学校に通っている子はまだ少ないように感じます。よほどの理由でなければいけないような感じもあるので、これがもっと当たり前のようになり、子どもが最も安全な道で行ける学校に通える風潮が高まるといいと思います。老朽化に関しては早急に検討していただき、安全な学校にしたいと思います。	133
	近頃子ども達は交通ルールを守っている中での痛ましい事故が多く、通学は近くても毎日心配です。老朽化対応により統合になった時、通学時間が増え、危険に合う時間も増えてしまいます。少しでも危険が少ない可能性である近い学校に通わせたいです。	134
	距離だけにとらわれず、色々な方向からみた安全性が確保される通学路であることを第1優先する。	135
	危険な道（道幅が狭いのに車通りが多いなど）を通らずに通学できること	136
	危険な通学路が多い。子供たちが安全に登下校できるようにしてほしい。	137
	監視カメラの設置や、地域の方に協力をして頂き、見守る必要があると思います。	138
	学童保育の子供が1人で帰宅する際の安全面等の配慮 部活動や補習等の教育活動の制限（通学時間が増える事による）	139
	学習環境の整備や登下校時の安全確保	140
	学校統廃合による、通学距離がのびた場合の、通学路の安全確保はなにより優先に考えていただきたいです。	141
	学校統廃合により、片道通学時間が長いお子様も増えると思います。交通等の通学区域での危険区域などに例えば昔でいう、緑のおばさんのボランティアの協力を得るなど、安全面への配慮がさらに重要になってくると思われる。	142
	学校統廃合によって通学距離が伸びると、その分危険にさらされるリスクも増えるので、親としては心配です。通学路にある各交差点にガードを設置、防犯カメラの設置を強化する等。	143
	学校統廃合する事によって遠方から通学する子どもが増えると思います。通学路は安全なのか十分な配慮が必要になってくると思います。	144
	学校統廃合するにしても学校が安全な場所であるように勉強に集中できる場所であるように願います。	145
	学校を統廃合するにあたり、危険箇所（ふみ切りなど）を通らないといけない場合は、歩道橋を設置するなど、考えて欲しいです。	146
	学校の統廃合は今後必要な事だと思います。親として一番心配なのは、登下校の安全の確保です。通学の距離が長くなれば、その心配も増すと思われます。GPS等の利用で、子ども達の現在地の把握ができれば不安の解消の一つにならないかと思いいご提案いたします。	147



分類	回答	
安全確保 (223件)	学区を自由に選択できる事はメリットもありますが、違う学区の学校へ通う事で下校時に1人になってしまう場合があり、安全上心配な点もあります。近所に同じ学校の友達がいない、欠席する場合の連絡帳を届けてもらえる知り合いもないなど地域で孤立してしまう家庭も出てくる。理想は、安全な通学路を通して、30分以内に通える場所に学校がある事だと思います。町田市は地形にもよるのかもしれませんが、学区の分け方が?な地域があると思います。	148
	一番は通学だと思います。遠すぎてヘトヘトになったり、防犯上危険であるのは心配です。クラスが減っているんなことが変わっていくことはインターネットの活用などで補えることもあるのでは。娘は普段から動画を見て勉強しています。学校に通わないでホームスクールをしている友人もいます。いろんなやり方で勉強できると思います。教育活動については、少人数にも大(中)人数にもメリット・デメリットはあります。通学で安全の確保が出来ればどちらでもかまいません。	149
	一番は安心・安全に日々の学校生活を送ること。限られた財源の中で長い将来に渡って使える教育施設を作るのが大切だと思う。どんなハイテクな設備よりも我が子の「行ってきます」→「ただいま」が毎日当たり前になるような通学、学校の環境になることを祈ってます。	150
	安全面にいちばん重点を置いてもらいたい。	151
	安全面	152
	安全性の確保(学校に滞在している時間、通学途中含め)	153
	安全を考えた場合生徒が一番近いところに行けることが重要だと思う。	154
	安全を一番に考えて通学路と時間を決めてほしいと思います。学校が遠ざけると親も行事、PTAへの参加が負担になり良くないと思います。	155
	安全に通学出来て、楽しい友達に囲まれる事が何よりだと思います。	156
	安全に通学できるよう通学路の整備や、スクールバスの運行などを考えた方がよいのではないかと思います。	157
	安全に通学できること。	158
	安全に通えるよう、自由に学校を選択出来るといいかと思います。	159
	安全な道の確保	160
	安全な通学路の確保(見守り…)	161
	安全と治安 学校を統廃合する事により広範囲での見守りを確保できるのか心配です。	162
	安全、安心です。	163
	安全	164
	ほどうにさくがない所があるのでつけてほしい。	165
	ヘルメット着用を前提に自転車通学も視野に入れて検討してほしい。重点的に投資する学校を決定し、建て替えることで財源を有効活用してほしい。廃校については、そのまま放置せず有効活用してほしい。	166
	パトロール、ポイント立ちがとても必要である。	167
	なるべく歩道の整備が整っていると良い。毎日歩いて通う子どもが多いので、ちゃんと整っていると安心です。	168
	これから災害はさげられませんし、まずは子供たちの安全第一で考えていただきたいです。日本は安全といわれる時代は変化しつつあります。子供たちが安心して安全に暮らせる街があってこそその教育活動だと思います。地域のためにも安全な場所があることが大事です。小中学校の建替えのために投資できるように考えてほしいです。	169
	ガードレール等の設置 登下校の見守り 横断歩道の黄色い旗の設置	170



分類	回答	
安全確保 (223件)	2年前に町田に引っ越してきて、メインの道路に出るための道に歩行者のみの信号だけある所が何ヶ所もあり、とても危険だとも思います。「自転車は守らない。」「自動車は歩行者信号をあてにして（メイン道路が赤になっているため）一旦停止もなくあわててつっこんでくる。」歩行者のみの信号は撤去すべきでは？	171
	1. 通学路の安全と通学時間（通学路は、住民や全ての歩行者にとって安全であってほしい）（通学時間については、通いやすい学校を選べると良い） 2. 学校によって教育活動に片寄りがない様にしてほしい。	172
	1. 第1に安全。すべてに優先して安全対策を取ってほしい。 2. 公共交通機関の利用は、無償化する等、利用しやすい環境を作る。	173
	・歩道の整備 ・歩行者信号（横断歩道）の押ボタン式化 ・街路樹の定期管理による自動車から歩道への見通し悪化防止 ・学校周辺の速度等取締り強化 ・小学校～中学校の一貫校化（施設の共用） ・老朽化は予期出来たことなので、もっと早くから対策を練っておくべきでした。	174
	・歩く時の歩道の確保 ・不審者の情報共有、対策 以前、近くの学校の保護者の方と話した時、お互いに知らない情報があり、学校や通学区域が違って、習い事や、買い物などで行ったりする事もあるし、不審者だって動くのですから、もっと広い範囲での情報共有をして欲しいと思いました。	175
	・特にこれをかえて下さいとのことはないですが、2019年6月におきた川崎の事件の件があるため、通学時の安全体制の強化（登校・下校時を含めて生徒達にいざという時に自分から身を守る護身術及び実践できる時間があれば良いと思います。講師の方を呼んで） ・学校内容については、生徒達が楽しめる内容になればいいと思います。	176
	・統廃合する際、統合側の十分な施設の確保、教職員の配置、通学路の安全確保の徹底。廃校側の跡地での施設活用（ボール等使用できる公園の整備等） 又、統廃合によって通学時、また子供達の生活圏内となる事から安全が確保されることを望みます。通学時間が長くなれば、友達と遊ぶ為に遠くから来て事故等にあう危険性も上がり登下校時の安全を確保するのが困難になる為。	177
	・通学路の整備 ・ご年配の方の登下校時の活用	178
	・通学路の至る所に防犯カメラの設置。 ・学校に着いた時、帰る時に保護者へわかる通知があると良い。	179
	・通学路の確認。	180
	・通学路の安全面を確保（歩道の幅を広く、ガードレールを全て設置） ・見守りのボランティアの設置 ・防犯カメラの設置 ・通学路にこうしゅう電話の設置	181
	・通学路の安全性確保（ガードレールなど） ・学校統廃合を行うと教員数の減少につながると思いますが、現時点で十分な人数とは思えません。教育の質の担保を考えても教員の数は維持（場合により）増員をすべきと考えています。	182
	・通学路の安全性 ・通学時の安全性	183
	・通学路の安全性 ・児童・生徒の誘惑になる施設や環境がないこと	184
・通学路の安全を確保していただきたい。 ・低学年や、交通状況が悪い場合は車による親の送迎も認めていただきたい。駐車場を作る（？） ・学級数が増えた場合、専科の先生やサポートの先生を増やすなど、先生方の負担が増えないよう配慮してほしい。	185	
・通学路の安全に伴う整備 ・民間企業との連携して、バス通学他通学時の安全確保	186	

分類	回答	
安全確保 (223件)	・通学路の安全な歩道（又は自転車専用道路）の確保。 ・子供の能力に見合った教育ができるようなクラス分け。	187
	・通学路の安全、歩道、横断歩道、信号の整備、がい灯等、市役所のみでなく、けいさつとの連携は必須。	188
	・通学路の安全 ・通学費の負担軽減	189
	・通学路のガードレール等の設置	190
	・通学時間が、延びる事による防犯リスク ・通学路の安全性の確認。（今まで、通学路として、利用されていなかった道が、通学路となる可能性があるから） ・学校行事に父母が参加する場合の学校側のキャパが問題ないか（運動会（校庭）や発表会（体育館）など）	191
	・通学時の安全確保 ・給食のアレルギー対応の統一化。 ・部活動などの平等化。	192
	・通学時の安全の確保（交通事故・防犯等含む）	193
	・通学時の安全	194
	・通学時の安心の確保 ・先生方の目が届きやすく、きめ細かな指導	195
	・通学の安全 ・安全な学校生活を送る為の配慮	196
	・通学に時間がかかりすぎることなく、また安全に通学できるように歩道などを整備してほしい。 ・学校を災害にあいにくい場所に移転してほしい。	197
	・通学に係る安全と起こりえる災害に備えた対応をするべきと思いますが ・通学時間が長くなれば、小さな小学生など下校対応などをする事よりも学校待機が望ましいと思う。しかしながら災害時であれば、職員なども家族もある中で対応するのだと思うので、配りよする必要性もありますよね。 ・妥協の無い、子ども達を中心とした学校（教育、施設、職員）について、検討してほしい。何卒宜しくお願い申し上げます。	198
	・色々な事件が多いので、出来るだけ近くの学校に通わせたい。 ・山崎小学校は昨年？に外壁ぬりかえたばかりですので、建て替えるのは早すぎだと思います。 ・児童数が少ないからこそ通わせたいという親もいるので生徒数の減少については特に問題視してません。老朽化に対しても、無理な事はせず（市民の負担等）出来る限りのことをしてもらえれば良いと思います。	199
	・小学校の統廃合の場合、子供の登下校時の地域の見守りが重要だと思います。	200
	・時間規制されている道路への進入する車	201
	・児童の通学時間が30分以上掛かる場合は、安全確保の為何らかの対策が必要と思います。	202
	・児童が安心して通学できるような交通の整備 ・防犯カメラの設置 ・スクールバスの運行	203
	・子供の事だけでなく、地域の防災拠点としても、校舎は重要。防災予算も使ってほしい。空室は有効活用させて欲しいし、地元出身者の母校愛があることで「いいことふくらむ町田」に長く住みたいと思えるのではないかと思う。 ・統廃合を進め、数を減らすのであれば、スクールバスを巡回して欲しい。町田は県境だし、犯罪も多い為。 ・統廃合をするなら、中学校を中心に行ってほしい。小学生に比べて多少遠くでも通える上、私学に行く選択肢も多い為。	204
	・子どもの為の統合であるならば、あくまで子どもの目線、子ども側に立った見直しをすべきだと思います。様々な意見もあるかと思いますが、子どもの安全、自由等守られるよう地域内での配慮を願います。（クーラーの設置対応は本当に本当に助かりました。ありがとうございました。）	205

分類	回答	
安全確保 (223件)	・子どもの安全に配慮することが大切だと思います。	206
	・子どもの安全が一番だと思います。	207
	・子どもの安全（通学方法等柔軟に） ・人数の片寄りのないようにしてほしい。 ・学校近くへの駐車場の整備	208
	・子どもの安全	209
	・最近、歩道に車がつっこむ事故が増えている事もあるが、ガードレールが少ない気がする。きちんと通学路を守れる道路にしてほしい。 ・統廃合はしかたないが、先生の質が落ちることのないようにしてほしい。	210
	・横断歩道に、信号機が無かったり、通学路にガードレールが無い箇所があり、凄く危険を感じるので、対策をして欲しい。 ・朝の登校時にボランティアの高齢者の方々&保護者が、横断歩道数箇所に立って見守りしているが、人が足りなく、子供達の安全が、確保できないので、人員を増やす対策をお願いしたい。 ・教職員が、子供達1人1人に目が届いていないので、1人1人に合わせた教育指導をお願いしたい。	211
	・遠い場所から学校に登下校する時の、安全の確保 ・災害時の対応（帰宅させるか？待機するのか？） ・小学生は6年間学校に行くので知り合いの少ない中で仲良く出来るのか？ ・集団で帰宅する時の対応など ・途中（帰宅）の一人になった時の安全面 ・保護者の協力出来るのか？	212
	・安全第一そのためにも通学は徒歩圏内である事が望ましいと思います。 ・通学区域が広がると、放課後のすごし方にも影響が出てきそうで心配です。（学童からの帰り道、遠方のクラスメイトと遊ぶ際の交通安全など）	213
	・安全に通学できる範囲の検討。	214
	・安全に通学できること ・施設が充実していること	215
	・安全な通学路の確保→町田街道の歩道がせまい →町田街道は大型トラックの通行が多い ・平等な情報提供 相原小学前、あいほら幼稚園生のみ相原小に招待され入学後の生活について説明や疑似体験する場が設けられていた。あいほら幼稚園ではなかった我家は「知っている」前提で物事を進める相原小のやり方に困惑した。結果いじめにつながり最悪な小学校生活を送ることになった。	216
	・安全な通学路の確保。高齢者の事故が多いので、これから先がある子供を守るような活動が必要だと思います。	217
	・安全な通学路の確保 ・自転車での通学認可 ・バス運行の増大 ・避難施設としての安全性、又、小中学校の連携	218
	・安全な通学路の確保 ・教科書他の荷物の軽量化	219
	・安全な通学路、通学方法の確保。	220
・安全と安心。	221	
◎通学路に歩道がなく、道幅もせまく危険な所が多いと思うので、早急に対処してほしい。事故が起こってからでは遅い。モノレールに投資するお金があるのであれば、もっと身近な道路を子どもが安全に歩けるようにお金を使うべき。 ◎中学校での給食を実施してほしい。育ち盛りの子ども達の健康を町田市全体で守っていくことが大事だと思う。各家庭の親に丸投げしたり、自己責任を問うのは市の役目を放棄しているのと同じだと感じる。	222	
◎安全に通える道がある事 ◎自転車は出来るだけ使用せずに済む距離。 ◎自転車での通学になるのならば、ヘルメット要着用義務。	223	

分類	回答	
通学手段 (134件)	統廃合は必要なことだと思いますが、子どもたちの通学方法はしっかりと考えて頂きたいです。三輪小から鶴二中へ進学している子たちは毎日の通学だけでもやはり大変そうです。バスを利用すれば、渋滞もあり倍の時間を考えて家を出ることになります。公共バスの遅れが多い町田市ですので、通学方法は、しっかりと検討して頂きたいと思います。(キヨリが近くてもバスの乗りつぎ、本数、渋滞によって通学のしやすさは大きく違ってきます。)	224
	統廃合は避けられない問題と思います。自由な通学区を設け、通学方法の多様化が望ましいと考えます。	225
	統廃合は否めないと考えますが、防犯上の配慮もこれまでの日本の常識よりも必要になっていると考えられる。特に児童の登下校に関しては、今後送迎、スクールバス等も含めて検討していくべきと考える。	226
	統廃合は仕方がない事だと思います。(高齢者も増え、そちらにも費用がかかると思うので)なので、スクールバスや路線バスルートを見直す等して、子どもたちが通学に安全な場所を通して通学できるようにする配慮が必要かと思えます。246号や16号、町田街道を歩いて通学している子どもを見る事もあり、安全なルートの確保を願います。	227
	例えば、統廃合することによって、通学距離が長くなるとしたら、近場のバス停へのバスの本数の増加や自転車の許可は必要になってくると思う。田舎では、男子のみがヘルメット着用で自転車、女子はバスあるいはスクールバスでの登校もありました。	228
	統廃合ののち、通学時間が長くなることを考え、公共交通機関を使う児童全てに交通費の補助が出ると良いと思います。	229
	統廃合により通学時間が長くなると思われるので、スクールバスの運行や、自転車通学(中学生)をみとめる必要がでてくると思います。	230
	統廃合により通学距離が伸びるならば、バスなどの通学をみとめる。遠方になる場合、スクールバスも考えられるが、近場に友達がいない環境は防いでほしいです。又、越境は引き続き認めたと上で学年途中、転居の場合の越境もできた方が、近隣のお友達の状況と合わせる事ができるので、良いと思います。最近特に治安が悪くなっているため、通学時の安全を確保できるのが最も重要だと思います。	231
	統廃合により、通学時間が長くなる子どもたちに交通機関の使用またはスクールバスなど考える必要があると思う。	232
	統廃合によって通学時間が増える地域があると思います。通学時間45分以上の地域からはスクールバスを出すなど時間短縮の対策が必要かと思えます。特に朝は車も多く事故が心配です。通学時間が長くなる事で低学年の子が学校に行きたくなくなる、不登校になる、友達と遊ぶ時間が少なくなるなど、周りの保護者の方々が言っているのを聞いた事もあます。通学時間は短い程良いと思います。	233
	統廃合によって通うのが困難になってしまう児童が出てくる事が予想されるが、スクールバスの検討など様々な事を考え、変えていく事も必要だと思う。	234
	統廃合によって伸びた通学時間は安全面を重視し、自転車の利用や公共交通機関の利用、スクールバスの運用など、その地域に合った対策が必要だと思います。	235
	統廃合によって区域が広がれば、児童・生徒の通学距離が長くなる。距離が長くなるのであれば、負担を軽減するためにも、公共交通機関(バス)の利用を幅広く認めて、交通費助成も行うべきだと思う。街全体も今後、コンパクトシティを考える必要がある時期だと思うので、街全体の中での公立学校の配置と周りの生活圏を含めた公共交通のあり方や再編を考えるべきだと思う。(地域のお年寄や障がい者、小さな子どもも含めてみんなが利用しやすい移動手段の確保)	236

分類	回答	
通学手段 (134件)	保護者が車で送迎できる様にし、学校内に駐車場を設ける。	237
	保護者が車でも行けるように、駐車場（広いもの）の確保が必須。1カ所に集めるということは、学校も大きくし、体育館も大きくするか複数つくる必要がある。地域の人達も、体育館を使えるようにして、夜間の管理など民間で行うなども有り（使用料を市の財源に）スクールバスまたは、バス通学も認めて遠方の子供に配りよ。	238
	廃校などにより、自宅から学校が遠くなった場合は徒歩30分以上の生徒はスクールバスを出すなどすれば良いと思う。	239
	特に小学校入学後は、まだ小さく長い距離を荷物を持って通うのはとても大変なので、学年を区切り、交通機関の利用を認める等の配慮があってもよいと思います。全校を建て替えるのは大変ですが、スクールバス等を運行させる事で費用を抑えられるのではないかと。	240
	統廃合等によって通学時間が長くなると子供の負担になるのでスクールバス等考えるべき。	241
	統廃合を行う場合は、遠くの学校に通う子どもの為にスクールバスを運行するなど、通学が大変にならないような対策も必要だと思います。	242
	統廃合をして、通わなくてはいけない学校が遠くなってしまった場合、スクールバスなどの対応をすれば多少遠くても良いと思います。一学年2学級くらいがいいとは思いますが、現状を考えると全部の学校を建て直すのは大変（市民の負担はこれ以上はきびしいです）だと思うので新しく建てた学校へ2~3校（地域ごと）を統合すれば良いのでしょうか？あまり遠くても保護者が行く時大変かなとも思います。何かあって行くのに時間がかかりすぎるのも仕事とかしてる人も多いでしょうし…。むずかしいですね。	243
	統廃合もしかたない事とは思いますが遠くから通う子供のリスク（通学中の事故やトラブル・生活リズムの上で不公平）を補うためにスクールバスであったり自転車通学等が必要だと思います。	244
	統廃合によって、通学時間が長く（とても）なるお子さんについては、スクールバスなどの対応を考えたほうが良いと思います。子ども達のランドセルを持つと、すごく重くて、ここに月・金の体操着やうわばきを入れると、一年生はとても重そうです。体力をつけるためにはなっていますが、雨の日は大変です。	245
	統廃合にともない遠距離の通学になり安全が確保できない時は、スクールバスの巡回が必要だと思う。	246
	統廃合する事で建て替えの予算がおさえられるのは意味ある事だと思うが、現在、学区の端に居住していて通学に苦労している子供たちの姿は、毎日どうにかできないかと考えている。その上荷物が重い、市外の学校の方が近いなど、どうにかなりそうでならない事にモヤモヤする日々です。統廃合するならば、スクールバスを出すなど、何かしら対策は必須ではないかと思う。	247
	統廃合するのであれば遠くから通う人も出てくるのでそういった方にはスクールバスを運行すればいいのでは きちんと見極めて廃校にならない学校を改修したりして子供達が安全にすごせる環境を作ってほしいと思います。	248
	統廃合した場合、通学が遠くなる児童に対してスクールバスの運行や、公共機関利用の補助などを考えてほしい。	249
	統廃合される事により、通学が困難になる子もいると思うので条件つきで、バスや自転車利用の許可も必要。	250
	統廃合が進む時には、小学生は公共交通の利用、中学生は自転車通学などの検討が必要になってくると思いますが、基本的には徒歩通学が望ましいと思っています。学級連絡網が無くなっている現状で、友達の家（学区）があまり遠くなってしまおうと心配が増えると思います。	251

分類	回答	
通学手段 (134件)	統合することで、通学時間が長くなることもあり、又バスなどを利用すれば交通費の負担も大きいものとなります。スクールバス（無料）を考慮することも必要です。又、そういった場合の集合場所での防犯も必要になるのではないかと…。教育の面では、通学時間が長くなれば、部活動の短縮もあり、配慮が必要なのでは…。	252
	登校班がないので、遠いと1人になる時間がある為、区域をしっかり調べわけた方がいいし、中学になると交通機関も可能にしてほしいです。	253
	徒歩30分以上かかる生徒には、スクールバスの利用などを検討する。	254
	通学途中危ないので、バスか徒歩以外の方法も選択させると良いと思う。	255
	通学時間が長すぎる（30分以上）と、防犯上も心配です。スクールバスが必要かと。公共バスを利用できる子は限られてると思います。	256
	通学時の心配が一番にある為、「徒歩のみ」という現状のままでは、不安がある為、通学手段の多様化は考えて頂きたいです。	257
	通学時の事故・事件が大変気になります。登校班の設置や場合により車での送迎も検討する必要があるのかなと思います。安全を考えるとキリがありませんが費用がかかっても警備員の配置や子どもの居場所をGPSで管理すること等もしていかなくてはならないのでしょうか…。	258
	通学時に時間と子供がばらばらに集まっている現状です。どうしても仲良しグループや近所で行ってます。もう少し班になって、6年生が先頭を歩いて、その後ろを1、2、3年生が歩いてと言う形を取って欲しいと思います。余りにもまとまりが無い状況です。歩く時にも右を歩かずに白線から出たり道路の所で遊んだり左を歩く子供も見受けられる。よろしく願います。	259
	通学区域を見直したり、統合したりした時に、今より通学時間が長くなった時にスクールバスを通わせるなりして欲しい。特に公共機関のバスが常に通っていない所もあるので。	260
	通学区域の広い本校では、登下校の時間になると学校周辺に保護者の車が並び、特に雨の日などは非常に渋滞するし児童の安全確保にも不安が大きい。通学区域の見直しにより、そうした状況が常態化する為、スクールバスの運行を検討して欲しいと思います。また、通学に時間がかかり帰宅の時間が遅くなると家庭学習に支障が出ます。地域によっては路線バスの本数が少ないので、下校時刻に合わせたスクールバスがあると良いです。	261
	通学区域が遠くなってしまう生徒やその地域の生徒達対象にスクールバスなどの検討が必要。	262
	通学距離が長くなるのが不安。スクールバス等あれば安心できる。	263
	通学は徒歩で行ける範囲内で学校の統合を検討して欲しい。もし、徒歩30分以上の地域があるなら、スクールバス（無料）を検討して下さい。	264
	通学の時間・キヨリが長くなる子どもが多くなる場合…。例えばバスの路線を考慮した通学区域の設定をする…。又は、親の個々での送迎がしやすい環境をつくる。（学校の前にロータリーとか…）送迎時間に幅をもたせる為に、一時預かり等の場所をつくる。帰宅後、友だちとの行き来も遠くなるのでルールづくり。学校で遊べたら…など。	265
	通学の距離が長くなる児童・生徒に対して、様々な配慮が必要だと思えます。（安全面、補助、市をまたぐ学区への越境通学を認める等）	266
	通学にバスなどを利用すると乗り遅れたときに帰宅時間がかなりおそくなることがあると聞いたことがあります。本数の少ないバス路線だと大変だと思います。子どもの人数が少ないと先生の数も減らされてしまうので常駐だけでなく月に何度か専科の先生がくるなどの制度も検討してほしいと思います。	267

分類	回答	
通学手段 (134件)	通学についてはスクールバスを運行することも必要になるのかとも思う。田舎の方ではすでに生徒数が減少している所があるので、どのようなやり方をしているのか参考にしたら良いと思う。	268
	通学にかかる時間や距離が今まで以上に長くなると考えられるため、徒歩のみという通学方法を見直したり、教材等学校に置いて帰ってよい物を増やすなどして登下校時の荷物の軽量化をはかったり、連絡手段（携帯電話など）を持つことを許可するなど考えていただければと思います。また、遠くに通うとなると、朝家を出る時間も早くなると思うので、中学校は全員給食にして親の負担を軽減することも検討していただけるとありがたいです。	269
	通学においては、バスを導入し、通えるようにする。財源については、立て替えを行わない学校を民間に売却することで問題ないかと思います。	270
	通学する際に就学指定校制度があると、通学する手段に家計の負担になるので、就学指定校以外でも補助金を検討してもらいたい。	271
	通学が徒歩30分をこえる家庭は、特別に、その家庭が望む手段（バス、マイカー）が活用できるようにしてあげてほしい。マイカーになる場合、駐車場の利用も認めてあげてはどうかと思います。	272
	通学が困難になることのないよう配りよしていただければ	273
	通学が遠方になってしまう場合、安全な通学路の確保と通学時間が長くなる場合は公共交通機関を使っても良いなど	274
	町名ではなく通学時間で分けて範囲を決めてほしい。遠すぎるところはバスを認めてほしい。	275
	町田中心地域に在席しているため、生徒数減少や統廃合に対する考えが今まであまりありませんでした。今と同じような学級数を保持できない地域は、やはり統合して、子ども達に貴重な学校生活を送れるように公的な通学サポート（バス等）をすべきだと思います。	276
	町田市は起伏が激しい地域もあり、学区がバランス良く分けられていない印象があります。この先統廃合の流れになる中、拠点とする学校は建替を、それ以外はトイレなどを中心に修繕を行い、徒歩以外でも通学できる取組をし、生徒数・教員数を保った学校作りを推進して頂きたいと思います。	277
	中学校の通学方法に自転車okにしてほしい。	278
	中学校になると部活等、帰宅時間が遅くなり、小規模な学校の場合、独り歩きの子供を良く見かけます。特に女の子の場合はとても心配です。統廃合が行なわれた場合は、自宅のバスの最寄駅から学校の最寄駅まで1路線で来られるように学区域を設定出来たのなら、遠方から通われるお子さんも保護者も安心出来るのではないかと考えます。その際の通学にかかる費用は市から支給（全額）されるとなれば、尚よいかと思います。	279
地域ごとに建て替えるようにするなら少し遠くから通えるようにスクールバスなどを用意して子供たちの負担を軽くする。子供たちが通いずらいをつくらない。学校が近くがなくなってしまうなら大人が市が国がちゃんと考えて家族・子供の負担をなくしてほしい。	280	
多少遠くても市内の通いたい学校に行けるようにし、バス等の交通機関を利用できるようにする。	281	

分類	回答	
通学手段 (134件)	<p>全部の学校を建て替えるのは、予算からみても難しいと思います。地域ごとに重点校を決めて行うほうが、現実的なのかなと考えます。児童数が減少しているのなら、スクールバスなどを活用して（アメリカのように）広域から児童を集めると、新しい設備の学校に、みんなで通えるのかと思います。しかしそうすると、災害時の行き場がなくなるため、地域の公民館など、もっと地元どうして助け合えるよう、方向性を変えて考えていくべきだと思います。子どもたちの荷物（通学時の）が、とにかく重いです。タブレットを活用するなどして、何とかありませんか？</p>	282
	<p>少子化や老朽化で学校統廃合はやむをえないと思います。バス通学で金銭的負担が増えないよう、自宅から学校までkmや時間などで自転車などを使用するなどの配慮をお願いしたい。</p>	283
	<p>少子化の時代なので統廃合は必要だと思いますが、子供達に負担がないようにしてほしい。公共のバスが走ってない地域もあるので、遠くなる場合はスクールバスの運行を考えてほしいです。</p>	284
	<p>少子化、学校の老朽化などにより、統廃合が行われるのは仕方がないが、通学時の安全面（交通事故、不審者）は心配なので、スクールバスの運行など対策をしてほしい。ただ、正直小学校は自分の住む地域にあるほうが、よいように思っています。</p>	285
	<p>小学生はスクールバスがあれば多少遠くても安心して登下校させられると思います。</p>	286
	<p>小学生のうちに通学時間が長くなるのはやはり心配だと思う。中学生の自転車通学を許可できるのであれば距離が延びるのは良いかなと思う。ただその際は交通安全対策が必要。</p>	287
	<p>小学校の近くに住むのを条件に今の住宅を建てているのでもし小学校が廃校になるならとても残念です。もし、統廃合を進めていくなれば、遠方になってしまう児童の為にスクールバスは導入すべきです。土地柄、不審者がどうしても消える事がなさそうなので。</p>	288
	<p>小学校・中学校までは徒歩通学が望ましいと思うが、“学校統廃合”などがある場合は、スクールバスの運営もとりにくでいかなければならないと思う。あと、町田市の特に若い“子育て世代”が住みたいと思う“魅力的な町”（医療費の充実・教育費無償化など）にする事が必要だと思います。</p>	289
	<p>実家のある岩手では、夏は40分以上徒歩で通いますが、冬で雪に閉ざされる時のみスクールバス（地元のバス会社運行）を利用したりしていました。徒歩通学は体力向上のため、悪いとは思いませんが、最近の傾向をみると、子供の1人歩きが物騒なのでその配慮は必要だと思います。少人数学級に関しては、子供は対応力があるのでそれほど問題があるとは思いません。同学年は少なくとも、低学年～高学年の交流を通して、学ぶ機会はあると思います。</p>	290
	<p>自転車通学を認める。通学路の車道に自転車レーンを設ける。通勤時間帯と通学時間をずらす。</p>	291
	<p>自転車が通るには道もせまいのであぶない。スクールバスを運行してほしい。負担金があっても。公共バスより、より細かな所を走っていただき、乗せてもらいたい。</p>	292
	<p>自転車、バス通学を許可する事</p>	293
	<p>自宅と学校が遠くなる事が想定されるので学童保育などへのお迎え、体調不良の子供お迎え用に駐車場を充実させる必要がある。</p>	294
<p>事故防止の為にスクールバスは必要となってくると思います。</p>	295	
<p>私自身、統廃合を経験した事がありますが通学時間が長くなってしまった事以外、特に困った事はありませんでした。自転車、バス、スクールバス等を取り入れれば問題ないと思います。</p>	296	



分類	回答	
通学手段 (134件)	指定校以外に進学した際、現時点では交通費の補助が出ないが、自由に選んで良いとしているのであれば補助を出すべきではないかと思う。	297
	子供が減っているなら、全ての学校を建て替える必要はない。その為統廃合をする事になるが、不幸にも通うのに時間がかかる様になってしまった地域には、スクールバスなど走らせる(小学生)、中学生は、自転車で良いと思う。交通安全に関する指導をくり返し徹底する。	298
	子供が学校を通うのにあまりにも時間がかかってしまうのは大変なことだと思います。遠い子は親の送り迎えOKや、それがムリな家庭はバスに乗ってもOKなど、ご家庭できめれるようにして頂ければと思います。行きたい学校を選べる、通学のことをしっかり考えて頂ければと思います。	299
	子どもたちの登校時の安全を考えた上で、何が必要なのかも考えていただき、(例えば、スクールバスの運行や)統廃合などして欲しいと思う。	300
	今後、少子化が進み、学校の老朽化が課題になるのであればスクールバスなどを配置することで遠距離なる児童、生徒の通学の補助は必要になると考えます。スクールバスの配置が難しいのであれば中学生の場合は自転車通学も許可していくしかないかと思えます。小学生の場合、すでに片道40分の通学時間を要する児童がいると聞いています。可能ならば小学生はスクールバスでの通学が望ましいと考えます。	301
	公共交通機関を利用可能とし、30分程度の通学時間であればどこの学校へも行けるようにする。	302
	現在自分の子供は徒歩30分以内での通学ですが、統廃合で遠くなった時はバス通学になる場合は通学費補助制度とバスが集中するので、本数を増やすなどを手厚くしてもらいたいです。	303
	現在でも低学年の子供の足で40~50分かかかる距離を歩いて登下校しております。真夏は熱中症になりそうな顔でクタクタで帰って来ます。学校統廃合により、さらに通学区域が広がると思えます。バス通学できても、登下校時間帯の運行本数が少なかったりします。学校へ通う子供達の不公平感が無い様にして欲しいです。近い所に住んでいる方は良いですが、往復で2時間近く費やすのは異常です。スクールバス運行や、自家用車での送迎を認めるなど多様な方法を選択できると良いと思えます。	304
	減少しても、生徒はいる訳で、統廃合で遠くなったり、困る子が出たら気の毒。学校の場所は、住宅購入の際の決め手になるので、急に変わったら不満に思う。老朽化でやむをえない場合はスクールバス等の交通を考えてほしい。最近事故も多く心配だと思うし、中学生の荷物は大人数でもきつい程、重いから。	305
	建て替え費用が莫大にかかることを考えたら、統廃合して通学区域が遠い子供に関してのみ、スクールバスを運行しても良いのではないのでしょうか。	306
	区域が広範囲になると、ヘルメット着用を義務づけた上で自転車通学を認めていかないといけないのかなと思えました。バスを(学校指定)とも考えましたが登戸の事件もありましたので、難しいかなと思えました。	307
	学校統廃合を行うことで、通学の安全がおびやかされる可能性があるので代替として、スクールバスの運営など検討してほしい。	308
	学校統廃合をした際、極端に通学時間が長くなる場合は、交通機関の使用や、スクールバスなどの対応は配慮が必要だと思います。	309
	学校統廃合はしかたがない事だと思います。通学区域が広がり、徒歩で1時間以上かかるようになったらスクールバスの導入も考えてほしいです。特に低学年の通学が心配なので。	310

分類	回答	
通学手段 (134件)	<p>学校統廃合に伴い、通学距離が長くなることが予測される。現代社会の様々な問題、事故、事件などへの対策も兼ねて、スクールバスの運行（通学時間限定で、市営のバスなどと協力してスクール専用にするなどの検討はどうか）又は、自家用車での送迎などの選択肢を増やすのはどうか。各家庭の条件により、選択できる様にする。</p>	311
	<p>学校統廃合により、徒歩では通学できない児童が出ると思われるが、バスの補助制度や、スクールバスなどが必要になると思う。子供が安全で安心して通学できる環境を整えてあげる事が大切だと思います。</p>	312
	<p>学校統廃合によって通学時間が長くなるので、1人になる時間を減らすためにも、スクールバスがあると安心できると思う。</p>	313
	<p>学校統廃合するのなら、自転車通学を認めるべきと考えます。それにより特定の学校に投資し建て替えが出来るのでは。</p>	314
	<p>学校数が減り、遠くから通学せざるを得ない子どもはバス等で通学すればよい。欧米のように親が車で送迎を許可するのもよい。⇒少子化になっても1校ごとの規模は保たれてほしい。</p>	315
	<p>学校建て直しのために区域外の学校へ行かなければならない場合、30分以上かかる所へ通わなければならぬ場合等は、スクールバス等を導入してほしいです。公共交通機関等は、朝の時間帯は混雑がひどい為、利用させたくありませんし、安全ではないので心配です。</p>	316
	<p>学校までの通学時間が増えると、危険も増える可能性があります。地域全体で見守る事の大切さをさらに周知する機会が必要だと思います。又、通学時間の長い生徒の身体的負担を軽減する為に、学校にかぎ付きのロッカーを整備し、重過ぎる荷物に対して配慮をしていただければと思います。保護者の経済的負担に対しても、一部交通費負担ではなく、通学に関しては無償になるフリーパス等考えていただければと思います。（公共機関利用時）</p>	317
	<p>学校の統廃合はあってもかまわない。その時の通学にかかる負担を軽減できるように考えてほしい。</p>	318
	<p>学校の数が減るという事で、通学時間が増える事が多くなる可能性から通学方法にスクールバスもしくは自転車が必要となってくると思う。低学年は自転車通学も危ない為学年によって通学方法をわける等対策が必要だと思う。また、統廃合をする事により学校内の施設や設備等が良くなる等のメリットが無いとなかなか難しいと思います。</p>	319
	<p>何をおいても子供の安全確保が第一です。クラス毎に下校ではなく、せめて学年ごとに下校してなるべく同じ地域の子供達と一緒に下校するようにする。再度通学班を作って登下校も一緒にさせる。など今のままでもできる事からやって欲しいです。また、学校が一番安全（自然災害が起きた時など）と子供達に伝えてあるので、改修は全校ですぐにでもすべきだと思います。子供達だけでなく市民にとってもそれは大きなメリットになると思います。</p>	320
	<p>一クラス、ある程度の人数確保。その為には、遠くから通学児童には、バスや自家用車での登校を許可すること。</p>	321
	<p>安全に登校できるのであれば、多少距離がある場所でも仕方ないことだと思います。バス通学や、自己責任のとれる自転車通学など、各々家庭事情もあると思うので、決まりを固く作るのではなく、いくつかのパターンを考え、選ぶという形でも良いのではないかと思います。学校側に責任を全て負わせる形にならぬよう、家庭での自己責任をも考え対応できるようにしたら問題は軽減されるのではないかと個人的に考えます。</p>	322

分類	回答	
通学手段 (134件)	安全な登下校。近隣の友人との関わりがもてること。現在、町田市は緩和制度は選択肢も増えて柔軟な対応でありがたい。中学は小学校より少ないため地方の田舎の様に自転車通学（徒歩30分以上）を認めてもらえると選ぶ範囲が広がる→自転車15分以内など決める。	323
	バスなどの公共の乗りものを使う際、登下校に合わせバスの本数を増やしてほしいです。何度かバスを利用している小学生の集団と乗り合わせましたが、夏は炎天下の中、冬は寒空の下、バスを待つ子ども達がいるのは、どうにかならないか…と。通学時間が短い程、保護者としても心配する点が減るのではないかと思います。	324
	とにかく安全に通えるのがいいです。公共バスは学校に合わせたダイヤではなく、子供達がバス停で待つ時間がとても長い時もあります。安全面からスクールバスを利用できたらと思います。または公共バスと連携してダイヤ見直しなどしてもらいたいです。	325
	できるだけ自分の足で歩かせられる範囲が理想だが、離れてしまう場合には、安全面が守られるような配慮が必要になる。公共交通機関の利用、保護者による自家用車の送迎なども許可していく必要がある。	326
	そうなんですね。このアンケートで小中学校がおかれている現状を知りました。どうすればいいんですかね。中学校は自転車・バス・電車など利用で統廃合してもいいのではないかと思います。小学校は安全面を考えると難しいのかなあ（統廃合）と思います。子供達の楽しい未来、学校生活、保護者が安心できる学校作りは永遠のねがいですよ。小中学校はバス会社などと連携いし、直通バスが出来るといいかなと思います。	327
	スクールバス運行	328
	スクールバスを運行してほしい。	329
	スクールバスを運行させてまで、統廃合すべきではない。登下校の徒歩通学は、子どもの心の発達、体力、において必要な事だと思う。1人で、あるいは友達と、大人に口を出されない空間で、子どもだけの話をしたり、1人でいろんなことを考えたり感じたりする時間がすくなくなるから。安全面だの危機管理だの、と一方向ばかりから考えるのは、どうかと思う。	330
	スクールバスや自転車などの使用を可にして、通学時間があまり長すぎないようにする。	331
	スクールバスの導入を考えていただきたいです。	332
	スクールバスの運行、路線バス利用の補助金申請（全額）、親の車での送迎可等	333
	スクールバスなどが利用でき、通学の問題がなければ、統廃合するのは良いのではと思います。	334
	スクールバスがあるといいと思います。	335
	スクールゾーンになっていても走行する車がある。取り締まりが増えると安心する。狭い道やあぶない道をもう一度検討する。見守りや当番などを増やすなど。	336
	これから先、学校の統廃合はやむをえないが、統合によりいろんなメリットが生まれると思う。遠くなる子にはスクールバスを利用すれば、不審者等の心配もなくなる。	337
	30分以上の徒歩通学は安全面でも望ましく思えないので自転車通学、悪天候時の公共交通機関（バス等）の利用を考慮してもよいと思います。（中学校）親世代では成瀬台中学校が一学年11クラスまで増え、実際に30分以上の通学圏は自転車通学が認められていました。	338

分類	回答	
通学手段 (134件)	30分以上の通学時間を要する家庭は公共バスの利用を認めたり、通学路は通行人が多くガードレールや横断防止柵が設置されている安全な歩道を通るよう徹底させる。	339
	①学校統廃合し、学校数を減らすとした上で、建て替え計画を実施していく。(避難所としての機能前提) ②通学による危険が生じないように、生徒の通学方法を配慮(最終帰宅時間含め)	340
	・統廃合をし、ある程度の数が減ることにより、通学に時間がかかる地域の子には、スクールバス(送迎車など)が必要。 ・完全なる「建て替え」だけではなく、「改修」できる建物との選別は必要(例、高輪の小学校)	341
	・統廃合は、人数的に仕方がない事だと理解します。 ・その場合の通学路の整備・スクールバスの運用等を子供の立場できちんと考えて下さい。 ・建物・運動場などの環境は子供にとって非常に重要です。寒い・暑い・せまい・不衛生、というのは絶対にやめて下さい。今の学校も、トイレなど改装しましたが、教室が37人にはせますぎます。	342
	・登校班を作り、登下校時の安全を配慮した上で多少通学に時間をかける事はしかたないと思う。 ・費用をあまりかけないで、作れるエコエネルギー建物ができるといいと思う。 ・ハブ的な登校班の集合場所があってもいいと思う。	343
	・通学方法の多様化の許容・対応(通学費補助、中学の自転車通学許可など) ・通学路の安全確保 ・教員と生徒数との比率の維持	344
	・通学手段の柔軟化(各家庭により送迎(自家用車)を選ぶこともあれば学校送迎バス、自転車、徒歩など事情、条件で決定できる。) ・学校を希望できる(各家庭の事情さえクリアすれば、車で30分となれば距離も広がる)	345
	・全ての子供に丁度良い距離にするというのは不可能であろうから、通学手段の見直し、それに対応した安全教育、見守り活動、カメラ設置等の検討は必要であると思う。 ・小規模で点在させるよりもある程度の学級数を確保する中程度規模を残し、通学時、下校時の人数が少なくなりすぎない配慮が必要だと思う。 ・遠くなる子も増えるだろうから始業、終業時間の見直し、土曜日の利用による授業数の確保も必要だと思う。	346
	・小中の連携がとりやすいように。 ・登下校の安全…周囲の道路など。通学時間が長くなるならばバスなど考える。	347
	・集団登校・集団下校の制度化 ・就学指定校の通学区域拡大(例えば祖父の家を拠点とした通学区域を認めるなど) ・公共交通機関の利用を想定した地域の見守り(祖父母世代などシルバー人材など)	348
	・集団下校など、1人にしない。登下校スクールバスも大変ですよ。そこまでする必要があるのか。バスの本数を増やして頂くか、幼稚園のようにバスをお願いする。市営のバスなら補助金や、無料にして頂く。	349
	・公共交通機関だけでなく自家用車での送迎も認める。 ・通学路の安全性(ガードレール、歩道の幅等)の見直し	350
	・学校統廃合は仕方ないと考えます。そうした場合でも通学30分以内とし、必要であればスクールバスの利用も考える必要があるのでは?と思います。 ・子どもは減っていても子どもを見守る目が少なくなることがないように、役所も地域も保ご者も注意していきたいですね。	351
・学校が少なくなる＝通学時間が増える。 ・この問題を解決する為に、自治体だけではなく、一般企業などの力を借りて、地域を決め、スクールバスを運用する等の対策が必要だと考えます。 ・他の地域での問題解決案などを全国的に調査してほしい。	352	

分類	回答	
通学手段 (134件)	<p>・バス通学なども認めた方がよいと思う。</p>	353
	<p>・バスの定期代の補助額をアップしてほしい。 ・自宅から学校まで（徒歩）キョリがあるのにも関わらず、携帯を持参できるのはバス通学のみというのはおかしい。徒歩通学の方が危ない世の中、携帯OKにしてほしい。</p>	354
	<p>・バス、電車などの利用の場合の利便性 ・保ゴ者の送迎もできれば少しでも保育園のように駐車場があればうれしい。 ・集団登校は負担にしかならないのでやめてほしい。</p>	355
	<p>「ひとみの教室」「きこえの教室」に通うために本町田東小に通っていた児童が、就学指定校以外であった場合、中学に入学後徒歩で通うのは、大変な距離を通学せざる得ない状況の場合もあると聞いた。児童の個別の事情に応じて自転車通学を認める等の措置があっても良いと思う。</p>	356
	<p>〈通学〉学校の統廃合は今後考えられることだと思います。子供によっては通学距離が遠くなったりする子供もできることと思われま。ガードレールなど安全対策は、今以上に必要になると思います。又、冬時間など暗くなる時間が早くなった時の防犯も考えると公共交通機関の使用ルールも見直しが必要ではないでしょうか？ 〈教育〉生徒数の減少により、子供同士の関係性が固定化してしまう気がします。積極的な子もいればそうでない子もいて、又、家庭での教育の差も、子供が少ないことで見えてしまうと思います。みんなが、平等に楽しく授業が受けられる様より丁寧な指導をして欲しいと思います。 ＊通学路方面別の指導がもっとあったら良いと思います。横つながり以上に縦つながりを作っておけば防犯対策になると思います。</p>	357
環境・施設 (121件)	<p>時代の変化に伴い、学校統廃合はやむを得ないと思います。子供は平等に教育を受けられる義務があると思うので学校に設備や衛生、見た目のきれいさ、活動内容に差があってはならないと思います。通学時の安全・建物の安全など、安全第一で考えてもらいたいと思います。</p>	358
	<p>老朽化の度合で立て替えが必要になるのか、改修できるのか検討すると思いますが、やはり安全第一だと思います。通学時間が長くなると子供の負担は増えると思います。立て替えるのであれば廃校後も利用できる建物にできればした方が良いのでは…。</p>	359
	<p>公立学校の老朽化が進み、学校統廃合による通学区域の見直しなどが浮上してくると、進学率の良い学校を求め、居住を決める、もしくは、建て替や統廃合の心配のない私立学校への入学希望者が増えるなど、地域格差や教育格差が生じる事が懸念されます。少子化の問題はありますが、それ以前に、魅力ある学校作りや、教員の活力維持の為の工夫が必要なのではないでしょうか。そこに通う親子並びに教職員が通いたくなる学校であれば、多少の通勤・通学の困難も許容できるのではないかと思います。</p>	360
	<p>老朽化に対して 建物は経年で劣化していくもので、メンテナンス・維持管理に予算を充てて長く使い続ける、という教育的な効果も子供達に見せてほしい。通学区域について 40-50年前の学区域に戻るようなことになるのは仕方ないと思うが通学路の歩道の確保などを行政と検討して改善する必要がある。※このアンケートについて一言 アンケートと報告や資料が分離できないので手元に残そうとすると控えをコピーすることになるため今後の紙面の構成を改善して欲しい。</p>	361

分類	回答	
環境・施設 (121件)	<p>老朽化した施設に対する不安は、かなりあります。地震もよく発生していますし、早く対処いただけるとありがたいです。通学時間が長いと、帰宅時刻が遅くなるため犯罪に巻きこまれる可能性が高くなるのではという懸念があります。状況によっては1人で帰宅するような場合もあるかもしれません。施設面、通学面どちらも、安心、安全に学校生活を送れるよう善処いただければありがたいです。(小学6年生なので、中学について、考えて記入させていただきました。)</p>	362
	<p>成瀬台中でも雨もりしたりしているところがあり、カビの発生など健康被害が出ないか心配です。きっと他校でも同様の心配があると思いますが、全ての建替は不可能なのかと思うので、統廃合はしかたのない事だと思います。統廃合するなら、遠方の子供は、小学生はスクールバス、中学生は自転車など検討が必要だと思います。</p>	363
	<p>世界で生き残れる学力、国力をつける学習環境、少子化後の世界、IT進化後の未来と想定した教育内容の精査、通学方法の多様化をみとめるフレキシビリティ</p>	364
	<p>新しい学校、古い学校、学習環境や学習内容の差が少なからず必ずあるはず。学ぶ場を公平に提供する意味でも老朽化した校舎の建て替えは必要と考える。</p>	365
	<p>避難施設としての役割も考えにいれて検討すべき。生徒数が減少しているが本町田小や東小は避難施設としては立地も良く最適な環境にある。それに比べて近隣にある町田三小は三校の中でも一番古く校舎も狭くて避難施設としては不十分である。三小を建て替えるなら三小を廃校とし、本町田小や東小に学区を振り分けこの二校をいかすべきだと考える。中学は学校数も少ないので年数の古い学校から建替えを検討すべき。</p>	366
	<p>立て替えるのであれば防災についても役に立てるような施設にしてほしい。特に中学校は給食がないが給食室をつくっておけば防災に役立てる。たきだしなどできる。給食にもしてしまい…今の学校はろうかも長く、古い創りになっている。子ども的人数が増減した時にも、教室数を変えやすいような創りを検討するといいいと思う。プールも室内でできるようにすれば、衛生的にも、学習の面でもいいと思う。</p>	367
	<p>小山ヶ丘はマンションや戸建てが多く小・中学校がパンクしてます。新しく学校を作っても、ずーっと子供が多いわけではないと思うので、今の子供達はかわいそうです。進学にも影響すると思います。</p>	368
	<p>小学校は、改修されているようですが、中学は全く予算がまわって来ていない印象です。統廃合する場合、安全に通学できるよう配慮してほしいです。</p>	369
	<p>小学校の統合は少子化がすすむとさげられないと思います。通学が遠くなる事はスクールバスで対応が望ましいが財力があるのか心配…他に、小中一貫校やレベルの高い小中高一貫校を作り集中的にお金をかけるのはどうか。(小中であれば通学時間はあまり変わらないので)</p>	370
	<p>問13は迷いましたが小学校に入学時、増改築を繰り返して学校の中が迷路の様になって困りました。体育館も避難所にするには高齢者には難しい二階にあたり、その時々で考えているとは思いますがこのままではといつも思います。</p>	371

分類	回答	
環境・施設 (121件)	問10でも書きましたが中学生の荷物の多さ、学校に置ける場所がないとの事。少子化で教室があまっているならロッカー室を作ってあげてほしい。子供達の身体が悲鳴をあげています。それに伴い統廃合をすると通学時間が増える子供もいると思うので検討してほしい。中学校の小学校のような給食化も希望です。仕出し弁当ではなく給食で。クラスで皆同じご飯を食べることは、良いことだと思います。親の愛情弁当とおっしゃってますが毎日そうもいかないのが現実です。おにぎり1コの子もいます。皆が栄養のバランスがとれた食事を、(小学校もそうするように義務教育中である中学校でもそうしてほしいです。)	372
	部活動の見直し ランドセル、制服etcの高価な指定物一斉排除、その分のお金でiPad購入し、ペーパーレス授業の提供へ切替る。	373
	日本の文化向上のためにも学校で使う。教材や道具など購入できるようにしてあげてほしい。古くなったものを修理しながら使ってこわれたら新しいものを買直すこともできない現状は問題ですね。エアコンの設置もいいけどちゃんと業者に競合させて適正価格でお願いしますよ。税のムダ使いだけはやめて!!	374
	統廃合をするならなるべく新しい学校にしてほしい。通学時間の問題。	375
	統廃合により小学校の数が減った時、学童保育がどうなるかと心配。学童保育も所属小学校に設置された所に通うとなると、夕方の一人帰りに帰宅に時間がかかる地域だと心配ですし、夏休み、冬休みの長期休みなどはもっと心配です。せっかく全ての小学校内に学童保育が設置されて来ているのに、学校そのものが遠くなったら、残念に思います。中学校だけ統廃合するので、やはり難しいのでしょうか？	376
	統廃合により学校数がへると今よりも遠くのキョリを通う生徒が多くでてくる。少し遠くても子供達にとって、学校が楽しく行きたいと思うような学校を増やして欲しい。いじめや授業内容・先生との関わりなど。	377
	統廃合して新しい安全な学校で勉強することが望ましいと考えます。通学時間が長くなる子もでてくるので、通学路の安全も考え、スクールバスの運行が必要だと思います。	378
	統合することによって遠方からの通学になる生徒も増えると思います。中学は特に教科書、その他の荷物が異常に多いため、学校へのいわゆき“置きべん”や各自のロッカーなどの設置をしてもらえると通学の負担もだいぶ減るのではないかと思います。	379
	登下校時の安全の確保。統廃合によってより一層教育内容が充実するようにしてほしい。	380
	登下校の荷物が重たいのでロッカー等に教科書など置いて帰るのを認めてほしい。小学校より、中学校は通学が遠くなるので、特に中学で認めてほしい。	381
	通学路一定区間ごとにトイレを設けること	382
	通学時間がかかったとしても、通いたいと思える教育と環境設備を整えることと、通学方法をフレキシブルにすること。	383
	通学時の交通量が多く、なるべく安全な環境で見直ししてほしい。教育は、どこの小学校でも同じ様なレベルで学べるようにできれば良いです。	384
	通学時、安全であること。2つの学区を統合して、1つ新しい(建て替え等でも良いが)学校を作る。今の小学校は(中学校も)使っていない教室もある。小中を近くに作って図工、音楽、体育、等は一緒に施設を使うのはどうかと思う。	385

分類	回答	
環境・施設 (121件)	通学については、子どもの負担を可能な限り軽減する事が必要かと思えます。教育活動については、問13で(1)を選んだ理由にもなりますが、学校建て替えの際には、各学校独自の特色も考え、教育活動を“売り”にできるようにすれば、他都道府県からの家族(子ども)転入なども増える事につながるかと思えます。	386
	通学するリュックが重過ぎて、体のゆがみや肩こり、腰痛等が心配です。何とかならないものかずっと考えています。	387
	通っている小学校・中学校によっても、学力のばらつき、学校生活に向ける心構え等が、強く見られると思います。統合等を行う場合には、それぞれの学校の特性や生徒の考え方等が、近ければ近いほど、良いと思います。	388
	町田市は交通量が多いため、遠くから通学させてしまうと事故にあう確率が増えますが、合併するメリットとして別環境で生活をする生徒と交流する事で刺激を受ける事。又、人数が増える事で勉強、運動共に切磋琢磨できる。IT化を強化すべく、PC、プログラムに特化した授業を受けるための設備、講師に投資して下さい。それには教員たちも学習する事は必須です。先生達の英語力、IT力が公立校はついていけないと感じます。それでは子供達はいつまでも成長しません。子供に力を入れる前に、教員のスキルアップが先決です。	389
	中学生の荷物の重さ、服装(制服)を考慮し、区域の見直しをお願いします。20年後、温暖化はもっと進んでいると思うので	390
	中学校に給食室をお願いしたい。	391
	中学は子供にとって環境に敏感な時期なので統廃合によって在籍している生徒たちが別々の学校に別れたりするようなことはしてほしくないです。中学生にあたっては通学距離が遠い場合は、自転車での通学を認めても良いのかなと思います。	392
	地域の方々の協力を得た体験学習が多い学校なので統合によってそういった活動が減ってしまわないか不安。	393
	地域により、児童数の増減に格差があり、増加傾向にある学校は、キャパに限界が生じるであろうし、減少傾向の地域の活性化、子育て世代の居住環境の改善をはかる工夫が必要であると思います。	394
	地域とのつながり、見守り、お互い助け合えるような関係ができてい学校もたくさんあると思うので、そういったものは大切に、くずれないように配慮しながらの統廃合の検討が必要だと思います。	395
	第四小学校は体育館がとても古いと思います。	396
	大人の目が行き届いた環境であることが必要であると思います。教育活動では、担任の先生以外に副担任の先生をつけるとか、通学中は、シルバーの方々を利用させてもらい、見守り運動をするなど。高学生になるに従い、副担任がいないので、担任の先生の負担が多いと思います。多感な年頃の子たちに一人では対応出来ないのではないかと思います。例えば「いじめ問題」など。二人体制で学級を見ていれば、気が付かなかったということはないのではないのでしょうか。	397
	大人の意見だけでなく、子供達の意見も聞いてもらいたいです。このアンケートももう少し記述できる自由度の高いものにしてほしかった。質問とは違うと思いますが…。少子高齢化に伴い学校という施設も地域の人々が利用しやすいようにバリアフリー(車イスなどにも配慮など)にし、駐車場を広くしたりデイケアサービスや地域のカルチャーセンターなど一部つかえるなどして施設の充実を維持、災害時に避難所となっても安心できるようにしてほしい。学校としてだけ使うのにはもう無理があると思うので、付加価値をつけて地域の理解を得て建て替え補修していただけたらと思います。	398



分類	回答	
環境・施設 (121件)	大きな校舎はもう必要ないのかもしれませんが。～室等を減らして小規模な建物にするのもいいのかも。そして近くの学校との交流を増やせばまた違った学習があるかもしれません。	399
	生徒数が増えても教育の指導の質を高め、また児童数が増えてもスクールバス活用や共働きの増えている中で1人1人の個別指導の希薄化と協力する必要性など人間らしさや家庭での宿題の負担を軽減し、1人1人の能力を高めてほしいと思う。また、学校数を減らし、教育の充実を高めてほしい。親のうるさい過干渉により子供の個性であったり、親以外との交流のうすさもまた先生達からのしつけという点で中々難しくなっているとは思いますが、将来をにっている子供達のためにも誰のための教育かむしろ親も一緒にしつけなければならないことも中にはあるとは思いますが、くじけずかかんにアタックしてよりよい教育を目指してほしいと思います。それゆえの協力はさせて頂きたいと出来る範囲でもいけたらと思います。	400
	場所がちがえど、同じ環境であること。	401
	少しずつでいいのでなおせる所をなおして行ってほしい。子供の負担にならない用にしてほしい。ただでさえストレスを感じる時代を生きる子供たちによけいなストレスをあたえないようにしてほしい。	402
	小中一貫校増やす。中学校も給食になる。	403
	小中一貫校を作る！！	404
	小中一貫校にする。又は、校舎を共用する。(行事などは別)通学時間が長くないようにするのが望ましい。	405
	小学校と中学校が隣接している。または、一貫校を検討する。	406
	自宅にいながらも学習できるシステム(インターネット利用など)を活用すべき。通学日数を少なくする。(学校をなくせる方向)	407
	自宅で学習できるシステムを作って、学校に毎日行かなくても良い制度にすればいいと思う。通える子は通えば良いが、遠くて通いづらい子は、たまになら、親が送迎する事もできると思うので。	408
	児童の減少があっても、学校の統廃合はデメリットが多すぎると思う。防犯や、事故が多いので、遠くに通わせるのは、親としては不安。子供が少なくて教育活動がさかに行われないうら、近隣の学校と交流する機会を増やしたり、一緒に活動する行事や学習を考えたりしておぎなっていく工夫等すれば良いのではないか。	409
	児童、家族の認識の大切さが解かりました。著しく老朽化が生じている学校は、エリア内での調整を計画的に進めていく必要性が高いと考えられます。	410
	私学のような、子供を通わせたいと思う魅力的な学校、質の良い学校、質の高い教員の配置、をやる事で通学時間がかかったりしても、希望して学区外から通わせたいと思う方もいると思う又、通学区域を見直しても、選択制度がある限り別の学校を希望する方もいる。見直しを行なうより、学校全体の評判や教員又役職についての校長副校長の質を上げるのが最重要ではないでしょうか？正直、昨年迄は在学させてる学校はとても良い学校だったが、異動などで役職3人と教師達が、大幅に変わった事で、今迄の特色や良さが全くなかった。残念としか言えない。	411

分類	回答	
環境・施設 (121件)	<p>私は小6の娘が生まれてすぐに、今の住まいを決めました。その時、幼稚園～中学校が無理なく通える範囲として検討した事を思い出しました。事故や事件の多い今、登下校が長くなる＝危険リスクが高まる気がします。友人が7学級の小学校に通うお子さんがいますが、行事や授業に悪影響が出ていると聞きます。クラス（友人関係）の質、教育の質は家庭環境、教育、先生との信頼関係によるもので規模の話とは別だと思っておりますが基本となるもの（行事、授業のあり方）に関わってはいけないと思います。幼稚園ではマンモス園と言われるところで過ごし、知らないお子さんも入学して沢山いましたが、多すぎて困るのは行事の制約だけでした。小規模すぎても発達段階によっては狭い人間関係による支障も多くなると思います。無理のない、安全（施設も子の心身も）第一でのお考えをお願いします。どのような環境でも、親のクレームに流されない教員への教育の充実を願います。（環境も質も大切）</p>	412
	<p>施設の建て替えは必要だと思う。費用を少なくする為の学校の統廃合はやむをえないと思うが、その場合通学が遠くなってしまった児童に対して自転車通学など許可いただければいいと思う。</p>	413
	<p>子供2人で12年小学校を見てきましたが、子供は減っていて、先生方の目が届くはずなのに見ていない。申し訳ないが、やはり先生方の意識というか、質が落ちています。子供達に「先生」とは説明できません。多くても少なくとも学級の数ではないと思います。老朽化の件は、すでに老朽化がひどく、避難所からも外されている学校ですので、正直回答する意义がありません。</p>	414
	<p>子どもたちの個性を伸ばすためには、多くの人達と交流する必要があり、学校と学校が連携する方法も考えていくと児童数や生徒数を考えることなく、教育としての幅も広がり充実した学校生活になるように感じます。</p>	415
	<p>子どもが安心して過ごせる居場所がどんどんなくなってきている昨今、特に小学生は、近くに自分の学び遊び、生活の場である学校があることが重要であると考えます。これ以上、子どもの居場所を減らさないで下さい。</p>	416
	<p>進学後の生徒への心理的影響を考慮した上で検討するべきだと思います。</p>	417
	<p>iPadなどを取り入れ、教科書を減らしてほしい。通学の距離というより、今と昔ではランドセルの重さが全然違う。子供なのに腰痛の子もいて早急な対策が必要だと思う。</p>	418
	<p>三輪のお子さんが鶴川二中に通っていたり、小野路のお子さんが鶴川一小に通っていたりしながら、たくましく成長している姿を見て、与えられている環境（通学時間が長いこと）に適應する子どもの力というのは大人が思っている以上のものがあると思っております。従って、統廃合によって通学時間が長くなることのデメリットより、ある程度以上の児童・生徒数を維持できることのメリットの方が大きいのではないかと思います。校舎の建て替えの際には、教育の場としての環境を整えるのはもちろんですが、時代のニーズに応じて、様々な世代が活用できるように考えることも大切ではないかと思えます。</p>	419
	<p>財源等の観点からより集約的に行われると思われれます。一地点で多くの児童・教員が集まるのであれば、一担任制よりも、多くの教員によって一人一人をフォローする体制になるのも一つの形かと思えます。小学校にも、教科ごとの担任制を採用するのもいいと思います。</p>	420
	<p>災害時に建物が壊れることだけはさけたいと思う。そのためにも計画を立てながら、順次建て替えてほしい。少子化で学校統廃合が必要ならば、交通面で市が税で補助することは一市民として仕方ないことだと思う。税金を未来の子ども達に有効に活かしてほしい。</p>	421

分類	回答	
環境・施設 (121件)	<p>災害が多い昨今、学校が避難施設になることが多い。その避難施設が、老朽化で使えなくなるとはいけないので、地域ごとに建替える学校があっても良いと思う。また、統合等で通学に時間要するのならば、スクールバスを運行させても良いと思う。徒歩で通学させるのであれば30分程度が限界と感じます。ある程度の学区のしぼりは大事かもしれませんが、統合等で通学に30分以上要するのであれば、自転車利用も可にするとか、臨機応変に時代・生活に合う様ルールも変える必要があると思います。</p>	422
	<p>最近の中学生は教科書など全て持ち帰らなくてはならず、又部活の荷物もあるためかなり荷物が重く、これ以上遠い道のりを通学するのは大変だと思ふ。成長期に腰痛などに困っている子も多くいるのでそういう面なども、しっかり考えていただきたいです。子どもたちの事を一番に考えて欲しいです。</p>	423
	<p>今、町田市は公園でも禁止事項が増え、グラウンドとして使えた土地も、どんどんなくなってきています。学校数を減らしていったら、更に子供が伸びのび過ごせる場所が少なくなっていき事にかなり強く不安を覚えます。統廃合をすると、また子供の居場所が少なくなります。通学などについても、残念ながら不審者の情報や子供を巻きこむ事故なども多くなってきていて、きょ離や時間が増えればリスクが高まります。仕事をしている親も増えてきていて、通学の完全な見守りも難しいです。細かく転在して、行事などを合同で行うという方法は難しいのでしょうか？</p>	424
	<p>校庭にプレハブを建てて、校舎を建て替えるより、今ある校舎を改修して使用した方が、在校生も、卒業生もうれしいと思います。特に、建て替え中に在せきしている生徒は、いい思い出になるのかなあ…と。</p>	425
	<p>校舎（教室）などの施設、設備に対して、先生の人数や生徒の数が合っていること。又、安全に通えるための通学路の確保。統廃合により、先生方の人数はどうなるのでしょうか。（先生方の居場所も減ってしまうということになるのでしょうか。）</p>	426
	<p>広い場所を使って、のびのび遊ぶことのできる環境を整えてあげてほしい。できたら、スクールバス、学童保育、塾や習いごとをたくさん経験することができて、たくさんの人と交流ができたり、など、授業だけではない体験ができるような、レベルアップした小学校ができるといいです。せっかく子供が少なくなるなら、内容を充実させるのはどうかと思います。保護者は働かないといけないので朝から夜になるまで、楽しく過ごせる場所にしてあげるのが良いのではないのでしょうか。</p>	427
	<p>建物の老朽化については、子供達が毎日通う場所なので、壊れている所や不便な所があったら早急に修理して居心地の良い空間を作るように、心がける必要があると思う。また小規模校を作ることで、異学年との交流が増えたり、各学校独自の行事や校風が生まれたり学校が楽しくなると思う。またこのようなアンケートを児童や生徒にも行い、積極的に対策を行うことは大切だと思う。</p>	428
	<p>建て替える必要はないと思います。基準が厳しすぎるのです。トイレ、水道、エアコン、手すり、床材、カベ、これらをリノベーションすれば、問題ないです。又、今家を買う人は、ちかくに学校が有るか？がメインです。せっかく近くにあったのに子供が通うようになったら廃校、というのは、とても残念です。今建っている学校を大事に使う事です。</p>	429
	<p>教育のレベルが下がらないようにすることが大切。</p>	430
	<p>環境を変える事への不安</p>	431

分類	回答	
環境・施設 (121件)	学校統廃合を進めていく場合、最新設備や、給食室、老人福祉施設併設や将来の利用等は必要だし、スクールバス等は必要だと思う。この地域は縦に長いので通学時間がかかる上、荷物もとても重い。体に悪く、非効率、夏は2回ほど熱中病で子供がたおれたりしたので、弁当も持参の為更に荷物が多い。いつもぐったりしていた。体力作りにはよかったが、何も通学時にすることもないだろうと思った。	432
	学校間に大きな差のできないような、見直しをしてほしい。(生徒数や部活動の数、設備など)	433
	学校を統廃合し、統合された学校の建て替えを行う。学校が遠くなった場合、スクールバスなどがあると良いと思う。	434
	学校も古い所、もしくは直さなければいけない所から優先的に直していくとよい。学校の教室など、生徒数減少で空いてしまった場合は地域の活動で使ってもらったりできると思います。	435
	学校は卒業生にとっても大切な地域の資産であると思います。子どもだけの場所として考えるのではなく様々な人が出入りして活性化できるような施策を考えてほしいです。	436
	学校は「地域の中心」でもありますが、全てを維持するのは困難だと思います。地域が多少犠牲になっても、学びやすい環境、毎日続けて通学しやすい環境づくりをして欲しいです(通学時間〇分が長くなると、土地の価値は落ちるとは思いますが…)。	437
	学校は、地域の核でもあり、少子化だからといって減らして良いとは言いきないが、地域活性の軸となるような他の世代のための施設への転用なども考えた方がよい。	438
	学校ごとの特色を、あまり出し過ぎない事。公立なので、平均的な学校像を打ち出し、どこに通っても、本人の努力によって、伸びる教育ができるように、親から見たときに、「公立であれば同じ」と思えるような学校を。	439
	学校ごとの考え方 各学校ごとに偏見?みたいな事を感じる。あの学校に通っているからダメな子、いい子、という考えがある様な。生徒数や老朽化といった物理的な考えより、教員の質を高めて頂きたいと思っています。	440
	各中学に専門的学科を作り行きたい中学の選択制(区域の廃止)	441
	改修で済むなら改修が良いけど、統廃合したのちに、選別せずに全ての学校を建て替えるのが良いと思いました。統廃合したのちも、1クラスの数人があまりにも多くならないようにして頂きたいです。	442
	改修できる所は、夏休みや、冬休み等で行ってほしい。	443
	家庭環境だけは子どもではどうにもならないことなので、子どもが大人にふりまわされることなく自由に選択できればいいと思います。例えば学校個々の特色や特化など、楽しい雰囲気は子どもでも分かると思うので、穏やかにすごせる環境をと思います。	444
温暖化が進んでいるので、冷暖房完備していただきたい。通学距離が長くなると心身の負担、安全性の確保がしにくくなると思うので、自宅から近い学校に通学できることを最優先にする方がよいと思う。	445	
一部の学校は、お手洗と、冷暖房が整っていると思いますが、全ての学校が、整えられると良いと思います。	446	

分類	回答	
環境・施設 (121件)	安全に通学でき、安心して学校生活を送れるように統廃合をすすめてほしい。大阪府吹田市（千里ニュータウン）にて、各学年1クラスの学校に子どもを通わせていましたが、少人数は、少人数なりに良いところもあります。特に新1年生にとっては保育園等からのギャップも少なく、高学年に見てもらえました。学校間交流をしっかりと行えば、少人数もよいです。予算もあり限りはあると思いますが、廃校によって、地域の活気がなくなったり廃校にした学校が、またたくまに廃墟になって不気味な場所にならないように廃校後の利用法も考えてほしいです。できれば子どもたちが、訪れることのできる施設になるといいなと思います。（大阪では別の近隣の学校がしばらく廃校後、何にも利用されず恐い空間になっていたの）	447
	まちっ子のような学童施設を充実させる。現学童は、3年生までの利用だが、全学年、登録性ではない、帰宅前でも利用できるような施設があれば良いと思う。（川崎のワクワクのような）	448
	まず、10年、15年以内の学校併合の可能性を審議し、どことどこが併合されたらどの学校の校舎を使うかまで話し合ってから校舎は建て替えしないと本当に悲惨です。実家は二度と使われないたくさんの新校舎があちこちに残されてます。併合された県へアンケート調査した方がデータ、実例、全国たくさんあります。ネット整備、通学バス（←絶対必要になる。）	449
	なるべく住まいから近い学校への通学が望ましいと思いますが、学校統廃合を含めて通学区域が少し遠くなった場合、スクールバスの利用をお願いしたいと思います。また様々な地域からの通学により、たくさんの考えや思いを持つ子供が集まりお互いを尊重し高めるような教育内容やそれぞれの地域の特性を生かした活動も選択肢を与えながら取り組むことは良いと思います。	450
	どの学校に通うにしても同じレベルの設備・環境を整えるべきです。	451
	どの学校にも支援学級を設置して欲しい。	452
	それより中学校給食（注文給食×）にして欲しい。町田市は考え方が古いと思う。	453
	これまでさまざまな場面で、子どもたちの教育活動を支えてくださった地域の方々とのつながりが、今後も継続できるように自治会や子ども会等の方々のご意見が反映されるような審議会を行うべきだと思います。	454
	このエリアは、10年スパンでは数は減りません。町田に住んでみたいと思わせるには、まず生活の安定です。公立学校の環境がひどければそこに行かせず、より良い学校を選ぶはず。そこは教員の力ではありません。市がどこに予算を出すかなので、市民の負担が増えない範囲は何のことかわかりません。鶴間小の教室の改善は何とかして欲しいです。	455
	あまりにも児童数が少なすぎる学校は統合し、予算的にも建て替え数を少しへらした方が良くと思うが地域的に統合が重なりすぎると通学が遠く大変になるとも思うので調整が必要と思われる。又、学校であるが今の時代避難所としての役割もあるので、そこも重点的に考える必要があると思う。	456
	IT技術を駆使して人口減少地域の教員不足に充分対応すべきだと思います。その際PTAの協力はかせないものとなる為今から説明会や広報（インターネット）を通じて準備していく事が大切だと思います。	457
	IT環境の整備も今後は必要となってくると思います。児童も先生方も一定のリテラシーを保つ為にも統廃合を進める事によって予算を集中出来るのではないかと思います。文部科学省の施策も含め、机上の空論とまらない事を期待しております。	458

分類	回答	
環境・施設 (121件)	①安全確保 鶴川第3小学校も老朽化により階段天井の崩壊などがありました。今後地震等の発生も考慮し、避難場所に指定されている学校は安全確保を最優先にすべきと思います。 ②通学時の安全面の確保の観点から30分圏内で通えるように統廃合をすすめるべきと思います。	459
	・壁がはずせる、つけられる教室もあると人数変動や教育方針の変化にも対応できそう。 ・遠方からも通うことになる場合、送迎の車が通れるような、停車できるようなスペースが校内に必要（外国の学校のような）。 ・極力、統廃合はしないで欲しい。教育の質より、遠方からの通学の大変さが気になります。危険な場所が通学路にならないような通学区域の分けかたにして欲しい。	460
	・統廃合の場合は老朽化にも対応して行うべきと考える。 ・統廃合により通学時間が大幅に拡大するならば徒歩通学のみルールを改正すべきと考える。	461
	・登下校の安全のため、距離の遠い学区にはスクールバスがあるといい。 ・3学級以上を目標に学校統廃合を考えてもらいたい。子どもたちの人間関係や学びの場があり、人数が多い方がいろいろな経験ができると思うから。 ・いじめなどあった場合でも、3学級以上あると友達との距離をとったりできると思うから。	462
	・徒歩で30分以上など通学時間が増える事。低学年の子の負担がかわいそう→（宿題等で）使わない教科書は学校へ置いておけるなどの配慮があると良い。	463
	・通学路の安全が確保できるよう、狭い道路ではスクールゾーン設置や時間帯での通行禁止などをもっとするべき。 ・学級の数で教員の数へらされている。が、子供に対応しきれてない。1クラスあたりの定員を学年が上がっても定員はふやすべきではない。ゼルビアにお金をかけすぎ！！子供へもっと還元してファミリーがすみやすい町田にもっとなってほしい。	464
	・通学路の安全 ・施設も大事だが、教育内容をより充実させていくこと ・いじめなどへの対応	465
	・通学にかかわる安全性 ・学用品（教科書）の多さ、個別のロッカーを配置し、不必要なものを学校へ置けるようにする。	466
	・時代に合った教育設備の導入（当たり前） ・校庭・屋外の教育…など、建物だけではないものの充実 ・統廃合は仕方ないが、遠くにならないように学校をうまく配置する。（土地の有無） ・少子化に合わせて、既存施設（高齢者、未就学児等）との融合を考えてはどうか？	467
	・使用頻度が少ない設備は拠点になる学校に設置し、複数の学校で使用していく。ただ設備が少ない学校に通学する児童・生徒への配慮は必要になると思う。	468

分類	回答	
環境・施設 (121件)	<p>・現在、保護者の足で（徒歩）40分近くかかる中学校に通学しています。（←子どもは小走りもあってもう少し早い。）その中で感じることは、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・荷物が重過ぎて体に負担（教科書の紙質が良く非常に重いです。加えて弁当、水筒、部活用具など尋常ではない重さです。それを長時間背負って歩くことは成長期に本当に良くないと思います。中学生とは思えない慢性的な肩凝りがあり、体も小さいので、心配です。学校側は、教科書を置いていっても良いという措置をとってくれていますが、それでも重いので、教科書を自宅用に購入しました…。）</li> <li>・弁当なしの4時間だと、昼食を食べるのが14時頃になってしまいます。朝食を7時頃食べ、昼食が14時というのは、きついなと感じます。</li> <li>・保護者会等、定期テストで、早帰り&amp;部活の為に再登校ということがありました。本当に往復のみで時間がなくなり、在宅時間はほぼない状態になります。学校側は、遠い地域の子は弁当持参で、学校にいても良いという措置をとってくれていますが、まれに再登校ということがありました。待機場所や事故という問題もあると思いますが、是非負担を理解して頂き、対応して下さいと良いと思います。</li> </ul>	469
	<p>・兄弟姉妹で別学にならないよう配慮頂きたい。（中学、小学校は仕方ないとして）</p>	470
	<p>・学童保育についても必ずセットで考えて下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町田市では、6年生までの受け入れを表明したところであり、小学校と学童保育は切りはなせません。通学が長くなる、遠くなるとなった時、19時までの学童後に一人で帰る児童がいる事も考慮して下さい。</li> <li>・また、町田市では学童を学校内や近隣に設置していますが、建てかえの際は学童についても設計段階から考慮し、安心安全な保育がてきえるよう、計画して下さい。</li> </ul>	471
	<p>・学校を廃校するにあたり、経過年数だけで判断すると、他地域の学校への通学が困難になる場合があるので、慎重に調査をしていただき、廃校がいいか、必要箇所の改修をするかを検討することが必要だと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他通学区域の通学となった時に、授業のカリキュラムの進捗の抜けがない様に足りないところを補うことも大事だと思います。</li> </ul>	472
	<p>・学校の統廃合は、必要だと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・統合した学校は、建て替えを検討し、設備の整った新しい校舎で勉強させてあげたいです。</li> </ul>	473
	<p>・安心、安全、災害時対応能力のある学校であること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯も十分であること。</li> <li>・教室数を減らし建替費用を減らしても良いと思う。</li> <li>・特別教科などは市の一カ所にまとめて、移動教室にしてもよいと思う。</li> </ul>	474
	<p>・むやみに統廃合をすすめることは、義務教育の質が低下することにつながりかねません。通学が負担になるなどです。地域の学習も通学圏が広いと網羅できないのでは？近年の気候を考えると尚更です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・この地域もそうですが、一斉に人口が流入し、一斉に子育て世代がいなくなる…ではなく、常に新しい世代が流入しやすい市になると良いと思います。</li> <li>・現時点でも行われている学区緩和に伴い、通学方法の柔軟な対応も必要かと思います。しかし…そこまで少子化が見込まれるなら、あえて学区を指定し続けることの必然性も弱くなるような？</li> </ul>	475
	<p>・スクールバスや公共交通機関の導入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通学に際し、安全の確保</li> <li>・統廃合するのであれば、残す学校、校舎の建て替え又は改修</li> <li>・小中一貫校を増やして欲しい。</li> <li>・部活動の充実</li> <li>・選択して学校を決められるなら、各校の特色を際立たせて欲しい。（勉強に強いとか、部活に強いとか、専門的な事を学べるとか、文化に強いとか…）</li> </ul>	476

分類	回答	
環境・施設 (121件)	“子どもが安全に健やかに笑顔で小学校・中学校生活を送ることができる”これを大前提に、時代に沿った教育活動が活発におこなわれる環境を実現させてほしい。	477
	{教室など狭いように感じます。廊下側の壁をなくして開放的にする事で活動しやすくなるのかと思います。通学区域は、区域によって遠い所から通っている子もいるので近くに小学校がある場合は配慮してくれるとよいのかと思います。	478
通学区域 (112件)	例外を増やして対応	479
	例えば、指定校が遠くて近くに通いたい。となった場合、定員数関係なく入学は認める…。とか、10年、20年後の生徒・学級数は、今在学している人数での計算ではあるならば、「指定校に通うはずの人数」での計算もお願いしたいです。統廃合する場合の為に。(思うことがうまく文章にできず…申し訳ございません…)	480
	部活や運動会で朝練がある場合、通学に時間がかかると子供への負担もふえる。交通費の補助などの充実が必要。1つの小学校がそのまま1つの中学校へ上がるのは、人間関係などの形成の上でもあまりよいとはいえないのでは。近隣の複数の小学校から通う方が、色々な意味での刺激もあり、よいのではないかと。ただ、そうすると学区が広がるため、通学に不便な子供もでてくるので、難しいとは思いますが。鶴二中は現在主に3つの小学校から通学しているが、新しい環境(人間関係)の中で中学生活がすごせるのはよいと思う。ただ、バス通学の生徒もおり、朝練や、部活のための再登校がある場合は子供たちも大変なのも事実である。建築の比較的新しい中学校の学級数の減少率が高いように思えるが、建築計画にそもそも問題点はなかったのか?古い学校の方が、クラスの減少率もひくい。そちらの設備に費用をかけた方がよかったですのでは???	481
	難しいとは思いますが近隣の市、県とも交流を図りもう少し広域的に学区等を選べると良いと思います。特色や魅力的な学校作りがその学校の生き残りにつながり、満足度も高い学校になると思う。	482
	特に現在通っている学校に問題はないと感じていますが、子供が友達関係で問題がもしでてしまったらと不安な気持ちはあります。少人数で友達と過ごす時間が多いため、そこでこじらせてしまったらクラスも少ないし友達関係をたてなおすのが大変だなと思います。その後中学校まで少人数でほぼ同じメンバーなので、そっちまでひきずりそうで不安は大きいです。老朽化も問題ではありますが、友達との関係をたてなおすきっかけなどで中学校は学区外などにいけるなどの選択肢は多い方が安心です。その為通学方法などもある程度自由にしてもらえるなど学区外の受け入れなども考えてほしいです。	483
	特にこれといってないですが、各家庭で、色々考えが違おうと思うので、自由に学校を選べると良いのでは…と思います。	484
	同じ小学校→中学校に進学する際は、区域から割りふるだけでなく、本人の希望を尊重するよう検討して頂きたい。6年間の仲間を勝手に引き裂くことだけは避けて頂きたい。	485
	統廃合も含め、子どもの個々の状況に合わせて学区を超えての通学を認めたり、人数が多くなりすぎないように配慮してもらえたらと思います。	486
統廃合により通いやすい学校がなくなるのであれば電車やバスを使用して、就学指定校以外の学校へ通学できるよう、受入れ体制を整えていくべきだと思います。	487	
統廃合する場合、本人(家族)がどちらの学校へ通うのかを選べる選択肢も残してほしい。なるべく近い、通うのに安全であること。	488	



分類	回答	
通学区域 (112件)	統廃合したことによって、片道45分以上かかる子どもが増えるのはさけない。その場合住所から近い小学校ではなく、バスなどで通いやすい小学校を選べたらと思います。	489
	通学時間、距離は子供にとって負担となるので、区域拡大はしないでほしいです。	490
	通学区域は基本とするにしても、区域の堺などでより近い学校がある場合は、その学校に通学できるような配慮が必要だと思います。又、通学距離・時間以外にも通学路の安全性の確保も重要と考えます。宜しく願いいたします。	491
	通学区域の見直しをするのは構わないが、指定外申請制度があることにより子供の可能性が開けると思うので、指定外申請はできるようにしていただきたいです。	492
	通学区域が広がり遠方から通学する人が増えると、放課後児童同志であそぶことが出来なかったり、運動会等のイベント時に近隣にたくさんの駐車場が必要になったりするので1校あたりの人口が少なくてもなるべく通学区域を現状維持するほうが良いかと思う。	493
	通学する学校は保護者が決められるようにしたら良い。遠い学校を選んだでも自己責任で、費用も自分での負担で良いと思う。	494
	通学しやすい距離に学校があることが、通学下校の負担や安全面でも重要だと思います。ランドセルの中身も重く子供達の体への影響も少なからずあるので、統廃合で距離が長くなる子どもがいるのであれば、少人数の学校でも残す必要があるのかな…と思います。	495
	町名を冠している中学校にこだわらず、通学範囲を重点に、統一する。(生徒数の多い少ないを気にせず)	496
	町名で自動的に学区域を決めるのではなく、自宅から地理的に近い学校へ登校できるように配慮する。	497
	中学生は部活や委員会活動などで、家に帰る時間が遅くなるので、防犯、安全上、遠い学校は不安。学区の境にある家は、緩和制度の受入枠の定員に限らず、希望する子は、皆受け入れて欲しいです。ウチは、学区の中学より、となりの学区の中学の方が、近い。緩和制度で、息子(現在中2)はとなりの学区の学校へ行けたが、近所の子は、抽選ではずれ、行けなかった。様々な兼合いで定数を請けるのは仕方のない事だけれど、統廃合し、見直していくなら、そのような不公平感を生む制度ではなく希望者全員受け入れにしたい。抽選ではずれた子の気持ち、多感な時期だからこそ考えて欲しいです。結果良ければ良いが不登校になる可能性もあります。	498
	大きな通りをはさむなどのため、家から近い小学校の学区外になる例がみられます。又、山地など以前は家のなかった土地が開発され宅地になる例がいくつかあります。通学区域見直しの際には是非、できるだけ多くの子供達により近い学校へ通えるよう、ご配慮いただきたいと願っております。	499
	設備的な問題も大切ですが、自分の地域じゃない学校へ通える(選べる)ことを見直しの方がよいのではないのでしょうか?人気、不人気で学校に生徒が減り、減った学校には設備工事がなかなか進まない等悪循環が起きると思います。	500
	生徒数が減少していても、今通っている学校がなくなるような事はなってほしくありません。通学区域も今のままで良いと思います。	501
	成瀬駅周辺は小学校の数が多いため統廃合を早急に進めるべきだと思います。今現在通学している方を対象にするのではなく、これから進学するであろう、園児たちの意見も取り入れるほうが良いと思います。	502

分類	回答	
通学区域 (112件)	親は子どもが安全に通学できることを望んでいます。通学に無理のない学区になればいいと思います。	503
	真光寺中は鶴4小から進学する子供ばかりなので、小中一貫校にするか、真光寺中を廃校にして、鶴中や鶴2中に子供達が通うか…と考えられることがありますが、災害時の避難場所でもある学校は今の数のままであって欲しいです。鶴川地区はお年寄りも多いと思うので。子供は未来を担う大切な存在です。財源は限られているかも知れませんが、未来への投資はおしまないで欲しいです。	504
	新設校が良いと思い、わざわざ引越しをしてきている人もいます。今後、通学区域を見直す時に、ある程度範囲は決めた方が良くと思う。1校に集中してしまう恐れもあると思います。	505
	審議会皆さんにはぜひ通学区域を必ず自分の足で確認して頂きたいです。机上だけで済ませないようにしてほしいです。	506
	少子化の為、学校統廃合をする事が前提になっている様にみえる。地域全体で子供達を見守れる事も必要だと思うので、統廃合は反対です。	507
	少子化による生徒数の減少や学校施設の老朽化により、学校統廃合はやむをえないと思います。学校統廃合により通学が遠方になる人達の通学費負担がないような方法を考えてみるのはいかがでしょうか。	508
	少子化により、学校の統廃合は仕方がないと思います。通学に時間がかかる場合は、通学費補助制度を今後も使えるようにしていただきたいです。私の住んでいる地区では、町田市の中学校よりも、隣の八王子市の中学校の方が近いです。住民税の問題などもあるので今は住んでいる市の学校に通わなければいけません、将来、隣接する市の学校に通えるようになればいいなあと思います。	509
	少子化において、やむおえないと考えています。まずは子供の安全、通学時間、について、町田市のやれることを（やれる範囲で）やっていただくのが一番ではないでしょうか。私は町田市で育ちました。全部のことをクリアするのは、大変なことだと思っています。町田市らしい行政をお願いします。福祉に強い町田。	510
	少子化が進む中で、学区にこだわらず希望する学校に通えれば良いと思う。	511
	小学生のうちは安全を考慮し、通学区域は極力範囲を広げず、小規模な小学校でいいと思う。中学生以降は少子化のため統廃合もやむを得ないと思う。中学生は規模の大きな中学校の方が設備、教育内容、教員の確保のためにも良いと思う。	512
	小学校就学の際、学校の選択制度がありますが、それまで通っていた幼稚園、保育園の友人と同じ学校に通いたい思いがあるため、かろうじて近所にいる同年代の子どもと違う学校に通っている現状です。主な通学手段が徒歩であるうちは、防犯、防災などの観点からも、選択制度を通学区域境界線周辺の児童に限定した方がよいと思います。	513
	小学校はある程度の学区的なものは必要だと考えられるが中学校については、行政主導の学区で通学する学校を決めるのではなく、生徒や家庭の意向で通学する学校を選択できるようにし、学校の統廃合をするのであれば賛成する。	514
住所の近くの学校に通学できることを認めるではなく、完全に見直し、変更してほしい。一部の人だけ変更して近くの学校に行くと何かワケがあるのかと思われ、逆に選択しにくいです。	515	

分類	回答	
通学区域 (112件)	<p>住所で区切るのをやめてもらいたいです。我が家は指定校とはちがう学校に通っています。理由は、住所の町名が「函師町」なので函師小学校が指定校になっています。ですが、函師小へ行く途中に現在通学している学校があります。女の子ということもあり、近い小学校（現小学校）へ通学させています。指定校で就学前検診を受けなければいけないのですが、遠いのが難点です。兄弟が在学していれば指定校でなくても受けられますが、兄弟が卒業してしまっただけからの入学になる場合、指定校での受診になるので、そのところも見直してほしいです。以前に通学している兄弟がいればその学校でもO、Kにしてほしいです。</p>	516
	<p>住所から近い場所にある学校への通学を認めるなど、柔軟な対応があるとよい。</p>	517
	<p>住所、地区で通学できる学校を決めるのではなく本当に近いところに通学ができるように考えてほしい。</p>	518
	<p>集合住宅などの多い地域、今後も住民の増加する事が予想される地域について、優先的に通学区域の見直しをするべきだと思います。また、地域によって私学志向の強い地域などもあると思いますので、私立受験率の高い地域とそうでない地域の見極めも必要だと思います。公立進学率の高い地域の小中学校について、優先的に建て替えを行うべきではないかと思います。</p>	519
	<p>就学指定校以外の学校に行ってしまう児童が1つの学校に集中してしまったり徒歩圏内で行ける学校が集中している地域があるので児童が1つの学校ではなく分散するよう配慮した方が良くと思う。</p>	520
	<p>就学指定校以外でも、校風を選んだり、自由に子供達の望む学校に進学させて欲しい。就学指定校以外にすすみたい場合、多くは抽選となりますが『自分でクジを引く』などの透明性のあるものでない気がしています。（訴えたもの勝ち、言ったもの勝ち、PTA役員など学校教育に協力的な家庭が優先的に選ばれているのでは…等々、言われていますので）また、校舎や設備の充実も必要ですが、登下校に利用する通学路の安全対策にも同様に取り組んで欲しいです。先日の大蔵小学校側での交通事故案件もありましたが、大蔵小学校から鶴川中学校までの通学路の歩道の安全性を上げて下さい。</p>	521
	<p>自由にどの学校でも入れるようにしてもよいと思う。今までどおり区外の人に対しては一定の定員わくをもうければよいと思う。地域により学力のレベルの差が大きいので、どちらかという、全体のレベルが均等になればよい。</p>	522
	<p>自宅より近い学校でも区域外になってしまうことがあるので、半径〇キロ以内など、子供中心に考えてほしい。</p>	523
	<p>自宅が相原町にあり、小学校へは子どもの足で30分くらいかけて通っていました。これについて、小学校が少なくなると、もっと通学時間が増える可能性が出てくるので、小学校はそのまま残してほしいです。中学くらいになれば、体力もつき、体も大きくなるので、場合によっては、少し遠くても、通学は可能かと考えます。</p>	524
	<p>自宅から直線距離で500m、徒歩10分の町二小は指定校ではなかったため、長男6年生入学の際希望を出しました。近所には町二小に行けなくて（抽選外れて）遠い指定校に通っている子もいます。近い距離であれば抽選なく入学できるシステムであるべきだと思います。</p>	525
<p>時を重ねて小、中学校生の多い地域は変化している。古い校舎に遠くから通うのは安全面から考えて良くない。古い少人数になりつつある校舎2校を中間にあたる“人数の多い地域（今後も増えそうな地域）”に移す（新築）のも良いのでは？（改築をくりかえすより安くすむ）また、小中一貫に変えていくのも。先生方の能力をもっと活用できると思う。廃校は売却して財政に＋しても良いし、廃校周辺に多いであろう老人世代の施設化。</p>	526	

分類	回答	
通学区域 (112件)	指定校より近くて安全な所に学校がある場合があるので、選択できるようにして頂きたい。条件等がない状態で選択させて欲しい。	527
	指定学区内ではなく、子どもが通学しやすい学校を選択出来るようになれば良いと思います。	528
	指定学区の中学校に通っていますが、徒歩で30分以上かかります。指定学区をこえて、近い学校に通学できるようにしていただけると負担が少なくなると思います。	529
	市内全域の学校を自由に選択したい。安全面から全ての児童にGPS機能のあるタブレット授業等でも使用できるものを無料で借出ししてほしい。	530
	市内で行きたい学校をなるべく選ぶ。(送り迎え可にする必要もできるかもしれませんが)統廃合はやむをえない。残った学校から修繕 使わない学校は避難場所か施設として利用	531
	子供の教育活動に関して、1クラス40人学級は、できれば、35人学級にして欲しい。刺激が多いと、集中力を持続する事が難しい為、学力の低下と、担任の負担が増え、心身共に心配。また、落ちつかない事も増え、心の成長にも多少影響があるのではないかと考える。学級の統廃合を含めた通学区域の見直しは、必要だと思います。そのかわり、地域の方々の協力と、見守っていく環境作りが必要だと思います。	532
	子供に通わせたい学校があっても、学区域のしぼりのせいで、通学するための費用が親の負担になるので、学区域の範囲の緩和をしてほしい。	533
	子供が保育所、学童に通っている場合、友達の行く小学校へ行く事を考える。	534
	子ども達が安全に通学できる距離と時間をふまえて通学区域を検討して頂きたいです。学校は子ども達の施設でもあり災害時には地域の方たちの避難場所にもなる大切な場所なのでよりよいものになるように未来へ投資すると思っって老朽化の対応をお願いします。(後半、答えがそれてしまいすみません。)	535
	子どもたちが安全に通学できるような通学区域の見直しをお願いします。	536
	在学中に引越しをしても、どの小学校(中学校)も選べると、各家族にあった学校生活が送れると思います。通学の際の事件が多く、心配なので、通学区域にこだわらずに通いやすい学校(何かあった時に迎えに行きやすい等の各家庭にあった学校)を選択できるといいなと思います。	537
	今住んでいるうちから25分以内で通える小学校が4校もあります。生徒のとりあいになるので減らした方がいいような気がします。でも、通学時間が増えてしまうのは安全面においてもあまりよくないので、徒歩15分以内に小学校をおくとすると、やはり現状のままの方がいいのかなぁとも思います。	538
	今の様に自由に学校を選択出来るから、片よると思います。前の様に決められた中で、行く学校の方が良いです。それでも人数の少ない学校はなくなっても仕方ないと思います。今のままだと子供が逃げて決められる形なので子供のメンタル面を成長させる為にも良くないと思います。大人になった時に、あれがいやだからやめるなどで長つづき出来ない時代になってしまいます。通学区域外と、内で、バスなどのていき代も同じ補助なのはおかしいです。学区内の補助を手温くしてもらいたい。	539
高齢化社会で自動車動事故が増えている。→遠くてもバス通学の方が安全、生徒数は減るので中小規模の設備の整った学校施設を作って広いエリアから通うように集約できないか。	540	

分類	回答	
通学区域 (112件)	<p>行きたい学校に行けるようにしてほしいです。人数が多いと、入りたくても入れない。学校の環境や部活動は、子供にとって、大事な事です。環境、勉強、部活どれも良くない中学校に入れたくないのが正直な親、子の気持ちです。小山中に入れて良かったと思っています。でも、下の娘は、制服があっても、行かせたくても、今のじょうきょうでは入れないと思います。中学を選べると言う話だったのに、入れないのでは、心配です。</p>	541
	<p>現在の制度で満足しています。基本的には指定校入学、希望があれば、他校への入学を認めているので不満はありません。</p>	542
	<p>現在ある学校をすべて維持することは難しいと思います。都と県の境に近い学校の越境入学を整備すれば、統廃合できる学校もあるのではないかと思います。</p>	543
	<p>現在、通学指定校以外への通学を希望する子供が多い地域に住んでいます。他校への受け入れて、本来の指定校の児童数はどんどん減少しています。通学のしやすさや、新しい教育環境のある学校が選択されるのはしかたのないことだと思いますが、昔ながらの学校にも良い所はたくさんあるのに、上記の条件が悪いため人が減ることは、その学校しか選べない子供達にとってとても残念に思います。学校間での差が大きくなりすぎないように、検討していただけたらと思います。</p>	544
	<p>現在、空きがないと指定校以外に就学できないが望む人には就学可にして欲しい。</p>	545
	<p>近隣であれば、県をまたいでの選択を可能にしたらいと思う。</p>	546
	<p>近くの学校にかよえるようにしてほしい。(学区をなくす)</p>	547
	<p>近くの学校であっても学区内、学区外というのがあっては少し疑問に思う。学校から半径〇k以内などでも良いのでは？また選択できる自由もあってよいと思う。</p>	548
	<p>教員数を増やし、教員の負担を減らし、目を届きやすくする。通学区域に関しては選択出来るように視野を広げるべき。教育活動の面では教員の意見を参考にすべき事と思います。現場の意見を聞くのが一番ではないでしょうか。</p>	549
	<p>基本的には徒歩をベースにした学区を検討すべきと思う。</p>	550
	<p>基本的には一番近い小学校を選択すればよいが、家族によって様々な理由があるのでそこをしっかりと聞いて小学校を選択できる仕組み(人員も含めて)をつくれればよいと思う。</p>	551
	<p>学年をまたいで一斉に統廃合するのではなく、小学校なら6年生まで(例えば、3年→4年になるタイミングでの統廃合)同じ環境を保って、中学に入るタイミングで順次行なった方が、子どもの人間関係が崩れにくいので良いのでは、と思います。基本的には、子どもが自由に学校を選べると良いと思います。</p>	552
	<p>学校統合は良いが、通学先を自由に選択出来る様にする事、一安全に通学させるには、どうすれば良いのか？ ・車道を歩く、子供の視点(地上50cm~100cm)から見た時に、見える視野では、死角を認識させる。 ・いじめに対し、見て見ぬ先生がいる。</p>	553
<p>学校統合する事によって、閉校する学校があります。一度、無くなってしまった学校をまた人口増加などで復活させるのは、とても大変だと思います。そのため、学校統廃合は時間をかけて慎重に検討して頂きたいと思います。学校統合したら、通学経路も長くなるので、今以上に子どもの身守り強化など、十分な配慮が必要になってくると思います。</p>	554	
<p>学校を選択する上で、きれいな学校、新しい学校を遠くても選択しているので、片寄りが見られていますが、指定校より指定校ではない学校の方が近い家もあり、町田市の選択できる方法は、このまま続けてほしい。←学区外の転校や、自分(子ども)に合った学校を選べるとするのは、良い点だと思う。</p>	555	

分類	回答	
通学区域 (112件)	学校が多すぎて、選択にまよう。	556
	学区外で選べる学校をフリーにするべき	557
	学区外である小規模を選んだので、いきなり統合になって大規模になるのは、ひどすぎると思う。	558
	学区を気にせずに、各家庭が通学を希望する学校に通えた方が良くと思います。同じ地域の公立校でも、設備や教育方針、カラー等、違いが多いと思います。	559
	学区も必要かと思いますが、家から近い学校などは優先して通学できると助かると思う。一番近い学校でも公共交通機関を使う必要がある場合が多くなる地域は循環バスみたいにスクールバスも検討しても良いのかもしれない。	560
	学区の見直しをしてもらいたい。家から20分の小学校に通えず30分かかかる小学校に通っています。子供の足で10分はかなりの距離です。特に夏は気温が上昇する一方なので心配しています。	561
	学区のはしっこに住んでいるので、学区を選んで希望を出せたことにはとても感謝していますが、やはり遠く…でも色々便利なことに慣れすぎというか、遠距離通学も生きていく中では学びになったと考えたい。新しいものを、より適切なものを、全ては叶えられないからひとつひとつできること必要なことを見極めてすすめて下さることを願っています。	562
	学区にこだわりすぎず、児童が距離や道路事情を考慮した上で登下校しやすい学校に行けると良いと思います。その為にスクールバス等の方法も検討して頂けると、統廃合で学校が遠くなる子への配慮になるかと思います。	563
	学区にこだわらず、通える範囲の方がよいと思う。	564
	各地域に●●となる最新の学校を建てる。生徒は自分で希望の学校を選び、志望する。(部活動や通学距離などを基準に)通学手段に関しては自己責任(交通機関の費用や自動車もOKだが自己負担)交通費や通学時間、地域見守り等の理由で近くの学校に行きたい人は行けばいい。それでも遠くの学校に行きたいのであればいい。生徒数を調整する為にある程度選考は必要。その場合は通学の距離優先で選ぶ。自宅から近い人が優先など。	565
	過去の歴史よりも、地域ごとの児童と生徒の増減の予測と未来の教育に向けた見直しを希望します。	566
	マンションなど、たくさん作るのに、学校は少なすぎる。にもつをもっと軽くしてほしい。(10kg以上はおもすぎる)近くても学区外で入れない。(人数が多いため、受け入れられない)	567
	マンションが増えた地域や、戸建てのみの地域で高齢化が進んでいる地域など、隣接していても全く異なる年齢層での人口構成となっています。それもふまえて、距離だけでなく、通学区域への反映を検討していただきたいです。	568
	なるべく徒歩圏内が良いと思う。在学中、高学年が急に学校を移る事でバラバラになるのは子ども達はとても淋しい思いををすると思う。	569
	なるべく自宅から近いところを優先して入れるようにして欲しい。	570
スクールバスを運用し、高校のように学区をなくし、行きたい学校へ通えるようにする。学校は公立でありながら様々な特色を打ち出す努力も必要となるだろう。保ご者は、自分の住む地域だけではなく、子どもの通う地域のことも知るようになるだろう。自分の住む地域を大切にしながら、意識を町田市という大きなものに向けていけるかもしれない。	571	
1年生から統廃合校なら良いですが途中からだ子どもたちもとまどいがあると思いますし、元学校ごとに対立なども起こるか心配です。	572	

分類	回答	
通学区域 (112件)	1. 通学時の利便性（町の区分けによっては最寄りの学校が学区外となる場合が現状でも見られる。定員の都合で、最寄りでも、入学できない場合がある） 2. 現在でも実施されていると思うが、子どもの気持ちに配慮した学校の選択の自由度は確保してほしい。（いじめ、家族の事情で兄弟であっても同じ学校に通うことを避けたい場合も見受けられる）	573
	・例えば…指定校が遠くて近くの学校に通いたい。となった場合、定員数関係なく入学は認める。とか…。 ・10年20年後の生徒数、学級数は、今の人数での計算であるならば、指定校以外に通ってる方も多いので、指定校に通うはずの人数での計算もしてみてもいいでしょう。統廃合する場合の為に…。	574
	・統廃合のタイミング	575
	・統廃合により学校数が減少する場合、通学区域緩和制度の受け入れ枠を増やすなり、様々な角度から柔軟な制度に変えていくべきだと思います。昔からの伝統や習慣を保つのも良いですが、時代の変化に伴い、臨機応変にお願いします。 ・老朽化した建物を建て替える場合、廃校になった後の使い方なども検討し、無駄にならない長期的な計画を練っていただきたいです。	576
	・小中一貫校を増やし、統合していく。 ・自転車通学を認めてほしい。 ・バスの本数が少ないのでとても不便。	577
	・小学校は通える範囲に何校もあり多いと思うので統廃合してよいと思う。統廃合する際に、学校に通っていた子がどこの学校に行くかは、通学距離や、友人関係もあるため、各家庭に選ばせてほしい。	578
	・住所から近い学校に、全員が行けるようにする。 ・市民の負担が増えないように、財源の使い方を見直し、安全に教育活動が行われるようにする。	579
	・子供達の意思の尊重 ・家庭環境の配慮	580
	・災害時のことも考え、徒歩で通える範囲内に学区を設定すること。	581
	・広い道路で学区をわけるなど、交通量の多い道路を児童が渡らないで登下校できるようにする。可能な範囲で、置き勉を許可するなどをして、荷物を減らす。	582
	・近くの横浜市の学校へも通えたら良いと思う。 ・学級が増えても良いので、新しい校舎で気持ちよく学ばせてあげたい。	583
	・学校ごとに人数の偏りがおきない様に配慮して学区を決めてもらいたい。 ・遠い場所から通う子には通学費（バス代）の全額補助をするべき。中学生は大人料金、バス代は高いです。	584
	・学区内に限らず、近くの学校へ通える様になると良いと思う。（すぐ近くに学校があるのに遠くの学校（市立）へ通っているお宅があり、お友達も近所ではなくて、かわいそうでした。）	585
	・学区が緩和されて学区外でも希望すれば入学できるようになってきた事は児童・生徒にとっては良い事だと思います。これからもその様に継続してほしいと思います。 ・学級数よりも学級内の人数は30人を超えない事を優先して、先生の人数の確保を強く希望します。柔軟な対応をしていただくと大変ありがたいです。	586
	・遠くになりすぎない。 ・大きな道路をわたらないといけない等、きけんがふえないように。 ・学区の中で学校ができるだけまんなかにくるようにする。	587
	・安全面から、学区外からの通学はさせない。（不登校などの特別な場合をのぞく。学校選択制をやめる。） ・どの学校も放課後の子どもの居場所をつくる。（学童、まちとも（世田谷の新BOPのように夏休み中も）の充実） ・少子化であればそのまま少人数のクラス編成にする。きめ細かな教育活動にするには、そのようにしてほしい。又、教員の数も増やす。	588

分類	回答	
通学区域 (112件)	<p>・まずは、住所で学区分けすることによって、近いのに指定校ではない、という状況は無くすべき。 ・もし学校統廃合で、通学が長距離になった場合、子どもの安全を第一に、防犯カメラ、GPSなど習い事などでも実用化されているIDカードでの出欠席確認が出来ると良いと思う。</p>	589
	<p>・1クラス30人前後での人数となるようにする。 ・徒歩30分以内に学校が数校あるように配置（選択の余地） ・学区割りにおいて、単に自宅と学校との距離で分けるのではなく、通行の動線を考慮し、危険箇所などの通行は含めない等配慮する。</p>	590
通学時間 (111件)	<p>毎日通学することを考えると、30分以内で通える場所に学校があることが望ましいと思う。特に中学校については三輪小からとても遠く、親としては心配です。（通学路の交通量、駅を越えていく等も含めて。）</p>	591
	<p>毎日重たすぎる教材をしょって通学している子ども達。身体に負担をかけないように、通学時間が30分以上かかる生徒がなるべく出ないようにしてもらいたいと思います。</p>	592
	<p>歩いて行ける場所ではないと（15分以内）何があるか分からないので、遠くなるのは怖い。</p>	593
	<p>廃校する必要があるれば、そうせざる得ないが、なるべくみんなが近くの学校に通えるようにしていけると良い。</p>	594
	<p>日本は島国で治安も良いと思っていたのですが世界交流も一長一短で危険も隣り合せ、小規模でも良いので20分以内で通学出来る区域で予算に応じて考えてほしいです。</p>	595
	<p>特に小学校の区域は学校までの距離で決めた方が良くと思います。さらに町田街道など狭い道を小学生が長い距離を歩くのは、危険なのでバス代などは全て市で負担できれば良いなと思います。（最近、交通事故が多くて心配です）</p>	596
	<p>統廃合を行うことで通学に時間がかかってしまうお子さんも増えると思います。そのため通学時の安全面に対しても配慮して頂きたい。（見守りや防犯カメラ等）</p>	597
	<p>統廃合は仕方ないし必要だとは思いますが、通学時間に十分配慮してほしい。小学1年生が重たいランドセルを背負って30分歩くのはかなりきついと思うので。</p>	598
	<p>統廃合による通学時間の長時間化</p>	599
	<p>統廃合によって学区が広範囲になる可能性が高く、通学時間が今よりかかる子どもが増えると思う。現在も授業時間の確保が難しく、今後更に授業時間の増加も考えられると思うので、通学時間をなるべく負担なく短くできるようにし、現在と同じくらいの始業・終業時間が維持できると良いと思います。</p>	600
	<p>統廃合するにあたり、通学時間がかかってしまう学生に対しての配慮を手厚くお願いします。</p>	601
	<p>統廃合は良いですが、家からの通学時間が長くなると、事故や事件のリスクも増え、保護者の対応する時間も長くなる。何かあった時の事を考え、学校は近い方が良い。少人数の学校は賛成です。一人一人が先生と向き合えるので良いと思う。</p>	602
	<p>登下校に時間を要することは、それだけ子供が危険であると考えられます。あまりに登校に時間がかかるようでしたら、スクールバス等も考えるべきかと思えます。</p>	603
<p>徒歩圏内（45分くらい）で行ける学校を自由に選択出来る様にする。</p>	604	
<p>徒歩で通える範囲内が望ましいと思う。また、子どもたちが受けるべき教育の質が保たれることを希望します。</p>	605	
<p>徒歩で通えなくなるならない（2～3キロ以上）ようにすること。</p>	606	



分類	回答	
通学時間 (111件)	通学時間を考えて、統廃合する学校を決定する。老朽化していても、相原などは端の方に有るので、建てかえるべき。	607
	通学時間や通学手段等に配慮が必要と思われる。	608
	通学時間は短い方が良いが、検討する人達は、今子供が小・中に通っている人もはっていないと、本当に配慮すべきことが、わからないと思います。	609
	通学時間は可能な限り短く希望、通学路の安全確認。	610
	通学時間は可能な限り短い方がよい。不審者対策など安全面などを考えて統廃合は最小限にしてほしいと思います。	611
	通学時間は30分未満にして欲しい。	612
	通学時間が倍以上かかることが無いようにしてほしいです。坂が多い地域は、ただでさえ大変です。また、統廃合する場合は、時間をかけて、統合する側、される側と交流してからにして下さい。できれば、なじみの先生も一緒に行ってくれればと助かります。	613
	通学時間が長くなる生徒が多くならないように、検討してほしい。	614
	通学時間が長くなる場合は、始業時間の見なおしや事故、不審者などから子どもを守る対策を考える必要があると思う。それにより、学校や教員の負担が増す可能性もあるので、その対応をどうするかを考える必要もあるのではと思う。	615
	通学時間が長くなると、心配です。事件や事故にまきこまれる可能性が高くなる。	616
	通学時間が長くなりすぎないように配慮していただきたいです。特に小学生は自転車の利用もできないので、公共交通機関のない地域は統廃合が進んで学校が遠くなると、体力的にも大変ですし、通学途中の安全を確保するのも難しくなると思います。	617
	通学時間が長くない様にする	618
	通学時間が長くないようお願いします。	619
	通学時間が長くなったり、ひと気のない道を通う子が出ないように配慮してほしい。慣れ親しんだ先生方も一緒に移動できるよう配慮してほしい。統廃合前に関わりが密となる教育活動が必要だと思う…。	620
	通学時間が長いと、子供への負担が大きいです。	621
	通学時間が多くならないよう配慮して欲しいです。	622
	通学時間が多くかからないこと 子どもや保母者の負担が増えないこと	623
	通学時間が生徒の負担にならない様にしてほしいです。徒歩で通う生徒が安全に登校できる様通学路の安全性を確認してほしいです。(ガードレールなど)	624
	通学時間が違いすぎると自宅学習での差がつく気がしますし、下校時の危険性も増すと思います。その際の、遠方に住む子への自転車通学や親の送りむかえのできる環境や、できるだけ負担がかからないようにしてあげてほしい。	625
	通学時間がふえないようにする。	626
	通学時間がなるべくかからないよう	627
	通学時間ができるだけ長くないように配慮してほしい。	628
	通学時間・子どもの負担に対する配慮 授業時間の短縮(開始・終了時間の見直し)等…	629
	通学時間、距離について、遠いと全てにおいて支障が出るので考えてほしい。近い子に比べて危険も多くなるし、時間ももったいない。	630
	通学時間(距離)と、通学路の安全性。	631
	通学時間	632
通学区域の見直しにより、統廃合も含めて検討することは良いと思うが、通学にとっても時間がかかるようでは困るので、慎重に考えて欲しいです。	633	

分類	回答	
通学時間 (111件)	通学区域の見直しによって通学時間が長くなった場合、不登校を招きかねないと思う。	634
	通学距離が長くなると、心配な点 ①荷物が重い日は大変（教科書類をまじめに持ち帰る子のランドセルはとても重く、長距離歩くともとても疲れると思う。） ②帰宅時が心配。	635
	通学は徒歩30分以内が良いと思います。それ以上になる子には、スクールバス又は電車やバスに乗れるようにしてほしいです。	636
	通学の時間が長いと、勉強などに差しつかえると思う。	637
	通学の時間。（自宅から学校まで20分以内。）もしも、統廃合で、転校などとなった時は、バス（スクールバスも）検討してほしい。	638
	通学に時間がかかるのはよくないと思います。かといって自転車通学をみとめたら事故の危険もあるので近い場所が望ましいと思います。	639
	通学に時間がかかりすぎると、子どもが疲れてしまい、家庭での学習などがかなり負担になる。ただでさえ、授業時間も増えているので、宿題を減らすなど、学校の対応も必要になると思うし、学区が広いと保護者が学校に行くのが大変なので、PTAや行事も縮小した方がいいと思う。行事の度に、駐車マナーの呼びかけをしているが、未就学児がいたらわざわざ30分歩かずに車で行く人は多く、そのたびに地域とのあつれきが生じることになってしまう。	640
	通学に時間がかかりすぎないこと	641
	通学に時間が45分以上かかるお子様は、自転車の利用を認めて、部活の時間を考慮し、明るい時間帯に帰宅させて上げる配慮が必要であると考えます。	642
	通学に関しては子どもの負担（荷物が毎日とにかく多くておもい）を考えて、できるかぎり少ない時間やスクールバスなどで通学できるようにしてあげてほしい。	643
	通学に30分以上かからないようにしてほしい。	644
	通学に、30分はかかります。今の時代、不審者など多いので心配になります。5、6年になると帰る時間も遅くなるので学区を見直してほしいです。運動会など学校行事は、親も大変です。1人で行動する分には平気ですが、兄弟など小さい子供がいると尚更大変です。・子供達に通園バスがあったら嬉しいです。近所に、子供がいないと休む時、連絡帳など困ります。休みなど、メールなどで大丈夫なようにしてほしいぐらいです。	645
	中学生になれば体も大きくなり通学時間が長くなっても耐えられると思うが、小学生の低学年はやはり近くの小学校に通うのが良いと思う。	646
	中学校は部活などで朝早かったり、夕方暗くなってから帰宅したりするので、統廃合によって通学時間がとてもかかるようになると心配です。	647
	中学校は統廃合できると思いますが、小学校は低学年を考えると長時間の通学は困難ではないでしょうか。	648
	生徒数の減少のために、統廃合することは、いたしかたないと思います。その場合、通学の時間が長くなると思います。小学生の足で45分～1時間かかると、安全上の面でも心配です。私は地方出身なので、そのくらいのキョリに学校はありましたが、集団登校や、親の送迎、同級生や地域の方の協力がありました。そういったサポート、スクールバスなど、核家族でも対応できる対策があれば良いと思います。	649
	函師、野津田近辺に住んでいる方は、バスで通学するか30分以上歩いて通学しないといけない。（指定校以外でも）通学路も車の通りが多いのに道が狭かったりして危険。統合するのもいいが、通学路、通学時間にも配りよしてほしい。	650

分類	回答	
通学時間 (111件)	<p>真光寺一丁目に家があります。十数前に小学校予定地が近くにありましたが、今は住宅地になってしまいました。ですので、真光寺一・二丁目は、遠くの鶴川団地近くの鶴川第四小まで、40分～50分かけて歩いていきます。（しかも坂道、長い階段、危険な交差点を通過して）学校周辺の子供達の数少ないのに、子供の多いエリアは（真光寺周辺）学校がなく、遠い通学路を歩かなくてはならない、そんなねじれた状況があります。昔、子供が多かった鶴川団地周辺に学校が集まり過ぎているのです。将来、子供が減少し、学校の統廃合が、必至となるでしょうが、その際新しく建てる学校はどこにあるのが良いのか、子供の数が少なくなった場所で良いのかも考えて欲しいです。又、通学時間も、40分～50分ですが、平坦な道ではなく気が遠くなる程の階段と危険な交差点を通らなくてはならない現状を考え直して欲しい。新しく土地を確保できないならスクールバス（統廃合して更に遠くなる可能性もあるので）を考える必要があると思います。</p>	651
	<p>少子化により、近隣の学校が廃校になってしまうと、通学時間が増え、交通の面でも、不審者などの防犯の面でも、生徒への目が行き届きにくくなる可能性が生じることが心配です。</p>	652
	<p>小規模な学校が増えることに抵抗は感じないが、小学生の通学時間が長くなるのは安全面を考えると心配である。小学校は近いのが一番。</p>	653
	<p>小学生は通学時間が1番大切だと思います。中学生は学級数が多くなり過ぎない様に検討して頂きたいと思います。</p>	654
	<p>小学生の通学方法時間に関しては、1年生を基準に考えること。</p>	655
	<p>小学生の通学時間は15分程度が好ましい。30分かけてくるお子さんもいますが、低学年は特に体力がないので遠いと負担になると思う。安全面も心配</p>	656
	<p>小学校は近くが望ましいと思います。遠いと通学が目が行き届かず安全面に不安です。指定校の枠にとらわれず近くの学校に通学できるようになるのが望ましいかと考えます。</p>	657
	<p>小学校と中学校を同校舎にするなどして、通学時間に負担がかかることはできるだけさけてもらいたい。</p>	658
	<p>小学1年生と6年生では、体力に大きな違いがあるので、通学については配慮が必要だと思う。低学年はやはり近い学校が一番良いと思う。高学年なら、広い校庭や友達が多い学校に通いたいと思うので遠くても良いかもしれない。又、学校の校庭で放課後遊ばせたいと思うが、一度家に帰らずにそのまま、友達と遊べると良いと思う。中学生は自転車通学ができると思うが安全面は心配です。</p>	659
	<p>自宅から、徒歩5分位の学校に通っています。住所での指定校には通っていない為、現実は何に配慮するのがいいのかわかりませんが、通いたい学校を選べた事は、とても良かったと思います。自宅から近い学校に進めた事で、私自身安心して送り出しています。</p>	660
	<p>児童・生徒数の減少、財源の減少などを考えると、統廃合も検討しなければならないですが、通学時間が長くなることは、心配です。温暖化による気温上昇で、朝夕・夏場の気温の高さ。災害時の帰宅が困難になること。など。</p>	661
	<p>資源には限りがあるので、何でも新しくしようとするのは、教育上でも良くないと思う。危険・安全という面での検討がされるのであれば、多少通学時間が延びても足腰きたえれば良いと考えればそれはよいと思う。</p>	662
	<p>市内の学校は各学区内で全て平均的な通学時間となるように統廃合をしてもらいたい。</p>	663
	<p>子供の負担にならない通学時間の配慮をお願いしたいです。</p>	664
	<p>子供の通学にかかる時間や負担は特に留意すべきだと思います。</p>	665

分類	回答	
通学時間 (111件)	子どもの通学に負担がかかるような無理のある統廃合はやめていただきたい。小学生がいかに重い荷物を持って登校しているかを教育委員会が認識しているとは思えない。町田市内は道のup-downが非常に激しく、距離だけで検討するのは危険です。	666
	子どもの安全 適切な通学距離	667
	子どもたちにとって部活動も大事だと思いますが、通学に片道30分以上やバスを使うことは、どうなのでしょう。今の時代、中学生でもニュースになるような怖い思いをする子もいます。部活を頑張っている子に通学時間をかけさせるのはかわいそうに思います。中学生になれば、勉強する時間も大事なので、少しでも勉強時間を…とも思ってしまいます。	668
	公共の交通機関の利用を認めたとしてもあまりに遠い学校への通学はやはりよくないと思う。統廃合も必要なのかもしれないが、正直複雑です。	669
	近い学校がいいと思います。	670
	学校統廃合による、平均以上の通学負担が強いられてよいはずがないので、通学における子どもの精神的、肉体的負担、安全面に配慮する必要があると思いました。	671
	学校統廃合により、遠くまで通学しなくてはならないようになる事は、さげたいです。	672
	学校統合をした事によって通学時間が増えない配慮が大事。時間が長い事によって色々な危険、心配が増える。小さくても住んでいる地域に根づいた学校であってほしい。	673
	学校数を減らすと、通学キョリに変化生じる。事件、事故リスク増すこと課題 通学に時間を費することとなり、遊びや勉強機会↓ スクールバスは有効ではないか。統合しすぎて、ひとつの学校で大規模化するのもさげてほしい。	674
	学校を統廃合しても、通学に時間がかかったり、道をはあくするのは、低学年は、むずかしいんじゃないでしょうか？	675
	学校の統廃合は仕方ない事ではあるが、全ての子どもが平等であるように、通学の負担ができるだけ軽くなるよう、配慮すべきである。又、地域との接点に関して、どうすべきかも考えるべきである。	676
	学校の統廃合により、通学時間や距離が大幅に長くなってしまいう児童のフォローが大切だと思います。	677
	学校が近いにこした事はないが、私が住んでいた地域では60分以上かかり、6:50集合して集団登校してました。学区が徒歩20分圏内にあるなんて、ぜいたくだと思う。必要なら、多少遠くなくても仕方ない。	678
	学校が家から遠くなると、子どももつかれてしまって、小さいうちは体力もなくさらに学童に行ったりすると帰りも遅くなるので心配です。	679
	遠くから通わざるを得なくなる児童、親に対しての配慮、上手く言えませんが、例えば家が遠いので「まちとも」で遊びたくても早く帰らなくてはならない、通学時の親の負担はどうなるか？等。	680
	安全に通学できる事を第一としていきたいです。中学生は体力的にも大丈夫なので多少遠くてもよいと思いますが、小学生は体力がないのと、6年間という長い時間なので、できるだけ近い所に通えるようにして頂きたいと思います。子供にとって学校は、生活のほとんどを過ごす場所です。きれいで安全なものにして頂きたいです。子供が未来を作るという事を決して忘れないで、限られた予算を大切に使うて頂きたいです。	681
	通学することが子どもの負担にならないように（どんな通学方法でも）。	682
	建て直しの間の学習、通学に影響が少ないように配慮してほしい。	683

分類	回答	
通学時間 (111件)	こどもの登下校時の安全が確保できるように、通学距離などが極端に長くないような配慮が必要だと感じます。	684
	あまり通学時間が長くないよう配慮していただきたいです。(小学校なら15分まで)登下校も心配です。また、友達同士の家が遠いと、放課後に遊んだりするのも不便で交流が薄くなると感じます。	685
	あまり遠くまで行かなくてよくなるようにした方がよいと思う。	686
	※通学の距離が伸びることによる時間的負担 ※上記要因で帰宅が遅くなった場合の安全の確保 ※1クラスの人員増による授業の質の低下	687
	・毎日通学する子供からしたら通学時間は配慮してほしいと思います。	688
	・片道の通学時間が、大幅に増え、帰宅時間が遅くなることが心配です。そのための対策として、小学生は公共のバスを利用できるようにしたり、中学生は、自転車(学校貸与のヘルメット着用)の利用を認めるようにしてほしいです。	689
	・統廃合をすると、通学などに影響があるので慎重に検討するべきである。 ・将来的に少子化による廃校が予想されている地域の学校を建て替える場合は、次の用途にあわせた建物を建設するなどの考慮が必要(老人ホームに転用できる施設づくりなど)	690
	・統廃合については、小学生は体力面、安全面を考慮すると、通学時間があまりに長くなるのは、現実的ではないので、中学校を中心に検討してほしいです。	691
	・統廃合することにより通学時間が大幅に増える子どもが多く出ると思う。防犯、交通事故などのことを考えると、距離、又は時間で範囲を決めてバス通学を負担なしで認めてもよいのでは。又そういった子達の放課後のすこす場所づくりも大事では。(家に帰ってしまうと友達と関わる機会が少なくなる。)	692
	・通学時間を適度な時間にする。バス便(スクールバス)を、うまく利用する。	693
	・通学時間が負担にならない様にしてほしい。 ・問題なのは、学級数ではなくて、1クラスの人数だと思う。担任1人で見れる児童数が適正かどうか検討してほしい。鶴一の3年生は1クラス40人で、目が行き届いていません。	694
	・通学時間がかかるのは中学生にとって時間ロスが大きいと考えます。	695
	・通学時間。 ・授業を集中して学べる環境。 ・統廃合する学校同士のメリットを活かした学校作り。	696
	・通学時間	697
	・通学児全の交通事故や、不審者による被害が多い現在、遠距離通学を徒歩でさせるのは、子どもの体力的負担はもとより、危険が伴われます。子どもの生活圏、地域で安全に育まれていくことを第一に考えてください。人数減少による統廃合を第一にするのではなく、学級編制(40人は多すぎます!!)見直しを検討して欲しいです。	698
・通学できるかどうかを1番に考えて、統廃合して欲しい。(小学校のみでなく中学の通学範囲も検討して欲しい。) ・学級が多くなりすぎると、トラブルも増えるのでそこをフォローするには、教師の人数の確保も必要です。又、小学校の場合は学童の許要人数を考え検討して欲しいです。	699	
・家から近い学校に行ける様にする。 ・通学時間帯、車が通らない様にする。	700	
・家から一番近い学校に通える配慮	701	
学級規模 (44件)	統廃合はしかたのないことだと思いますが、学級数があまり増えない方がよいと思います。以前学区のはじめに住んでいた時、登下校に不安があったので、できればあまり広範囲にならないよう、うまく通学する学校が選べるとよいです。	702

分類	回答	
学級規模 (44件)	<p>統合する事で通学時間、距離が長くなる事が心配。小学生は先生の目が届くであろう少人数が好ましいと考えます。算数等はあえて少人数クラスを設けているのが1つです。教育活動の点であげるなら例えば運動会は近隣の学校と合同で種目もしばったら長時間に及びにくいかと。移動が懸念されるなら少人数でできる範囲で充分です。無理な統合の為に新しく学校を建て替える必要は無いと考えます。</p>	703
	<p>田舎→町田市に転居しました。小さい学校を経験しています。最低限クラス替えはできたほうがいい。が、大人数すぎるのも良くない。小さい学校は学校先生全体が子供全体を見ている。子供一人に対する細やかさが桁がちがい。先生・PTAの負担は規模が小さい方が当然大きい。行事数はどこの学校でもそんなに変わらない。先生・親の人数が少ない方が大変。教育活動は児童数が少ない方が自由度が高い。クラスに合わせた活動がしやすい。通学時間は片道30分とかになると、冬の帰り道は暗くなる。危ない。</p>	704
	<p>鶴二中のように何校もの学校が集まるのはお互いの刺激になり、また小学校で固定化された人間関係がリセットされるので、とても良いと思います。通学時間が30分以上かかると安全面で心配になってくるので、スクールバスが運行されると安心だと思えます。費用は市の補助や利用される生徒さん達が負担するなど検討されると良いのではと思います。</p>	705
	<p>通学時間がかかるのは、多少なり仕方ないにしても（高校生になればそれなりにかかるから）近い方がありがたい。学校統廃合により、1クラスの人数が増え、先生の目がいきとどかぬことにより、気づかない、見て見ぬふり、ほったらかしにならぬよう、先生の人数は、確保してほしいです。自分達の時代よりも今の子供達はとてもデリケートだと思うのできちんとみてほしいです。…大変ですが。</p>	706
	<p>通学における安全性は大事ですが、大人数の学校生活は幅が広がると思えます。</p>	707
	<p>通学するときに区域がひろがると、帰り道が1人になってしまったり…ということがあまりないように…と思うが、もうそんなことは言ってもらえないのかも…とも思う。前のところにも書きましたが、はやく30人学級にしてほしいです。先生たちが大変だと思うので。こどももうるさいし、親もうるさいので。（すみません）</p>	708
	<p>町田市、5校のみ！！スクールバスを活用し（バスから降りて校舎まで300mくらいあるとかネー）学校をマンモス化する。森とかあるような広大な学校をつくる。</p>	709
	<p>生徒数についてですが、より多様な考え方に触れ、多くの人とのコミュニケーションをとれる環境は、成長していく上でも大事であると思うので、ある程度のクラス数（3、4クラス以上）が理想ではないかと考えます。</p>	710
	<p>生徒数が少なすぎると子ども同士の関係性が固定化されてしまうのではないかと思います。ある程度の社会が築ける人数で過ごして欲しい。又、災害時にも孤立したりしないような人数で登下校できるといいなと思う。通学距離・時間が長くなるなら荷物の軽減も考えてほしい。（成長する時期にとっても負担だと思う。）</p>	711
	<p>人数が多すぎても少なすぎてもよくないと思います。1クラス30人程度がいいのではないかと思います。また、通学は15分以内が防犯上良いのではないかと思います。（なかなか難しいとは思いますが）</p>	712
<p>新宿区は1学級しか無いのに町田市は、4クラス5クラス、中学校は9クラスもあるのにおどろきました。今の6年生は38人4クラス、1年生は28人4クラスで少子化にも、おどろいています。（※）小学校・中学校、建て替えは賛成ですが、市民の貧困の為に、負担は反対です。税金で行える。</p>	713	

分類	回答	
学級規模 (44件)	<p>少人数よりは複数クラスで学ぶ方がいいと考えます。多様な意見を受け自分の考えを持ち発言する力をつけることが必要だと思います。一番は事件や事故の多い通学（帰宅）中の安全について。遠方の際は交通機関の利用や保母者の送迎など時代にあわせて検討する方がいいと思います。教材の置き放しや教材の軽量化も行ない徒歩で通学する場合の際も負担が減ることができればと考えます。</p>	714
	<p>少人数の学校はメリットがたくさんあるので、少人数という理由だけで統廃合する事には反対ですが、老朽化により建て替えが必要なのでしたら、ある程度統廃合をした上で建て替えるしかないと思います。もし統廃合するとしたら通学区域が広がるので、バス等も使えるように交通の便の良い所を残した方がいいと思います。</p>	715
	<p>少人数ならではの教育方法もあると思うので、無理やり統廃合をしなくても良いとは思いますが。家から学校が遠いと、事故や事件などにまきこまれないか、心配です。多人数の方がよさそうな運動会などは、連合運動会みたいにする方がいいと思います。</p>	716
	<p>少子化による学校統廃合はしかたのない事だと思います。その場しのぎの対策でなく、将来を見据えた計画に基づいた建て替えや統廃合を行ってほしいです。通学時間は短いに越した事はないですが、小学校が少なくなれば遠くなってしまふ人が出るのは仕方ない事だと思うので子どもたちを安全・確実に通学させる手段や無理なく通えるようにする対策が大切だと思います。また、学級数の質問項目しかありませんでしたが学級数より「クラス人数」の方が重要だと、2学級←→単学級を行き来した学年を経験してとても感じています。学級数が多くても1クラスの人数が少なければそれなりに過ごし易いし、学級数が少なくてもクラスがパンパンだととても窮屈です。各家庭の役員などの負担も、学級数・児童数には関係はあまりなく、各学校のシステムによるところが大きいと、近隣の学校のお母さん方にいろいろと伺い感じているところです。</p>	717
	<p>少子化で、今現在の学校数は将来多過ぎることになります。現在の学校を修理・建て替えるよりも、統廃合し、遠隔地の子どもにはスクールバスを運行するなど、ソフト面で充実して欲しいと思います。</p>	718
	<p>小規模な、小中学校になると思いますが、1学年2クラス以上にしてほしいです。通学時間は、短い方がいいが、スクールバス、自転車（中学生）なども考えてもいいと思います。</p>	719
	<p>小学校が隣接しており、そのうち各学年1～2クラスしかない学校があるなら統廃合も仕方ないと思う。市内でも、バス通学するほど、小学校が近くにない地域があると聞いているので、そのあたりのバランスも考えた方がいいと思う。</p>	720
	<p>小学校6年間においては、多様な人間関係や幅広い活動の経験が重要だと思うので、小規模学校はデメリットの方が大きいと思います。通学時間が長いと、その分通学中の事故や事件に巻き込まれる可能性も高くなり、危険が増すため、通学区域の緩和や、公共バスの利用、スクールバスの運行等対策をとった方がいいと思います。</p>	721
	<p>自分が小学生の頃、少ない人数の学校から、マンモス校と統合し、少数の学校の子供が、いじめにあたりしていたので、なるべく、同人数校同士を合べいってほしいと思いました。</p>	722
	<p>児童数が少なくなるのなら、少人数のクラスにして担当の先生の負担をへらしたら良いと思う。クラスを減らしてしまうと高学年になると人間関係のトラブルがあった時など、むずかしくなるのでクラスはへらさない方がいいと思う。</p>	723

分類	回答	
学級規模 (44件)	子供が少ないので、今から統廃合を進めても良いと思います。学級数が少ない事でデメリットばかり我子供は受けています。それによって通学時間も増える事は、デメリットもあるかもしれないが、これから子供が増える事は考えにくいので、早めに進めていくべきです。	724
	公共交通機関や自転車を利用することになっても、十代の多感な時期に色々な人と交流出来るように、1学年あたりの人数は多い方が望ましいと思います。	725
	現在、少子化の問題もありますが、不登校の子どもが増えてきている事など考えると、大規模な学校を新たに建てることは時代にそぐわないと考えます。少人数の児童（生徒）に丁寧な指導をする事で、将来的にひきこもりや、ニートの数も減少するのではないのでしょうか。多額の費用がかからない小規模の学校を小さな区域で設置し、学校間の交流をはかるとともに個の価値を見出す教育ができればいいことだと思います。課題は、広い校庭がない場合体育の授業の数が少なくなったり、身体を思いっきり動かせないことなどあります。	726
	教育活動については、1クラスは少人数にしても4～5クラスはあった方が良いでしょう。勉強の面、行事やいろいろな活動において1学年はある程度の人数があった方が活気もあるでしょうし、刺激もあると思います。又、友人関係なども難しくなってくる頃だと思うので5クラス位でシャッフルできた方が良いでしょう。通学については最近また増えてきている不審者や犯罪、事故などを考えますと徒歩で長時間というのは良くないように思われます。遠い場合はバスなどを積極的に使った方が安全ではないかと考えます。その為にはバス停に近い学校を残し、又、定期代の補助などをご検討いただけたら助かります。	727
	学校統廃合には賛成です。やはり学級数が少ないと友人関係や行事などの盛り上がりかけたりするので。ただ通学の時間がかかる子どもなどには、交通機関などの使用を認めて無理のない範囲で通えたら良いと思います。	728
	学校生活ではある程度の生徒数と教員を確保しなければ、小さな世界の間人関係で合わないことやトラブル発生などでクラスにいずらなくなった場合、クラス替えなどで回避できる余裕がほしいですし、たくさんの教員で多角的な指導をしていただくのが良いと思うので、将来的にスクールバスなどを活用して生徒を1つの場所に集めることも考えていった方が良いでしょう。	729
	学校の統廃合を検討するのは良いと思いますが、ひとクラスの人数が増えないようにしてほしいです。	730
	学級数より、1クラスの人数のMAXを下げたい。結果学級数の増加はありえるが良く思う。統廃合により通学時間が長くなる場合、朝のスタートを遅らせた時間などの配慮が必要だと思います。	731
	各地域の学校が減り、統合された、地域の学校の人数が増える。時代の流れと共に仕方ない事ですが、各クラスの人数が多くなると、担任の先生への負担も多くなると思います。少人数のクラスが良いという事でもなく、学校統廃合の機会と併せて、1クラスに2名の先生を必ず付ける、副担任制を設けて頂けると、細部まで、目が行き届いた教育ができるのではと思います。	732
	一学級の人数を削減して欲しい。	733
	やはり中学は小規模より中～大規模にするために統廃合するべきだと思います。大勢の仲間、教員に囲まれて生活してほしい。小規模では教員数が少なく、教員との相性が子供にひびきすぎる。いろいろな個性の教員に囲まれて生活させたい。部活動も選択が少なすぎて、公立の中学同士なのに、部活が選べないのは不平等だと思う。小規模の中学によい印象はありません。	734



分類	回答	
学級規模 (44件)	<p>もっと子供の教育にかたよりがいいよう、学級数は多い方がいい。1学級に担任の人数を増やし、子供への偏見がないよう（担任）を教育すべきではないでしょうか。実際、担任へ「こういう子はそのうち、万引きをしたりするから、一緒に遊ばないように」と他の子へ言われました。そのような事がおきていても、教育委員会は、学校への指導はしないのでしょうか。私の親は、警視庁に勤めていたから余計に腹が立ちましたが、他の子にもこんな言葉を発しているのでしょうか。学校へは伝えましたが、何も連絡はありません。</p>	735
	<p>つくし野小の校舎や施設に特に問題を感じた事はないのですが、クラスが2クラスしかない友達関係で問題が起きた時、逃げ場がないので、もう少しクラスがあれば…とったりした時もありました。</p>	736
	<p>クラス数や1クラスあたりの人数、通学時間や通学時の安全面</p>	737
	<p>ある程度の生徒数や学校数があった方が、人間関係やコミュニケーション集団生活を学ぶ上で、理想かなと思います。これを優先とすると、ある程度公共機関の利用はOKなどの配慮がないと難しいのかなと。住居の負担が増えることは大変ですが、子供を育てて思うことは、子供には夢があり未来がありエネルギーがあります。どんな子供も育て方や環境次第で大きく変わり、その積み重ねでより良い未来将来を創っていってくれることと思います。そのためには、夢ある子供のためならと思います。</p>	738
	<p>1学級の生徒数を30人未満を前提に設計すべき。通学路の安全確保（車歩分離・監視カメラの増設）</p>	739
	<p>・授業以外の部活や人間関係を充実させる為にも1学年4クラス以上は、あった方が良くと思います。 ・学校の先生の人数も増える事で、怠慢も減らす事が出来ると思う。 ・通学時間が増える分、自転車通学を認める。</p>	740
	<p>・学級数が少ない学校は、配置出来る教員数も少なく、教員1人1人の負担が大きく、結果子ども達への十分な教育にも限界があると思う。子ども達にとって、ある程度大きなコミュニティは様々な考え方の友達や大人達と交流する上で必要だと思う。 ・学区から離れた学校への通学は、実際にやってみると子供にとっては肉体的にも精神的にも負担であると思う。実際に学区外に通っていた子が不登校になっているケースもある。 ・「老朽化したから新しいものを」というのは少し抵抗がある。（古くなったものでも大切に使うという気持ちを育てたい） 市民の負担は増えて欲しくない。 ・今回の論点とは外れますが、子供たちの荷物の重さ、多さに驚いている。毎日の通学で腰痛や重すぎて急坂で膝が抜け転倒している子もいる。このことについても調査し改善していただきたい。</p>	741
	<p>・安全に通学できること。 ・1学級の人数が少ないのは手厚い部分もあるが、色々な面で固定化しやすいので、デメリットな点も考慮する必要があると思います。</p>	742
	<p>・つくし野中のように生徒数が多すぎる学校をへらしてほしい。2校に分けてもいいぐらいだと思っている。いじめの話も聞くし、先生の生徒に対するケアも一人一人不十分なように思う。 ・小学生以上に中学生の通学時間が心配です。学用品、弁当、水筒、重い荷物で毎日30分以上歩くのは酷に思う。雨の日は傘もさすし、夏の熱中症も心配だし、最近の中学生・高校生の連れさり、指名手配犯の逃走などの事件があった時なども含めて長距離歩けば危険箇所も多くなるし、帰宅時間も遅くなるし、一つも良いことなんてない。</p>	743
	<p>・1クラス制の人数を少なくすること ・理解度に合わせて勉強をすすめる。</p>	744
<p>・1クラスあたりの人数や学級数 ・通学時間や通学手段</p>	745	

分類	回答	
財源 (19件)	予算ありきではなく、子どもたちの安全を第一に考えた計画を立てて欲しいと思います。	746
	本議論には、耐震改修を行った学校に対して適用されることに疑問を持ちます。改修工事をしているならば、追加改修で予算の削減ができるはずで、年数だけで安易に考えず、学校の現状を調査して、建て替えの必要性を議論すべきかと。削減できた予算を、先生の充実に向けるべきだと思います。多様性を求められているなか、先生の負担が高すぎます。なお、地域毎で通学区の見なおしの状況が違うはずで、特に市中心部の整理は必要だと思います。	747
	町田市は横長なので通学時間が長くなってしまふのはしかたないと思いますが、せめて歩いて通うことを前提にして欲しいです。老朽化に対する予算を統廃合と一つにして考えるならば、統廃合で出た資金は平等に使用されることを希望します。全ての学童にはその権利があると思っています。平等でない地域ほど町が老朽化してしまっていると思います。	748
	町田市の開発より（南町田、薬師台公園、鶴川駅前開発、モノレール誘致等）教育の方に予算を多く使うようにして欲しい。教育は未来への投資だと考えます。	749
	生徒数の増加が現時点では見込めないの、統廃合はいたしかたない。通学時間や登校手段の多様化、また廃校にした分の改修費の負担減をスクールバス運行や統合した学校の改修費に回すなどして、安全を確保でき、尚かつ予算をおさえる方向で検討していただきたい。現行すべての学校を残し、少人数できめ細やかな環境で学習できることは望ましいが、今後の災害等も考えると安心安全を第一にして欲しい。	750
	少人数クラスで教員1人当たりの児童生徒数を今より少なくし、きめこまやかな対応をする。小学校の数はあまり少なくする必要はない。子供の数が少なくなるからと言って、教育にかかる予算を減らる必要はない。市は一番に子の教育を考え、教育の質を高めていくべきだ。	751
	少子化を対応するには、子供が居る世帯の獲得や子供を産む方を増やさないと、教育資金が減少されて、いい事がない。老朽化も問題ですが、どうしたら、町田で子供が増えていくか？子供に対して、遊び場が少なくなったり（ボール遊びが出来ない）、子供に対する金銭的な保障やサービスが少ないと住みたいという若い家族が増えていかない。むしろ老人のサービスやルールばかりで、育てにくい。例えば2人、3人以上の家庭には月にいくらか補助するとかなど。・中学生に関しては、部活に力を入れている子も多いので統合により廃部は困ります。	752
	少子化が問題なら、もっと子供の事を考えるべき。新しい老人ホームが沢山できてるのに、なぜ学校にお金をかけられないのか？	753
	子供の減少、財源、この先をみずしても統廃合を進めて施設の維持費、教員の確保、児童数が少ないが故の部活動の制限、早いうちに進めていっても良いと思います。その際に町田市の税金や医療費等詳しく説明していけば納得してもらえるのではないかと。バスや自転車、保護者用の駐車場など設けてもらえれば、可能なのではないかと思います。	754
	交通費の補助が今以上に出れば良いと思う。または、親が送迎できるロータリーなどがあると助かる。	755
	限り有る財源であるので統廃合を行う反面、学校教育の充実と通学へのホローが必要	756
	建て替えの為に市民の負担が増えてしまうことには反対です。もし建て替えるのであれば将来老人ホーム等に改修しやすくする等の工夫をして欲しいです。ただ、通学に時間が費やされてしまうのは…と思うのでバスetcの費用の補助を続けて頂けたらと思います。	757

分類	回答	
財源 (19件)	<p>学校施設の老朽化から建て替えを考えた時に、全ての学校を建て直すのは、費用の面で大きな負担となると思われます。統廃合を進め、学校の数を減らした上で建て替えの検討を行うのが良いと思います。統廃合により学区が広くなり、通学時間がかかり長くなる事も考えられるので、その時は車での送迎やバス通学を選べるよう学校ごとに決まりを作れば良いと思います。スクールバスなども検討したら良いかと思います。</p>	758
	<p>何より安全であること。合理化などではなく、何より子供達を守ることの出来る環境。限られた財源であることは承知の上、知恵を絞りどうにか予算を算出して頂きたい。何か起きてからでは、命は取り戻せない。具体策ではなく申し訳ございません。</p>	759
	<p>そうなることが分かっていたのに、なぜ市役所を建て替えたのか、審議会の設置は結構だが、無駄な人件費にならぬようにしていただきたい。</p>	760
	<p>IT、AI化を見込み、役所事務員、議員、教育委員etcへの歳費を削減し、現場を担う教員の予算を高め設定した方がよいと考えている。少人数制のクラスで多様化しているニーズにゆとりをもって対応できるくらいの方が望ましい。特に低学年のうちの勉強をわからないまま放置とならないよう補習体制を整えてほしい。</p>	761
	<p>・通学路、通学方法の安全確保 ・統廃合に伴ない老朽化校舎は新しく建て替える。(なぜあんな立派な市役所が作れて、学校は古いままなのか。) 災害が発生してからではおそい。</p>	762
	<p>・小学校などでも施設費を徴収し、老朽化やこれからの学習に合わせた学校作りをする。</p>	763
	<p>◎給食費がとなりの市より高い！調べたら学校ごとに材料の購入、学校ごとの会計、地元の商店街をつぶさないようにするため？しか思えない。学校ごとに給食室をつくり栄養士が献立を立てるのをやめて、給食センターをつくり、小学校中学校を給食にしたほうがよいと思う。ちなみに私の出身はとなりの東京都多摩市ですが、給食センターだったから、まずかった、ぬるかったということはありませんでした。ちゃんとあたたかいものはあたたかくて冷たいものは冷たくておいしかったです。30年上前にそういうふう提供できてるんだから、町田市も財源がどうか言う前にせつかく改築するならば、是非効率よく教育や子どもたちが生活できるよう考えて下さい。 ◎町田市はふるさと納税で税収が減っているようですが…、ふるさと納税で市外から納税してもらい、是非子どもたちのための財源にあてていただきたい。ふるさと納税で教育がうるおっている市はたくさんありますよね。魅力のあるふるさと納税の返礼品をつくり、アピールのみです。ふるさと納税で21年間で2588億かせいでください。 どこに言えばよいか分からないので…数年前のようちえんの町田市民ホールの講演会での市長の言葉ですが、「子育て世代の移住者が、No. 1かNo. 2かとにかく多い市だ」と自慢気に話していました。そのせつかく移住してくれたお子さんたち、親たちに幻滅されないよう、また町田市から他の町へ引っ越されないよう頑張ってください。</p>	764
まちづくり (10件)	<p>・学校←→自宅の距離のみで通学区域を設定するだけでなく、共働き家庭が増えている中で、保護者の生活導線との関連性も選択肢の中に加味して頂けるようになればと思う。ただ、便利だから…という発想で申し上げているのではなく、子供の安全性を考える上で、必要なことだと思います。(日常的にも災害などの緊急時にも対応の難易が出てくる為)</p>	765
	<p>・事故の多い通学路で通わせないよう配慮が必要ではないか？ ・学力(平均)の差で、希望学校が、出来ない様に、学力の平均化。教師の指導内容の充実。 ・町田市は都市計画がなっていないため、人工が集中した地域での学級不足は問題です。まずは都市計画から進めたら？</p>	766

分類	回答	
まちづくり (10件)	プレハブ校舎を作らないといけない学校の近くに、新たにマンションなどを建てるのが、おかしいと思います。	767
	安全に子供たちが過ごすことができる環境、設備を整えるのは私たち町田市民としてはあたりまえであり、必要経費（投資）なのではと考えます。また通学路の見直し、事故のないように徹底した呼びかけ、地域の方の協力は大きくかかかって、街作りをしていただきたいと思います。	768
	子どものいる家庭が転居してきやすい環境かどうかで小学校の規模が変わってきていると思います。マンションがたくさん建つ地域の学校はクラス数が多く、高齢者の多いところは子どもが少なすぎる。長期的に考える必要があると思う。交通事故や不審者など物騒な事件が多いので、通学路での登下校の見守り活動が大事だと思う。	769
	児童・生徒数の減少が、すでに見込まれている状況下のため、市として、小規模校としてのメリットを生かすための環境を整えていただきたいと思います。統廃合で、使用しなくなった校舎を、今後に生かすために5、10年というスパンで検討されることを望みます。子供たちの通学のためにも、適切なまちづくりをしていただきたいと思います。	770
	小山ヶ丘に住んでいますが、この地区は異常と言っていいほど、子供の数が多く、プレハブ校舎に1学年が入っている状態です。空地があると、人口増加の事など何も考えず、マンションや住宅を建て続けています。病院もほとんどなく、銀行もなく、行政手続きは、はるか遠い町田駅まで1日がかかりで行かなければなりません。町田駅周辺は、様々な公共施設がたくさんあり、更に増え続け、とても住みやすいことと思います。同じ町田市民というのに、不公平と思うことがたくさんあります。今回、このアンケートは少子化及び統廃合のアンケートですが、この子供の多い小山ヶ丘に住んでいたら、全く現実味のない問題で、考えが浮かびません。それよりも小山地区にこれ以上、人口を増やさないで頂きたいです。子供達が安心して遊べる子供センターも一つもありません。とても住みづらいです。	771
	小山ヶ丘は児童が増え、学校も教室が足りなくプレハブの学年もあるので災害の時に心配。もう少し考えてマンションを建てる所を考えてほしい。住民が増える事で、交通も増えるので、通学の時スピードを出す車や自転車が多く、子供達が心配。	772
	大型マンションなどの建設により一時的に学校がパンクするなどの問題が避けられない現状が有り、長い時間プレハブ校舎で過ごすことになることも有ります。建設などの前に、よく審議してから建物建設を認可するなどして欲しい。	773
鉄道近くの繁華街を基本とし、通学時間の短縮と将来的な人口減少の影響を最小限に留めること。	774	
部活動 (9件)	異常気象といわれるようになり、夏の暑さと熱中症が心配です。再登校の現状（例）13：30下校15：00登校など、間が1.5時間。下校直後に帰り始めることは少なく、13：50下校開始14：20帰宅。荷物を整え、水分補給、洗面で14：30出発。暑い日や、天気が悪いときは大変そうです。炎天下、1時間歩き、そのまま次の活動へ。場合によっては炎天下でスポーツ、となると再登校制度のあり方を見直すべきだと思う。	775
	学区は半径0kmなど決めてみる。部活動の数（種類）の片寄りがあるから学区外の学校に通う子もいるから。部活動のやり方も考えてもよいかと（合同でやるとか）	776

分類	回答	
部活動 (9件)	<p>多くの中学生が部活動に加入する事になります。朝練や再登校の際に通学の負担が大きい子は部の方針によって希望の部活動を選べない、そうでない子に比べてハンデが大きいと思います。家族の負担も重くなります。(現在の中学校選択でも、部活動選択は通学時間もよく考慮するように記載があったと思います。)部活動の時間はそのような子も含めて、無理のない時間に設定するべきだと思います。</p>	777
	<p>中学生の再登校。(部活動による…)部活動の再登校は通学時間が長い子供には大変だと思う。バスで通学している子供は再登校は無理だと思うし、再登校はなくしてもらいたい。部活動に参加している子供達は部活が始まるまで全員が学校内に残れる様な対応をお願いしたいです。</p>	778
	<p>通学時間が長いのに再登校などがある時はとても辛かったです。(部活のため)空き教室に通学時間が長い生徒は弁当持参で待機できたら良いと思います。又、自習室などもあったら良いと思います。</p>	779
	<p>通学時間が長くなるように、中学で部活の再登校がありますが帰ってきててもすぐに出ないといけない事があります。夏などは熱中症などの心配があるので。</p>	780
	<p>部活動がちゃんとできるように配りよが必要だと思う。その時その期間でしか経験できない大切な時間になるので、大事に考えてもらいたいです。</p>	781
	<p>部活動の継続に配慮が少ない。子どもの視点、親の視点と議論が乖離している。</p>	782
	<p>部活動は、子どもの成長にとって大切なものと思います。部活動に参加できる通学時間を配慮して頂けたら、と思います。</p>	783
特別支援学級 (4件)	<p>少子化による統廃合はやむを得ないが、特別支援学級に通う児童が今以上に通学に負担がかかるのは好ましくない。そのため、統廃合とあわせ、特別支援学級の全校配置を行ってほしい。</p>	784
	<p>うちの息子は事情があり、就学指定校以外の特別支援学級に通っています。学校統廃合を含めた通学区域の見直しをされるのであれば、支援学級に通う生徒のことも忘れずに検討してもらいたいです。(就学指定校以外の通学にも補助制度を導入して頂きたいです)。教員の人数確保も大切だと思います。</p>	785
	<p>うちの子は支援学級のある学校へ通っているが、学区の三輪小には支援級がなく、支援級のある学校へは、どこに行くにしろバス乗り継ぎになる。三輪小なら歩いても行けるのにと不満を言っている。また地域のお友達もいなくて親子ともに孤立しているように思う。子どもたちのことを考えての学校通学を不満ないようにしてほしい。また、指定校ではないから通学費が出ませんが、子どもの合った学校を選んだために、そうなったので、通学費が出ないのも理解できない。</p>	786
	<p>・P2とP9の児童・生徒数・学級数に特別支援学級が含まれていないようですが、何故でしょうか。今後、子どもの数が以前のように増える事もないので、学区の見直し等が必要なのは、わかりますが、特別支援学級に在籍又はサポートルームを利用する子ども達は年々、増えています。普通学級に在籍する子どもが減っていく情報だけ出して、支援級に関する情報を出さずにアンケートをされてしまうと、支援の必要な子たちの事が考慮されずに検討されてしまうのではないかと心配になります。このような子たちの環境整備も含めての検討をお願いします。支援級の保ゴ者より</p>	787
その他 (21件)	<p>・いろいろな面において不公平にならない様に考えていただきたい。</p>	788
	<p>・携帯電話保有の許可 ・保護者が児童の送迎をする必要があるケースが多くあるので、一時的でも保護者用の駐(停)車スペースがあるとよいです。校門前などに駐車すると近隣にも迷惑となりますし、安全面からも一定のスペースがあると安心です(通学が長くなる場合)。</p>	789

分類	回答	
その他 (21件)	<p>・今までの中学生の発達や常識の概念をはずし現在の子どもの傾向をきちんと捉えた計画をしてほしい。見守る大人にも考え方に偏りがある人が増えているので管理しやすく、わかりやすい対応と見直しを求めます。</p>	790
	なし	791
	わからないです。	792
	学校統廃合の決定通知は早めにされ、さまざまな準備が出来る様にして欲しい。	793
	学校統廃合を含めた見直しについては、地域の意見はもちろん、対象となる子ども達の保護者の意見も取り入れながら検討して欲しいと思います。	794
	計画が具体化する前（（決定前）変更もできる時期）から時間と回数をかけて、地域の保護者に説明を重ねて調整する、理解を得る。	795
	現状のままで何の問題もないが、問題を感じているところがあるのであれば、その方々の問題解決に対応して下されば良い。しかし、どのような問題が出て、どのような計画で対応し、それにどのくらいの金額が発生する為に市民の負担がどれくらい必要か説明を求めます。	796
	子ども、指導者、保護者が心身共に余裕（ゆとり）を持ってた中で、個別に対応・向き合いやり取りができる環境が希望です。（通学・施設を含む）よろしくお願い致します。	797
	子ども達、先生方の派閥ができない様、配慮すべきだと思います。	798
	質問の意味がわからん。	799
	第1は、通学および学校生活を安全に行えること。審議会設置はよいが、委員の人選においては、現場をよくはあくしている人、をきちんと入れるべき。机上の空論では意味がない。議論の内容、意志決定等の全てのプロセスについて、透明性は必ず担保して頂きたいと考えます。	800
	特にありません。	801
	特にありません。	802
	特になし	803
	特になし	804
	特になし	805
	特になし。	806
	特になし。	807
	分からない。	808

<p>教員 (総件数:144件)</p>	<p>【12】学校統廃合を含めた通学区域見直しを検討するうえでの配慮 少子化による児童・生徒数の減少や学校施設の老朽化に対応するために、学校統廃合を含めた通学区域の見直しについて、審議会を設置して検討することを予定しています。 検討するうえで、子どもの教育活動（特別支援教育含む）や通学などの視点から配慮する必要があることは何だと思えますか。</p>	
<p>分類</p>	<p>回答</p>	
<p>安全確保 (35件)</p>	<p>○通学の安全を優先し、現在の学区をできるだけ生かしていく。 ○教育活動をはじめ、地域との繋がりを尊重した学区としていくべき。</p>	<p>1</p>
	<p>・安全に通学できるか ・遠距離通学になってしまう児童に対する通学方法及び費用への配慮</p>	<p>2</p>
	<p>まずは子どもの学習機会と安全の確保を優先させるべきだと思います。</p>	<p>3</p>
	<p>安全</p>	<p>4</p>
	<p>安全に通学できることが優先されると考えます。体調がいまひとつ優れないときの通学、交通事故、不審者など懸念されるものをできるだけなくすことが必要だと思います。多少距離が遠くても、通学費の補助をより充実できればと思います。そうすれば、地域ごとに立て替える学校を決める方法が良いと考えます。</p>	<p>5</p>
	<p>遠くならないように。通学路の安全確保</p>	<p>6</p>
	<p>家庭から通いやすいということが第一。徒歩で安全に通学可能な学区制にする。ただし、特別支援学級は児童の特性に応じて、学校選択可としてほしい。</p>	<p>7</p>
	<p>学区の広がりに応じ、安全に通学できる手立て（学区の見直し スクールバスの運行、集団登校の実施等）</p>	<p>8</p>
	<p>学校統廃合により通学時間が長くなる生徒が増える可能性があるため、通学に関する安全性が必要である。（スクールバスの導入も含め）</p>	<p>9</p>
	<p>気候や気象を考えて、30分以内にどの児童も安全に登下校ができること。</p>	<p>10</p>
	<p>最も考慮すべき点は、児童の登下校の安全対策である。次に地域に根ざした教育活動を展開させていくという観点からも、学区は各町のまとまりを意識して構成すべきだと思います。</p>	<p>11</p>
	<p>子どもの安全、通学上の安心</p>	<p>12</p>
	<p>子供たちの安全が最も優先されるべきだと思います。</p>	<p>13</p>
	<p>子供の安全と、教育活動のしやすさ。</p>	<p>14</p>
	<p>児童・生徒の安全が第一と考えて積極的に建て替えを検討していただきたい。また通学を考えて、バス会社にご理解とご協力を求めて、特別支援学級の生徒も含めて利用しやすい環境を整えていただきたい。バスを利用する児童・生徒が増えたら、一般の利用者のご理解もいただかないとならないと思います。</p>	<p>15</p>
	<p>児童の安全</p>	<p>16</p>
	<p>児童の安全の確保が第一優先であると思う。老朽化した校舎での教育や長時間の徒歩通学は、児童の安全のためにもあってはならないことと思う。問11にある地域ごとに重点となる学校を決めるとするのは、その学区の住民や子どもたちにとって、まったく意味のないことです。例えば、鶴川一小的の校舎が新しいことは、40周年を迎える大蔵小の子どもたちにとって関係のないことで、今後大蔵小の老朽化が進んでも、鶴一が新しいので工事しないという理由は説明が付きません。</p>	<p>17</p>
	<p>児童の安全確保が重要であり、統廃合をするためには通学手段の安全配慮が必要である。公共機関が不便な地域は、スクールバスの運行を検討してほしい。</p>	<p>18</p>
	<p>児童の通学時の安全（交通、不審者等の課題）</p>	<p>19</p>
	<p>地域、保護者への丁寧な説明をし、協力をいただくこと。 児童、生徒が無理なく、安全に登下校できること。</p>	<p>20</p>



分類	回答		
安全確保 (35件)	通学の安全。	21	
	通学の安全確保が第一と考える。また、児童数の確保だけに目が向いてしまつて、2の人数が40名近くなる学級ばかりになってしまうと、児童一人一人に対して目が行き届きにくくなり、きめ細やかな教育ができなくなる恐れがある。	22	
	通学の安全確保の観点	23	
	通学の安全面に対する配慮	24	
	通学の距離（時間）については、低学年児童の負担と安全を特に考慮してほしい。	25	
	通学時間は、安全上、長くならないような配慮が必要だと思います。	26	
	通学時間も大切だが、児童・生徒が安心して・安全に通える学校にするために、通学路をよく考えておく必要があると思う。	27	
	通学中の安全面の配慮	28	
	通学路の安全の確保。	29	
	通学路の安全確保	30	
	登下校が安全に出来ること	31	
	登下校の安全を第一に考えること。	32	
	登下校の安全確保	33	
	登下校時に児童の安全の確保ができるか、緊急時に地域組織との連携が可能か	34	
	登下校中の安全への配慮	35	
	通学時間 (25件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通学時間が短い。</li> <li>・住所に関係なく、必要な支援を受けられる。</li> </ul>	36
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・通学時間と生徒総数の均等化</li> </ul>	37
<ul style="list-style-type: none"> <li>・通学時間を最優先で考慮して頂きたい。同時に通学路もよく調べて、必要なら防犯カメラや街頭の設置、木々の伐採を行って、安全を確保してほしい。</li> </ul>		38	
<p>いろいろな事件が起こってるので、通学時間が短くなるような配慮は必要だと思う。しかし、そんな簡単に新しい学校は建てられないと思います。審議会という会議で検討するのであればしっかりと結論を出してください。</p>		39	
学校までの距離、生徒数。		40	
学校を統合することによって、通学時間が大幅に増えるような事態は避けたい		41	
学習環境の整備と通学時間の調整		42	
最終下校時刻を早くする。統廃合をすれば通学距離は長くなります。なるべく統廃合をしないで済むならしないほうがよい。		43	
指導内容が増えているなかで、通学時間がのびると、下校時間が遅くなるのが心配。		44	
中学校の通学区域の区割りは、小学校区にとられることなく、通学時間を基本に選定していく。		45	
通学にかかる時間、安全な通学路		46	
通学に時間がかかると、下校後の過ごし方も負担が増えると思われる。		47	
通学の時間が長くなりすぎないための対策が必要だと思われる。		48	
通学距離・時間。		49	
通学距離が著しく遠い地域がでないような配慮が必要だと思います。		50	
通学時間		51	
通学時間、通学経路の安全性を確保しなければ、安心した学校生活をおくらせられるのか保護者が心配するとおもいます。		52	
通学時間。徒歩による通学。	53		
通学時間30分以上は子供の負担になり、自動車での送り迎えが増えてしまつう。	54		



分類	回答	
通学時間 (25件)	通学時間がかからない場所への通学が望ましい。生徒の数がある程度確保でき、5で行える学校の規模が適切であると思う。	55
	通学時間の短縮のための施策（登下校時の安全確保）	56
	通学時間は短い方がよいと思うが、少ない人数での学校生活のデメリットを考えると、統廃合をしてある程度の規模を保った方がよいと思う。	57
	通学時間や通学路の安全	58
	登校する距離及び時間。	59
	有事の際、保護者が学校に迎えに来ることも考え、なるべく1時間以内で行き来ができるように配慮するとよいか。	60
通学区域 (22件)	本校は学区域が広く、子供たちは大きな道路を渡り、4分の1強の子どもがバス通学をしているため、保護者や子供たちの負担が大きく安全でないことをひしひしと感じる。このことから、①大きな道路を渡らない②バス通学をしないことに配慮してほしい。	61
	同ブロック内の学校が近接地にあり、統合しても通学時間が極端に長くならなければ統合もありだと思える	62
	統廃合や通学区考えるべきであり、学習環境を整えることは大事なことだと思う。	63
	統廃合には、様々な問題が考えられるが、その中でも2校の地域性の格差があげられる。以前も、反対運動などを起こす保護者がいた経験がある。統廃合においては、市の毅然とした姿勢と、統廃合におけるメリットを正しく伝え、進めていくことが極めて重要と感じる。	64
	徒歩で通学可能な学校の統廃合を検討する。	65
	通学時間。学校はやはり、学区域の中央にあった方がよい。	66
	通学区域緩和制度を転入者にも拡大すること。	67
	送迎の負担を理由に、特別支援教育を選ばない家庭へ配慮があるとよい	68
	小学校低学年では通学距離が40分以上かかるのは困難。スクールバスの手配が必要。安全面から学校選択制度はやめた方がよい。	69
	住所から近い学校が学区域になる事	70
	実態に応じた学区の再編成を配慮する。	71
	児童・生徒数だけで統廃合を考えるのではなく、子供の通学距離、地域での人間関係づくりなどを考え、極端に広範囲の学区域は避けるべきである。多少、児童・生徒数が少ないとしても、存在させるべき学校はあると考える。	72
	児童・生徒の登下校の安全確保と時間短縮に配慮し、学校数の削減を図る。	73
	交通量の多い道路を渡って通学してこないようになるべくすること。	74
学校の統廃合はやむを得ない。一方で学区域制度を緩和する。	75	
学校が統廃合となった場合、通学路が変更になり、危険な所を通らなければならない児童がいるので、通学路の検討をしていただければと思います。	76	
学校が適正規模を維持しながらこの先も存続し続けるためには、配置を再検討し、限らせた財源を有効活用することは大切なことだと考えます。バス通学費を補助することで学区が広がることもカバーできますし、児童の登下校の安全を見守る人も市と学校が連携すればもっと集められると思います。将来に向けた前向きな議論が展開されることを望んでいます。	77	
いつか異動していくわたしたち教員と違い、子供はその地域で育っていくので地域の中にある学校に通学すべきだと思う。登校時間が長いことによって、熱中症の危険が増したり、交通事故に遭うかもしれない危険は回避したい。設備は全面改修はできなくても、体育館は避難場所として安全なものではなくてはならないと思う。	78	

分類	回答	
通学区域 (22件)	ある程度の統廃合はやむを得ないとする。また、通学区域緩和制度は残しつつ、原則として一つの小学校の指定中学校は一校とする方が望ましい。	79
	あまりに広すぎる学区域にならないように配慮する必要があるとする。	80
	1番の希望は、1クラスの人数を少なくして、学校数・学級数の現状維持。ただ、それは町田だけでは変えられないので、市としては、登下校の時間と安全を第1に通学区の見直しをしていただきたい。	81
	・区域を見直しても越境が可能であると、学校によって児童が集まるところとそうでないところが出てきてしまうのではないかと懸念する。	82
学級規模 (12件)	適正規模と安心・安全に通学できる状況の確保を配慮することが必要	83
	中学校では学年4クラスを維持できる学区編成を行い、以降その規模が維持できるよう年度毎に学区編成を見直していく。	84
	大きすぎる学校が多いので、適正な規模の学校づくりが必要かと考えます。	85
	人口の変動は読みにくいと思うが、長期的に見た学級数の適正化に重点を置き、統廃合もやむなしと断行すべきでしょう。通学時間も大切ですが、それよりも学校規模優先で通学区域を考えていただきたいです。もちろん、人口の特別に少ない大戸地域は別ですが。	86
	少子化ではなく、本校は多子化で苦労している。大きくなる学校も含めて検討して頂きたい。今後の住宅建設事業の動向も視野に入れて検討して頂きたい。	87
	実地調査をして生徒の通学時間が極端に多くなる場所が出ないような配慮、隣接する学校で学級数が極端に違うことがないようにすることが必要である。	88
	今回鶴川中学校は学級数が増加し、再来年度増加する話もある。施設整備するための費用とを考えると現状、学級数増加による問題が今後も考えられると思います。	89
	規模としては各学年4～6が適正の範囲内だと感じる。通学も最大30～45分くらいに決めてもらいたい。(中学校は部活動があり、どうしても再登校のケースが考えられるので)1時間を超える場合は公共交通機関の利用、それが無い場合はスクールバスなどを検討すべきでは。校数を減らしスクールバスを増やすのか、校数を増やして通学時間を短くするのか、難しい問題ですね。今後のことを考慮すると間違いなく前者だと思いますが。少子化を考慮して。	90
	学年の学級数が5クラス以上にならないよう配慮できたらよいと思う。	91
	学年2～4、通学時間の短縮が重要だと考えます。	92
	学校規模の状況によって、小中一貫校にシフトしていく。小中学校を廃校にしていくよりも良い。	93
学校間の児童数の平均化。通学時間。地域・保護者の理解。	94	
環境・施設 (12件)	統廃合するならば、使用しなくなった学校ごと立て替えを行い、施設面等を充実した学校環境を整備してもらいたい。また、通学に時間がかかる地域についてはスクールバスを導入すべきだと考える。	95
	統合時の2・3年生の配慮が大切と考える。例えば、制服は市で負担して、全員が同じものを着用する状況である。副教材は事前に統合校で連絡しあい、不公平感が生まれないようにする等。	96
	生徒が登下校で持つ荷物の重さの軽減や個人ロッカーの設置	97
	市財産としての学校の有効活用と市民にとっての平等な教育環境の確保	98
	校舎の近代化	99
	現状の学校教育活動が維持できること。 通学時間に不便が生じないこと。 統廃合について、市民、卒業生、在校生の理解を得ること。	100

分類	回答	
環境・施設 (12件)	<p>空き教室があるのであれば、少人数のグループ学習、特別支援学級、サポートルーム用教室、放課後英語用教室など、様々な用途に使える教室を作る。老朽化対策は予算を設けてトイレ改修のように順に実施する。2の人数を減らす。様々な特性をもった児童が増えています。2、20人～30人が理想です。</p>	101
	<p>極端に生徒数が増減することのないように考えてほしい。教室や施設の確保の問題や、教員が大幅に増えたり減ったりして変わると困ります。</p>	102
	<p>学校統廃合について肯定的な立場ではないが、大規模校、小規模校に関わらず、市民の負担が増えたとしても教育を平等に与えられるように努めるべき。</p>	103
	<p>学校の統廃合を考えると、高齢者施設・障害者施設・図書館・児童館等との統合など複合的な施設を考えたい。地域の人口推移だけでなく、高齢化の推移等、さまざまな検討が必要だと考えている。</p>	104
	<p>学校に教育以外のどのような機能をもたせるのか、地域毎に必要な機能を検討することが必要である。</p>	105
	<p>各学校の教育活動や施設・設備の平均化</p>	106
地域との関係 (12件)	<p>登下校時の児童の安全ができるだけ確保されること。 地域の方の理解と協力を得られること。</p>	107
	<p>通学する地域（町会等）との関連を考えた通学区行きの設定、通学する学校と防災避難施設がくいちがったりしないように。</p>	108
	<p>地域連携を図ることができる通学区域という観点を重視していただきたい。</p>	109
	<p>地域の学校という考え方は、これからの共助、公助のために必要です。早めに対応をして、地域が安定するようにしてほしいです。</p>	110
	<p>地域に開かれた学校にするために、教室を多めに設置しておく</p>	111
	<p>地域と関わる教育を行うことで、地元で愛着をもち将来地域を支える人材が育つ。</p>	112
	<p>地域との連携が必要なので、地域会議等にも使用されることを考えた上で、計画してください。</p>	113
	<p>小学校・中学校は、地域の学校で学ばせたい。小規模校のよさを生かして、教育活動を実践し、児童生徒に地域との結びつきを大いに体験させたい。</p>	114
	<p>公立学校は、地域に支えられ愛されてきた存在である。統廃合は、地域感情を十分配慮することが重要である。</p>	115
	<p>学校の統廃合により、廃止された学校の地域は、確実に子供の数が減る。ひいては、市全体の子供の減少に必ずつながっていくので、どんなに子供の数が少なからうが、廃止をして学校の数を減らすことはしない方がいい。学校を減らして財政負担を少なくするのは、いい方策とは思えない。お金をかけてでも学校を維持していく方が将来のためになる。現に、私が住んでいる町は、大幅な統廃合をした結果、子供の数が激減して、町の世帯数、人口もどんどん減少していつている。</p>	116
	<p>過疎地域で学校がなくなるために、若い住民が入ってこないという問題がある。できれば学校の数は変えずに、地域の学校として数を保つことが地域の活性化にもつながる。しかし、予算の少ない現状では統廃合もやむを得ない。</p>	117

分類	回答	
地域との関係 (12件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育活動では、開校直前（3月）に教育課程編成や教育計画作成（こちらは始まってからでもよい）を行う。（私の経験から、教育課程や教育計画を作成しても、配置教職員の考えで変わっていくため、人事配置が決まってから、当事者が一気に教育課程と教育計画を作成するとよいと思います。）</li> <li>・通学については、児童の徒歩圏内の地域を考えると、多数の地域（町内会等）との関わりができる。</li> <li>・地域の方の学校での活動や負担が増えたりすることが考えられる。学校側も同様で、地域での活動や負担が増える可能性はある（管理職として）。</li> </ul>	118
通学手段 (10件)	統廃合して、遠くから通う生徒が多くなった場合、バスの本数を増やす、バス停を近くに作る、スクールバスを利用するなどができるようにする。統廃合し残った学校は、より新しい校舎がよい。	119
	通学方法。統廃合した場合は学区が広がるため、安全な通学方法を取れるかどうか問題。	120
	通学途中の、交通安全・熱中症等の配慮や、通学のための交通手段の配慮。地域特性への配慮。	121
	通学時間差などから、保護者が来校する際遠方の場合は、車での来校も許容すべき。	122
	通学時間が長くなる場合は、公共交通機関を使用できるようにすること。また、その場所から学校までの交通網が確立されていること。	123
	通学時間が長くなることで交通事故・不審者への心配が増えるため、公共交通機関の使用の条件を緩和する。	124
	中学校は通学区域が広いとため、公共の交通機関（バス）の路線、時刻表の見直しも含めて行っていただくと助かります。	125
	公共バスの利便性	126
	公共の交通機関を使う場合の補助や、交通機関の利便性を考えるべきだと思う。	127
	40分以上通学時間がかかる場合、自転車の許可や、公共交通機関の利用を認めることが必要だと思います。	128
特別支援学級 (8件)	なるべく各学校に特別支援学級を設置する。通学区域の学校に特別支援学級がなく、バス等を利用して通学する生徒が多い。学区外のため、本人への負担も多く、学校としても馴染みが少ない地域だったり負担もある。	129
	現在も増え続けている特別支援学級の在籍人数がさらに増えると考え。知的固定、情緒固定の2つを各校に設置して多様な教育環境と個のニーズに応じた教育に対応できるようにする。	130
	支援が必要な児童が増えているため、各学校に支援学級と必要な教員数の設置が必要。	131
	小規模校に特別な支援を期待する児童生徒が集まり易い現状を考慮して集中しないように適正に配置すべき。	132
	町田市であれば2校に1つの固定支援学級の設置が望ましい。バスを乗り継いだり、1時間近くもかけて登校させるのは厳しい。生徒数が増えたから無理やり受け入れるのではなく、個別の支援を与えられるような穏やかな環境を提供できることを念頭に受け入れを考えたい。	133

分類	回答	
特別支援学級 (8件)	特別支援学級に関しては、公共交通機関を利用して通学できる範囲で学区が広がられるといいと考える。その際には、教科交流など、その学校の特色を選んで選択できるとよいのではないか。 小学校支援学級は、現行の学区はより適切なものにするのが好ましい。人数差が出るよりは、それぞれの学校にできる限り均等に児童が就学することが望ましいと考える。	134
	特別支援学級は全校に配置することで、支援級の児童の通学時間が15分程度にとどまると思う。また情緒学級が少なく、小学生にとっては遠い道のりをバスで登校している児童がいる実情もある。そのため、急には難しいと思うが、情緒学級を増やしていく必要もあると考える。	135
	特別支援学級固定級がある学校を中心に考える。	136
多面的検討 (6件)	遠くなりすぎないように配慮すること。 道路事情を考慮して、危険にならないようにすること。 統廃合で学校規模が大きくなって行事など大人数だからこそやれるものもある。しかし小規模校2校が1校になるときは教員定数の関係から教員が減ってしまう場合がほとんどなので、目が届きにくなるのは現実問題ある。 サービス低下とならないように、人の配置など、できる限りの配慮をすること。	137
	学習環境、通学時間など多面的に考えないとならない。端的な視点で見ない。	138
	子どもたちの安全や保護者の安心を一番に考えて、各校の学校規模のバランスを考えた見直しが必要である。	139
	子供たちの教育環境と通学時間、通学中の安全確保	140
	市民の負担が増えることがよいとは思わないが、すべての学校が地域の大切な歴史と文化の拠点となっていること、また統廃合した場合に通学距離が延び、交通事故のリスクが増すなど、様々な課題について配慮する必要がある。	141
	通学時間、通学時の安全確保、施設の安全面やバリアフリー、耐震。統廃合で学級数が増えた場合の教室や特別教室の確保。	142
財源 (1件)	教育の予算を増やし、学校施設の向上を図ること。	143
その他 (1件)	特になし	144

<p>市民 (総件数:668件)</p>	<p>【12】学校統廃合を含めた通学区域見直しを検討するうえでの配慮 少子化による児童・生徒数の減少や学校施設の老朽化に対応するために、学校統廃合を含めた通学区域の見直しについて、審議会を設置して検討することを予定しています。 検討するうえで、地域拠点としての小・中学校の役割を踏まえて配慮する必要があることは何だと思えますか。</p>	
<p>分類</p>	<p>回答</p>	
<p>安全確保 (181件)</p>	<p>統廃合は何れ必須になりますよね。しかし乍ら、車の暴走など事故や事件が多い昨今、スクールバスのようなもの、待機児童などのアフターケアを必ずセットにすることも大事です。他の市や町にお手本となることと思えます。</p>	<p>1</p>
	<p>統廃合はもちろん必要かと思えます。もちろん配慮していると思えますが、災害時に避難場所として遠すぎたりしない事、そして今後町田市の小・中学校に通うと予定している子供がおりますので、通学時間や安全・安心して通える場所に学校があるといいなと思えます。特に小学校に関しては、子供の安全をより考えてご検討頂きたいと思えます。よろしくお願いします。</p>	<p>2</p>
	<p>統合されても場所にかたよりなく学校が配置されていると良い。団地（山崎）の近くに学校が有りすぎている事から、まずそこから重点的に検討するべきかと思えます。学校に芝生を作るなど、それをする前にもっと安全面を高める事を大事にした方が良く思う。何よりも子供の安全が第一で。</p>	<p>3</p>
	<p>統廃合はいいと思うが子供の通学にあたり①体への負担や②事故事件にまきこまれないようにしてほしい。①夏の炎天下の中30分通学になんてかわいそう。熱中症も心配。カバンの重さで子供の肩こりが増えてるようだ●統廃合によりいろんなデメリットがあるので対策を考えてほしい。②の対策も考えてほしい。その上で無理のない統廃合をして下さい。</p>	<p>4</p>
	<p>統廃合の考え、見直しは必要と思えますが、安全な通学路の検討など学区の範囲は慎重に検討する必要があると思えます。</p>	<p>5</p>
	<p>統廃合については、少子化から避けられない事態だと思われれます。これにより、通学時間の長くなる、児童・生徒については、「安全」への配慮が強く求められます。集団登・下校や、通学時の通学路立ち会いや見張りといった、既に対策されている内容の強化など、様々な観点から捉える「安全」への配慮をお願いします。</p>	<p>6</p>
	<p>統廃合した時に子供達が安全に通学できる道があること。なるべくなら小・中学校に徒歩で通える距離がいいと思う。</p>	<p>7</p>
	<p>統廃合を考える上で安全な通学路の確保もして頂きたいです。</p>	<p>8</p>
	<p>統合となると、学区がより広くなり、通学路の安全（登下校の安全、不審者からの見守り）の必要が高まると思えます。また、災害時には、多少、学校から遠い地域の方達も出てくると思うので、その辺りは、融通が効き易いように、必ずしも、学区の学校ではなく、より近い学校に避難しても可能だと、すればよいのではないかと思えます。（しかし、備蓄用品の数も揃前えなければいけないとでしようから、難しいとは思いますが…）素人の意見恐縮ですが思いつくまま、述べてみました。ご参考までよろしくお願いいたします。</p>	<p>9</p>
	<p>登校、下校時の事故などは最近よく報道があり配慮が必要だと思えます。</p>	<p>10</p>
	<p>登下校中の安全確保（地域の方、保護者の方に登下校時に見守りで要所に立っていただく）。集団登校の検討。</p>	<p>11</p>
	<p>登下校時の安全性</p>	<p>12</p>
	<p>登下校において、事故防止や安全確保等を視野に入れて、集団登下校が必要な区域を把握する必要があると思えます。</p>	<p>13</p>

分類	回答	
安全確保 (181件)	防犯 見守り 子供の登下校の安全 上記を確保した上で、空校舎の地域活動への利用 生涯学習の拠点	14
	別の件になるかと思いますが通学路の件ですがミラーの取付防犯カメラなどのお願いをしたい。	15
	避難場所に指定されているが広範囲の住民を収容できるのか甚だ疑問。巨大マンションを建てるばかりで、災害時の対応を考えているとはとても思えない。学校の老朽化云々を考えるのも大事だが自然災害が頻発している今日、何を一番に考え対応するべきかを考えることの方が優先ではないでしょうか。	16
	通学路の配慮が重要だと思います。引越して1年ですが（町田市に）歩道が狭すぎるし、戸建てや会社など車の出入れしやすくする為なのか歩道がすごく斜めなのがとても危険すぎます。（特に南町田）また、バイパスを通らないとかよえない小学校もあり、とてもこわいです。バイパスはトラックやスピード出してる車もあり、こわいです。かといって、昔ながらの小道みたいな、迷路のような細い道もあり、車道と歩道の境目がない道を通らなければいけない所もあり、町田市は怖いなあと思っている所です。どうか歩道の確保、安全な道路をご検討ください。	17
	通学路の整備など子どもたちの安全を確保することが一番重要だと思います。	18
	通学路の整備、歩道、ガードレールの確保。クラスを縮小して、なるべく学校は存続して欲しい。学校が遠くなるのは避けたい。ある程度駐車場が必要と考えます。バリアフリー化。	19
	通学路の見守り バスで通学しているお子さんを見ますが出来るだけ家の近くの学校に行かせてあげてほしい。（雨の時など大変そうなので）	20
	通学路の確保。同時にそれは避難経路の確保にもつながる。余談だが、小川地区でもゾーン30を取り入れて欲しい。抜け道で来る車がスピードを出していて、子供達が危険と感じる。	21
	通学路の安全対策	22
	通学路の安全性、歩道の安全確保、街路灯の設置	23
	通学路の安全性	24
	通学路の安全性	25
	通学路の安全性	26
	通学路の安全強化	27
	通学路の安全管理	28
	通学路の安全確保。通学距離が異常に長い地域もあると聞いている。	29
	通学路の安全確保 児童への負担	30
	通学路の安全確保 ・車のぬけ道となっている車道の歩道確保（ガードレール、信号の設置など） ・交差点のガードレール、ボールの設置	31
	通学路の安全を配慮すると同時に通学時間が極端に遠く長くならないように配慮する。	32
	通学路の安全：しっかりした歩道でないと交通安全上危険、車を運転していてそう痛感する。人目のないところは日中でも危険。	33
通学路の安全。警備会社の活用。重要地点に巡回制の交番設置（車輛の規制強化。Et）防犯カメラ増強。	34	
通学路の安全 ・横断歩道や信号の設置 ・電灯の設置 など	35	
通学路の安全	36	
通学路の安全	37	
通学路における交通の安全の確保（スクールゾーンや横断歩道の新設・見直し）	38	
通学範囲が拡大する事により子供の通学路の問題が考えられます。現状は登下校の交通事故犯罪にまき込まれる可能性、不安材料は山積みです。又建物の老朽化は深刻です。不足の事態に子供達の安全を第一に…そして日常の学校生活の快適さを良く検討して下さいと思います。	39	

分類	回答	
安全確保 (181件)	通学道路は出来るだけ近く皆さんと見守りする事	40
	通学時の交通事故防止を重点に取り組んでほしい。又不審者の情報はためらわずささいな情報でも警察に報告して下さい。	41
	通学時の安全性	42
	通学児の安全	43
	通学経路&時間が長くなるので、①登下校時間帯の車両進入規制の強化 ②監視カメラ増設による、児童への犯罪抑制 ③小学生向けスクールバス実施	44
	通学区域を広めることで、小中学生の通学路が広がり、町田街道等細い車道横の歩道はとてもせまいので、長い距離歩くことはあまり安全ではない様に思う。	45
	通学区域の見直しについて、児童・生徒が自宅から学校まで通学するために、危険な場所（車の交通量）を避けるようなことについて考えた方が良いと思います。	46
	通学距離が長くなると、その分子供の通学の危険性が増すと思います。統廃合は仕方ない部分もあると思いますが…。	47
	通学安全性の確保 遠くの学校であれば、共働き世帯（学童利用）にも対応したスクールバス利用等	48
	通学の利便、安全性	49
	通学の距離と通学路の安全は確保してほしいです。人通りの少ない道を1人で登下校する事をなるべくなくしてほしい。地域の人達がみんなで子育て出来るような子供一人一人を知っている事が大事だと思うので、イベント等で交流をしていけたらと思います。	50
	通学の安全性と高齢者等の災害時の避難場所としての利便性をふまえて、御検討下さるようお願い致します。使用しなくなった校舎は、子供の遊び場等として使用できる方が良いと思います。	51
	通学の安全を守る事に徹した検討を期待します。その為に、学校だけで出来ない事があれば、地域を巻き込む事が必要と思う。	52
	通学の安全。	53
	通学：登下校時の安全、ボランティア等	54
	通いやすさ、安全性	55
	忠生第五小、第六小、第七小学校を七国山小学校に統合され通学に時間がかかり下級生の負担がかかりすぎて通学の安全対策も考えてほしいです。	56
	地震等、自然災害時の点検、検討 遠隔児童、生徒に対するスクールバスの検討	57
	地域優先ではなく、子供優先でなくてはならない。地域のお偉方や企業の野望優先であってはならない。子どもや歩行者優先の街の設計や道路があるべき。自転車事故多発には営利と自転車の都合を優先しすぎの道路事業に大きな責任があるので、建物や地域の古い記憶や経験値を大切にすべきだ。老朽化を口実にゼネコンが大手をふる世の中はよくない。地域は子どもに残すべきものを配慮すべきで、企業や行政の一方通行的実験場、投資の空間であってはならないし、少数の立場であっても、その権利と人命・生活感覚は尊重、擁護されるべきと思う。機械的発想と区別は有害、無意味なものと考えてほしい。	58
	地域拠点としての役割と、通学区域の見直しについては別物と感じます。通学区域については危険ができる限り少なく人の目、地域複数の目で安全確保できることを配慮して欲しいです。	59
	地域の防災拠点としての活用について スフィア基準（国際赤十字が提唱する避難所の最低限の基準）に沿った避難所環境・体制を確立していただきたいです。『スフィアプロジェクト』（スフィア・ハンドブック）が参考になるかと思います。	60



分類	回答	
安全確保 (181件)	大きな危険な道路を渡らなくても行ける通学路内にして欲しい。	61
	対象となる地域が広がるので、その広い範囲でのお子様の安全対策、柔軟性がより求められると思います。	62
	先ずは児童・生徒の安心・安全を計ることだと思う。減少する児童・生徒数に適切な規模と場所の提供が行政・教育行政の成すべきことで、様々な案を産み出していかなければならない。見守る地域も行動出来ることを考えていきたい。	63
	生徒の安全を第1に通学路に見守り隊を置くとか不審者の情報に対応できる様対策を●じる。又地域で不審者の情報を取得できる様住民内にひき込み等見い出せたい。	64
	信号等多く置く。空家が多く見られる調査をする。	65
	小学生だと学校までのキョリが遠くなると低学年の登下校の安全面などのこともあり、子どももへると、高学年の子と通うのもむずかしくなるなら、どうするのか？考えないといけなくなるかも。	66
	将来の日本を担う子供たちが育つ場所として「安全であること」が最重要と考えます。財源が限られており、難しい問題と思いますが、老朽化の対策は優先すべきです。統合により残った学校の安全性確保の具体案は重要と思います。	67
	自宅からの距離、学校までの通路の安全性確保	68
	児童の安心、安全を十分に配慮すべきだ。	69
	児童・生徒の安全を第一優先とし考えていただきたいと思います。	70
	児童・生徒が統廃合後、通学路の安全を第一優先で考えてもらいたい。町田市は道路がせまく今でも通学路に問題のある箇所が多いのに、通学ルートや距離が変わるのは子どもたちの安全が心配です。学校は通っている子ども以外にも卒業生、地域の方にとっても特別な場所なので何らかの形で残してもらいたいです。	71
	児童、生徒が安心、安全に通学が出来、身心共に健康（いじめ、差別、その他）がなく、学校生活が児童、生徒、家族が良い思い出が大人になった時に、楽しい学生生活を送れた事を、思い出話が出来る様にしてもらいたい。	72
	事故増を考慮し、通学路の安全確保。近くに小学校・中学校があるのに、区域が違うとの理由で遠くの学校へ通学している子がいる。選択肢があってもよいのでは？	73
	事故・事件等に巻き込まれない様、安全第一を考えて通学路、見直しが必要では。	74
	私達は毎日小学校児童登下校見守りを行なっているが、これらをボランティアで担う者はほぼ高令者。若年層では生活面でこれらの負担は無理とは思いますが、それらに取り組んでいる、学校当局を含めボランティア団体に心を寄せて欲しい。言葉を掛けられない保護者には子供にも愛情一杯で育てる能力に欠ける。学校は保護者会など通じ社会全体に本当の愛とはを考へて欲しい。このアンケートは建造物の建て替えが目的？国、行政が動かないから？かつてある小学校で街路灯の相談を受けた。学校が頼んでも市は動いてくれない。私は市担当に直接電話改善させた事がある。教育現場はもっと力を。	75
	私の住んでいる地域は小山ヶ丘小、小山中央小、小山中と最近建築された学校が多いので、役割は果されると思います。しかし、老朽化と少子化という、2つの問題を考えると、まずは子供の安全を考えるべきとは思いますが、すべてとなるとどうかなと思います。財源を考えるとむづかしい問題です。	76

分類	回答	
安全確保 (181件)	子供達の通学路が、見直しに伴い、危険な経路（例えば、交通量の多い道路の横断や、人気の極端に少ないさびれた細道）等にならない様にする。統廃合された場合、特に中学校は通学が遠距離になる可能性が高くなる為、例えば自転車通学に対応する為の自転車専用通学路や、横断歩道の増設等が必要か…？！	77
	子供達の安全第一に考えてほしい。学校統廃合により学校が遠くなってしまいう子供達の安全をどう守るのか。	78
	子供達の安全の確保 通学の負担の軽減	79
	子供達の安全（統廃合した時に通う学校が遠すぎたり交通の面であぶない道など）	80
	子供の通学が、困難、危険にならないか。遠距離になるなら、通学バスも必要かも知れない。放課後は、地域の子供達（私立の生徒でも）も遊べる様になれば良いかも知れない。サポートにはボランティアも必要かも知れない。災害時に使用する為には、バリアフリーも考慮するべきかも。避難が困難、危険にならない場所を選んで欲しい。	81
	子供の安全に重点をおいた通学区域。地図上で区切るのではなく、実際に見て安全な通学区域にしてほしい。	82
	子供の安全 防災の拠点	83
	子供たちの通学が無理なく、安全が確保できる範囲であること。	84
	子供が毎日通う事を考え、距離や、道路の安全確保など	85
	子供がいないので学校との関わりが良く分からない点があります。ですが、少子化だからこそ、子供達が安全に学ぶ場所の確保は大切な事だと考えます。	86
	子ども達が安心安全に通える通学方法、通学路、通学距離であること	87
	子どもの通学経路の安全面、時間を配慮する必要がある。統廃合によって通学時間が増え、安全面に欠けた場合、バス通学による交通網の整備も必要ではないかと思えます。	88
	子どもたち同士で集まり、勉強や遊びができるように通学路の安全性を距離について配慮して欲しい。（交通量、歩道整備、夜間の暗い道、変質者が出現しにくい道、熱中症など）	89
	子どもたちの通学時間や距離 通学路の安全性	90
	子どもたちの安全。災害等の発生時に避難施設として使用される場であるので、統廃合によって、はなれた場所に避難せざるをえなくなる可能性。小さな子のいる家庭、身体の不自由な人のいる家庭等が、無理なく避難できる距離に施設を確保しておく必要があると思う。	91
	子どもたちが安全に通える距離での区域で統廃合をお願いします。	92
	子どもが歩いて通学することを一番に考えてほしい。遠すぎる、大きな道路を渡るなど。	93
	子どもが安全に通学できる事	94
	昨今、子どもたちを巻き添えにする事件や事故が多発していますが、統廃合によって通学距離が長くなったり、危険な場所を通らないと通えなくなったりする子どもたちが出るかと思えます。少子化が進むうえで統廃合はやむをえない選択ですが、子どもたちが安全に通えるように通学路の整備なども同時にすすめていく必要があると思えます。また、学校の跡地についても、売却しておしまい、ではなく、どのような施設にしたらいいのか、近隣住民ときちんと話し合っ決めて欲しいです。自分が通った学校がなくなるというのは子どもたちにとってもうれしいことではありません。思い出をこわすような施設にだけはして欲しくないです	95
	災害発生時の避難場所としての重要性を鑑み、防災目的に適う施設に建て替えるのが望ましい。	96
	災害時の為に、食料等の備品が多めにあると、ありがたいと思います。	97

分類	回答	
安全確保 (181件)	災害時に安全性が高い立地、強い地盤の土地を優先する。	98
	最近の、児童テロのような事件の発生を考えると、通学路の安全を充分確保できる距離と通路になるように配慮すべき。場合によっては、市立の学校であってもスクールバスを走らせることも考慮すべき。	99
	今日、子供達がおそわれる事件がたはつしているので大人達が、それを守る様にするべきだ。	100
	今は、どの通学路も安全ではないから、近場の学校に行けず、遠くに行かせるのは、不安。 ・クラスの人数も多くなるのはちょっと…、教員一人がクラス全体を見まわせにくくなる。いじめを見のがす可能性も…。	101
	高齢者に協力して頂き、防犯体制を強化する事で子供達が安心して活動できる拠点とする事が大切だと思います。ハードウェアだけでなくソフトウェアにも投資が必要だと判断し、上記の実現の為お金を使うべきだと思います。(見まわりをして頂く方々の為に部屋を用意する等) 加えていっしょに登下校して頂けるのであれば、通学区域が途中で変わっても安全が確保できるものと考えます。	102
	交通量の多い道での通学の安全確保。(信号があっても、歩行者がいても、急いで曲ろうとする車や減速しない自転車が目につく。) 通学が安全ということは、高齢者に優しく地域の安全にもつながると思う。	103
	交通量の多い、大きな幹線道路などをまたがなければ行くことのできないような区域分けにならない配慮が必要。	104
	交通量の少ない通学路の選定する。(少し遠回りしても良いと思う)	105
	交通量が多い道路、横断歩道がない場所など、安全に通学できるか?まで想定すべき。集団登校のギム化など検討すべき。	106
	交通事情と治安の両面共で危険な道を通らずに辿り着ける必要がある。例えば、信号やカーブミラーの設置や、夕刻に暗くなる場所は街灯を設置する人通りの少ない道には登下校時刻に見回りをする、など。高齢者が増えて昼間も在宅の人も増えているはずなので、町内会と連携してやれば良いと思う。(子育て世代は共働きが多いので、見回りまでは手が回らないと思う。PTA頼みにせず、地元全体が連携することが大切だと思う。学校本体の負担を増やさないこと。	107
	古い学校の通学路は道路が狭く、自転車や車との事故が心配な気がします。新しい学校にする時は、道路等の環境を考え建てられる事を望みます。(特に小学校)	108
	現時点においても、通学距離の長い児童がいるが、今後は学校統廃合等にて、そのような現状が増加すると思われる。小・中学生の安全を考えた配慮を検討する必要があると考える。	109
	現在、娘が、今後、小学校、中学校に通学する様になり、安全な通学路を最優先で考えて頂きたいです。夕方、街灯整備、歩道の確保等、親として、大変心配です。南大谷付近は、治安が悪い印象もあり、出来るだけ一人で通学しない様に考えております。団体での通学(分団ともいいます。)安全確保して通えるように、私達が考えていくべきだと思います。これからの参考となれば幸いです。	110
	幹線道路や大きな道路の歩道橋の設置やガードレール設置、学区の見直し(柔軟な学区の対応) 大型マンションの建築計画	111
	学童人数増加で登下校の通学に交通ルールを守ってほしい。道路がせまく近所で建設工事が始まっているので、交通事故がおきないようにP. T. Aに協力して頂き、児童の見守をしてほしいです。(子供が道路いっぱいになって歩いている右側通行をほとんど守っていない。)	112
	学童、生徒の安全第一、あれもこれも欲張らない。	113
	学校付近の交通安全対策(事故防止を考えること)	114

分類	回答	
安全確保 (181件)	学校統廃合により通学区域が広がりますので、安全面などを第一に考えなければなりません。地域の人達による見守りなど参加する事ができる環境ができるといいと思います。	115
	学校統廃合により学区が広がるため、通学における安全確保は最重要項目であると思う。また、交通機関の使用が必要になる場合の配慮を考えていただきたいと感じます。	116
	学校統廃合により遠方の小中学校へ通学する学童の通学路での安全性を重視するよう検討してほしいです。(例)先日起きたカリタス学園児童殺傷の事件等	117
	学校統廃合する事で子供も通学時間が増えると、登下校時の対応をしっかり決め、見守る必要があると思います。共働きの両親や祖父母がお仕事されている場合、見守りは難しいです。学校のPTA活動も頑張っていますが、おいつかないと思うので…地域で、この時間、子供も登下校です、見守りお願いしますなど、子供がいない世帯にも声をかけてもらい、できたら、放送などで防犯予防できたらと思います。ただ放送は、逆効果にもつながる気がするので難しいとは思いますが…廃校になる学校は、カルチャー教室などに使えるといいと思います。もしくは図書館が遠い地域でしたら図書館がわりもいいのかと思います。	118
	学校統廃合するにあたって、子どもたちが、今より通学が遠くなる事があると思うので、通学路の安全が気になります。学校が少なくなるということは、避難する所が減ってしまうので、地震が最近多いので、不安もある事と、川も近いので、水災も心配なので、なにかあった時に学校が少なくなると、別に避難する所を確保できるのが、それが気になります。	119
	学校統廃合することにより、遠方からの通学児童、生徒に負担のない様、配慮すべきだと思う。バス通学者への補助金支給や、通学路の街灯や防犯カメラの設置等、安全面でも、整備が必要だと思われます。税金が健全な子ども達の育成に役立つ様、使いみちの明確化を示してほしいです。無駄にしてほしくないです。	120
	学校登下校時の交通事故対策 変人への対応	121
	学校の老朽化はよくわかりませんが私共の生活しているところは、通学路せまく子供の安全をと親の気持で遠くても新しい道路が安全な学校へと思います。	122
	学校の統廃合は仕方ないと思いますが、子供が安全に通学できるような通学路や集団登校を検討していただきたいです。	123
	学区が広範囲になっていくと思うので、生徒の登下校の際の安全確保が重要と思う。	124
	学区が広域になると、登下校時の防犯を考えて対策も同時に考えてほしい。鶴川地域は丘陵地帯で雑木林など人目の届かない場所もある。	125
	家の近くで安全な場所にある事。	126
	安全面が第一です。片道の時間、距離…バス通学できるか、バスの補助金出す…小学生1.5キロメートル以上を、1.5km未満であったとしても保護者負担であれば、バス通学を認めるとか～。	127
	安全性。	128
	安全に通学出来る事が重要だと思っています。	129
	安全に通学できるように、通学路を検討して統廃合を考えてほしいと思います。	130
	安全な通学路。子どもの集団登下校について、活動が学校ではなく子ども会という親が主催の活動にまるなげになっており、学区外の子が組み入れられて対応が難しくなっています。このような問題をなくしてほしいです。	131
	安全な学校、安全な通学路。意識が低くて申し訳ありません。	132

分類	回答	
安全確保 (181件)	安全な「通学路」の確保	133
	安心して学業をする事が出来ると最高ですネ。現在85才の私が11才～10才の頃1学年12組だったと思います。教室も運動場も超満員でした。戦争がはげしくなる直前です。子供も大人もいろいろ経験して育って行くのですネ。何事もなくみんなみんな幸せに育って頂く事を祈るばかりです。お役にたちませんでした。	134
	安心・安全な施設及び沿線住民も納得出来る（一部地域では通学時間帯の入・出庫が出来ず住民の負担が大きい）通学路の確保を望みます。	135
	これから起きるであろう地震な災害の時に避難出来る場所として、活用出来る様にしてほしい！	136
	①通学路の安全。統廃合にともないスクールバスの検討もありか？帰路の安全（遠くなると一人で歩くことも多くなるので）。	137
	①通学時間や距離が長くなったとしても、子供の安全性が何よりもたん保されているのであれば、必要最低限には統廃合には意味がある。②無駄に減らしたり増やしたりするのではなく、教員の今後の数も考えながら過去の実績もふまえて配備してほしい。③小・中学校は、人間性、社会性を学ぶ場であるのだから、ただかたよっただけでは意味がない。子供にあってはそうだけど地域としての安全性もたん保できる場にして欲しい。	138
	10年程前ですが、住んでいる地区で学区変更があり、通学路がきちんと整備されている小学校から、歩道に電柱が立ち、ガードレールがなく、車のすれ違いも難しい6m道路が通学路の小学校に長男が通いました。小1の時、後から来たオートバイのハンドルが頭に当たり、頭を切り、縫いました。本人はそれ以降、通学路に指定されていない車の少ない道で通学しました。統廃合等で学区が変わった際は学校からの距離や地区各の区切りでなく、安全に学校に通える通学路があるかで考えてもらいたいです。近くに学校があるけれど、通学路が危険な場合、離れているけど路線バスに乗ると安全に通える等の理由でも越境できたらよかったのと思いました。そのような経験から次男はすこし離れていますが、路線バスで安全に通える私立小学校に通っています。	139
	1. 事故・事件に対する安全・安心を優先せざるを得ない。 2. 災害から子供達の安全最優先対策として欲しい。 3. セキュリティー対策をしっかりすることと、施設利用促進を両立できる対応が必要と思う。	140
	1. 通学路の安全確保（交通や防犯） 2. 1. とともに、セキュリティー強化の為にwebカメラを設置する。民間セキュリティー会社を活用する。	141
	1. 何よりも安全・安心を第一に考えた検討をお願いします。 2. 児童・生徒だけではなく、高齢者・障がい者も簡単な手続きで使（利）用できる施設として検討願います。 3. 予算上からも統廃合は、前向きに検討すべきと考える。	142
	1. 安全、安心の通学路 2. 最進の教育設備	143
	・防災の対応 ・地域のコミュニティ ・通学路の整備 ・学校教育内の多様化対応	144
	・勉強（授業）の進み具合を合わせる事 ・通学路の安全を確保すること	145
	・避難場所の役割 ・通学路の安全面	146
	・比較的安全な経路で通学できること。 ・子どもが快適に過ごせる空間であること。（防災拠点や高齢者福祉は二の次）	147
	・通学路等の安全性確保 ・学びの場として以外の役割の明確化 ・財政バランスを考えた投資 ・教職員の負担軽減（働きやすい学校）	148

分類	回答	
安全確保 (181件)	・通学路の安全対策・通学時間について。 ・子ども達の環境の変化に対するケア。 ・教育条件が本当により良くなるのか。	149
	・通学路の安全性や周辺住民の理解	150
	・通学路の安全性	151
	・通学路の安全確保 ・廃校の有効利用	152
	・通学路の安全確保 ・廃校の土地をどう活用するか ・教職員の人員を充実させる。(副担任増) ・地域活動に積極的に利用してもらう。	153
	・通学路の安全確保	154
	・通学路が広く、安全である事が一番に考えてもらいたい。 ・人通りが多く信号機が設置されている通学路にしてもらいたい。	155
	・通学路：通学区域の見直しに伴い、通学路にも影響が出ると思われる。児童が通学するにあたって危険な箇所は無い(安全対策が必要な箇所は無い)か、児童の歩行速度から見て無理のある通学距離・時間となってしまうか等が懸念される。 ・その他、兄弟姉妹関係や転居予定者等への配慮も必要と考える。	156
	・通学時の安全性について。(交通や治安)	157
	・通学経路の安全性の確保。 ・子どもが通いやすい通学方法(スクールバス等) ・地域住民のニーズ(子どもが少ない地域の保護者の考え、思いをきく)(防災時地域住民が避難しやすい場所にある。)	158
	・通学区域の安全性 ・通学区域となる住民の協力と理解	159
	・通学の安全性 ・学校運営の確立 ・地域との共営	160
	・通学する子供たちの安全性と通学時間が長くなることを配りよしてあげて欲しいです。防犯面であったり、教科書の持ち帰りなど1番は大人が決めたことによって負担がかかるのはお休み以外で通学する学生かと思えます。その上で地域の拠点としてのひなん場所・活動場所を考りよする必要があるのではないのでしょうか?大人の意見だけでなく学生の意見も聞いてみて欲しいです。これからの町田市を担うこともあると思うので。	161
	・通学・帰宅時の子ども達の安全対策 ・通学区域の住民への認知	162
	・長距離の通学区域では、登下校の安全確保が心配。 ・地域コミュニティーの核が学校であり、子どもの生活圏、地域性を無視した見直しはよくない。 ・地域の学校がなくなると、地域力が落ちる。	163
	・生徒の安全保障(地域の目が届きやすい必要性) ・無理のない区域の設定(様々な拠点として生徒・地域住民の利用が制限されない範囲) ※広域になる場合は通学バスなどの新たな手段の必要性も感じます。	164
	・少子化により、学校統廃合が発生してしまうのは仕方ないと思いますが、統廃合の結果、通学距離が長くなる子が出てくると思います。昨今、車が児童につっこむ事故も多いので、「通学路整備」「見守り」など、遠方から通う事になる子のケアを考慮する必要があると思います。	165
	・児童・生徒の安全を確保できるか。(通学中の事件、事故等) ・地域交流や防災拠点として利用する場合に、問題がないか。	166
	・児童、生徒の安全(登下校時・在校時・両方の)。 ・地域にひらかれた施設である事。多世代の交流の拠点となる事が、結果的に、その地域のためになる。文化、教育、防災力のアップ!	167
	・児童、生徒が安全に通学できること	168
	・子の安全 ・災害時に機能する学校施設 ・子のためだけでなく、地域住民、全ての人に役立つ施設(主に災害を想定して)	169
	・子どもたちが安心して通える通学路を考える。(交通事故や不審者など) ・学校だけでなく、団地などの住宅を子育て世帯が住みやすいように建て替えなどをして、町田市に子供を呼びこむような政策を同時に(または先に)行う。	170

分類	回答	
安全確保 (181件)	<p>・災害等の発生時に十分な物資を確保する。(例、地下室を設置) ・災害発生、緊急時等の時、各学校の放送を利用、市役所と同時に連絡を入れる様にする。 ・新しい学校を建設する時、子ども達の夢、希望がもてるユニークな建物にしたいです。</p>	171
	<p>・災害時の避難所としての役割と安全性 ・子どもたちの登下校時の安全面(統合により、通学域が広くなることにより)</p>	172
	<p>・災害時でも安全が確保できる建物にして戴きたい。</p>	173
	<p>・交通面での安全性 ・不審者からの安全性 ・防災拠点としての機能</p>	174
	<p>・学校を廃合するならば、道路の規制の見直しが必要 ・学校をそのまま続けるならば、ガードレールしかない狭い道路をもっと広くする。 ・学校のイベントなど、集団で使う際、人によっては仕方ないが、不快と思う人もいる。学校専用のバスを用いたらどうか(一般のバスを使われるとタイヤが大幅に狂い、仕事に行く人は遅刻になるから困る)</p>	175
	<p>・学区が広範囲になると、通学距離が長くなる。例えば、町田街道やR246 R16号など車量の多い道路は、地震等が発生した場合、非常に危険で、渡るのに困難が生じる。配慮が必要と感じる。 ・施設は、ITに伴う機器(電子黒板、PC、プロジェクター等)が必要。 ・災害等の地域の避難施設として備蓄倉庫の設置も必要。</p>	176
	<p>・家からの距離と通学路の安全性(安心、安全の確保)。 ・清潔感のある校舎と時代に合ったインフラが必要と思う。※私立との格差の減少に向き合う。 ・子供達が楽しく学べ、登校出来る環境、障害者や登校拒否児等への細やかな教育、育成の必要性。</p>	177
	<p>・安全な通学路の確保 ・見守りボランティア・募集と確保 ・通学方法の見直し(バス、マイクロバスの運行)</p>	178
	<p>・あくまで学校は子どものための施設と考えているため、子どもファーストである。老朽化、少子化による統廃合は賛成だが、通学範囲が拡大されることによる子どものリスク対策(通学路の整備、防犯→歩道の充実、ガードレール、防犯カメラなど。)も含めて検討してほしい。</p>	179
	<p>○子供の安全(家族が子供をかよわせる通学路、距離が適切か) ○地域の拠点として、災害避難施設としての役割はたす場所か ○学校の生徒数バランス etc</p>	180
<p>(1) 子供達の安全が一番大切。統合により通学距離が伸びるのは望ましくない、寧ろ●小規模化して分割して欲しい。図書館の地区館の様に。 (2) 選挙の為に特に考慮する必要は無い。他の施設で可能ではないか。 (3) 災害時の避難所としての機能は、大学等にも協力を求め、難しい地域は検討する。民間の施設にも協力を求めると云う事。 (4) 統合により通学距離が遠隔化する地域にはスクールバスや公共機関の利用を認める事を望む。</p>	181	
環境・施設 (125件)	<p>統廃合後、学校として使用しなくなった跡地をどのように利用するべきかも合わせて考える必要があるのではないかと思います。少子化に向けて小・中学校を一緒にして建てる事もありなのかなとも思います。子供も保護者も9年間同じ所に通うのも一つの手ではないでしょうか。</p>	182
	<p>統廃合を進め、学校数は少なくとも、現在の教育に適した(対応出来る)防災拠点も兼ねた複合施設を作るべきである。</p>	183
	<p>廃校後の跡地の活用方法について</p>	184
	<p>廃校後に人工減少や治安の悪化が起こらないように、福祉施設や子どもセンターなど、地域の人々が安心して暮らせる施設にリノベーションする必要があると思います。</p>	185
	<p>廃校になるなどで、学校として(子供たちの活動拠点)の役割を終えた後も別の目的で活用できるようにすること</p>	186

分類	回答	
環境・施設 (125件)	難しい事は良くわかりませんが、災害時に強い施設にしてほしい。(役所施設にあんなにお金を掛けるなら、これからの子供達のために税金を使ってほしい！市役所が無駄に立派すぎませんか)	187
	南つくし野小学区では、生徒数が年々増えています。学校校舎や運動場も狭いので、増築も困難と思われるので、通学区域の変更も考慮して行く必要があると思います。老朽化について、現在築39年となっているので、傷みも多いと思われます。耐震工事は校長室、職員弁が中心にしてあることから、子供達の教室も大変心配のところ です。	188
	統廃合は通学に無理強いが生じる恐れがあり親子共々益々忙しい生活になり机に向かう勉強以外の心の教育に余裕がなくなる恐れがあるかと。それで、老朽化は別として統合はせずに校舎の新築に当たり、小・中学校同じ校舎にし、小人数教育の方が心がよく見えるようになるのでは。	189
	統廃合により廃校になった施設を高齢者福祉や防災等のために有効活用いただきたい。	190
	統廃合により、廃校の近所の市民は、避難場所が遠くなり、不便ではないでしょうか。学校は、小さくして建て直し、統廃合はやめて欲しい。	191
	統廃合することで、今ある施設がなくなることに関心する人は出てくるはずで、例えば避難所として使われるとき、選挙のとき、やはり拠点である施設は近くにあってほしいです。新しい建物にこしたことはないですが、改修できるところだけにし、いざというときに使える施設であってほしいです。	192
	統廃合し、建て替えをしたとしても町田の人口にあった災害等で施設を使用できるように建てるべき。現状、校庭が広い学校、狭い学校があり、もし災害があって避難しても全員が入れないと思う。学校なので子供中心に考えるべきなのは分かるが、何かあった時に混乱のない町田をめざしてほしい。統廃合した場合、子供の安全を保護者は一番に言うと思うので、細かなことを提案して統廃合をしてほしい。見守り隊がもっと増えると良いですね。	193
	統合でなく、小さく(サイズ)とも内容の充実した環境をめざす	194
	老朽化による建て替え施設(学校)と災害時の応急施設(学校)も重要です。築年数と地域の避難施設のウエイト付、優先順位を付けては如何ですか。マップに重要路線(避難用)と火災発生時の被害度、人口密度、学生数、築年数等を関数として算出してみてもどうでしょうか。	195
	老朽化した建物に子ども達を長時間学ばせることは反対です。しかし、莫大な費用をかけて建て直すのであれば、その建物が無駄にならないよう、空き教室で高齢者や、障がい者、子育て支援の為に活動を行う等、(最初からそういう造りにしておく)有効に利用してほしい。サッカーチームに何億も使うお金があるなら人数が減ってくるとはいえ未来のある子ども達のために使ってほしいです。	196
様々な施設と複合し、併設も考える。	197	
問より別にして、小中学校全校にエアコンは付いて居るのでしょ うか。今、すぐ、はいてない所は設置して上げて、次の段階で建て替えを決めましょ う。	198	
問8- (9)	199	



分類	回答	
環境・施設 (125件)	避難所としての役割が大きく、移動困難な高齢者、障害者、子連れ家族にとっての負担も考慮して欲しい。統廃合するなら災害時の行動マニュアルも合わせて示して。学区域の統廃合によって遠くになってしまう子たちもが安全に通学できるか、PTAや地域の人の声も聞いて下さい。通学路のシュミレーションも良いと思います。また、減らすのであれば各校ごとの行事や活動、授業内容等に明確な特色を持たせた上で、子どもたち（親）が自由に選べると良い。子育てイベントや介護（高齢）ファミリーとの交流会を行う形で、学校数↓の教室UPも良いと思う。ここで大切になるのがバリアフリーであると思うが、地域の公共施設の位置関係も大切。それぞれ避難所の役割や地域交流を学校と周辺地域と分散できると良いですね。	200
	避難施設としての機能を持つ拠点として維持していただきたい。学校機能の統廃合は必要と考える。	201
	通常の学校としての役割以外に、実際に使用する対象を最初から想定し、それに対応できる空間や施設を作る必要がある。	202
	通学路の安全のうち、草刈りを行った方が良い。生徒数減少は、人口減少と比例するので止められないのでは？統廃合に伴い、町田の田舎の方に住んでいる子供達は通学用バスの利用の無料化を検討してはどうか？	203
	通学の導線に子供たちが安全に遊べる公園なども作るとういかなと思います。管理人（シルバー人材でもいいかも）がちゃんと安全を見守ってくれるような。	204
	町田市は福祉のことを重視した政策ばかりで文化的活動を行える場所が少ない為、魅力を感じる町づくりができていない。その点を踏まえて配慮してほしい。	205
	町田市の市制方針が不明（小生の不勉強によるため）のためですが、私の希望が思いつくまま、つぎに箇条書きします。・審議会での検討は必ず行うことはよいことですが委員の顔ぶれと委員長の選定は、町田市として自信のある人に願うことです。・施設、機械等、設備に対しては信用あるメーカー製品をきめる時やメーカー製品の品質管理体制の調査を行うこと。特に新製や、開発製品に対しては設計図など仕様書、説明書の作成を契約のこと。（乱筆おゆるしを）	206
	中学校の給食室の設置。成長期の大切な時期であり栄養のバランス、親の忙しい（共働き）場合等、食事は一番の問題であると考えます。	207
	地勢上しかたがないかとは思っていますが、現在子どもが通っている小学校はバリアフリーについてはほぼ考慮されていないつくりとなっています。選挙の際など、お年寄りや体の不自由な方にはつらそうに思えることもあり、そういった点をご配慮いただきたいなと思います。	208
	誰でも自由に入れる施設ではなく、小学校＋中学校＋保育園（複合施設）など、あくまで子どもの施設として、安全に子供たちや教育者に過してほしい。（警備員を配置するなど）学校を減らすと通学時間がかかってしまいます。複合施設にして学区が大きくなりすぎないようにする。又は、スクールバスを使用するなど。	209
	選挙の投票所を学校と特定する必要はないと思う。	210
	跡地の処理は地域住民の意向を十分に汲んで決定して欲しい。巨大資本や不動産業者などへの売却は以ての外。	211
	生徒数が減り、学校の統廃合が進んでも、学校運営の値が向上することを重視して欲しい。校長や教職員の値向上。現在、教職現場のレベルが低下していることから多くの問題が発生し、又、解決出来ないまま時が進んでいる。量より質を大事に見直す必要がある。学校にとっての生産性向上を考えること。古い体質で学校を新しくしても意味なし。	212
	人口の数によって必要な施設を考える事が大切。	213
	新しくする場合は現代に合う様に学生の数や今後の人口の変化に合う様小中は一緒の校舎にするとか、学生数が少なくなった折は老人施設に変えられるとか後々の事も考えて設計すべきだと思います。	214

分類	回答	
環境・施設 (125件)	新しい時代の教養と共に学校施設への考え方 ブラッシュアップ、効率化、高層化、で未来の教育環境を充実させる。 ・どの学校もみな同じではなく（地域差有） ・役所と一体化した学校でも良い。	215
	新しい環境に対する子どもたちの不安などのケアや、それぞれの学校が持っている特徴についての理解などが必要なのではないかと思います。	216
	情勢によって学校の統合は止むを得ないかも知れませんが、元の学校は運動場などは災害時の対応に必要と思われる。建物は福祉関係の活用にとりあえず利用しては。建て替えるにしても老健施設の様な大きなものでなく、ゆるやかに開かれた地域の場にしたいものです。	217
	少子高齢化を語る時に大切なのは、発言する能力、発言する機会のない、今の、未来の子供たちの視点です。相対的に大人が増えているからといって、子供たちの学校に大人が侵食してくることは、あってはならないと思います。昼間の時間帯に大人の団体が使用しているのは、いかがなものでしょうか。子供の団体の使用がないのなら、一般の子供たちには開放すべきだと思います。（校庭の話です。）	218
	少子高令化に伴う小中学校の廃校による高令者施設等にチェンジすると共に、統合による学校への通学に自転車使用と交通安全の配慮が求められると思います。	219
	少子化は進む方向で間違いないので建て替えをする時は教室として使った後、市民が利用できるよう、自由に改築しやすい設計で建ててもらいたい。	220
	少子化による児童の数よりも、高齢化に伴う高齢者の増大の方が問題であると思うので、高齢者の福祉の対策と共に、教育もいっしょに解決できればと思う。つまり、学校の建て替えや教育の充実＝福祉もいっしょに考えるということ。子どもと高齢者の接点を増やしたり、相互に協力するべき。★町田だけでなく、国全体がそうするべきだと思います。	221
	少子化と増加してる区域、建て替えるのか、改修で使用するか、考察必須だと思う。統合した場合、通学路や学動の見直し、安全が大切！小中学校とお年寄り（デイサービス）同じ場所に設けて、共にふれあえる勉強、活力、色々良い面があると思ってます。1ヶ所にまとめれば、警備や安全対策の人員費節約になるのでは。保健室、先生など。	222
	少子化とともに高齢化がかなり進んでいる様に思うので、高齢者、障害者に配慮した施設についても検討お願いしたい。	223
	少子化、高齢化の問題は、人の力である程度は解決できると思います。また、地区によっても、児童、生徒数によって学校施設の規模等はムダな箱物になってしまっていると感じることもありますし、通学に時間がかかり、治安等、キケンと感じます。費用、経費の問題もありますが、スクールバスの導入ということを考えてらとも思います。万が一、災害等において高齢者や、子供、女性等社会的弱者といわれる方々の保護などにも役立てるようなメリットある考え方を皆で学校施設という大きな都合のよいものを活用できるように考えたいと思います。	224
小山ヶ丘小は老人施設として利用出来るようになっているとききました。とても良いことと思っています。	225	
小・中学生が学びやすい環境であることはもちろん、近年多発している災害に強い小中学校にするべきではないかと思う。学校統廃合する際は、市民全員にしっかりと行き渡るような情報伝達の方法をとり、緊急時（災害等）にスムーズに避難等できるようにした方が良くと思う。	226	

分類	回答	
環境・施設 (125件)	小・中学校をそこに通う児童と親のみが利用するのではなく、授業や部活動での使用時間以外に多くの方が利用できるようにすべきと思います。(利用料を基にして更に修繕を進めることも可能に)そのためにも、主要なある程度大きさ・広さのある小中学校から修繕を進めて需要が生まれるように努めるとよいかもしれません。	227
	小・中学校を、従来の学ぶ場所としてだけでなく、・避難所 ・高令者の集う場所 ・生涯学習の場として、使えるように、全体的な計画を建てた方が、いいと思う。	228
	将来児童数の減少により廃校になった場合その場所はどのようにするの？	229
	児童・生徒さんが安心・安全で、落ちついた学校生活を送れることが大事だと思います。そして地域の人々にも身近に思える場所であって欲しいと思います。	230
	私が思いますに、人間の持っている五感を最大限に伸ばせるように、子供達の個性の育つための教育施設(設備共)を作って戴いたらと思います。	231
	施設の老朽化は特に気になる。耐震補強はかなりに進んでいると思うが、学校内にコンクリートブロック塀・造が残っているのも目にするので、子供達の安全の為に、又、安全な防災拠点と成り得る様、老朽化対応や安全対策を進めて欲しい。(小3児童在籍中)	232
	施設の老朽化が進んでいても広い敷地と広い建物は万一の際、大変貴重だと思います。なるべく統廃合を実施しない方向を希望します。仮に民間や海外の資本で広い敷地と建物を造り直し利用するならば認めても構わないと思います。老朽化で災害時危険な部分があれば随時、改修を行い出来る限り現状維持を目指してほしいと思います。	233
	思ったままな意見ですが、町田には学校跡地が多く有ります。サッカー場に作り変えることも一つの案だと思います。	234
	市民1人1人の問題と、とらえ、老朽化など、早急に解決すべきだと思う。多少の負担はやむをえないと思われる。	235
	子供達の登下校は、大変よい環境です。大変古い学校と聞いていますが生徒数も大変多いので、何とか建替えてもらったらよいのでは。すぐ近くに同じ名前の中学校もありますが、そこは、まだ新しく感じます。	236
	子供達の学びの場、居場所の1つであると同時に万一のときの防災拠点にできること。	237
	子育て世代の世帯に役立つ施設、運営に必要な人員の確保	238
	子どもが鶴間小に通学していますが、駅の再開発によって子ども数が増えているにも関わらず、鶴間小が対応しきれていない印象があります。昔ながらも良いですが、運営の仕方や考え方など新しいものを取り入れるなどして欲しいです。	239
	桜の木などは、やむを得ないが、教員や市の負担にならぬように樹木を植え緑を確保してほしい。具体的には低木落葉樹を希望します。(ハナミズキやヤマボウシなど)	240
	災害等の避難施設としての備蓄 高齢者による車の事故が多い為、区域変更においての通学路、危険性のある所に保護者がいて見守る。	241
	災害等の発生時に避難施設として重点したらいいと思う。少子化による生徒数の減少となる小学校施設の建て替える時は現状の規模より縮小して空いた土地は(将来のため考えておく)そのまましておく。又は、避難施設(専門)、福祉等建替える方法もあるかと。通学する時、学校が遠いと不便になる人も出る。(統廃合の時)	242

分類	回答	
環境・施設 (125件)	災害時等に避難所になるであろう体育館をまず改修又は建て替えすべきである。近年猛暑で、夏季に体育館は全く使用できない。短時間の入室でも命の危険を感じる暑さである。いざという時、いつでも安全に市民が使えるように、そして何より、子供達の日々の学習に有効に使えるように、改修したり空調設備を整えたりして頂きたい。	243
	災害時の避難場所として、配慮していただきたい。自家発電が出来るといいなと思います。冷暖房完備。	244
	災害時の避難所としての役割は重要なので、統廃合後に学校を（建物と敷地）無くしてしまうのは反対です。地域でサークル活動（運動系）をしていますが、場所の確保が難しく、いつも困っています。子供の数が減少し空き教室等があれば、地域の活動にも開放し使える様にして欲しいです。	245
	災害時の避難施設の役割として考えると、設備の充実を期待したい。 ・中学校にも給食センターの施設を作る等も検討して欲しい。	246
	災害時の避難施設として使用する事を前提に立替え時に設備、備品の備えを確実に行って下さると心強いですね。	247
	災害時の避難施設として学校の体育館がありますが、空調、トイレ及びシャワー等の設備の不足により、快適とはほど遠い環境となっている。学校統廃合での建て替え時には、この点の配慮が重要。又、通学区域の見直しにも避難者の収容数も考慮する必要がある。少子化前提の審議会ではなく、市民を増やすための「人にやさしい」学校造りの検討もお願いしたい。	248
	災害時に学校施設の利用は不可欠です。全回の災害での集団生活での負の体験、長期化する場合のストレス等を考えた単なる学校でない空間スペース・プライベートも含めたスペースの使える建物になればと…。しっかりした学校施設を（お金をかけても）	249
	最近地方に限らず、都内でも廃校校舎が再利用されていると聞きます。学舎、防災拠点としての在り方は勿論ですが、多目的に活用できるよう、設計してほしい。	250
	今後、学校として使用しなくなった場合の事もふまえて、建物を作ってほしい。	251
	行政サービスの拠点のみならず行政情報発信の機能を持たせる。	252
	公立校を小中一貫校とする。（大規模化）	253
	古すぎる建物は建て替えず、耐震強度や冷暖房完備の新しく時代に合った校舎を人口に合わせて作り、登下校はスクールバスにして安全を確保すれば良いと思う。空いた土地はスポーツ広場に。または駐車場。スクールバスにする事で遠くなる分、駐車場も必要になるだろうし。現在野球ができる広場が少ないと思う。	254
	現状でもそうだが子供より高齢者の数が多いはず。この傾向の逆転はあり得ないので、配慮された作りにすべき。階段や段差、高断熱の設備等。また町田は夜が異常に暗い。自然発電で周囲を明るくすべき。	255
	現在まで、必要に応じ、小・中の校舎建設を進めていたと思う。過去にいろいろと議論した時期もありましたが、行政の進む形で、進行してきました。しかし、少子化から将来に向けて、多くの課題があると思いますが、建物（箱物）の取り扱いを、良く検討し、無理に維持しない方向で、建物の取りこわしをきらう。	256
	建造物（校舎）の安全性（地震対応設計） 通学路の安全と保安性 避難施設としての設備内容	257
建て替えや大幅な改修を実施する施設には必ず給食室を設けてほしい。	258	
建て替えた学校に行ける子と古いままの所との差が気になるのですが…。全部建て替えるのが平等と思うのですが優先順位を決めて行くしかないかな。まずは安心安全な学び舎を子供達に用意してあげたい。	259	

分類	回答	
環境・施設 (125件)	経済効率のみ考えず子供本位に考える。	260
	空教室を老人向けの施設に貸し出すなど人口の移り変わりに対応したらよいのでは？と思います。そのための改修に設備の改前も絡めて行えば有意義なのでは？保育園への貸し出しもいいと思います。テナント化ですね。	261
	空屋になっている学校が山崎地区に小学校で2ヶ所あります。壊さないとキケンなのかもしれませんが、利用していないのももったいないですネ。校庭だけは、スポーツで利用されているようですが、子供の数が減少している為でしょうが。	262
	具体的な方法は思いつきませんが…。 1、廃校施設・土地を官民複合施設で活用出来ないか。 1、地域住民コミュニティの場、児童生徒が楽しめる場、専門学校や学習塾などとして活用。	263
	教育内容、方法の変化を充実に対応する。選挙の投票所は残す。	264
	拠点として機能させるならば、利用者が学校にある全ての施設・用具を利用できるようにすべきである。施設管理者を設け（別途に）学校職員に頼らなくとも利用できるよう工夫すべきだ。学校統廃合についても、安全面を特に重視し、事故犯罪にまきこまれないよう考慮が必要。	265
	義務教育の重要性は、いまさら論を持たない。但し、少子化や通学の遠隔地を考慮すれば、従来通りの子供達を指定箇所に集めて行う方式のみには、子供達の負担が大き過ぎてしまう。むしろ教育者側が物理的な負担を分担する必要も出てくると思う。例えば現在より区域を細分化して日時を決めて巡回する教育方法も考えられる。現在のAIを活用したインターネット、ラジオ、テレビ等による教育方式も1考に値すると思う。通信方式の拡大を利用したメールによる、児童教育も考慮に値すると思う。以上	266
	学校統廃合後、アフタースクールの有効活用を希望します。コミュニティセンター的な活動の場を近隣の住人に開放できたら良いと思います。又、放課後小中学生にボランティアで勉強を教える場を設置出来たらと思います。地域住民がお互いに知り合うことが重要だと思います。安全面でも。	267
	学校統廃合をするのであれば、老朽化がある所をなくしていく方が良いと思います。	268
	学校統廃合しても、災害等の避難施設が不足しないよう審議をお願いします。	269
	学校施設が他の目的で使う場合、年齢を問わず誰でもが行く事が出来、交わる場を作って欲しい。現在、高令者が集う会や、子供達の放課後参加する学童、幼児などが集う児童館などがありますが世代を越えて集える場が欲しいです。	270
	学校以外の役割を考えてほしい。	271
学校を小、中学生の学びの場という使い方だけでなく、図書館開放、多目的室の一般人利用等、学校を多目的に利用することによって予算確保、住民理解につながると思う。	272	
学校の統廃合を行う事により設備の近代化・建物の安全性を高め、学術の向上を図り、かつ災害時の拠点として地域住民の環境の保全に配慮に気配りが欲しい。	273	

分類	回答	
環境・施設 (125件)	<p>学校の統廃合には反対です。母校がなくなってしまうのは、寂しいと思うからです。今ある校舎を地域のランドマーク的な役割と機能を持つ建物に建て替えてほしい。それは学校の教育機能だけではなく、地域福祉を広げる機能と場として活用できないだろうか？そこでは、障害者がスポーツをして、高齢者が畑を耕し、収穫した物を利用して、カフェがあり地域の皆さんのお腹を満たす…。そんな活用がされたらと思います。</p>	274
	<p>学校に対して1つの役割として使用できるようにするのではなく、子供達が放課後にいやすく、大人の生涯学習や体づくりなどの場所、そして高齢者の活動できる場所、等、複合的な施設（ショッピングモール的に、どの世代にもひらける場）として生まれ変わったらどうかと思います。年代や目的を分けてしまうのではなく…。例えば福祉施設のみとして、1つの●しかない建物だと場所によって利用するのに遠い…となり、おのずと使いづらくなってもったいない気もします。皆が使用しやすいものになることを期待します。</p>	275
	<p>学校としての必要性がなくなった後、老人施設とかの利用出来る様な考え方を希望します。</p>	276
	<p>学校から遠くなる程、子にとっても親にとっても学校が活動・防災拠点になりにくくなってきます。学校統廃合で空いた敷地はウォーキングやランニング、1人でも体をきたえられる魅力的なスポーツ空地になれば年令問わず地域の人も子どもも通学区に関係なく、拠点にできるのでは。</p>	277
	<p>学校がある所は地域が活性化されるが児童が少なくなっている反面高齢化が進んでいるため、これからは高齢者の施設へ移行できる建物が必要となるため、安全な構造にしてほしい。エレベーターも必要になってくるのでは。</p>	278
	<p>移動図書館の巡回場所にする。</p>	279
	<p>まず、町田市という市が子どもや子育て中心の街として拡大を考えているか？から考えないといけない。今は、全く子育てがしやすい街ではない。駅や街作りはママや子連れに優しくないし、子ども連れでゆっくりママが過ごせるカフェなどが無い。海老名やまたプラ、二子玉などには子どもが多くいるので、町田も子どもがいる家庭をどこまで取りこもうと、子どもを増やそうとしていくのかによって、自然と小中学校の役割が変わってくると思う。本当に子どもや子育て支援に力を入れるなら、全ての学校は子ども中心の施設であるべきだけど、今の状態なら、子どもはどんどん町田からへる。ならば、災害の避難場所やスポーツの拠点として充実させればよいのではないかと。町田のあり方から考えないとただ学校だけの問題ではない。</p>	280
	<p>ハード面、ソフト面において私立との違いが大きくなりすぎるとますます公立離れになりかねません。実際私の子供4人も2人は中学受験をさせ、2人は中学校から私立に通わせました。環境はとても大切な事です。そして、本来自宅から一番近い所に通わせる事で、色々なリスクも少なくなります。地域の皆様にも見守っていただけます。たくさんのかかわり方が増える事を望んでいます。乱筆乱文どうぞお許し下さいませ。P. S現在長男は公立小学校の教師を目指し学芸大学に在席しております。息子の将来の為にも教育環境の充実を希望します。どうぞ宜しくお願いいたします。</p>	281
	<p>デイケアセンターとの併設を近所の小学校で見て、社会的福祉施設としての学校のあり方が大切だと思います。様々な有識者で施設の有効活用の検討をお願いします。</p>	282

分類	回答	
環境・施設 (125件)	すべての学校を建て替えるのではなく小学校と中学校を同じ敷地に建てて、共有できるものは共有して（体育館・プールなど）統廃合を進めていくべきだと思います。通学時間がかかることも考えスクールバスを利用すると良いと思う。	283
	2040年度には小・中ともに30%台、児童・生徒が減少していくとわかっているなら残す小・中学校を絞り老朽化対応を進めていくしかないかと思えます。子供達の安全が最優先だと思いますので宜しくお願い致します。町田市には図書館が少なく感じます。図書館のような建物を増やすなどしていただき防災拠点として使用するのはいかがでしょうか。	284
	2022年～2029年まで75才以上の老人人口が急に増加します。子供達の人口は減る一方です。あと10年間は小学校の施設を高齢者の支援にも活用すべきです。（S21～S26頃に生まれた老人）	285
	①教育施設と云う事が第一義だと思う。 ③災害時の避難施設 ②地域文化活動拠点として	286
	1. 食事の提供を充実させること 2. 宿泊施設の併設（子どもなど利用者の体調や、悪天候、親の不在時等に応じて、柔軟に寝泊りができること）	287
	1. 子供の教育施設 2. 地域の防災施設を役割の中心において、人口の分布をカバーできるものにする。	288
	1. 子供の教育に相応しい環境 2非常時の避難場所としての役割	289
	1. 教育の質的向上 小人数、設비의充実、外国人との交流による視野拡張 2. 児童・生徒の通学路を含めた安全確保 3. 災害からの避難場所の確保と充実	290
	1) 児童、生徒数が少ない学校は、統廃合し、必要な所はスクールバスをえるようにする。 2) 現在、町田一中を建て替え工事しているが、校庭に仮校舎を作ると、安全面や校庭使用できない等の問題がある。町田市全域から公共交通機関が使える町田市中心部（例えばシバヒロ）にフレキシブルに使用できる校舎を建て、建て替え中に使用したり、児童、生徒数の増減によって問題となる一時的な教室不足に利訳する。これらの場合も、スクールバス使用が可能とする。	291
	・老朽化している学校は廃校にしていく、若しくは、縮小、改修をして、地域の安全な活動拠点（学童・カルチャーセンター等）にする。 ・児童・生徒数の減少による統廃合はやむを得ない。昨今の交通事情（事故）・事件・天災の安全対策として、スクールバス配備又は、公共バスで通学できる場所に安全な学びの場を作る。	292
	・優先すべきは子供たちが先端技術を体験出来る施設の充実 ・災害に対応出来る地点の選定	293
	・本来の目的である必要な教育の場として、最適な環境を用意する事の肝要。 ・使用可能であれば他の目的に供される事は良いが本来の目的を、度外視するような対応は当面避けるべき。 ・何が必要かと十分検討するべきと。	294
	・防災拠点として必要な数と区域 ・福祉や医療の拠点となるようにする。 ・普段からいろいろな人が活用できるようにする ・図書館や博物館（資料館）的な機能をもたせる。（集約する） ・過疎化している都心の小・中学校の活用方法をまねる。（塾、学童、放課後デイ、保育園、障害福祉サービス、高齢福祉サービス（・スポーツジム ・プール ・温浴施設）	295
	・廃校になって施設・土地の利用方法	296
・統廃合により通学距離が長く（遠く）なる事を考え、スクールバス等の運用をする。 ・高齢化に伴い老人ホーム等の施設に既存の校舎を再利用する。又は学校と老人ホームの共存を検討する。 ・モデル校制度を廃止して、教育レベルの標準化を図り児童数の増減及び越境通学を廃止する。 ・学習塾とのタイアップをして、校舎の利用価値を高める。	297	

分類	回答	
環境・施設 (125件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・築年数と立地条件との兼ね合い（通学距離等）</li> <li>・ナイター設備</li> <li>・ユニバーサル・バリアフリー式トイレの設置</li> </ul>	298
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男、女以外に誰でもトイレを複数設置（障がい福祉、性的マイノリティ）</li> <li>・エアコン設置</li> </ul>	299
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化対策と一緒に検討することが大切だと思います。</li> <li>・待機児童数が都内で多い都市となっている町田市。</li> <li>・地域で子供が育てやすい環境の整備をしてほしい。</li> <li>・「学校」として単体で考えるのではなく、「子供を育てていく拠点」として考えてもらいたい（幼児、保育、児童、学生をひとまとまりで考えてもらいたい）。</li> </ul>	300
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちに最適な環境・設備の中で学ぶことができる空間作り。</li> <li>・不審者等の安全への配慮。</li> </ul>	301
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害が起こった際に避難場所としての役割が学校にはあるため、しっかりお金がかかっても改修をしておいた方が良いと感じる。何か起こった際、結局負担も費用も莫大にかかってしまうので…。</li> <li>・統廃合するにあたり、子どもが通うのに距離が遠くなってしまいう可能性を考えた場合に、地域の方などに見守りのパトロール（旗持ちのような）を多く、配置してもらいたい。（事件もあったので）</li> </ul>	302
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最新設備（教育環境の充実）よりも耐久性など災害時に役立つようにした方が良い。</li> <li>・地域の人が気軽に簡単に利用できるようなになれば良い。駐車スペースをもっと確保した方が良い。</li> </ul>	303
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師の充実と、温暖化に備えて、冷房を充実して欲しい。早くに全教室に。</li> </ul>	304
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3～4年後に、近所に巨大マンションが建つので、教室も不足するのではないかと心配している。選挙でしか行ったことはないが、大分老朽化していることも心配です。</li> <li>・子供達が6年間過ごすだけではなく、指導して下さる先生方にとっても、安全で伸び伸びと気持ち良く過ごして欲しいと思います。また避難施設としても、災害があった時にも、安全安心の場所であって欲しいと思います。</li> </ul> <p>（文化活動の拠点）以上</p>	305
通学区域 (102件)	<p>1. 地域的に偏りが無いように、また、生徒数に極端なばらつきが無いように拠点校を決め、統廃合を進める。 2. 拠点校に資金や教員を集中し、良好かつ最新の教育環境を整える。 3. 地域の防災拠点としての役割が果たせるように、非常時に住民が十分避難できるような距離に建設する。また、非常時に利用できるような設備を整える。</p>	307
	<p>①2030年の小・中学校の児童数が平均を上回る学校への統合を検討する。たとえば小学校の2030年の生徒数合計が18775人であり42校で割ると平均が447人/校となるので、この数字を上回る学校を存続させる。同様に中学は8364人の合計で20校なので、平均は418人/校これを上回る学校を存続させる。 ②次に廃校となる学校から存続校への通学が可能かを判断。 ③②と同様地域の災害発生時の避難場所としてその地域から存続校へ移動可能かを判断。 ④①の存続校にプラスし②③の判断により、数校を廃校の対象から外すという手順で、検討すべきと考えます。</p>	308
	<p>●通学区域の自由選択を続行していくことが望ましい。</p>	309
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そもそも40～50年前にどうしてその場所に建てられたのか。そしてその場所が現在の {地域 時代} 環境にマッチした場所なのかどうか。</li> <li>・基本的には、現在の通学区域は生徒の目線に立ったものなのかどうか。</li> <li>・理想的には学校が個人を大切にしながら団体生活（活動）がしやすく尚且つ先生と一緒に（リラックスして）楽しく勉強出来る環境なのかどうか。 ※小・中学生の年代から社会の一員という意識が芽生える学校環境も有って良いのでは…。</li> </ul>	310



分類	回答	
通学区域 (102件)	学校統廃合→もっと早く行なうべきです。	311
	学校統廃合について、例えば、六小と高ヶ坂小の統合は、すぐにでも実施と思う。地域拠点としても六小は高ヶ坂小と南大谷小の中間で拠点の役割を高ヶ坂小と南大谷小に分けても地理的に問題ないと思います。地域住民としても、防災拠点、あるいはスポーツ活動の拠点としても、学校統廃合による、影響は六小を高ヶ坂小と南大谷小に分割統合しても大丈夫だと思います。	312
	学校統廃合に当っては、子供の通学路の安全確保、通学距離等、又、災害時の避難場所の面からも考慮のうえ進めることが重要かと存じます。人口集中地域とそれ以外の地域とのバランスをとった地域割に基づき、地域の活動拠点としてのことも考慮してほしい。	313
	学校統廃合の面の見直しについて、災害時の重要な施設（広場）であることも踏まえ、極端な減少は好ましくない。通学する上での負担（特に小学低学年）も熟慮すべき。	314
	極力統廃合を実施し、学校数を減らす事、通学手段は、安全の為スクールバス等を考える事。学校跡地の利用は、大学病院を2校ぐらい、誘致して欲しい。神奈川県内の医者の中では、町田市は医療過疎の町だと云われておるそうです。実際私も神奈川の医者から直接聞きました。周辺の市で大学病院の無い市は町田市ぐらいではないですか？多分医療費を分析すれば、生命にかかわる大手術は、神奈川県・東京23区の方へ多く流れているのではないですか。	315
	・近隣の小・中学校が連携して、協力して、イベントを開催したりしているので、それも今後どうなるか？考慮が必要かと。	316
	・現在各家庭で学校を選択することで、同じ地域なのに友達関係を作りあげる事が困難になっているように思います。統合となるとある程度、解消（解決）できる面があるかもしれませんが、やはり各家庭での選択の地域は必要としないと思います。・統合となるとかなり広い範囲となり、子どもの通学距離が長くなり、安全面（特に現在、いろんな面で事件が起きていることを考えると）で、広い・大きい道路を横切ることが少ないように思っています。私自身、昔の寺小屋式が一番良いのではと思う反面、グローバルの波が押し寄せ、AIだとかITなどと、技術が、科学が大きく変化する中で、そうもいえません。もっともっと教育にお金をかけ投資をしていかなければならない時代なので、そのあたりもお考えいただき町田を発展させていってほしいものです。	317
	統合する事はやむをえないと思いますが人数（児童数）が各校にバランスよくなるように、また学校の人気度などもないようにしてほしい。	318
	統合する時は、どの学区、通学区域に対して人数を均等にしてほしい。〇〇小出身の生徒が多くて△△小出身の生徒が少ないという事がないようにしてほしい。生徒数の力関係、保護者の活動等にも影響してくると思う。	319
	統廃合によって学校が遠くならないようにしてほしい。	320
	統廃合の必要性は理解する。廃校となった学校施設を地域拠点として活用するアイデアも賛同できるが、その利用者の安全確保も重要でコストは大きいと予想される。いずれにしても財政上の精査が大切だと思います。	321
	統廃合は極力避けてほしいです。子ども達、保護者達のコミュニケーションをはかるため、規模は大きくない方が望ましいと思います。地域拠点としては、災害時の避難所としては重要ですが、その他の活動については、防犯上残念ながら難しいかもしれません。	322

分類	回答	
通学区域 (102件)	統廃合をした場合のメリット、デメリットを明確にして、それをふまえて論議して行くことが大切。特に遠距離通学、バス通学など、家族や子どもに負担がかかることは避けたいものである。	323
	統廃合をするのならば、通学区域以外の学校への受入枠を拡大する等、しっかりと考えて欲しい。そのあたりのこともよく考慮して統廃合をお願いします。	324
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童、生徒の通学負担の考慮、また、防災拠点として地域住民を保護するため、効果的な学校および学区の再編を実施するべきだと思います。</li> <li>・通学区域の再編は児童・生徒の通学負担を大きく変えるものであるため、通学距離が劇的に増える児童・生徒が発生した場合は、自治体が通学バス等の通学支援を行う必要があるのではないかと思います。</li> <li>・学校は防災拠点として国民を保護する機能を有しているため、学校の統廃合は周辺地域の人口を考慮したうえで、防災拠点としてのキャパシティが過不足とならないように効果的に実施するべきではないかと思います。</li> </ul>	325
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童・生徒及び地域住民が容易に学校へ通える立地である事</li> <li>・将来の生徒数減少を見据え地域住民とか高齢社会に活用出来る等、多目的活用出来る施設とすべきと考える。</li> </ul>	326
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通学区域の見直しは、賛成です。（通学路における、安全の確保。）</li> </ul>	327
	1、通学区域について小学校はなるべく近くで、道路や通学路が安全な所を見込みたいと思います。 2、少子化が進み、又老人達の一人暮らしや、老人達がこれからさらに多く成り保健料や年金等が若い世代の生活を圧迫する等いわれております。しかし私共の世代は本当に働いてきた世代でした。現在の私は77才、まだ元気で働き病気もせず私にとっては多額の保険料、税金も支払っております。年金もカットされたりしております。老人にもっと目を向け子供を育てる力を利用して共に共生できる様な学校がそんな場に成って欲しいですね。因みに私は孫と一緒に住み子供達の成長を楽しんでおります。子供は老人にも力を与えてくれます。	328
	1. 小中一貫も検討 2. スクールバス等での学校統廃合/学区の見直し 3. 民間活力も含めた、学校施設の建替検討（費用面：負担低減計る）	329
	①学区の運用を柔軟に行うこと。希望に応じて本来の学区以外にも通学できること。であれば、統廃合により遠くなくても不満はやわらぐと思う。 ②また、放課後の子どもの活動に、学校を使用することは、時代に逆行する。反対。理念を感じない。	330
	①少子化を考えて効率の良い計画を立てる。 ②ボランティアを募って市民の手でも参加する。 ③建て直しを、市民の人も活用できる様な多機能な学校の設備を加える。小・中学生しか使えない施設では協力を得にくいと思う。	331
	①統廃合は積極的に進めるべきだと思う。経費の削減にもつながるので、ただ児童の安全の確保のためのスクールバスの運用とかは考える必要はあると思う。 ②小さい地域ではなく、地域を拡大して、設備はもちろん授業も充実して欲しい。これからの社会に合ったものを期待します。	332
ある程度の通学区域の設定は必要かと思いますが、自由に学校を選択できる枠をできるだけ多くすることが大切だと思います。	333	
このまま少子化が進むとすれば、建替えに当っては、学校の統廃合が必要だと思います。なお、地域の状況（各世帯の家族構成等）によっては、同一敷地内に小学校と中学校との併設を考えてもよいのではないかと。その場合通学区域が広がるため、スクールバスの運行が必要かも。	334	

分類	回答	
通学区域 (102件)	すでに小、中学校に通っている子供達、家庭もあるので区域を見直した際に通っている子供の家庭の意見等をある程度取り入れていただきたい。(それぞれ決めて通っていることもあったり地域友達関係だったりあると思うので)	335
	それぞれの地域に不平等のないように検討してほしい。(むずかしい事とは思いますが)	336
	なるべく、児童、生徒が希望する学校に行ける(えっきょう)制度は今もあるので、なくなるとよいです。これから高齢者ももっと増えるので、そういう方々が空き教室を活用して何か、つながれるものがあればと思います。子育て支援は町田市は力を入れているのを感じますが、そういうきょうえんにもなればよいです。孤立する母親や高齢者etc	337
	安易に統廃合での対応はやめてほしい。地域の文化の特徴や災害時には、頼らない訳にはいかない。少子化ゆえにきめ細かな社会教育も可能なこともあると考える。小中学生が卒業生と共につどえる様な環境があると良いとも思う。なによりも通学路の安全が確保できる学区域であってほしい。	338
	越境通学の再考について 町田市は神奈川県と隣接する場所、で町田市のワケだけではなく神奈川県と東京都の立場で考えるべきです。子供が小さい頃、目の前の学校に行けないや、遠くまで行くなど近年の社会状況から見ても不自然に思います。学校の受け入れ体制や学校ごとの通学の際、学校指定の帽子を決めるなど、一般の人から見ても分かる様に通学の際の行き先の明確化ができると思います。	339
	学区が大きくなると学区のはずれに住む子どもにとっては、となりの学区の学校の方が近い場合がでてきます。その様な場合はとなりの学区へ通学することも可能な様、柔軟に対処していただきたいものと思います。地域拠点としては町田市全体を考えて、学校開放の場所、子育て支援の拠点など配置していただけたらと思います。高令者の場合は、地域包括支援センターが市内全体を地域に分けてカバーしていますが、子育て支援の拠点もそのようであればよいと思っています。	340
	学区の線引きは必要だが、物理的に近い学校への通学を求める家庭には、柔軟に対応し、同じカリキュラムで指導しているはずなのだから、学校同士密に連携して、イジメ問題などには転校という対処法も考えて欲しい。保育園や老人施設との並立も、たて割行政に負けずに実行して欲しい。	341
	学区割が適性でない様な気がする。目の前の小学校に通えず遠い場所にある学校に通わざるを得ない子供達が居る。	342
	学区制にして、子供たちがなるべく近くの学校に安全に通学できるようにしてほしい。学校の統廃合が進むと、学区外通学はさらに遠くの学校に通う必要が出てくる。同時に通学路整備も行ってほしいです。活動に期待致します。	343
	学校の計画的な配置(できるだけ誰からも通いやすく)また、統廃合を行うにしてもいじめなどの問題が起きないように体制づくりも必要。	344
	学校を自由に決めることができるとよい。家に近くなくても、親の勤務途中のため送迎がしやすいことなどの理由で安全に登下校できることもある。学区外のほうがとても都合がよいこともある。ご家庭の都合に合わせて学校を選択できるとよいと思う。	345
	区域の見直しをしたために友人と別れ離れにならないようにしてほしいですね。	346
区域の見直しを検討するにあたり、色々な課題が出てくると思われるが、地域での悪い噂を耳にすると、通学区域外の学校へ行かせたいと感じてしまう。学校自体の在り方や地域交流なども含め今後入学するである家庭への安心感を伝えていって欲しい。親としては安心して楽しく通学してくれるのが一番!!	347	

分類	回答	
通学区域 (102件)	建て替えることは子供達や親も嬉しいことです。でも統廃合は、子供達も親も不安なことしかないと思うので、できるかぎり現状のままの方が、心の負担がないと思います。	348
	原町田に生れ育って87年目。ある時、児童・生徒の負担の軽減（距離と時間）を主目的に地区ごとの小学校併せて中学校が誕生したが、私が小学生の頃の町田小学校は本町田に小学2年生まで通う分校と、今の第一小のみで薬師池の周辺から通っていた友人もいた。そこまで学区を戻せというのではなく地域の児童・生徒数を推計した上で現存の特に小学校の数を整理するという思い切った学区の再編を行う時にきていると思う。当然のことながら通学距離が伸びれば学校への行き帰りに種々の問題が出てくると思う。そこへ高令者を動員して手当てすることでかなりのことは解決出来ると思う。	349
	現行政（学区）の枠にとらわれる事なく、学校迄の距離や通学路の安全性（道路幅、傾斜、etc.）を考慮しての再編を希望。	350
	子供たちが歩いていける区域にする。近い学校に通学区域を超えて通学できる。学校以外のこと使えるようにエレベーター設置。	351
	子供たちにとって母校は大切なもの。安易に統廃合すべきではないと考える。いつまでも母校を忘れないためにも校舎建てかえ程度にとどめ、通学区域の見直しは必要ないと思う。	352
	子供達・老人が歩いて行かれる所。	353
	私の子供S44、S45年の生まれの子供達は入学した学校が子供の数が多すぎて遠くの新しい小学校に変えられました。小学2年と3年で。中学校も又2年と3年で変えられました。今では私の近くに住む子供さん（小学生は）4校に通っています。選べるとのことです。そのため、学校から帰ってもとなりの子供達と遊ぶこともありません。おかしいと思います。	354
	私の住んでいる三輪地区は市の端ということもあり、すでに学区の中でも中学校は2km～という環境です。市内（特に学校がある程度密集している地区）では、町名だけでなく、生活圏域という視点で検討されると良いと思っております。子どもたちが安全で楽しくすごせる地域の拠点となるのがまさに公立小・中学校と思います。その視点も忘れずにご検討いただくと幸いです。	355
	児童、生徒を地域の見直しと共に再編成（学区や人員）し、老人世帯（75歳以上）と合せて地区配分に配慮する。	356
	児童、生徒数の減少に伴い、教育の質を担保する意味からも学校の統合は必須と思量します。従って統合による通学距離（時間）拡大も課題となりますが、通学時の安全確保の観点からスクールバス、公共バス運用の充実も必要と考えます。一方地域の拠点としての役割（コミュニティの連携、地域の●化、スポーツ等の活用etc）からも交通の利便性確保は課題です。また現在の小、中学校はバリアフリーなど障がい者、高齢者の利用（使用）に対する整備が充分と云えません。老朽化対応としては建て替えによる抜本的解決がベストと考えます。	357
	児童・生徒数の減少とありますが、近くに大きなマンションの建設が始まり、小学校のキャパを越える恐れがあります。中学校が遠いため、徒歩での通学は子供達には負担です。中学校を新設して通学区域を見直して頂きたい。	358
	児童数や通学距離が普通問題と考えられますが未来の学校図として学校の特色を持って児童・保護者が統廃合の際フリーに学校選びができる制度もあれば良いなと思います。	359

分類	回答	
通学区域 (102件)	自治会で話題にでましたが、災害時の拠点となる事もあるので、丘陵地の町田市では難しいですが、なるべく、高齢者や障害のある方も行きやすい低地（高台をさける）にあるとよいと思いました。	360
	自分が行く学校を自由に選べるようにして不登校になった生徒達が全く違う区域の学校に行けるようにしてほしい。学校を替わる時には、制服や体操着なども全て学校ごとに違うので、負担が多いので制服を廃止？する等の策がほしい。	361
	車の交通量の少ないルートで、登下校させ、必要であれば、建て替えはせず、統合すべきだと考えます。	362
	小、中学校は地域の大切な宝で、将来を担う人間を育成するという立場から全てを検討すべきです。・生徒が安全に登下校できるように通学路の道路事情も考えに入れて統廃合をお願いしたい。・設備の更新はある程度の負担はやむ得ないと思う。・跡地の利用は①なるべく自然に接するような設備 ②独自採算のとれる設備を念頭においていただきたい。	363
	小、中学夫々の就学年令により、区域の区分は当然考える事が最前提だが、交通状況等、道路の配置にも、考慮すべき。又、各学校の運営方針をしっかり打を出して、学校を選べる、形に学校自身が活性化する事が必要。	364
	小学校、中学校を別々に作るのではなく小中一貫校にしたら、2つ学校を建て替えせず、1つだけ建て替えすればたくさんメリットがあって良いのではないのでしょうか。	365
	小学校町田北区6校を3校にする。新しい学校を使うスクールバスの使用する。南地区は2校にする。	366
	小山ヶ丘エリアの人口増をふまえ、小山ヶ丘小学校近辺に中学校を新設してほしいです。堺中学校までの道も遠いため。	367
	小中一貫校の導入を、本格的に検討する必要があると考える。今後町田市の小中学校の統廃合を考えていけば、絶対に必要な論点であると思う。また、これと合わせて考える必要があると思うのが、中学校の給食問題だと思う。	368
	小中学校を統廃合するのは人数が減少しているので必要だと思います。しかし今でさえも小中学校は遠くに行くことはありません。地域拠点として、活発に運営して行ってほしいとは思いますが…。そこから遠い人は行けないのでは…と思います。（年をとるとなおさら）駐車場の確保、建物のバリアフリー、誰もが行きやすい場所になってほしいとは思いますが、思いつくことはありません。	369
	少子化がすすんでいる現状では統廃合は必要かと思います。限られた原資の中での検討はお願いしたいです。その時には、キヨリは出ても安全で安心なルートでの通学路は、見落とさないでほしいです。	370
	少子化による生徒の減少ならば設備をととのえる学校をおおまかな学校にしばらく各家庭で行きたい学校を、自由に選び、その地域の方々は、一番近い所を拠点に災害などには対応すれば良いのではないかと思います。	371
	人口に比例して学校施設を配置する。	372
	生徒の通学に出来る丈負担がかからないように2、3の学校の統合が必要だと思います。	373
	生徒や住民が選べると良いと思います。	374
	生徒数が減少しても、統廃合する必要はない。少人数の方が、子ども達一人一人に対応したきめ細やかな教育ができる。地域で活用できる建て物にして、もっと学校を増やしてほしい。マンモス校に通わせている親としては、教育の質に不安がある。	375

分類	回答	
通学区域 (102件)	選択した学校が偏り、学校に格差（学力等）が生じることが無いようにして欲しい。	376
	全国的な少子化、施設の老朽化に伴い、学校統廃合や通学区域の見直しはたいへんな課題、いや「難問」だと推察。行政のご苦労に謝意を表します。 〈以下昔の思い出ばなしになります。〉敗戦直後の混乱期、6. 3制発足の際、「新制中設立」では短期日で発足を急いだため、各地で混乱が発生、該当の児童・生徒も混乱に巻き込まれ、「十分な勉強も出来なかった。残念だ。おとなを一生恨みたい気持ち。」との述懐を直接聞きました。時代もかわり、今は「占領下」ではありません。設置を計画されている審議会では、この点、「十分時間をかけて」「子供たちの事にも耳を傾け、しっかり説明し」「行政と市民協力のもと、課題を解決して行ってほしい。」と願っています。	377
	相原地区は他の過密地域に比べ、小・中学校までの距離もあり、高齢者や、低学年の児童にとって通いやすさ、避難などのしやすさは重要であり、統廃合の場合、極端に遠くなってしまふなどの状況は避けて頂きたい。	378
	息子が通っている小学校も入学する子どもたちが減少しています。通学区域をうまく再区分することは必要と思います。そうすると、今よりも長距離通学する子たちがふえるでしょう。バスで通う子たちも。その子たちの安全を守るため、道幅の拡張が必要なところをしっかりと整備していくこと。又、地域住民（老若男女問わず）が気軽に利用できる施設へ廃校を改修するアイデアとシステムが必要。	379
	地域の小・中学校の合併（小中同一（小中一貫）敷地）小、中学校の学区は、それ程違わないので、集約して、建て替え費用を節約する。廃校になった学校の敷地の角に石碑などで 例 本町田中学校跡を残してほしいです。	380
	地域の発展は通学区域と連動してすすんできたと思います。学校としては、立地と適切な学校運営のできる児童数による区分けを、地域としては、（高令者福祉の拠点に使えると思うので）土地のつながりに配慮した区分けを、その両方がうまく機能するようにする為に、どこかのタイミングでゼロベースで地区割りを考える必要があるかもしれないと思います。	381
	中学校の学区（つくし野）広すぎて遠方の生徒は大変そうでした。むしろ中学校を増やしてほしいと思っていました。南町田再開発でさらに生徒が増えるのでは？もしくは通学定期をらせるような配慮をしてほしい。公共交通機関を使つての通学を認めてあげて下さい。建て替、統廃合とは話がずれてしまいますが…。よろしくお願いします。	382
	中学校は、通学区域ではなく、高校のようにレベル別にしてほしい。日本の教育は、勉強のできる子よりもいかに落ちこぼれを出さないかを重視しているように思うので、優秀な子が中学でどんどんレベルが下がってしまう傾向があるのではないのでしょうか。	383
	中学校への通学区域（選択式）をひろげる。	384
	町田市は横に長い地域（東京都と同じ）です。通学を考えて検討必要と思います。（たとえば相模原市等との連携、無理か？）	385
	町田市は教育に力を入れる市であり続けて欲しい。老朽化する学校の建物を長期計画を樹てて、建替る一方で、学校数の見直しも長期的視点で計画的に実施して欲しい。	386
	通学距離が長くなりすぎないようにする。できるだけ、現在の学区を維持する。	387

分類	回答	
通学区域 (102件)	通学距離が長くなると、子供達が事故、事件に巻き込まれる畏山が増えるので、統廃合はしない方が良いと思う。	388
	通学区域が広範囲になることにより、児童・生徒の通学の困難さが生じることが予測されます。また、地域における役割が希薄になる可能性もあります。しかし、統廃合の検討は必要であると考えます。また統廃合以外として縮小化しての建て替えや他の施設との複合型施設としての建て替えを合わせて検討していく必要があると考えます。前頁問8(1)～(11)の役割を担える施設として民間企業との共同計画など様々な視点での検討ができるのではと思います。	389
	通学区域が広範囲に渡る場合、児童生徒がまず安全に便利に通学できるかを中心に、フレキシブルな通学区域の設定がよいと思う。(生徒が選択しやすいように)又、特に安全に配慮した区域の見直し、交通、治安に関して配慮すべきだと思います。	390
	通学区域については出来る●柔軟性を持った対応をした方が良い。	391
	通学区域に限らず、各家庭ごとに学校を選べるほうが良いと思います。	392
	通学区域のある程度の柔軟性を確保すること。どこかで線を引く必要はあると思いますが、地域としてのくくりを考慮し、AさんとBさんが道路一本狭んで別の学校に絶対に行かなければならない、といった例は避けるべきかと思えます。	393
	通学区域の拡大による学校統廃合はすべきではない。集中は、延命であっても成長に資すことはない。	394
	通学区域の境界地あたりは、ゆるやかに通学校を決めることができるようにしたら。(選ぶことができる)	395
	通学区域の見直しは、必ず反対意見が出ます。審議会のメンバーが片よらない様に、最終判断をする人の責任は重大です。小中学校統廃後、廃校になった学校の再利用案を明確にした上で決定して下さい。	396
	通学区域の見直し時に学区の自由化があっても良いかと思えます。その為に、バス通学を認可、費用の助成も有りと思われれます。(マンモス学校で狭い教室で学ぶ児童や生徒、ならびに先生方も苦勞されていると思えます。)	397
	通学区域をなくしてもいいと思います。	398
	通学区域を決めると不都合な子供ができるので自由に選択できるようにしてほしい。	399
	通学区域を行政が一方的に決めるのではなく、近隣区域に希望者は通学出来る政策とすべきです。国の宝である子供の教育には予算を優先的に付けるべきです。小人数学級、外国語教育、IT、AIプログラミング教育等将来を見据えた教育を望みます。学校施設は地域の重要な宝である。地域住民がより多く活用出来る様、改善すべきです。(例)防災拠点、自治会の会議室、スポーツ生涯教育、福祉介護施設	400
	通学区域外でも家から近い所に子供たちが通学できることが必要だと思う。	401
	通学校を自由に選んでいる事に疑問。	402
	同じ地域に隣接して学校があつたりして、無駄があると感じています。少子化に伴い、小学校、中学校を分けずに統合したり、同地域内での統廃合は必須なのでは…。	403
	特定の地域だけに生徒数がかたよらないなど問題が沢山ありそうだ。	404

分類	回答	
通学区域 (102件)	<p>独身で子供がいない自分は、町田に住んでから一度も市内の小中学校に行ったことがない。そういう人たちも今後増えていくことを考えると、税金を使って建て替えることに難色を示す人もたくさんいるはず。自分に関係ないからと無感心になる人たちをどうやってひきつけるかを考えるのが大切だと思う。まだ児童数300~600前後の学校ばかりで、普通に統廃合して、(もっと大きな校舎が必要だが)成りたつのではと思う。通学が遠くても送迎は父兄が行うでも良いと思う。そちらの方が安全では？</p>	405
	片寄らないように	406
	本人、保護者の希望する学校に入学できる様に配慮する必要があると思う。	407
	<p>本当に統廃合する方が良いのかしっかり検討した上で決めて欲しい。何に重点を置くのかが重要だと思います。通学区域の広がりや毎日歩くことで体力アップにもつながるのでそれは悪いことではないと思います。ただ人数の増えすぎはなるべく控えて欲しいです。</p>	408
通学時間 (62件)	<p>娘が小山中に通っていますが、とにかく遠いです。田舎に住んでいる訳でもないのに徒歩だと40~50分近くかかります。バスを利用して15分以上歩きます。バスは土日祝は本数が少なくコストコの渋滞もありあてにならず歩くこととなります。土日祝は朝早い時間のバスもないため歩く必要があります。体育大会の時は橋本発7:30の臨時バスが出ますが係の仕事だとこれに間に合わず歩くこととなります。遠すぎる理由で多くの方が私立中に進学していきました。遠いならバスをもっと利便性のよいものにしてもらいたいです。公立中なのに通学にかなり時間がとられるのは本当にもったいない。建てかえて別の中学の行く可能性がある子たちも、通学時間のことを考え、スクールバスなど考えてほしいです。学校が遠いがゆえ、走っていく子たちも多くいます。とても危険だといつも感じています。田舎でもない東京で公立中、通学に時間がかからないように考えてもらえると助かります。中学校が遠いので親も必要性が強い時しか行かなくなるのも残念です。</p>	409
	<p>配慮する必要があること ・統廃合すると通学に時間がかかり、登下校中での危険も増える。遊べる時間も減る。 ・避難拠点として考えた場合、あまり遠いと高齢者はそこまで行けないことも考えられる。1カ所でたくさんの人数が避難した場合、トイレや配給でも不自由する。 …安易に子どもの数が減ったからという理由のみで、廃校にはしてほしくないですが、建て替えの予算なども考えると、どのあたりで折りあいをつけるか、悩ましいところ</p>	410
	<p>統廃合により通学距離が長くなるのが考えられますが、低学年には負担です。又、近年、子どもに対する犯罪への対応には地域と学校の連携が必要だと思われれます。校区が大きくなることによって、地域との繋がりがますます少なくなることが心配です。少子化を考えると統廃合の必要は理解できますが、小中学校が地域住民からかけはなれた存在とならない様、お願いします。</p>	411
	統廃合により、通学等に時間がかかる様になった時の対策も必要と思います。	412
	統廃合によって小学生の登校が遠くなってしまふこと。地域拠点の場が減ると、高齢者が利用しづらくなること。	413
	統廃合にともなう、遠方の児童、生徒の通学時の安全確保や、負担をできる限り減らすこと。	414



分類	回答	
通学時間 (62件)	統合に伴い、通学範囲が広がり（通学距離が長くなる場合もあるので）自宅から遠い学校に通う子どももでてくるので、できるだけ通学距離が短くなるように学区が決っていても自宅から近い学校を選べるようにしてほしいと思う。最近子どもに関する事故や事件が多発しているため、通学時間の短縮、子どもたちが安心して学校に通えるようにと願っています。	415
	統合による通学距離、時間の変化に対応を願う。	416
	登下校の所用時間 避難住民の増減	417
	通学路が長距離になったり危険な場所がないように配慮。	418
	通学時間や通学時の安全を確保するための配慮を大切にして検討して下さい。	419
	通学時間と距離	420
	通学時間が余りかからない事、危険な道など通らない等安全面を考慮し、どうしても必要性があれば、危険度の高い学校から少しずつ改善して行って欲しいです。	421
	通学時間が長すぎないようにしたい。子どもの一人歩き自体が心配な昨今、大きな道路を渡ったり、長い距離を1人で歩くことは好ましくない。統廃合は基本的に反対です。	422
	通学時間が10分～15分位（子供の足で）で通える場所にしてほしい。	423
	通学時間、通学路の安全等、子ども本位し、考えるべきだと思います。子ども達の教育は、最重要事項です。	424
	通学区域を、児童・生徒の自宅の行政区分ではなく、自宅からの通学時間で決める。	425
	通学区域の見直しにおいて、統廃合がやむを得ないのであれば子供達の負担が少しでも軽減するよう（廃校となる子供達にとっては、転校と同じ立場になりますので）時期等の配慮をお願いしたいです。	426
	通学距離が長くなることが予測される。通学道路の交通安全対策、防犯対策に配慮する必要がある。	427
	通学距離が子どもたちの負担にならないか。防災のための施設としての収容人数など。	428
	通学距離、交通量の多い道路	429
	通学距離（時間）、通学路の安全性	430
	通学にかかる時間、あまりに遠いようなら私学を検討する。子供がいない世帯だけでなく、私学世帯にとっても地域拠点ではなくなる。	431
	通学しやすい場所は、優先的に残すべき。	432
	通学が遠くならないようにする。	433
	地域の歴史やバランスも考えて下さい。	434
	少子化による区域の見直しは必要だと思う。が、地域住民の拠点としての役割も充分果せるプランを取入れてほしい。例えば設計、設備が利用し易いように…。特に老人が利用参加出来るように考えていたゞくと有難い。（ちなみに2世帯で孫が●●になっている。）	435
	小学生の親としては、（統廃合も仕方ないとは思いますが）安全を考えると、あまり遠い通学をさせるのは心配です。中学生は、まだ安心です。	436
	小学校は年齢を考慮して通うのに余り遠くない区域設定が必要だと思います。小・中学共安全には呉々も考慮して頂きたいと思います。	437

分類	回答	
通学時間 (62件)	<p>小学校は通学時間が長くなりすぎないように、中学校は長距離になった場合は自転車通学を認めるなどして欲しい。児童・生徒数だけで学校を少なくしてしまうと、災害時避難できない住民がでてしまわないように、地域の人数も考慮して欲しい。学校に行政等の施設を併設すると、敷地・建物の有効活用にもなるし、地域住民も便利になると思うが、不特定多数の人が入るため、セキュリティ面をしっかりと検討して欲しい。</p>	438
	<p>小学校にあがったばかりの1年生～3年生あたりの子供達がバスや電車、歩いて、1時間近くかかってしまうかもしれないということだと思います。学童に行くために交通機関をつかわせるのでしょうか？夏休み等。交通費の負担も通学の負担も大きく、しっかりと考えてほしいです。学校のサイズを小さくするとかも考えてほしいです。</p>	439
	<p>児童が通学時間の負担がないように。</p>	440
	<p>児童・生徒の通学の負担軽減を最重点に考えて学区の見直しを図る。</p>	441
	<p>私は岩手県出身で小、中学校まで約4～5kmの通学路でした。都会の小、中学は子供の数等により割と近くに学校があり、ビックリした事を思い出しましたが、通学路が遠くなると住民の見守りも重要になりますね。</p>	442
	<p>子どもが歩いて通える範囲であること。(最大徒歩30分～40分程度) 統廃合によって学校が遠くなる場合はスクールバスの検討も必要だと思う。が、災害拠点として、歩いて行けない距離に学校があっても、幼児や高齢者が避難できなくなるので、意味がないと思う。</p>	443
	<p>現在の子供の数で、便利な場所を選ぶのではなく、通学しやすい場所を選んで欲しい。遠い場合は、バス通etcの手段も考えて、便利な場所を選んで欲しいです。</p>	444
	<p>学校統廃合をする事で通学に今以上に時間がかかってしまう児童も出る事が考えられます。あの重たすぎる荷物を背負って何十分も歩く事を考えると気の毒でなりません。スクールバス等の利用が出来れば良いのではないかと考えます。児童が安全に生活が送れる様、学校施設の老朽化への対策は早急に進めていただきたいものです。(町四小の体育館の天井を見るたびに地震が来たら…と不安になります。)</p>	445
	<p>学校統廃合は場合により必要だと思うが登校があまりにも大変なくらいの距離になることはさけるべき。小学校低学年などは遠いと大変。親も大変。心配。田舎のように場合により自転車登校も視野にいれるべき。老朽化の建て直しならば、統廃合をふまえて学校の大きさ、グラウンド等を考えてほしいと思う。きっと町田駅前これから子供も増えていく地域だと思うので新しく小中学校を作ってもよいと思う。私は老朽化より、学校の先生方が町田駅前の方が良い先生ばかり配そくされていることが、気になります。保護者の中ではよくあがる話です。学力差が出ています。</p>	446
	<p>学校統廃合により通学に時間がかかるようになった場合の送迎の方法を考えたたり、小中学校を一緒にした学校にコストを下げる。建て替え時には、学校に併設して収益のあがる施設をつくり企業に貸だし、将来の改修費にあてる。小中学生にはさまざまな年代の人とふれあい、生活力をつけ生きる力を身につけてほしいと思う。</p>	447
	<p>学校統廃合する場合、生徒が通う距離を考えてあげて下さい。毎日の事ですから。</p>	448
	<p>学校統廃合した場合に通学に時間がかかるのでは子供達も大変ですし親達も心配ですので、その所はよく配慮してあげてほしいと思う。</p>	449

分類	回答	
通学時間 (62件)	学校区域が広がると ・子供の通学時間が多くなる。 ・災害時に対応出来るか。 ・問題点を出しクリア出来る案があるか。 ・1クラスの人数を少なくしてまずは子供達の教育を優先してほしい。	450
	学校の統廃合にした場合、子供達の通学の問題があり、住む場所によっては学校が遠方になったり不便をするなど、その所を十分に考慮する必要があります。	451
	学校の数が減ると通学の距離が長くなると思うので、中学生も大変ですが、小学校の低学年の子供達の体力の負担、交通事故等に対する心配などがあると思います。	452
	各家からの通学のしやすさ、あまりにもちがう地域へ通うことになると子どもにとってもデメリットがある気がする。	453
	なるべく家から近い学校へ通える様にし、小学生なら徒歩15分、中学生なら20分位が望ましいです。	454
	1. 通学距離（通学時間）を考慮して、統廃合⇒することにより時間のバラツキを調整する。 2. 統廃合による、災害時の施設数が減ることに対しての対策⇒他に使用できる施設を検討する。又は廃校分の災害時使用できる建物を増やす。 3. 小・中学生に対する、各事件、事故が多いので、通学路を確保、学校、保護者会、地域のボランティアによる子供の安全を一番に考える⇒制度化、しくみ、協力体制を。	455
	1. 義務教育である故、教育の機会均等を考慮しての統廃合。通学時間、通学の安全性を考慮する必要がある。 2. 高齢者による自動車事故の多発、不審者の事件の多発など小・中学生をとりまく環境は悪化している。対策の1つとして地域内ぐるみでの対策は必須である。通学、下校時の見守りに力を入れている地域の学校、期待できる地域を学校を残す等の配慮。	456
	1、通学距離が長くなる事に対するの対応 2、教職員の質の向上（世の中の変化に対する追加教育プログラム等の充実） 3、教育委員会当事者能力の向上	457
	・平面的な距離のみならず、高低差など通学のしやすさも考慮すべき。 ・避難区域 ・人口の分布	458
	・統廃合した際、その区域の子どもが次に通学予定の学校までの距離（2km以上は公共の交通手段を使用可能にするなどの配慮が必要） ・学童保育所の役割を学校以外の場所へ委託（例子ども住宅から近い学童所へ分散、他校の生徒との交流があっても良いのでは？） ・保育園の様に認可、認定など内容（活動）や料金場所で利用者が選べるができる様にする。 ・建築年数と児童数…単に古いから直すではなく児童数が多く築年数が古い所から優先する。体育館・教室など利用時間も考慮して建て替えや改修をすすめる。	459
	・通学時間の配慮をお願いしたい。時季によっては（部活動など）帰宅するのが暗くなり心配になる。 ・休校日の保安対策及び警備対策も併せて検討してほしい。	460
	・通学時間に配慮が必要だと思う。	461
	・通学時間がかかりすぎないこと ・廃校になった場合でも有効に施設を利用できるようにすること	462
	・通学時間があまり長くないこと。 ・通学区域の通学路の安全性。 ・災害等の発生時に避難施設として使用する時に範囲が広くなり、高齢者などが避難しづらくならないようにしてもらいたい。	463
	・通学時間 ・夫婦とも働きなので、放課後の居場所を確保できたらいい。	464
	・通学距離が長くなることにより帰宅時間が遅くなり安全面の心配がある。スクールバス等の導入の検討も必要。 ・学年の生徒数がふえ、クラスの人数もふえると生徒達への目が届かなくなる可能性があるため、クラスの人数の検討。	465

分類	回答	
通学時間 (62件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>通学へのアクセスを平準化する。</li> <li>長距離となってしまう場合は、マイクロバス等を準備して、通学の利便性を維持する。</li> </ul>	466
	<ul style="list-style-type: none"> <li>通学に時間がかかりすぎると寝不足であったり、勉強時間の確保がむずかしくなるのではないかと？</li> <li>部活等で帰りが遅くなるとやはり不安。</li> </ul>	467
	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の通学時間に配慮する必要がある。</li> <li>学校に行かなくても学べる環境を整える。(拘束時間を減らすことを考える)</li> <li>財源不足を補う方法を考える。</li> </ul>	468
	<ul style="list-style-type: none"> <li>子供が小学生の場合、おもいランドセルを持って遠くの学校へ通うのは現実的ではない。必要のない教科書はおいて帰る。スクールバスを出すなどが必要だと思う。</li> <li>災害時に高齢者が遠くまで歩く(避難する)のはむずかしいと思う。高齢者の多く住む地域に配慮が必要だと思う。</li> </ul>	469
	<ul style="list-style-type: none"> <li>これからは、人口も減っていくことなので、学校の統廃合や閉校も仕方ないとは思いますが、生徒たちができるだけ近い学校に、通えるといいなと思います。</li> </ul>	470
地域との関係 (57件)	<p>「地域で子どもを守っていく」「安全な町づくり」が大切だと思います。今の人はご近所付き合いも減ってしまっていますが、もう少し大人の側が子どもに目を向けられる環境を作っていきたいと考えます。案：PTA以外での子どもの見守り 地域イベントの活性化(私が子どもの頃は子ども会のイベントに地域の人も参加していました。)未来を担う子ども達の為に税が使われるなら、私は大賛成です。</p>	471
	<ul style="list-style-type: none"> <li>通学路の安全性</li> <li>地域との交流(学校の作品展、文化祭、運動会など応援をしたり、子ども達を見守っていく役割を任う)地域で盛り上げていく姿勢や、教育としても参加型とすることは、地域と一体になることにつながり、重要だと思います。</li> </ul>	472
	<p>これからの地域コミュニティの中核として、ぜひ強力に大胆なほど未来を考えて、整備すべきだと思います。これからの教育は、5Gの時代、みんなでクラスのように学ぶ形ではなくなる気がするし、社会人も老人も、さまざまな学びの機会を活用するようになるでしょう。交通網も、今のような各家の自家用車でない形になるかもしれない。そういう意味で未来のありうるコミュニティの形のパイプ組織として、さまざまな機能を重ねて強力に再整備すべきと考えます。</p>	473
	<p>その地域の自治会に意見を聞く。</p>	474
	<p>各町内会や子供会との連携。</p>	475
	<p>核家族が当り前の時代となり、子育て世代、高齢者世代間の無理解によるトラブルを目にするようになりました。これまでのように居場所を別々にするのではなく、共生する施設にすることで、世代間の無知、無理解をある程度解消できるのではないのでしょうか。</p>	476
	<p>学校がその地域の中心になる必要を感じてもらうことが大切。周りの住民が高齢化しても家から出るよう、そしてこん親の場としてふだん利用できるようにして欲しい。例えば講堂で卓球の練習、社交ダンス、フォークダンス等…運動場で野球、ソフトボール、等ができればよい…。住民同志が顔を合せる場として学校に関心をもってもらったら良いのではないのでしょうか。</p>	477
	<p>学校の休日は、民間に貸出し各種イベントの開さいを行ない地域の活性化を計る。施設を利用して、地域住民の交流の場を行なう。</p>	478
<p>学校の統廃合は、いずれ必要になると考えるが、防災拠点などの地域コミュニティとしての機能は、それぞれ存続すべきであることから、校舎は存続できないとしても、体育館やグラウンドなどは引き続き、必要ではないかと思えます。</p>	479	

分類	回答	
地域との関係 (57件)	学校を単なる児童・生徒の教育の場として考えるのではなく、高令者も含めた地域住民の交流の場として考え、少子高令化社会に対応できる拠点とすべきです。	480
	学校活動にその地域住民がより密接した活動が出来ますよう（校区制度とか）、また統廃合により子供たちの通学時間が長くなりませぬようご配慮下さい。	481
	学校教育に限らず、地域やスポーツの場（文化交流など）多様に利用することで、立て替え時などの理解を得やすくなると思います。また、災害時の避難場所としても必要だと思います。いざという時はトイレや調理場もあり、地域の人々の安心の場としての役割として大切だと思います。ただ単に学校数をへらすのではなく、例えば、土・日の利用借出しなど別の利用方法を増やして財源をふやし、その収益を立て替えに当てるのも良いと思います。	482
	学校統廃合は反対ではないが、地域拠点の役割（投票所など）を維持できるようにムラのない形にしていきたい。	483
	教育施設としてだけでなく、地域の各種拠点としての存在	484
	玉川学園に住んでいるが、町全体が老朽化して老人の姿しかみない。空き家も多く、かと言って若い家族が移り住む事もない。不便でカルチャーも無い。小・中学校は統廃合して未来のために活性化して、町を作った方が良い。老朽化しても手がつけられない地域は、校舎を改修して、図書館、ギャラリー、カルチャーセンターなどに活用。	485
	現在の小中学校は、私の世代に比べ閉鎖的で、地域の人々に全く開放されていません。地域の人々の交流もドンドンなくなっていることは問題であると思います。こういった風潮を変えていくためには小・中学校が担う役割は益々大きくなると考えます。	486
	災害時の拠点として学校は大変重要な役割をもっている。学校の統廃合する事で廃校になった建物の管理、利用の問題があり、仮に取りこわしとなれば、災害で利用したくても遠くて行けない事もあり、又、今ある学校も災害時の対象区域が広く、住民の収容が出来るのか不安である。統廃合する事で不便な事もある事で良く検討して貰いたいと思います。	487
	災害等の避難場所として、使用するので、地域の意見も聞いてほしい。子供達が安全で通学できるために早急に建て替えて下さい。	488
	○町内会、自治会等の道路の線引きで。	489
	・地域に開かれた拠点としての役割 ・安全性	490
	・地域住民の利便性を第一に考える。 ・地域の防災拠点としての重要性（広い場所の確保） ・高齢者対策の為に何かないのか？ ・市の予算の見直し／省ける案件はないのか？	491
	子供がいないのでわかりませんが、私たちのような家庭でも何かしらのかかわりが持てるような仕組みがあるのもっといいと思います。これから子供が生まれ関ることが多くなるのでもっと幅広い年代でこの問題を共有し、解決すべきだと思います。	492
	子供の教育は国の宝です。安心・安全をモットーに地域社会の拠点に成る場所として学校施設の建設を考えて欲しい。	493
	子供の人数が少なくても住民の数が多ければ、そこに学校があった方が望ましい。子供の教育だけでなく地域の集い場として必要なのでは？	494

分類	回答	
地域との関係 (57件)	<p>子供達の安全が第一ですが、地域の人達との交流も必要と思います。はるひ野の小、中学校の敷地内には地域交流センターが設置されています。又、小平の小学校は、保護者が放課後、自分の得意とする遊びやスポーツ、朗読等、様々な事を子供達と一緒に楽しんでいます。夏休みには、校庭と体育館でそれぞれ工夫をこらして夏祭りを催しています。地域の大人達も参加できます。又、ボランティアで見守り隊をつくり、(すべての大人達)子供達を見守っています。いろいろ難しい事が多く、時代に逆行していると思いますが、なるべく広かれた学校、大人の目がある学校が望ましく思います。(大事な子供達です。)</p>	495
	<p>児童、生徒が減少しても、学校は減らせず地域のために、活用してほしいです。</p>	496
	<p>児童、生徒だけではなく地域の拠点として、高齢者、地域住民が利用しやすい施設にする。</p>	497
	<p>質問の定義がよくわかりません。 ・通学区域の見直しについて? ・地域拠点としての学校の役割? 地域拠点の役割とすれば、避難所として居住性の良さや、オープンで、いつでも行きやすいことが重要だと思います。昨今のいろいろな事件を考えると、オープンということ、どの様にするのかは考えねばならないと思いますが。</p>	498
	<p>小・中学校はまず第一に教育の場であるため、地域の人口動向と各学校施設の老朽度、児童の現状を第一に通学区域の見直しを行った上で、地域拠点としての問題解決に向け検討をすべき。配慮するとすれば、地域拠点としての役割を重視することで、実際の児童の通学区域が現実的でなくなるということかと考えます。</p>	499
	<p>小・中学校は未来を担う子ども達の教育のためはもちろん、地域住民の交流拠点、地域の活性化に大きな役割を果たす施設であると思います。子どもの人口が減少するからといって安易に廃校・統合を進めるべきではありません。安全面から見ても、子どもの登下校の負担が増します。教室に余裕が出る分、少人数学級も可能になります。そして、そのために、市民生活をより豊かにするための施設として学校を最大限に活かす方法を考える必要があると思います。企業に利益をもたらす事業を優先せず、人間教育のため、ゆくゆくは国のためになる学校教育に税金を使って下さい。お願いします!!</p>	500
	<p>小学校と中学校を並べてもしくは近くにしない。小学校・中学校共に数を減らしていくなら、地域拠点として均等に配置すべきだと思う。統廃合で地域拠点がなくなるもしくは遠くなる事をさける。</p>	501
	<p>少子化、高齢化が進むので、一緒に過ごせ学べる学校にしていけば、良いと思う。核家族がほとんどなので老人と一緒に過ごせるとちがう面や、教えてもらえる事が増えると思います。子育ての相談にも、のってあげたりして、交流すれば…</p>	502
	<p>少子化によって、地域の行事も減る傾向になってしまう心配があるので皆が集まりやすい場所であって、私達がいつまでも元気で楽しめるスポーツや習い事が近くに有ったら、益々、私達世代が元気に楽しめます。</p>	503
	<p>少子化による学校統廃合は避けられないが、地域住民の意見、希望を取り入れ子育て家庭も高齢者家庭にも優しい施設になってほしいです。</p>	504
	<p>少子化はこの先も続くと思われるので、地域全体に関わる防災とか福祉施設に関係する問題とかでないに関心を持つ事ができないと思います。</p>	505
	<p>少子化はさけられないことなので、合理的に統廃合を進めていかなければならないと思います。しかし、地域の人々にとって学校はコミュニティなので、それにかわる公民館などの人々が集まれるような施設が必要になると思います。</p>	506

分類	回答	
地域との関係 (57件)	少子化をくい止める役割を担ってほしいが先生の負担はこれ以上増やせない。高齢者がもっと学校を支える役割を担うべき。不審者は除くが、高齢やミドル（60才以上）に参加してもらえ余地をふやしてはどうか（キャリア教育や見守り）。ハードではなくソフトで「学校」を考えては？ハードは最底限使えれば良い。人口減でも使える施設は、多少こわれてもインフラさえしっかりしていれば使える。特に駅から近い学校（人口がある程度ある所）は、重点的に（改修せず）インフラをメンテナンスしておく、色々な拠点となりやすい。町ごとにダイナサイズ、集合化していくと費用をおさえられるのでは？	507
	選挙の投票所や避難所として機能する場なので、学校が減ってしまうと老人やけが人など移動が楽ではない人が行きにくくなってしまうので、別に施設が必要になってしまうのではないかと思います。	508
	地域の拠点としての役割で高令者福祉、子育て支援の拠点としての役割も同時に果たせるような統廃合、建てかえを支持します。	509
	地域の生の声を反映させること 段階的に実行すること	510
	地域の防災拠点、子供たちの居場所。高齢者との結びつき等の観点から残せるものは残す。	511
	地域拠点としての役割をする上で、各家庭がどの小・中学校を拠点とするかは自由で良いと思います。自治会での線引き、学区での線引きも有りだとは思いますが、文化やスポーツ、子育てで利用していきなじみのある所があれば選択する権利があっても良いように感じています。自治会の加入も自由ですし。	512
	地域拠点として今後建て替え等行う場合は、災害等に対応出来るような施設を考えていただきたいと思います。	513
	地域拠点として利用することで必要であるがまずは子供最優先で考えていただきたい。地域に貸し出すことを優先して、子供たちの活動（放課後を含めて）を制限することはあってはならない。	514
	地域拠点とする為には一般住民に場所の周知徹底が必要。皆よくわかっていない。	515
	地域拠点の人々と良く話し合いはもって色々な事進める事が大事だと思います。	516
	地域拠点は、人口密度を考慮し避難所として担うことが出来る。小中学校の選定と建物強化が必要と思われる。	517
	地域住民と一体となった学校造り セキュリティの確保 休校日の解放	518
	地域住民の文化的な活動の拠点、また災害時における避難情報交換などの拠点として重要な役割を果たすのが、学校であるべき。また、転入者と地元住民の交流の場としても使える場所になる事を望みます。私自身1年前に町田へ転入。子供がいないので地元の方との交流はほとんどありません。気軽に集まれる場所があればいいと思っています。	519
	通学区域を見直して、範囲を広げ、学校統廃合を進めるべきだと思う。その中で地域拠点として活動する。災害時の避難施設としては、児童館や、ホール等（市運営施設・保育所）を積極的に利用していけばいいのではないかと思います。	520
	統廃合して、地域ごとに建て替えを進めるのが良いが、災害時、その地域の人数が十分に入れるか。	521

分類	回答	
地域との関係 (57件)	<p>統廃合による通学区域の見直しが先にあるのはおかしい。生徒たちの通い易いことを考えるべきだ。地域の人たちと切り離された所に通うことが子供たちにとって良いこととはならない。休日に学校に行くこともできない所に通うようになってしまえば、学校とのつながりが持てなくなるのではないだろうか。生徒たちにとって校舎が立派であるより、安全であれば近くの古い校舎の方が良いのだ。クラス数が減るなら一つの学校に一人の校長、教頭、副校長でなくともいい。いくつかの学校がまとまってひとつの学校扱いでも良いが、校舎はそれぞれそのまま使えば良いのだ。生徒たちの勉強の場にコストを持ち込んで良いのか。コストがかかるから統廃合というのでは、教育を語る資格がない。まず、生徒たちに何を留意すべきか、があるべきだろう。そして、それをどのように留意すべきかは、考えなければならない。お金をかけずに同じ効果を上げるにはどうするかを考える。地域の人に力を借りたり、退職教員に力を借りたりできないか。大学のサークルに協力してもらってスポーツや音楽の授業ができないか。子どもの減ることは何十年も前にわかっていたことではないのだろうか。生徒たちは一ヶ所に集め、バスで通わせればいい。校舎は老人用に改築、新築すれば良い程度にしか考えてこなかったのではないのか。町田図書館も人が多く学習スペースや読書スペースも足りない。空き教室に図書館機能と自習室機能を持たせれば、中高生だけではなく、大学生や大人も勉強しやすくなるだろう。校庭の一角をあかちゃんに解放すれば、安全に遊ばせることができるだろう。同時に空き教室も使用できれば、お天気に関係なく利用できる。空き教室の利用はどのようにでもできるだろう。それは地域の人たちと検討すればいい。とにかく生徒たちにとって何が良いのかが大切だ。</p>	522
	<p>統廃合の結果、通学区域が広がることはいた仕方ないことではあります。が、あまり広域的になってしまうと地域拠点として使いにくくなってしまっているのではないのでしょうか。</p>	523
	<p>統廃合を含め通学区域の見直しについては、地域住民の多面的拠点としての役割を十分に考慮する事が必要であると思う。</p>	524
	<p>年々、子供の人数が少なくなり、高れい者が増えて来ていると思います。町田は緑も多く、自然がいっぱいです。小学校、中学校をたて直す事も必要ですが、高れい者の方々と一緒に過ごせる場所を必要していると思います。高れい者の方々も子供の声でいやされている方々多いと思いますよ。(嫌いな方は、もともと来ないはず) 町田市の取り組みの1つとしてせめて小学校に、毎日のお散歩からでも行ければうれしい限りです。</p>	525
	<p>防災施設の間としても必要な場と考えてます。行政の縦割で考えないでほしいと思います。小・中学校だけでなく、幼稚園・保育園・老後施設が一緒になった総合施設はダメでしょうか？また、今、南成瀬中央自治会では自治会館の耐震補強に予算、補助金の申請中です。公民館や自治会館も一緒になってもいいのではないのでしょうか？色々な人が出入りすると防犯上の問題も出てくると思いますが、地域社会を考え、予算も総合的に考えられると思います。学校統廃合をしてしまうと、小学一年生は通学がとて大変になります。地域を総合的に見ていただきたいと思います。</p>	526
	<p>老朽化で学校がなくなったりするのはさみしいし、今以上に登校時間がかかると犯罪にまきこまれそうで不安になります。地域の人々が見守っている所もあるのでそのまま続けて子供達を育てたいと思います。協力し合える町を作りたいです。</p>	527



分類	回答	
通学手段 (56件)	問10で全ての学校を建て替えるとしたが、学校の統廃合が前提である。都市部であっても統廃合し、スクールバスを導入。子供たちの安全（通学中）を確保し、スクールバス代も、各家庭で負担すべき。	528
	働く親が増えていると思うので、学校が始まる時間を遅くし、送迎バスを走らせ、遠くの地域から生徒を集める。小中学校が減っても、送迎があれば、通う事が出来るし、登下校で事故にあう事もない。しかし、学校が減ると災害時の避難場所に困るので、公民館やまあちといった児童施設を増やして行って、より多くの市民が気軽に使える施設が増えれば税金が増えても文句はないかと思う。	529
	統廃合をしてバスでの送迎が出来たら良い。	530
	統廃合の為に通学時間に時間がかかる生徒達に路線バスが利用できる様にして欲しい。また交通費の負担を軽くして欲しい。	531
	統廃合により通学や地域拠点として利用する際に不便にならないよう、バスの本数を増やすなど、便利に安全に通えるようにしてほしい。	532
	統廃合によって、家から遠くの学校に通わなければならない生徒のためには、学バス等足の確保が必要。重点投資校以外の老朽校舎は、取り壊して、更地にし、ここは野球グラウンド、ここはテニスコート、ここはサッカー場というように使い、市内校のスポーツ拠点とする。循環バスで各拠点を結ぶ。非常時には、各拠点に保管する防災テント等を設置し、備蓄品を使い地域住民の避難所とする。	533
	統廃合で通学距離が長くなる児童・生徒に対する、交通手段（スクールバス等）の確保。学校を利用する高齢者、障がい者等にも、学校までの交通手段があることが必要です。	534
	統廃合で学校から遠くなる子供が出るだろうからスクールバスを走らせたら良いのでは…。	535
	統廃合した場合の遠距離通学児の通学方法。	536
	統廃合、廃合により、通学距離の長くなる子供達への安全性。スクールバスなどの検討も必要かと思えます。	537
	通学路に距離がある場合は交通費等を支給してほしい。	538
	通学時間 あまりにも遠いと、小学生だったら通学バスを利用したり、中学生は自転車通学にしたりした方がいいと思います。	539
	通学区域の見直しにより、統廃合が候補に上がった場合、配慮してほしいのは、通学路での生徒の安全を確保する必要があります。例えばスクールバスを導入する等。	540
	通学のための交通手段（ex通学バス）の充実。	541
	通学に時間がかかりすぎる生徒には、専用のバス定期券等の配布と朝夕の通学時間だけの臨時バス（町っこ等）の運行。	542
	通学が困難になる地域については、スクールバス等の対応が必要だと思います。	543
	人数に応じて通学バスを設ける。	544
	少子化による統廃合が進み、又、集団登校の際の交通事故などの危険を考えると、海外のように子供の送り迎えとかスクールバスが必要な時代が来る様な気がする。	545
	少子化による学童数の減少をふまえ、地区によっては通学が遠方になることが予想され通学手段の充実が必要。（スクールバス等）	546
	少子化にて生徒数が減少しているのので、学校数を縮少し遠い子は学校専用バスを用意したら良いと思います。	547
	少子化なので学校の数を減らした方がいいが、距離が遠くなる等の問題が生じた場合、スクールバスを出すなどの配慮が必要だと思う。	548

分類	回答	
通学手段 (56件)	<p>小中学校の減少に伴い、従来の学区をこえて通学する必要が生じると思います。子供への負担、安全面からもスクールバスの手配など、通学の負担軽減が必要かと思えます。老朽化対策も必要ですが、不審者が入りにくい構造など、配慮があると安心です。全ての学校の建替は、現実的に無理だと思います。将来的な学区の統廃合を見すえ、効率的な改修をしていただきたいと思います。</p>	549
	<p>小山地域（相原も）はすごく通学区域が細く広く、登校に時間がかかる子もいる。バスなどの交通がスムーズになるようにできるといいです。（乗り換えなしで行けるようにしたり）</p>	550
	<p>小学校の場合、子供達の安全を考え〇〇分以上もしくは〇〇km以上通学に時間がかかる場合のバス通学許可の緩和。</p>	551
	<p>小・中学校が減り、通うのがとおくなる生徒がいるのであれば、その子供たちへスクールバスをもうけることや、補助を出すことを考える必要がある。子供たちは未来があるので、お年よりへの補助より子供たちへの財源をふやすことで町田市のためにもなるはず。明石市がどうやっているのか参考にしたい。</p>	552
	<p>私が相原に住んでいて思うのは、町田市のみでは交通上不便な面があるので、統廃合について、単純な地域の距離ではなく、バスや交通の利便を考えた統廃合がなされればいいと思いました。また、問9と問10の質問は、訊いている文章が長く、答えの1つ1つも長いので、要因がわからなくなってしまっているので意味をなしていないと思います。調査であればもう1度作り直すべきです。</p>	553
	<p>子ども達の通いやすさ。</p>	554
	<p>既にある問題として、通学格差が酷いと思う。（5分で通える子もいれば、30分歩かなくてはいけない子がいる。）特に小学生低学年や中学生は毎日の荷物、学用品が多いので負担が大きいと思う。朝夕の時間だけ公共交通機関（＝バス）の直通便をきちんと整備したり、スクールバスなどもあっていいのではないかと。（昨今の事件・事故を見ても、今後スクールバスの導入という流れに日本全体で遅かれ早かれなっていくのではないかと。）</p>	555
	<p>学校統廃合に伴い、以下の2点を配慮する必要があると考える。①小・中学生の通学距離が増えること、それに伴う安全の確保→子供の体力的な負担や事件に巻き込まれるリスクを減らすために、通学バスの運行や、通学路に大人が見守るなどの対策が必要になるのではないかと。（場合によっては、警察も）②災害や、さまざまな活動拠点としての役割を、どこがかわりに担うのか、代わりを探●必要●→学校以外の市の施設や、民間（たとえば大学や私立学校）などに協力してもらえないかと打診してみる。または空家を活用する。</p>	556
	<p>学校統廃合により、通学時間が伸び子供の身体に負担がかかるので自転車通学を許可する。となると通学路に自転車通学者が安心して通える道路の改修が必要。これは子供だけではなく、学校施設を利用する全ての人に必要である。また廃校に関しては商業施設やスタートアップのため起業家に賃貸にするなどの収入が可能である。</p>	557
	<p>学校統廃合により、遠くから通学しないといけない子供たちもいると思うので、登下校の安全、できるならスクールバスなどあるとよいと思います。</p>	558
	<p>各地区間でスクールバスを利用して、小・中学校を統合してゆく方法も必要だと思います。</p>	559
	<p>遠距離通学となる子供への配慮</p>	560
	<p>たとえば幼稚園バスやコミュニティーバスを走らせてそれに一般の人も児童と一緒に乗れる様にする。</p>	561
<p>スクールバスを市で運営することにより、ある程度学校統廃合がされても通える。</p>	562	

分類	回答	
通学手段 (56件)	スクールバスや親（保護者）の送迎をうけいれ、道路を拡張する。（狭い歩道や道路を通りやすくするため、安全に中を広げる）	563
	①統廃合によって通学区域が広くなり過ぎると通学手段が問題になってくる。小規模校になってもなるべく残して行った方が通学し易いので子どもにとって幸せだと思う。 ②統廃合によって通学区域が広がった場合はスクールバスを充実させて通学を楽にさせて欲しい。	564
	①遠距離になった児童の送迎を充分考慮すること。 ②学校通信を今まで以上に各児童と交信する事	565
	1. 公共的な交通手段の確保。 2. 地域の核となる施設を検討して頂きたい。 ～災害時の拠点 ～市民の憩いの場としての役割 ～地域の文化の拠点等	566
	・保護者の駐車場の確保	567
	・廃校された区域の生徒に対する通学手段の行政としての確保。（スクールバスの運行） ・廃校された校舎は本来の小・中学校の役割は失われるが（本来の教育機関の意味合いはなくなる。）就学前の児童及び老人のための施設への転用。 ・当然ですが、統合された区域の学校の教員の増員（統合された際の心理面のケアを行うカウンセラー含め）、遠方生徒への始業、終業の配慮。	568
	・統廃合により通学距離が大幅に長くなった家庭の通学手段（バス、自転車通学許可、カーシェアリングで支援など） ・廃校となった学校も防災拠点として利用できるよう、最低限の補修ができるとういが…（災害時に雨風がしのげるプレハブくらいは用意しておくなど）	569
	・統合後の通学面（遠いところは通学バスなどを使用する） ・地域の方との交流などがしやすい環境も必要だと思う。	570
	・登下校が遠くなる地域にはスクールバスを運行させるなどの配慮をすること。 ・災害時の避難場所や地域の交流の拠点は小中学校にこだわらず、市民センターや公園、児童館などに役割を分配し、家から徒歩圏内に小中学校がなくとも補えるようにする。	571
	・通学用のバス（幼稚園バスの様なもの）を使い、安全に学校に行かれる様にする。 ・お年よりをお願いして、交通安全、みまもりをする。子供が安全に登下校出来る様にしてあげたい。	572
	・小人数の学校をなくして統合した際は、子どもたちの通学の足を確保してほしい。安心できるスクールバスの運行等検討してほしい。	573
	・小学生は公共のバスを無料化して少し遠くても通いやすくする。 ・中学生は自転車通学を許可する。 ・教育にお金をかけて充実した制度もできれば、少子化がとどまるかもしれないので税金を使っても良いと思う。	574
	・小学校はスクールバス、登下校時に車を止められるようにする（不審者対策です）。1人で歩かせない。 ・中学校はスクールバス、又は自転車通学にさせる。毎日10kg以上の荷物を2km以上歩くことが体に良くない！！教科書をデジタル化して荷物を減らす。八王子の高尾の方では自転車通学している。	575
	・施設の老朽化はいずれ問題になる課題ではあるが、少子化による統廃合をして通学区域を広げたら子供達の安全も保障出来なくなる恐れがある。予算をかけてスクールバス（無料）などの通学を考えてみては、と思います。	576
	・子どもの通学負担（特に天気の悪い日） スクールバスや廃校に一旦集まって一等々…	577
	・学校統廃合により、遠方より通学する児童もいると思います。そのための安心安全な通学方法を考えてあげなければと思います。	578
	・学区が広がる事で通学に支障が出ないか心配→スクールバス・バス通学可など	579

分類	回答	
通学手段 (56件)	・各児童が遠距離通学になった場合の、交通費負担を軽減する措置。 ・通学経路の安全管理。 ・通学学校の希望制を取った場合、格差を是政するための措置。 ・障害児の通学地区の考慮。	580
	・安全な通学路確保 ・通学（バス）などの補助金	581
	・スクールバス ・病気等の早退時の対応〈共働き〉で迎えに行けない。 ・災害発生時の保護	582
	●スクールバスの設定と道路整備 ●遠隔授業導入	583
財源 (14件)	「箱もの」に財源を使うより、教職員の教育など「ソフト」に財源を使うべきと考える。	584
	・公教育（義務教育）は国家の根幹で優先するべき。 ・地域の災害・防災避難場所となっており安易に廃止すれば人命にかかわる。 ・児童・生徒の減少に拠って出来た空き教室を地域の図書館に活用する。児童・生徒にも公立図書館の利用の恩恵が生まれる。 ・生涯学習の拠点（夜間）として、有償で開放するべき。 ・公共職業訓練の場としても活用出来る。	585
	・統廃合で廃校になる学校については、無理に転用せず、売却してそのお金を老朽化対策の財源にすることも検討してはいかがでしょうか？	586
	・必要な学校は建替 ・必要なければ売却 ・リフォーム・リノベーションも活用	587
	この先、地域の活動拠点として学校施設を活用していくのであれば、財源と建て替えのバランスをとりながら、統廃合をしながら少しずつ建て替えていくなどしていくのがいいのではないかと思います。	588
	一番は子どもたちの安全だと思います。財政が厳しいことは分かりますが、どうしても統廃合しなくてはいけないのでしょうか？子供たちは遠くから通わなくてはならず、また、災害時の拠点としても現在のまま、もたせられないかと思えます。遠くなる子どもたちのために市バスの時間帯による臨時コース、運行などが必要になるのではないのでしょうか。	589
	学校統廃合により、通学路が遠くなる生徒が多くなると思います。性犯罪等の事件が多い中、スクールバスの運行が必要不可欠になって来ると思えます。そういう予算は組み込まれるのでしょうか。学校開放で日曜日にスポーツで利用させて頂いています。無料で有りがたいのですが、他の施設と同じようにわずかでも、1人月いくらか使用料として徴収するのもしないのでしょうか。学校廃校の跡地を商業地として売却して市の財政に組み込まれるのもしないかと思えます。	590
	教育にお金をかけることは日本の将来にとってとても重要なことである。子供達や先生方が充実した教育活動を行えることは何よりも優先されるべきことである。今の日本は軍備その他に多くの予算を使い教育に十分な予算を充てているのか疑問である。教育にかける予算が削減されるようなことがあってはならない。充実した教育環境のもとで子供達が学べるように考えていただきたい。学校の統廃合は仕方無い面もあるが、学校が遠くなったり、地域との関わりも希薄になるなど負の側面も多いと思われる。効率を優先してはならない。統廃合される学校は防災やスポーツ活動、生涯学習、子育て支援等に有効活用していただきたい。	591
	限られた財源の中で子育てに支援してほしい。育児施設複合の学校を作る。	592
今までこの種の問題は「市議会」の中で検討されていたと思うので「市議会」で検討されていなかったことが、私にはショックです。「市議会」で今回のようなアンケートをとることだけでなく、解決策を提示して欲しいです。（予算のことは市民には詳細は周知されていません。）	593	

分類	回答	
財源 (14件)	財源面において学校の統廃合は必要と考える。児童・学生の通学面において、より安全な方策を求む。(見守りの人員の確保・通学通路のより安全な配慮)が必要と考える。	594
	少子化は時代の流れで当面続く。無駄な投資をするのではなく、現在児童数、生徒数の多いところを順次、補修の予算化して進めては如何ですか？まずは児童数700人以上の小学校、生徒数700人以上の中学校に絞り補修の実施を願います。統廃合を同じ考えで進めては如何？	595
	特になし。統合を徹底して行い財源を老人向けへ回して欲しい。	596
	問10で(1)を選択したが老朽化したすべての学校です。	597
学級規模 (14件)	生徒数を統廃合によって偏る事のない様にしてほしい。生徒たちの荒廃した姿は見たくありません。	598
	人数に片よりのないようにした方が良いのではないかと思います。	599
	上記に配慮しました。児童の人数を把握して満たした地域順にすれば。	600
	小学校は各学年3クラス、中学校は各学年4or6クラスが適切なのではないかと考えている。特に中学校は12学級以上でないと技能教科の専任が配置されないの、教育の質が補償されない。学校はまず子どもたちにしっかりと学習の場である事を求める。子どもたちの心身の安全が約束され、基礎学力をしっかりとおさえた上で発●的な学●がなされるよう、適正配置を進めていきたい。その上でもう一つ大切にしたいのが中学校の自校給食である。家庭での食生活の低下は否めない。せめて義務教育の間は給食で食の補償をすべきである。昼食に菓子パンと1Lのパックジュースなどという状況をなくせば、おちついた学校生活となり学力も伸びるだろう。	601
	小学校・中学校の学生数が激減している状況では、学校群ごとに併合し、規模の大きい学校に集約することだと思う。規模の小さい学校は災害時の避難場所とし、平時は有料として地域住民の集いの場、レクレーション(卓球・テニス等)の場として提供する。この事によって校舎の老朽化も防げる。又、近未来的には0才から100才まで学校を中心として三世帯生活できる街創りもしたい。近年目に余る児童虐待も防げる。耐震補強されていない校舎はすみやかに補強すべき。	602
	児童、生徒数はある程度まとまった数でないと、人間関係などを学ぶ為に良い環境とは言えないと思います。効率良く統廃合を行うべきだと考えます。空いてしまった学校については、地域住民の為に使用するのが良いと思います。稲城市の取り組みをモデルにしていかがでしょうか。フレンド平尾という、稲城市立小学校だった施設を使うことがありますが、学校だった広大な敷地を利用して、スポーツや音楽、サークル活動に使われています。駐車場も確保できるので良いです。	603
	近年、多摩境周辺はマンションが増え、今もMr. Max前にもマンション建設が始まったようです。このままでは、小山ヶ丘小学校はパンクしてしまい、先生方も負担も増え、子供達の学習も目が届きにくくなるのではと不安です。通学区域を実施する際、別れてしまう事、新しい学校に移動する事で、子供は不安が大きくとまどう事があるかと思うので、精神的なフォローが必要になってくるのではと思います。	604
	規模の縮小、騒音、安全な登校。登校時間の変更	605
学校施設の老朽化は大きな問題ではありますが私は子どもたちが通いやすく(近く)少人数で学べる学校が必要と感じます。老朽化にお金もとても大事ですが教員数をふやし、十分な教育が1人ひとりの子どもにいきわたるようにしてもらいたいです。少子化といいますが学校は教員不足、力不足が多く子どもたちが不登校やいじめ問題にくるしんです。	606	
2030年又は2040年に12学級以下になる学校は統廃合の対象として考えて良いと思います。しかし地域の拠点として校舎としてではなく建物として補修して残してほしいです。	607	

分類	回答	
学級規模 (14件)	1. 小規模校であると教育効果はあがらない。クラス替えもできないので、いじめられる児童・生徒の固定化、部活動や学校行事も不活発なり自主的活動が●たない。小学校では学年最低2クラス、中学校では4クラス程度必要である。しかし、あまり遠距離通学になると住民の過疎化に拍車をかけることになるのでスクールバス等のサービスが必要になる。 2. 高令者の増加が大きな問題になっているので、学校を福祉・生涯学習施設として活用できるようにする。高令者と子どもたちが放課後触れ合いの出来る環境作りをする。高令者の人材活用を図り子どもたちと高令者にとって楽しい学校作りをする。	608
	1、1校当たりの最適規模を考える。 2、通学時間・通学費用の公平を考える。 3、両親の共働きを考え、学童保育を無理なく利用できるよう考える。 4、スクールバスの運用を必要であれば考える。(可能であればコミュニケーションバスとの共用) 5、建築費や維持費がかかるプールについては、可能であれば民間のスイミングクラブのプールを利用する。	609
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童数が少ない学校の見直し、又その生徒達が通学出来る範囲の見直し。</li> <li>・通学路の安全も(歩道がない、高齢者の運転が目立つ地域なので学校に行くまで帰宅まで心配。)</li> </ul>	610
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級編成基準をもっと柔軟にして、学級数を減らすべし。</li> <li>・耐震診断を行い、必要な箇所だけ、改修して、延長する。(60年を確定的に考える必要はない。)</li> <li>・学校統廃合なんて当り前のこと。早く決めて、人々がそれに早めに対応できるようにすべき。</li> <li>・地域拠点という概念を持ち込むと、お金がかかり、複雑になるだけ。学校は子供と災害のためと割り切る方が良い。とにかく、スリム化。</li> </ul>	611
まちづくり (7件)	老朽化が進んでいる学校があるのに、開発地に学校を建てたと有るがもっと先を読んで建てればいいのに。子どもの出生数が上がらなければ建てた意味がない。通学先の学校を指定させて、かぎられた予算で老朽化の学校に回せばいいのに。いまさらって感じ。なにやってんの	612
	町田市の人口をこれ以上増やさない様にしてもらいたい。	613
	町田市として、少子化対策をどうするか、施設をどう長持ちさせるか等もっと根本的なことを問題視して検討されたい。	614
	町田は保育園なども少子化に向けて若い人を受け入れる対策をしている。各家庭各差がでるなかで、それでも、魅力的な町づくりができるような若い人に選んでもらえるような、安心して学校に通わせることができるように(特に中学校)私学でなくても、公立で充分と思わせてくれるような学校づくりを目指してほしい。	615
	少子化を理由に廃校にして行けば、どんどん廃校が進むばかり、災害が多い昨今避難所としても学校は大切です。しかし回りを見てもシニアほとんど、バスに乗って町の中心小田急線横浜線の近くに行かないと若い人に会えない、しかも通過点である。今、買物はデパートではなく、多様性のあるショッピングモールで若い人家族連れ食事など楽しんでいる。南町田に出来るそうですが町はずれで不便。教育委員の先生方をお願いします。市長ともっと話し合ってください。町田は自然がいっぱいある、魅力のある町にすれば子育てに家族連れが町田に移住して来る、若い人達も住める町にする、学校も必要になる。	616
	小山ヶ丘小から鶴川第1小まで見て分かるように、行政が認可した開発地区が新しい人の導入を産んでいくのではないですか。多摩境地区も多くのマンションが建っています。それでも何年後には少子化が進みます。こういう歴史の繰り返しかと思います。大変ではあると思いますが地区開発は何年も前から考えていると思いますので、それを充分考慮して進めていただければと考えます。自分達の言い訳にアンケートを実施することは避けて下さい。	617

分類	回答	
まちづくり (7件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町田市の町づくりの計画に連携した形で検討する。</li> <li>・どこを教育拠点にし、どこを防災拠点にするのか。</li> <li>・限られた資源の中では、めりはりをつける必要があるだろう。</li> <li>・将来の見通しを前広に住民に周知しておく。</li> <li>・子供達の安全を第1に考えるべきだろう。</li> </ul>	618
特別支援学級 (4件)	<p>通学手段 安全通学路の確保一車道を通らずに通学できる道の確保 スクールバス等 ※我子は障害をもっており、特別学級に通学しておりました。地区には特別学級はなく障がいを持ち一人で通学が難しい中練習を重ねていました。健常のお子さんが近隣の学校が無くなり通学にも時間を必要とし、大変だと思いますが、統合には問題はないと思います。安全な設備のある校舎で勉学、スポーツに励めればよいかと思えます。特別学級のお子さんの通学配慮願う次第です。☆交通事故が増えているので歩道のみの確保が可能になるとよいと思う。</p>	619
	<p>支援学級の学校の場所 支援学級は全校にない為自分の学区に支援学級がない場合他の学区の小学校の支援学級に通うことになる。その場合、子供と親の負担がとても大きい。おまけに、中学校の学区とも合わせて普通学級に上がる場合転校という手続きを取る子も多い。現在の状況でさえ支援学級の子に対する負担が大きい中、学校をへらす事により、今まで以上に支援学級の子の負担が大きくなるような事はさけてもらいたい。</p>	620
	<p>健常のお子さんでも、不登校で集団に入れない子（アスペルガーや高機能障害etc. 含む）のケアが大切かと思えます。地域（学校）でのケースワーカーや社会へのサポートできる大人（教師以外）、保健師さんetc. 常駐、子供達の自殺防止策、課題はたくさんあるかと思えます。</p>	621
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供達が安全に登下校できること。</li> <li>・うちの子供は事情があり指定区域外の支援学級に通学していますが、統廃合により支援学級の数が少なくなり、在籍生徒が増えた場合、教職員や介助員の対応がきちんとされるのか、きちんと検討して頂きたいです。小・中学校の役割で一番大切なことは、子供達が楽しく充実した学校生活を送れることだと思います。</li> </ul>	622
その他 (46件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民の意見を良く聴く事</li> </ul>	623
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先ずは民主主義が基本なので、通学路の遠過ぎる区間の子供の安全を必ず担保出来る基礎がある立案。しかも、近々50年先ではなく、100年計画での見通しを踏まえて考え抜く事。</li> <li>・学校として機能する拠点と、地域の産業振興、防災避難所福祉の拠点etcを重ねマップとして、絞り込み、先ずは学校を優先させつつ、他の拠点も少しずつ充実させて行く。小中学校の卒業生達の協力を得られる工夫もあると良いと考える。（上記乱筆で申し訳ありません。拝）</li> </ul>	624
	<p>1) 児童、生徒の通学に可能か否かも検討する必要があります。 2) 生徒の教育上の影響を第一考えることが重要で、例えば現在より更に進学する場合などに無理にならない様な事です。</p>	625
	<p>1. 防災拠点として、役立こと/教育は勿論であるが…。 2. 審議会のメンバーの配慮が重要。 3. 幸にして大きな事故や問題が発生していないが、教師の質に世間一般に発生する事故等を見ると危険性のあることが心配である。</p>	626
	<p>20年後を考えて少子化の対応や災害時は予想外の人が学校に来ます。それを検討してみてください。（本来は20年後とは言わず50年位の単位で考えたいのですが、それ程の先は読めないのが日本の現状でしょうか。）</p>	627
	<p>お金が関わってくる場合、センシティブな内容になるので、市民の皆さんの納得感が大切だと思うので、他の先進地域の事例などを含めて相談し、合意を形成するプロセスが大切だと思います。</p>	628

分類	回答	
その他 (46件)	<p>こういうアンケート用紙を頂いても、今、生活するだけでいっぱい考えられません。子も孫も町田には居ません。もっと学校にたずさわっている人にアンケートお願いした方が良いのではないですか？</p>	629
	<p>そもそも、少子化対策を考えて欲しい。現在2人の子供がいるが、3人目欲しい気もするが、お金の事など考えると、一歩踏み出せない。子供がいなければ、こんなにたくさん小学校があっても何も意味がないと思います。町田市で子育て家庭に安心できる町づくりをお願いします。</p>	630
	<p>バブル後この様な少子化に成るとは、思いませんでした！！</p>	631
	<p>ほとんど利用した事が無いので具体的な事は思いつきません。</p>	632
	<p>わからない。</p>	633
	<p>わかりません。</p>	634
	<p>何もお答へする事が出来ず失礼です。85才で1人になり吉祥寺よりこのホームに入りましたが現在心臓の不調もあり何も出来ません。お許し下さいませ。町田に来ていい所だとは思ってますが95才あとわずかフラフラしてます。</p>	635
	<p>何も考えつかない。</p>	636
	<p>家から歩いて5～6分の距離に小、中、高等学校の全てがあり学童の通学路にもなっていますが子供がいないので現状理解は乏しいです。強いて想うことを述べるならば；1. 子供達の荷物が多すぎる。 2. 子供達のしつけが悪い。 3. 家に居て話しの内容がわかる位スピーカーの音量が大きすぎる。 PS①私達は10年以上ヨーロッパに住んでいたためこの様に思うのかも知れませんが…。 ②審議会の課題は義務教育に関する課題でありながら社会全般のパラダイムシフトに関するものでメンバーの学識経験者や市民の遊び方が片寄りぬ様にする必要があります。</p>	637
	<p>各地区の子育て世代の意見を吸い上げて審議して頂きたいです。</p>	638
	<p>拠点はどこにするか、基準とするもの、児童・生徒が徒歩で通学するのはむずかしくなるので、スクールバスの運行など、老人介護施設も併設するなど、限られた財源、管理面でも問題が沢山あると思います。町田市が急激な人口増であった時代を知る者として淋しく、これは日本全体の問題でもあります。大変なことです。叡智を絞って検討し、実行されますようにお願いします。</p>	639
	<p>玉川学園に住んで60年たちました。きた当初にくらべると現在の環境は雲泥の差です。道路はどろんこ道からほそうされました。玉ちゃんバスが通りましたので大助かりです。町五小、大谷中とありますが、中学はすこし遠くなりますが、仕方がないと思います。現在老人会に入っていますが、市役所の学園出張所の早期完成を願っております。</p>	640
	<p>区域が変わると、今まで同じ学校に通ってきた児童などが、違う環境におかれるので当該の人達だけでなく、広く市民に意見を聞く必要があると思います。</p>	641
	<p>行政の（過去）のトップのバカさが目にアマル！！∴団地その他における、計画のない無ダな学校新設！！少子化を考えていなかった結果のざま！！</p>	642
	<p>高齢に伴い、年金生活では、きびしいものがあります。従って税金等出費も重くのしかかっています。学校に子供から、地域から、高齢者まで頼らず、子供の学びの場とし、統廃合して、充実して欲しい。子育て、介護、福祉はそれぞれの部門で結構充実していると思います。</p>	643
	<p>高齢のため学校の問題はおまかせ致します。</p>	644
	<p>市民の要求や期待にそった、施設として要望などをよく、くみ取っていく。子供、親、老人の交流の場としての役割をはたしていく。</p>	645
	<p>実際に直接指導なされる先生の意見が重要だと思います。</p>	646
	<p>小中学の子供から離れて、数十年になりますと、その件につきましては何も考えられず、申し訳ございません。</p>	647
	<p>少数意見も配慮出来る審議会を希望します。</p>	648



分類	回答	
その他 (46件)	生徒の少子化減少は避けてとおるは出来ません課題で審議会で検討の結論を尊重することが必要であると思います。将来町田市から立派な人材が出世されますために。	649
	大人の意見だけでなく、子供達の意見も聞いて欲しいと思う。	650
	誰もが子供に関心・親しみを持って、誰も（若い方から高齢者まで）が“子供”に関して前向きな考えや思いを持つきっかけとなる場にする必要があると思います。	651
	地域ごとの現状や将来の予想をしっかりと考慮して、統廃合や建て替えを計画してほしい。また、審議会のメンバーについてですが、地域の将来予想が重要だと思うので、そういった見識のある方をメンバーに加えて欲しい。	652
	地域の小・中学校に通う子供、孫がないので、学校との関わりは選挙の時以外はあります。最近の学校事情は全くわからないので、申し訳ありませんが意見はありません。	653
	町田市に限らず、全国のあちらこちらに、廃校が見られ今後は、小山田小、中学校も考えられます。少子化に伴う問題は深刻化です。町ぐるみ、地域が子供達の将来を考えて廃校になった場合が心配です。どうすれば良いでしょうか。重要な問題だと心を痛めている所です。	654
	当該配慮を考える前に、国の国民への正直な報告を願う。	655
	特にありません。	656
	特にない。	657
	特になし。	658
	特になし。	659
	特にはわかりません。	660
	特に思いつかない。	661
	特に無い。	662
	？	663
	？	664
難しくわからない。専門家の見解に基づいて順次建て替えをして行ったら？	665	
別に思いあたりません。	666	
歩いて25分以内に建設中（鶴川第一小学校）がある。建設工事が長期に渡り、児童の負担が多くなるように思います。同時進行なので、当初の予定期間の倍かかっている。近隣の住人達の理解も必要になるので、随時報告や進行状況が分かればよいと思う。	667	
良くわからない。	668	

市民 (総件数39件)	【13】市民が学校に行った理由（その他） あなたは町田市立小・中学校にどのような理由で行きましたか（※「その他」を選んだ市民の自由記述回答）。	
分類	回答	
その他 (39件)	用務の仕事	1
	幼稚園運動会	2
	保育園行事	3
	不登校、いじめ相談	4
	美術の展示	5
	入学準備	6
	南中学校プール利用	7
	特に見守り活動では町田市、警察より感謝状受与される。	8
	孫の公開授業、行事	9
	孫の学校行事参観	10
	孫の運動会他学校行事	11
	孫の運動会やら文化祭などで行った。	12
	孫のスポーツ観戦。	13
	孫のお迎え	14
	先生に相談	15
	小学校勤務	16
	小学校の特別支援員として、週三日勤務しています。	17
	小学校で朝の読み聞かせ！（月1～2回）	18
	施設訪問	19
	市内の小学校に勤務している為。	20
	子供達は成人しています。	21
	子供いないので行く用件がない。	22
	子どもの送り迎え	23
	子どもの相談、学習の見守り	24
	子どもの習い事で	25
	子ども（保育園）の運動会で校庭・体育館を使用	26
	仕事場なので	27
	仕事上の出張で	28
	仕事	29
	昨年まで孫が中学在学中は運動会にも	30
	行ったことはない。子供もいない。	31
	建設中の経過をフェンス越しに。	32
	学校薬剤師	33
	学校は現在教育センターとして使われている。	34
	各小中学校作品展、作品の集荷、返却	35
	一中のプールを利用しています。	36

分類	回答	
その他 (39件)	囲碁大会（中学校）	37
	わすれ物を届ける。	38
	プール利用	39

市民 (総件数14件)	【14】これまでの町田市立学校が果たしてきた役割（その他） あなたは町田市立小・中学校が、これまでどのような役割を果たしてきたと思いますか。重要だと思うものを教えてください（※「その他」を選んだ市民の自由記述回答）。	
分類	回答	
その他 (14件)	人々の為の集合場所、又は活動に活用。	1
	老人（65才以上）と小学生以下と交流できる場	2
	放課後の児童の居場所は、昨今、子供の命をねらう犯罪が増えているので防犯面が不安	3
	特になし	4
	通っていないので分かりません。	5
	昔の様に放課後校庭で遊んでいる子供達が見られない。	6
	自然災害等の避難場所	7
	子供がいないので不明	8
	今後高齢者が増える世の中、休日空いている学校を使ってイベントやリハビリ（？）等に役だつ施策を考えて行える場	9
	何も役割を果たしてきていない。ただの学校。	10
	ない。	11
	その地域のシンボル、その地域で世代問わず認識できる公共の場	12
	①～⑪全部重要だと思います。	13
	？	14

市民 (総件数26件)	【15】 これからの町田市立学校に地域拠点として期待する役割（その他） 町田市立小・中学校は、敷地や建物の面積が大きく、今後の地域における活動拠点としての役割が期待されています。あなたがこれからの学校に地域の拠点として期待する役割は何ですか。重要だと思うものを教えてください。 （※「その他」を選んだ市民の自由記述回答）。	
分類	回答	
その他 (26件)	有償での貸出や犬連れの { イベント、しつけ教室などに開放・貸出してほしい。	1
	民間企業へのかし出し	2
	民間のカフェなど、人が集まりやすい機能を付加する。	3
	盆踊り、どんと焼きを広い場所がなくなり毎年狭い公園で何とか実行している。学校の校庭一部だけでいいので借りられたらと思う。（警備の問題があるので一部分だけ等）	4
	必要で無いなら売却	5
	売却して、土地や資産の有効活用	6
	南第三小まで20分ぐらいかかります、いられない。	7
	統合して敷地を売って財政を豊かにすべき	8
	地域医療の拠点	9
	全部大事に思いますが、お手伝い頂く方の問題もありますし、出来るもの急がれるものでしょうか。	10
	選挙の投票所はもっと利便性のよい所にしてほしい。	11
	図書館併設	12
	食育 小学校の思い出として、給食係になって、おかずを入れたりしながら、食事をしていたことがなつかしい。	13
	小学生の教育の拠点	14
	習い事などの拠点	15
	市民のさまざまな作品の発表の場、個展など開催できると良いと思います。	16
	子供と高齢者がつどえる場、もちろん障がい者も、地域の人が同じ空間でそれぞれの話が聞ける場として、土日等は学校開放（体育館と校庭だけでも）すると活発に、有意義な場となるのではないかと同時にセキュリティは考えなければならない。	17
	子どもたちの学びの場	18
	公立・市立図書館＝空き教室活用！	19
	夏のお祭りの場でも良いと思います。他の場所は狭すぎるので、昔小学校であつたのを思い出しました。	20
	わからない。	21
	より多くの方に利用されるように願いたい。	22
	ない。	23
	シバヒロのような市民や地域の人がさまざまな活動に使用できる拠点、ボール遊び不可の公園がふえ、サッカーしたり、キャッチボールしたいという子どもの声をよく聞きます。	24
	IT教育の拠点…セキュリティ、ソフトの使い方習得、プログラミング＝（言語の習得） 基本情報の基礎～応用 ネットワーク構築etc	25
	4番について、必要ではあるが高齢者が多くなると集まらないのではないのでしょうか。	26



## 参考資料

町田市立小・中学校の教育環境に関するアンケート調査票（保護者対象）

町田市立小・中学校の教育環境に関するアンケート調査 質問紙（教員対象）

町田市立小・中学校の地域における役割に関するアンケート調査票（市民対象）





保護者のみなさまのご意見をお聞かせください

## 町田市立小・中学校の教育環境に関するアンケート調査票

町田市教育委員会では、児童・生徒数の減少や学校施設の老朽化※に対応しながら、児童・生徒がより良い教育環境で学ぶことができるようにするために、2019年8月に「町田市立学校適正規模・適正配置等審議会（以下『審議会』）」を設置し、子どもたちの教育環境を充実させるために必要となる適正な学級数・学校配置のあり方や、学校統廃合も含めた通学区域の見直しなどについて検討することを予定しています。

※児童・生徒数の減少や学校施設の老朽化の状況については、次ページをご覧ください。

審議会では、PTA、町内会・自治会、町田市立小・中学校校長会の代表者と学識経験者で検討を進めていきますが、保護者のみなさまの考え方や意識を把握し、審議会での議論を充実させることを目的として、本アンケート調査を実施することにいたしました。

本アンケート調査の対象として、小学校は1～6年生、中学校は1～3年生の学校生活を経験している町田市立小学校の6年生及び町田市立中学校の3年生の中から約2,100人を選び、その保護者の方に回答をお願いしております。

調査は無記名であり、すべて統計的に処理するため回答者が特定されることはありません。また、他の目的には一切使用いたしませんので、お考えのままをご回答ください。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の主旨をご理解いただき、ぜひ調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

2019年6月  
町田市教育委員会

### ■ご記入いただくうえでの注意点

- ① 回答は、本調査票を持ち帰ったお子さまの保護者の方がお答えください。  
※小学6年生と中学3年生のおさまがおられるご家庭には、複数の調査票がお手元に届く場合があります。その場合には、小学生の保護者・中学生の保護者それぞれの目線から、お手元に届いたすべての調査票に回答ください。
- ② 回答は、各設問の枠の中からあてはまる選択肢について、該当する選択肢に○（まる）をつけてください。また、設問によっては文章をご記入ください。
- ③ 回答に迷う場合には、保護者の方の考えにできるだけ近いものをお選びください。
- ④ ご記入いただいた調査票は、無記名のまま7月5日（金）までに調査票を持ち帰ったお子さまの学級にご提出ください。
- ⑤ アンケートに関するお問い合わせは、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

#### 【問い合わせ先】

町田市教育委員会教育総務課総務係  
電話：042-724-2172

**(参考 1) 町田市立小・中学校の児童・生徒数の推移と将来推計について**

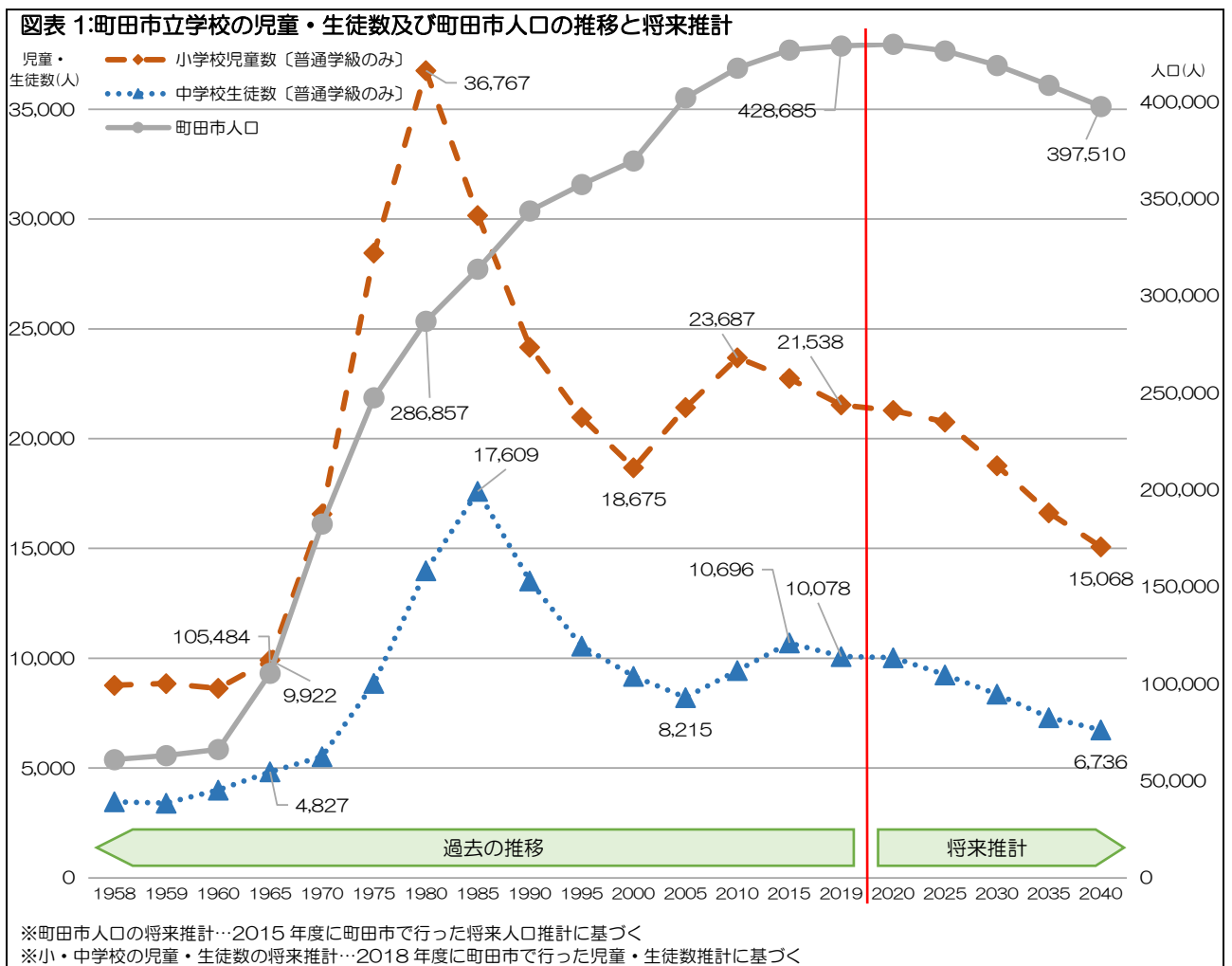
町田市は、高度経済成長期に大規模団地が建設されたことなどによって転入者が大幅に増加し、1960年代後半から児童・生徒数が大幅に増加しました。

その後、大規模団地の子どもたちが小・中学校を卒業したことで1980年代から1990年代にかけて児童・生徒数が大幅に減少したことから、2001～2003年度に44校あった小学校を39校に統廃合し、2010年度には中学校1校を閉校しています。

その一方、大規模開発によって特定の地域の人口が大幅に増加したことで2000年代に児童・生徒数が再び増加に転じたことから、小学校を2005～2010年度の間に3校、中学校を2012年度に1校開校しました。

しかし、出生数の減少（少子化）の影響によって小学生は2010年度、中学生は2016年度をピークに減少に転じ、2019年度の児童・生徒数は、小学生が約2.2万人、中学生が約1万人まで減少しています。

今後の児童・生徒数推計では、2040年度には小学生が約1.5万人（2019年度比：△30%）、中学生が約7千人（2019年度比：△33.2%）となることが見込まれていることから、人口減少社会における児童・生徒の教育環境について長期的な視点から検討する必要があります。



## (参考2) 町田市立小・中学校施設の老朽化について

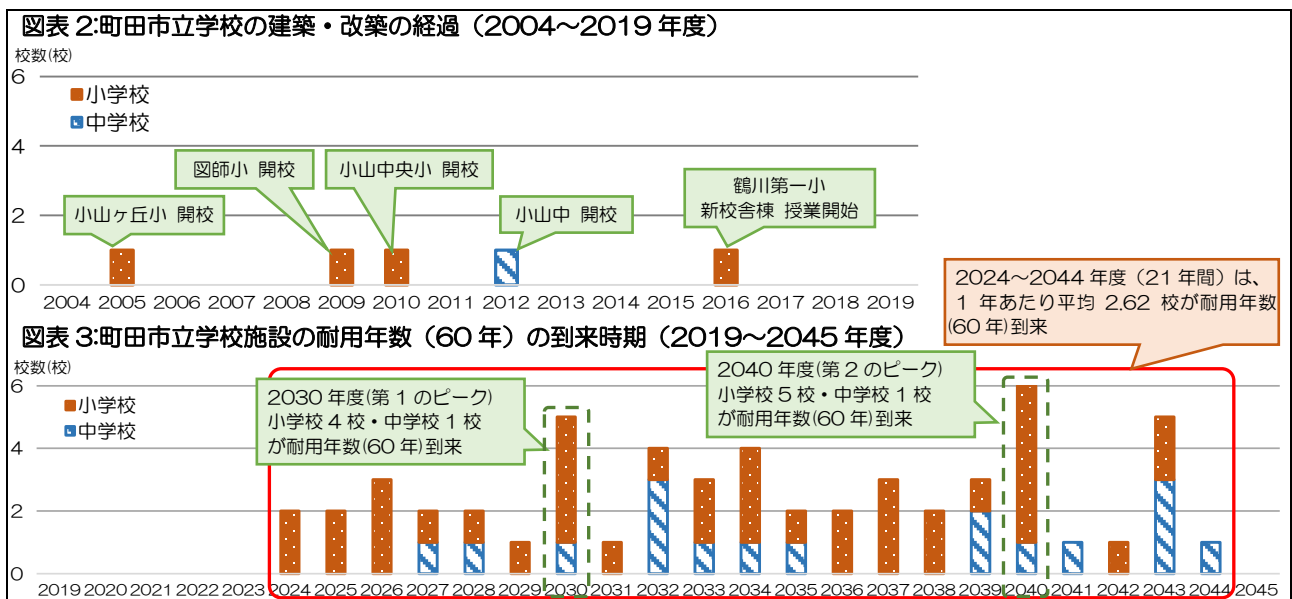
町田市では、高度経済成長期における児童・生徒数の大幅な増加に対応するために 1970 年代に建築した小・中学校施設の老朽化が大きな課題となっています。

文部科学省が 2013 年 3 月にまとめた「学校施設の老朽化対策について」によると、全国の公立小・中学校のうち、鉄筋コンクリート造（耐用年数 60 年）の学校施設を建て替えるまでの平均年数は約 42 年となっています。

しかし、町田市立小・中学校は、2019 年 4 月時点で築 42 年を超える校舎のある小・中学校が 62 校のうち 37 校あり、2024～2044 年度の 21 年間に、耐用年数である 60 年が到来する校舎のある小・中学校が 55 校あります。

この 55 校について、現在建て替えを進めている鶴川第一小学校（約 43.4 億円）、町田第一中学校（約 55.2 億円）と仮に同じ費用で建て替えた場合、2024～2044 年度の 21 年間で約 2,588 億円が必要になります。

この建て替え費用を削減・平準化しながら、将来にわたって子どもたちの学校における安全を確保するとともに、未来の教育活動に対応できるよう教育環境を充実させていくためには、長期的な視点から建て替えや改修する学校施設の優先順位を検討し、計画的に更新していく必要があります。



★次ページからアンケート調査の設問になります。

## あなた（ご回答者）とお子さまについて

問1：あなたがお住まいの住所の郵便番号を記入してください。（数字を記入）

				-				
--	--	--	--	---	--	--	--	--

※郵便番号がわからない方は、お住まいの住所（町名）をご記入ください

（町名：                            ） 【例】（町名：   森野            ）

問2：本調査票を持ち帰ったお子さまの学年に○をつけてください。（○は1つ）

- |            |            |
|------------|------------|
| (1) 小学校6年生 | (2) 中学校3年生 |
|------------|------------|

問3：本調査票を持ち帰ったお子さまが通学している学校名に○をつけてください。（○は1つ）

地域区分*	小学校名	中学校名
相原地域	相原小学校 大戸小学校	堺中学校 武蔵岡中学校
小山・ 小山ヶ丘地域	小山小学校 小山ヶ丘小学校 小山中央小学校	小山中学校
北部丘陵地域	小山田小学校 鶴川第一小学校	鶴川中学校
忠生地域	小山田南小学校 木曾境川小学校 函師小学校 忠生小学校 忠生第三小学校 山崎小学校	小山田中学校 木曾中学校 忠生中学校
本町田・ 薬師池地域	七国山小学校 藤の台小学校 本町田小学校 本町田東小学校 町田第三小学校	町田第三中学校 薬師中学校 山崎中学校
鶴川地域	大蔵小学校 金井小学校 鶴川第二小学校 鶴川第三小学校 鶴川第四小学校 三輪小学校	金井中学校 真光寺中学校 鶴川第二中学校
玉川学園・ 南大谷地域	町田第五小学校 町田第六小学校 南大谷小学校	町田第二中学校 南大谷中学校
町田中心地域	町田第一小学校 町田第二小学校 町田第四小学校	町田第一中学校
成瀬地域	高ヶ坂小学校 成瀬台小学校 成瀬中央小学校 南成瀬小学校 南第二小学校	成瀬台中学校 南成瀬中学校
南地域	小川小学校 つくし野小学校 鶴間小学校 南第一小学校 南第三小学校 南第四小学校 南つくし野小学校	つくし野中学校 南中学校

※:「町田市都市計画マスタープラン（地域別構想編）」（2017年部分改定）で定めた地域区分を指します。

問4：本調査票を持ち帰ったお子さまの就学指定校\*について、あてはまるものに○をつけてください。（○は1つ）

- |                  |                    |
|------------------|--------------------|
| (1) 就学指定校に通学している | (2) 就学指定校以外に通学している |
| (3) わからない        |                    |

※:お住まいの住所（通学区域）にもとづいて通学する町田市立小・中学校のこと

## 小・中学校の学級数について

問5：本調査票を持ち帰ったお子さまが所属する学年は何学級あるか教えてください。

(○は1つ)

- |         |         |           |           |         |
|---------|---------|-----------|-----------|---------|
| (1) 1学級 | (2) 2学級 | (3) 3学級   | (4) 4学級   | (5) 5学級 |
| (6) 6学級 | (7) 7学級 | (8) 8学級以上 | (9) わからない |         |

問6：1学年あたりの学級数が少ない小規模な学校のメリット・デメリットについて、あなたの考えをお聞かせください。(調査項目ごとに、あなたの考えに近いものの数字に○を1つ)

### 【小規模な学校のメリット】

調査項目	そう思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	そう思わない
(例) ○○がしやすい	⑤	4	3	2	1
(1) 子どもたちの人間関係が深まりやすい	5	4	3	2	1
(2) 学校行事や部活動等で子どもたちに個別の活動機会が多くなりやすい	5	4	3	2	1
(3) 異学年間の教育・交流活動の機会が多くなりやすい	5	4	3	2	1
(4) 教員の目が届きやすく、きめ細かな指導を受けやすい	5	4	3	2	1
(5) ICT 機器などの授業で使用する教員が一人一人に行き渡りやすい	5	4	3	2	1
(6) 学校と保護者・地域社会が連携した教育活動を展開しやすい	5	4	3	2	1

※上記以外に小規模な学校のメリットがあると思う方はその内容をご記入ください。

( )

### 【小規模な学校のデメリット】

調査項目	そう思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	そう思わない
(例) ○○がしやすい	⑤	4	3	2	1
(1) 子どもたちの人間関係や相互の評価などが固定化しやすい	5	4	3	2	1
(2) 多様な考え方に触れる機会や学びあいの機会、切磋琢磨する機会が少なくなりやすい	5	4	3	2	1
(3) 集団活動や学校行事に制約が生じやすい	5	4	3	2	1
(4) 習熟度別学習やグループ学習など多様な学習形態がとりにくい	5	4	3	2	1
(5) 部活動等の設置が限定され、選択の幅が狭まりやすい	5	4	3	2	1
(6) PTA 活動等における保護者 1人あたりの負担が大きくなりやすい	5	4	3	2	1

※上記以外に小規模な学校のデメリットがあると思う方はその内容をご記入ください。

( )

問 2 で「(1)」を選んだ、小学校 6 年生のお子さまがいらっしゃる保護者の方にお聞きします。

問 7-1：今後、少子化の進行により小規模な小学校が増えることが予測されますが、1 学年あたりの学級数は、何学級が望ましいと思いますか。(○は 1 つ)

※町田市立小学校の 1 学年あたり学級数の状況は資料 1 をご確認ください。

- (1) 1 学級      (2) 2 学級      (3) 3 学級      (4) 4 学級      (5) 5 学級以上

※差し支えなければ、その学級数を選択した理由もご回答ください。

(理由： )

問 2 で「(2)」を選んだ、中学校 3 年生のお子さまがいらっしゃる保護者の方にお聞きします。

問 7-2：今後、少子化の進行により小規模な中学校が増えることが予測されますが、1 学年あたりの学級数は、何学級が望ましいと思いますか。(○は 1 つ)

※町田市立中学校の 1 学年あたり学級数の状況は資料 1 をご確認ください。

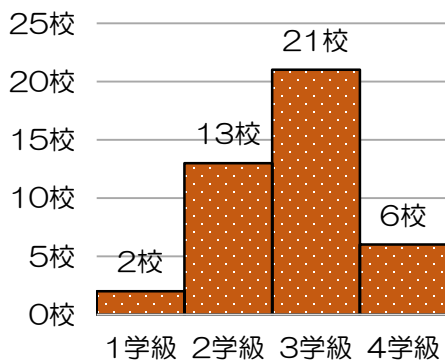
- (1) 1 学級      (2) 2 学級      (3) 3 学級      (4) 4 学級      (5) 5 学級  
(6) 6 学級      (7) 7 学級      (8) 8 学級      (9) 9 学級以上

※差し支えなければ、その学級数を選択した理由もご回答ください。

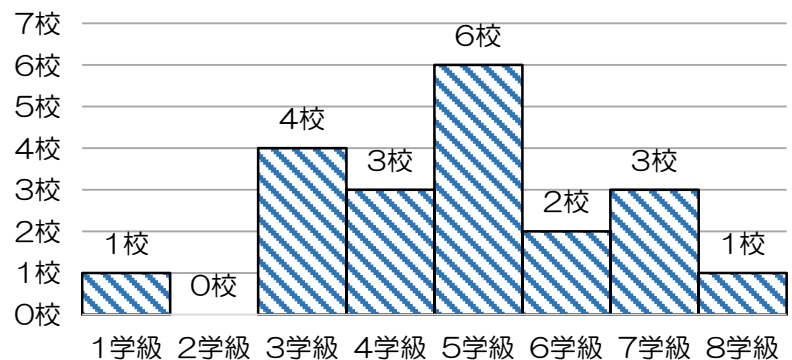
(理由： )

【資料 1】 町田市立小・中学校の 1 学年あたり平均学級数の分布 (2019 年度)

小学校



中学校



### 子どもの通学時間や通学方法について

問 8：本調査票を持ち帰ったお子さまの通学時間に○をつけてください。(○は 1 つ)

- (1) 15 分未満      (2) 15 分以上 30 分未満      (3) 30 分以上 45 分未満  
(4) 45 分以上

問 9：本調査票を持ち帰ったお子さまの通学方法に○をつけてください。(○は 1 つ)

- (1) 徒歩のみ      (2) 公共交通機関を利用      (3) その他 ( )



問 2 で「(1)」を選んだ、小学校 6 年生のお子さまがいらっしゃる保護者の方にお聞きします。

問 10-1：小学生の片道の通学時間は、どのくらいの時間までが許容範囲だと思いますか。

(○は 1 つ)

※町田市立小学校における最長通学時間の児童の状況は資料 2 をご確認ください。

- (1) 15 分程度      (2) 30 分程度      (3) 45 分程度      (4) 45 分以上

※差し支えなければ、その通学時間を選択した理由もご回答ください。

(理由： )

問 2 で「(2)」を選んだ、中学校 3 年生のお子さまがいらっしゃる保護者の方にお聞きします。

問 10-2：中学生の片道の通学時間は、どのくらいの時間までが許容範囲だと思いますか。

(○は 1 つ)

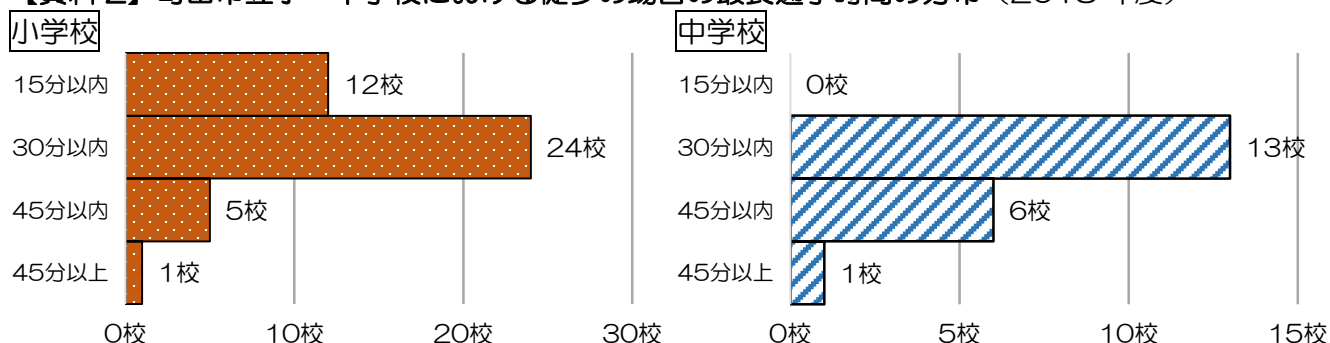
※町田市立中学校における最長通学時間の生徒の状況は資料 2 をご確認ください。

- (1) 15 分程度      (2) 30 分程度      (3) 45 分程度      (4) 45 分以上

※差し支えなければ、その通学時間を選択した理由もご回答ください。

(理由： )

【資料 2】 町田市立小・中学校における徒歩の場合の最長通学時間の分布 (2018 年度)

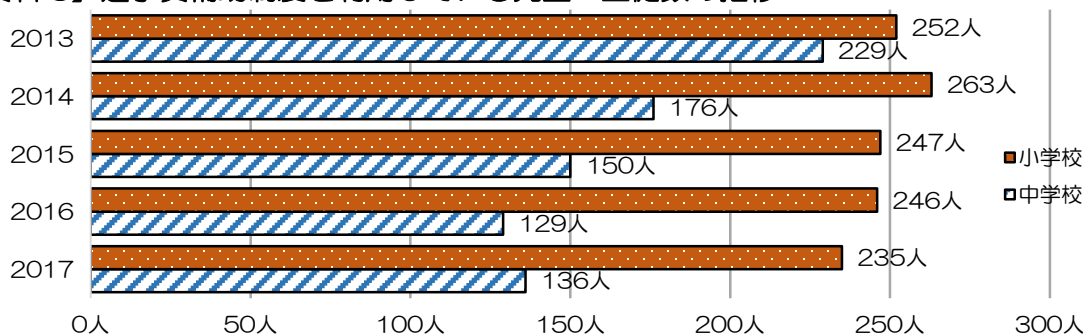


問 11：問 10 でお答えいただいた通学時間の範囲で子どもたちが通学をするために、どのような配慮が必要だと思いますか。(○はいくつでも)

※町田市立学校の児童・生徒の通学費補助制度\*の利用状況は資料 3 をご確認ください。

- (1) 住所から近い場所にある学校への通学を認める  
 (2) 公共交通機関 (バスなど) の利用を認める      (3) スクールバスを運行する  
 (4) 自転車の利用を認める      (5) 徒歩で構わない  
 (6) その他 ( )

【資料 3】 通学費補助制度を利用している児童・生徒数の推移



※:通学距離がおおむね小学校 1.5km、中学校 2km 以上で、公共交通機関を利用して通学している児童・生徒の保護者に交通費の一部を補助する制度です (就学指定校以外に通学している児童・生徒を除きます)。

## 学校施設の老朽化について

問 12：3 ページにもあるとおり、町田市の学校施設の老朽化が進行しています。学校施設が老朽化によって発生する問題のうち、重要な問題は何だと思えますか。(〇はいくつでも)

- (1) 災害等で施設が壊れやすくなり、子どもたちの安全が確保できなくなる恐れがある
- (2) 施設が 40～50 年前の考え方で設計されているため、教育内容・方法の変化に対応できず、子どもたちの教育環境を充実させることが難しくなる
- (3) 電気・ガス・水道などの設備が故障した場合に、学校が使用できなくなる恐れがある
- (4) 災害等の発生時に地域の避難施設として使用できなくなる恐れがある
- (5) その他 ( )

問 13：少子化と学校施設の老朽化が進行している状況において、限られた財源の中で学校施設の安全を確保するとともに、未来の教育活動に対応できるよう教育環境を充実させていくためには、どのような考え方で建て替えを進める必要があると思えますか。

(〇は 1 つ)

- (1) 市民の負担が増えても、すべての学校を建て替える
- (2) 地域ごとに建て替える学校を決めて、重点的に投資して建て替える
- (3) 建て替えは行わず、市民の負担が増えない範囲で、改修できる箇所だけ改修する
- (4) その他 ( )

## 通学区域の見直しを検討するうえでの配慮について

問 14：少子化による児童・生徒数の減少や学校施設の老朽化に対応するために、学校統廃合を含めた通学区域の見直しについて、審議会を設置して検討することを予定しています。検討するうえで、子どもの教育活動や通学などの視点から配慮する必要があることは何だと思えますか。以下の欄に自由にご記入ください。

設問は以上です。ご協力ありがとうございました。

※本調査票は、無記名のまま 7 月 5 日 (金) までに調査票を持ち帰ったお子さまの学級にご提出ください。



(補足資料) 町田市立小・中学校別の児童・生徒数・学級数推計及び建築年度からの経過年数

小学校	児童数※1			学級数※2			建築情報※3	
	2019	2030	2040	2019	2030	2040	建築年度	経過年数
1 町田第一	628	676	781	19	21	24	1969	50
2 町田第二	381	466	505	13	14	18	1964	55
3 町田第三	474	376	293	15	12	12	1965	54
4 町田第四	544	489	470	18	16	14	1971	48
5 町田第五	559	562	494	18	18	18	1966	53
6 町田第六	254	281	209	12	12	7	1964	55
7 南大谷	641	634	510	18	19	18	1973	46
8 藤の台	498	363	277	16	12	12	1972	47
9 本町田東	226	214	177	8	7	6	1970	49
10 本町田	375	304	183	12	12	6	1977	42
11 南第一	628	719	565	19	21	18	1965	54
12 南第二	341	315	267	12	12	12	1978	41
13 南第三	376	346	320	13	12	12	1970	49
14 南第四	509	470	416	17	14	12	1966	53
15 つくし野	374	339	240	12	12	10	1970	49
16 小川	470	406	316	15	12	12	1974	45
17 成瀬台	639	643	483	19	20	17	1974	45
18 鶴間	598	606	668	17	18	20	1976	43
19 高ヶ坂	345	277	190	12	12	6	1978	41
20 成瀬中央	341	348	223	12	12	7	1979	40
21 南成瀬	395	263	241	12	11	9	1980	39
22 南つくし野	710	908	723	23	27	23	1980	39
23 鶴川第一	796	604	373	24	19	12	2015	4
24 鶴川第二	517	359	334	18	12	12	1973	46
25 鶴川第三	466	395	378	14	12	12	1967	52
26 鶴川第四	564	482	420	18	17	14	1970	49
27 金井	545	429	323	17	14	12	1977	42
28 大蔵	750	550	428	23	18	14	1980	39
29 三輪	554	552	425	18	18	12	1982	37
30 忠生	464	375	311	15	12	12	1966	53
31 小山田	318	270	217	12	12	8	1980	39
32 忠生第三	562	520	382	18	18	12	1974	45
33 山崎	365	308	249	12	12	12	1980	39
34 小山田南	588	302	219	18	12	8	1983	36
35 木曾境川	461	305	184	15	12	6	1977	42
36 七国山	650	409	279	19	12	12	1975	44
37 函師	591	447	279	18	13	12	2008	11
38 小山	816	737	500	25	23	18	1976	43
39 小山ヶ丘	858	671	495	25	21	15	2004	15
40 小山中央	801	559	330	24	18	12	2009	10
41 相原	430	408	343	13	12	12	1968	51
42 大戸	136	85	50	6	6	6	1983	36
合計	21,538	18,775	15,068	684	619	526		

中学校	生徒数※1			学級数※2			建築情報※3	
	2019	2030	2040	2019	2030	2040	建築年度	経過年数
1 町田第一	717	652	633	20	19	19	1962	57
2 町田第二	475	529	475	14	15	13	1972	47
3 町田第三	388	343	232	12	11	7	1967	52
4 南大谷	447	511	416	13	14	12	1974	45
5 南	665	649	530	18	19	16	1968	51
6 つくし野	717	841	661	20	23	19	1975	44
7 成瀬台	394	432	304	12	12	9	1979	40
8 南成瀬	520	351	334	14	11	10	1981	38
9 鶴川	594	396	307	16	12	9	2001	18
10 鶴川第二	757	591	540	20	16	16	1972	47
11 薬師	327	211	164	9	6	6	1970	49
12 真光寺	328	222	201	10	7	6	1980	39
13 金井	479	369	285	14	11	9	1984	35
14 忠生	708	528	403	19	15	12	1973	46
15 山崎	297	191	140	9	6	6	1979	40
16 木曾	291	202	131	9	6	6	1983	36
17 小山田	488	267	221	15	9	7	1983	36
18 小山	835	579	380	23	17	12	2011	8
19 堺	570	455	346	16	14	10	1972	47
20 武蔵岡	81	46	33	3	3	3	1983	36
合計	10,078	8,364	6,736	286	246	207		

本表は、市立小・中学校別の2040年度までの児童・生徒数推計と各校の最も古い校舎を基準とした建築情報をまとめた一覧表です。各項目の読み方については、下記の注記をご覧ください。

※1 児童数・生徒数  
2019年度…5月1時点の児童・生徒数  
2030年度・2040年度…2018年度に行った児童・生徒数推計結果

※2 推計にあたっての学級編制基準  
小学校:1・2年生は、35人につき1学級、3～6年生は40人につき1学級  
中学校:1年生は35人につき1学級、2・3年生は40人につき1学級

※3 建築情報  
最も古い校舎を基準とした建築年度と建築年度から2019年度までの経過年数

教員のみなさまのご意見をお聞かせください

## 町田市立小・中学校の教育環境に関するアンケート調査 質問紙

町田市教育委員会では、児童・生徒数の減少や学校施設の老朽化<sup>\*</sup>に対応しながら、児童・生徒がより良い教育環境で学ぶことができるようにするために、2019年8月に「町田市立学校適正規模・適正配置等審議会（以下『審議会』）」を設置し、子どもたちの教育環境を充実させるために必要となる適正な学級数・学校配置のあり方や、学校統廃合も含めた通学区域の見直しなどについて検討することを予定しています。

※児童・生徒数の減少や学校施設の老朽化の状況については、次ページをご覧ください。

審議会では、PTA、町内会・自治会、町田市立小・中学校校長会の代表者と学識経験者で検討を進めていきますが、教員のみなさまの考え方や意識を把握し、審議会での議論を充実させることを目的として、本アンケート調査を実施することにいたしました。

調査は無記名であり、すべて統計的に処理し、他の目的には一切使用いたしませんので、お考えのままをご記入ください。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の主旨をご理解いただき、ぜひ調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

2019年6月  
町田市教育委員会

### ■回答いただくうえでの注意点

- ① 回答は、本質問紙を受け取った方がお答えください。
- ② 回答は、Web フォームから回答する方式になりますので、7月5日(金)までに Web フォームから回答ください。
- ③ Web フォームへのアクセス方法及び回答方法については、別紙「町田市立小・中学校の教育環境に関するアンケート調査 Web フォーム回答方法」を参照ください。
- ④ 回答に迷う場合には、回答者の考えにできるだけ近いものをお選びください。
- ⑤ アンケートに関するお問い合わせは、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

#### 【問い合わせ先】

町田市教育委員会教育総務課総務係  
電話：042-724-2172

**(参考 1) 町田市立小・中学校の児童・生徒数の推移と将来推計について**

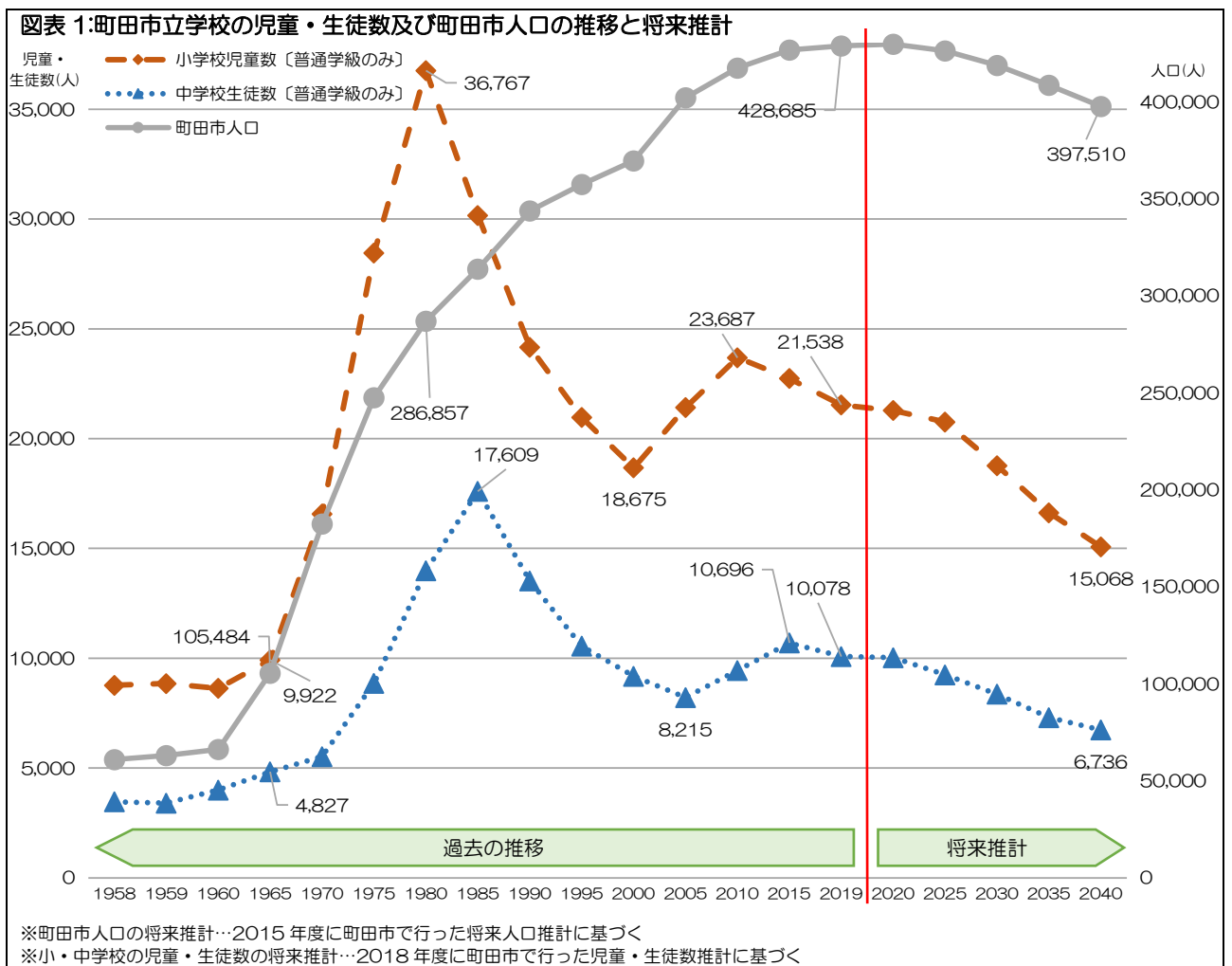
町田市は、高度経済成長期に大規模団地が建設されたことなどによって転入者が大幅に増加し、1960年代後半から児童・生徒数が大幅に増加しました。

その後、大規模団地の子どもたちが小・中学校を卒業したことで1980年代から1990年代にかけて児童・生徒数が大幅に減少したことから、2001～2003年度に44校あった小学校を39校に統廃合し、2010年度には中学校1校を閉校しています。

その一方、大規模開発によって特定の地域の人口が大幅に増加したことで2000年代に児童・生徒数が再び増加に転じたことから、小学校を2005～2010年度の間に3校、中学校を2012年度に1校開校しました。

しかし、出生数の減少（少子化）の影響によって小学生は2010年度、中学生は2016年度をピークに減少に転じ、2019年度の児童・生徒数は、小学生が約2.2万人、中学生が約1万人まで減少しています。

今後の児童・生徒数推計では、2040年度には小学生が約1.5万人（2019年度比：△30%）、中学生が約7千人（2019年度比：△33.2%）となることが見込まれていることから、人口減少社会における児童・生徒の教育環境について長期的な視点から検討する必要があります。



## (参考2) 町田市立小・中学校施設の老朽化について

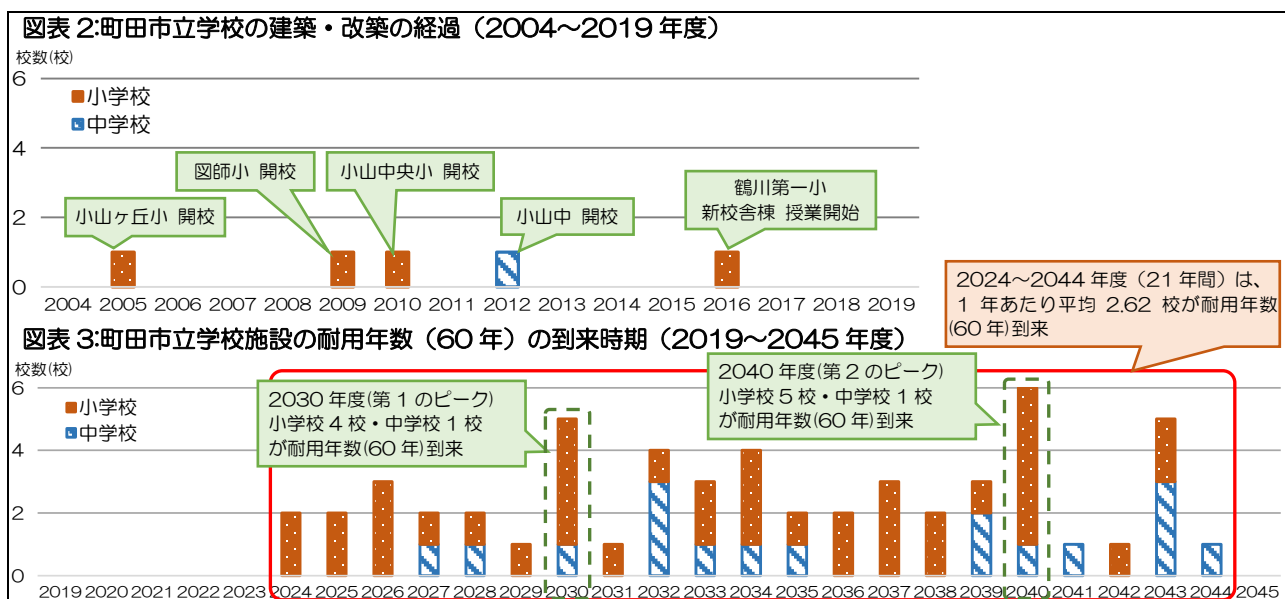
町田市では、高度経済成長期における児童・生徒数の大幅な増加に対応するために 1970 年代に建築した小・中学校施設の老朽化が大きな課題となっています。

文部科学省が 2013 年 3 月にまとめた「学校施設の老朽化対策について」によると、全国の公立小・中学校のうち、鉄筋コンクリート造（耐用年数 60 年）の学校施設を建て替えるまでの平均年数は約 42 年となっています。

しかし、町田市立小・中学校は、2019 年 4 月時点で築 42 年を超える校舎のある小・中学校が 62 校のうち 37 校あり、2024～2044 年度の 21 年間に、耐用年数である 60 年が到来する校舎のある小・中学校が 55 校あります。

この 55 校について、現在建て替えを進めている鶴川第一小学校（約 43.4 億円）、町田第一中学校（約 55.2 億円）と仮に同じ費用で建て替えた場合、2024～2044 年度の 21 年間で約 2,588 億円が必要になります。

この建て替え費用を削減・平準化しながら、将来にわたって子どもたちの学校における安全を確保するとともに、未来の教育活動に対応できるよう教育環境を充実させていくためには、長期的な視点から建て替えや改修する学校施設の優先順位を検討し、計画的に更新していく必要があります。



**★次ページからアンケート調査の設問になります。**

※設問を読みながら Web フォームで回答をお願いします。

## あなた（回答者）について

問 1：あなたが勤務している学校の校種を選択してください。

問 2：あなたが勤務している学校名を選択してください。

問 3：あなたの役職等を選択してください。

問 4：あなたは、これまで法令で定める標準を下回る学級数（1 校あたり 11 学級以下）の学校で勤務した経験の有無を選択してください。

## 小・中学校の学級数について

問 5：1 学年あたりの学級数が少ない小規模な学校の教育活動におけるメリット・デメリットについて、あなたの考えにあてはまるものを選択してください。

### 【小規模な学校のメリット】

調査項目		そう思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	そう思わない
(1)	子どもたちの人間関係が深まりやすい	5	4	3	2	1
(2)	学校行事や部活動等で子どもたちに個別の活動機会を設けやすい	5	4	3	2	1
(3)	異学年間の教育・交流活動を設けやすい	5	4	3	2	1
(4)	教員の目が届きやすく、きめ細かな指導をしやすい	5	4	3	2	1
(5)	ICT 機器などの授業で使用する教具を一人一人に行き渡らせやすい	5	4	3	2	1
(6)	学校と保護者・地域社会が連携した教育活動を展開しやすい	5	4	3	2	1

※上記以外に小規模な学校のメリットがあると思う方はその内容をご入力ください。

### 【小規模な学校のデメリット】

調査項目		そう思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	そう思わない
(1)	子どもたちの人間関係や相互の評価などが固定化しやすい	5	4	3	2	1
(2)	多様な考え方に触れる機会や学びあいの機会、切磋琢磨する機会が少なくなりやすい	5	4	3	2	1
(3)	集団活動や学校行事に制約が生じやすい	5	4	3	2	1
(4)	習熟度別学習やグループ学習など多様な学習形態がとりにくい	5	4	3	2	1
(5)	部活動等の設置が限定され、選択の幅が狭まりやすい	5	4	3	2	1
(6)	PTA 活動等における保護者 1 人あたりの負担が大きくなりやすい	5	4	3	2	1

※上記以外に小規模な学校のデメリットがあると思う方はその内容をご入力ください。

問 6：小規模な学校において教員が少なくなることによる学校運営上の課題について、あなたの考えにあてはまるものを選択してください。

調査項目		そう思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	そう思わない
(1)	子どもたちの良さが複数の教員から多面的に評価されにくい	5	4	3	2	1
(2)	教員同士が切磋琢磨する環境を作りやすく、指導技術の相互伝達（人材育成）がなされにくい（学年会や教科会等が成立しない）	5	4	3	2	1
(3)	教員一人あたりの校務負担や学校行事に関する負担が重く、課題が生じやすい	5	4	3	2	1

※（4）と（5）は中学校の教員のみ回答をお願いします。

(4)	中学校の部活動の指導者確保が困難となりやすい	5	4	3	2	1
(5)	中学校の教員定数上、教員ごとに受け持つ授業時間数に不均衡が生じやすい	5	4	3	2	1

※上記以外に小規模な学校の学校運営上の課題があると思う方はその内容をご入力ください。

問 1 で「小学校」を選んだ教員の方にお聞きます。

問 7-1：今後、少子化の進行により小規模な小学校が増えることが予測されますが、1 学年あたりの学級数は、何学級が望ましいと思いますか。（1 つ選択）

※町田市立小学校の 1 学年あたり学級数の状況は資料 1 をご確認ください。

(1) 1 学級    (2) 2 学級    (3) 3 学級    (4) 4 学級    (5) 5 学級以上

※差し支えなければ、その学級数を選択した理由をご入力ください。

問 1 で「中学校」を選んだ教員の方にお聞きます。

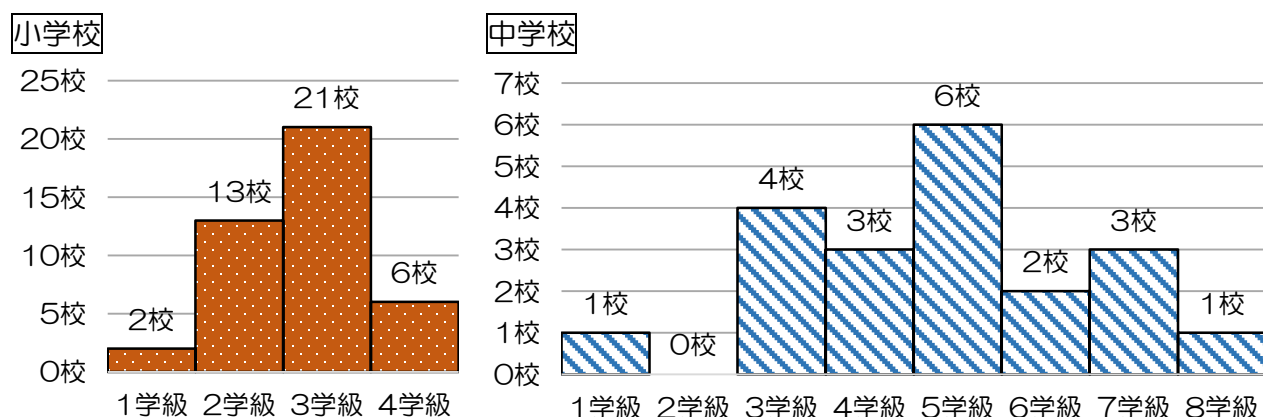
問 7-2：今後、少子化の進行により小規模な中学校が増えることが予測されますが、1 学年あたりの学級数は、何学級が望ましいと思いますか。（1 つ選択）

※町田市立中学校の 1 学年あたり学級数の状況は資料 1 をご確認ください。

(1) 1 学級    (2) 2 学級    (3) 3 学級    (4) 4 学級    (5) 5 学級  
(6) 6 学級    (7) 7 学級    (8) 8 学級    (9) 9 学級以上

※差し支えなければ、その学級数を選択した理由をご入力ください。

【資料 1】町田市立小・中学校の 1 学年あたり平均学級数の分布（2019 年度）





## 子どもの通学時間や通学方法について

問 1 で「小学校」を選んだ教員の方にお聞きします。

問 8-1：小学生の片道の通学時間は、どのくらいの時間までが許容範囲だと思いますか。

(1つ選択)

※町田市立小学校における最長通学時間の児童の状況は資料 2 をご確認ください。

- (1) 15分程度      (2) 30分程度      (3) 45分程度      (4) 45分以上

※差し支えなければ、その通学時間を選択した理由をご入力ください。

問 1 で「中学校」を選んだ教員の方にお聞きします。

問 8-2：中学生の片道の通学時間は、どのくらいの時間までが許容範囲だと思いますか。

(1つ選択)

※町田市立中学校における最長通学時間の生徒の状況は資料 2 をご確認ください。

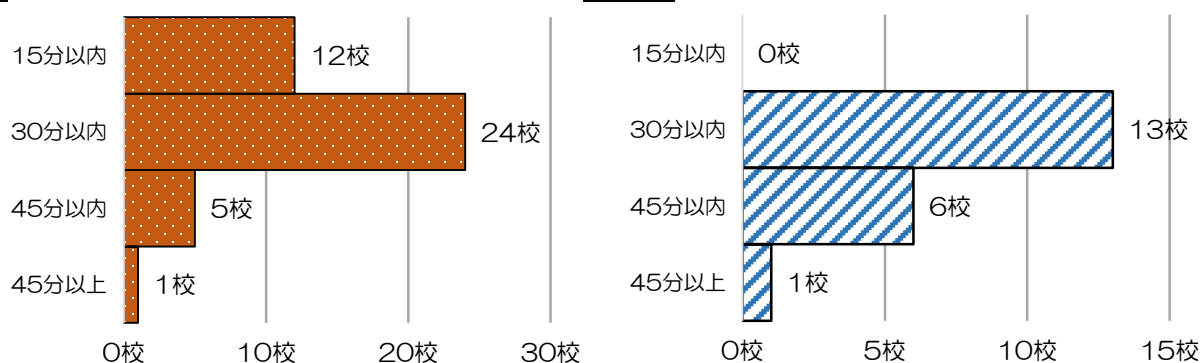
- (1) 15分程度      (2) 30分程度      (3) 45分程度      (4) 45分以上

※差し支えなければ、その通学時間を選択した理由をご入力ください。

### 【資料 2】 町田市立小・中学校における徒歩の場合の最長通学時間の分布 (2018 年度)

小学校

中学校

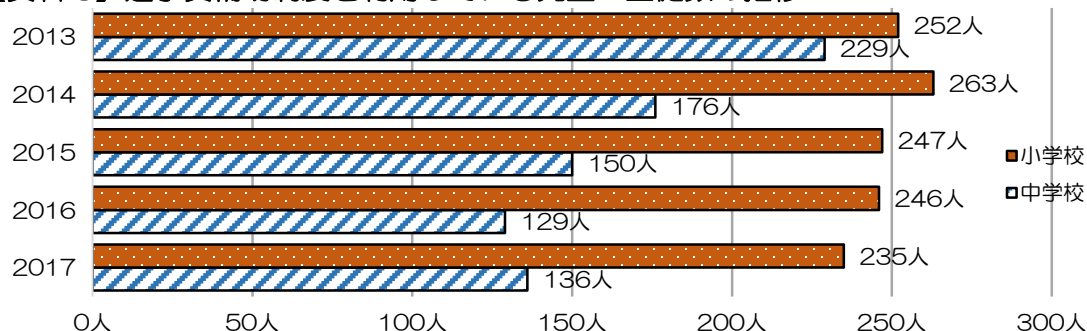


問 9：問 8 でお答えいただいた通学時間の範囲で子どもたちが通学をするために、どのような配慮が必要だと思いますか。(複数選択可能)

※町田市立学校の児童・生徒の通学費補助制度\*の利用状況は資料 3 をご確認ください。

- (1) 住所から近い場所にある学校への通学を認める  
 (2) 公共交通機関 (バスなど) の利用を認める      (3) スクールバスを運行する  
 (4) 自転車の利用を認める      (5) 徒歩で構わない  
 (6) その他 ( )

### 【資料 3】 通学費補助制度を利用している児童・生徒数の推移



※:通学距離がおおむね小学校 1.5km、中学校 2km 以上で、公共交通機関を利用して通学している児童・生徒の保護者に交通費の一部を補助する制度です (就学指定校以外に通学している児童・生徒を除きます)。

## 学校施設の老朽化について

問 10：3 ページにもあるとおり、町田市の学校施設の老朽化が進行しています。学校施設が老朽化によって発生する問題のうち、重要な問題は何かと思いますか。

(複数選択可能)

- (1) 災害等で施設が壊れやすくなり、子どもたちの安全確保ができなくなる恐れがある
- (2) 施設が 40～50 年前の考え方で設計されているため、教育内容・方法の変化に対応できず、子どもたちの教育環境を充実させることが難しくなる
- (3) 電気・ガス・水道などの設備が故障した場合に、学校が使用できなくなる恐れがある
- (4) 災害等の発生時に地域の避難施設として使用できなくなる恐れがある
- (5) その他 ( )

問 11：少子化と学校施設の老朽化が進行している状況において、限られた財源の中で学校施設の安全を確保するとともに、未来の教育活動に対応できるよう教育環境を充実させていくためには、どのような考え方で建て替え（改築）を進める必要があると思いますか。

(1 つ選択)

- (1) 市民の負担が増えても、すべての学校を建て替える
- (2) 地域ごとに建て替える学校を決めて、重点的に投資して建て替える
- (3) 建て替えは行わず、市民の負担が増えない範囲で、改修できる箇所だけ改修する
- (4) その他 ( )

## 通学区域の見直しを検討するうえでの配慮について

問 12：少子化による児童・生徒数の減少や学校施設の老朽化に対応するために、学校統廃合を含めた通学区域の見直しについて、審議会を設置して検討することを予定しています。検討するうえで、子どもの教育活動（特別支援教育含む）や通学などの視点から配慮する必要があることは何かと思いますか。web フォームの自由記述欄に入力してください。

設問は以上です。ご協力ありがとうございました。

※7月5日（金）までに Web フォームで入力して回答をお願いします。



(補足資料) 町田市立小・中学校別の児童・生徒数・学級数推計及び建築年度からの経過年数

小学校	児童数※1			学級数※2			建築情報※3		中学校	生徒数※1			学級数※2			建築情報※3	
	2019	2030	2040	2019	2030	2040	建築年度	経過年数		2019	2030	2040	2019	2030	2040	建築年度	経過年数
1 町田第一	628	676	781	19	21	24	1969	50	1 町田第一	717	652	633	20	19	19	1962	57
2 町田第二	381	466	505	13	14	18	1964	55	2 町田第二	475	529	475	14	15	13	1972	47
3 町田第三	474	376	293	15	12	12	1965	54	3 町田第三	388	343	232	12	11	7	1967	52
4 町田第四	544	489	470	18	16	14	1971	48	4 南大谷	447	511	416	13	14	12	1974	45
5 町田第五	559	562	494	18	18	18	1966	53	5 南	665	649	530	18	19	16	1968	51
6 町田第六	254	281	209	12	12	7	1964	55	6 つくし野	717	841	661	20	23	19	1975	44
7 南大谷	641	634	510	18	19	18	1973	46	7 成瀬台	394	432	304	12	12	9	1979	40
8 藤の台	498	363	277	16	12	12	1972	47	8 南成瀬	520	351	334	14	11	10	1981	38
9 本町田東	226	214	177	8	7	6	1970	49	9 鶴川	594	396	307	16	12	9	2001	18
10 本町田	375	304	183	12	12	6	1977	42	10 鶴川第二	757	591	540	20	16	16	1972	47
11 南第一	628	719	565	19	21	18	1965	54	11 葉師	327	211	164	9	6	6	1970	49
12 南第二	341	315	267	12	12	12	1978	41	12 真光寺	328	222	201	10	7	6	1980	39
13 南第三	376	346	320	13	12	12	1970	49	13 金井	479	369	285	14	11	9	1984	35
14 南第四	509	470	416	17	14	12	1966	53	14 忠生	708	528	403	19	15	12	1973	46
15 つくし野	374	339	240	12	12	10	1970	49	15 山崎	297	191	140	9	6	6	1979	40
16 小川	470	406	316	15	12	12	1974	45	16 木曾	291	202	131	9	6	6	1983	36
17 成瀬台	639	643	483	19	20	17	1974	45	17 小山田	488	267	221	15	9	7	1983	36
18 鶴間	598	606	668	17	18	20	1976	43	18 小山	835	579	380	23	17	12	2011	8
19 高ヶ坂	345	277	190	12	12	6	1978	41	19 堺	570	455	346	16	14	10	1972	47
20 成瀬中央	341	348	223	12	12	7	1979	40	20 武蔵岡	81	46	33	3	3	3	1983	36
21 南成瀬	395	263	241	12	11	9	1980	39	合計	10,078	8,364	6,736	286	246	207		
22 南つくし野	710	908	723	23	27	23	1980	39									
23 鶴川第一	796	604	373	24	19	12	2015	4									
24 鶴川第二	517	359	334	18	12	12	1973	46									
25 鶴川第三	466	395	378	14	12	12	1967	52									
26 鶴川第四	564	482	420	18	17	14	1970	49									
27 金井	545	429	323	17	14	12	1977	42									
28 大蔵	750	550	428	23	18	14	1980	39									
29 三輪	554	552	425	18	18	12	1982	37									
30 忠生	464	375	311	15	12	12	1966	53									
31 小山田	318	270	217	12	12	8	1980	39									
32 忠生第三	562	520	382	18	18	12	1974	45									
33 山崎	365	308	249	12	12	12	1980	39									
34 小山田南	588	302	219	18	12	8	1983	36									
35 木曾境川	461	305	184	15	12	6	1977	42									
36 七国山	650	409	279	19	12	12	1975	44									
37 函師	591	447	279	18	13	12	2008	11									
38 小山	816	737	500	25	23	18	1976	43									
39 小山ヶ丘	858	671	495	25	21	15	2004	15									
40 小山中央	801	559	330	24	18	12	2009	10									
41 相原	430	408	343	13	12	12	1968	51									
42 大戸	136	85	50	6	6	6	1983	36									
合計	21,538	18,775	15,068	684	619	526											

本表は、市立小・中学校別の2040年度までの児童・生徒数推計と各校の最も古い校舎を基準とした建築情報をまとめた一覧表です。各項目の読み方については、下記の注記をご覧ください。

※1 児童数・生徒数  
2019年度…5月1時点の児童・生徒数  
2030年度・2040年度…2018年度に行った児童・生徒数推計結果

※2 推計にあたっての学級編制基準  
小学校:1・2年生は、35人につき1学級、3～6年生は40人につき1学級  
中学校:1年生は35人につき1学級、2・3年生は40人につき1学級

※3 建築情報  
最も古い校舎を基準とした建築年度と建築年度から2019年度までの経過年数

市民のみなさまのご意見をお聞かせください

## 町田市立小・中学校の地域における役割に関するアンケート調査票

町田市教育委員会では、児童・生徒数の減少や学校施設の老朽化※に対応しながら、児童・生徒がより良い教育環境で学ぶことができるようにするために、2019年8月に「町田市立学校適正規模・適正配置等審議会（以下『審議会』）」を設置し、子どもたちの教育環境を充実させるために必要となる適正な学級数・学校配置のあり方や、学校統廃合も含めた通学区域の見直しなどについて検討することを予定しています。

※児童・生徒数の減少や学校施設の老朽化の状況については、次ページをご覧ください。

審議会では、PTA、町内会・自治会、町田市立小・中学校校長会の代表者と学識経験者で検討を進めていきますが、市立学校は災害時の避難施設としての役割や学校開放等による地域活動の拠点としての役割もあることから、幅広い市民のみなさまの考え方や意識を把握し、審議会での議論を充実させることを目的として、本アンケート調査を実施することにいたしました。

本アンケート調査の対象として、20歳以上の市民のみなさまの中から3,000人を無作為で抽出し、回答をお願いしております。

調査は無記名であり、すべて統計的に処理するため回答者が特定されることはありません。また、他の目的には一切使用いたしませんので、お考えのままをご回答ください。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の主旨をご理解いただき、ぜひ調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

2019年6月  
町田市教育委員会

### ■ご記入いただくうえでの注意点

- ① 回答は、各設問の枠の中からあてはまる選択肢について、該当する選択肢に○（まる）をつけてください。また、質問によっては文章をご記入ください。
- ② 回答に迷う場合には、回答者の方の考えにできるだけ近いものをお選びください。
- ③ ご記入いただいた本調査票は、返信用封筒に封入して切手を貼らず 7月9日（火）までにポストに入れてくださいますようお願いいたします。
- ④ アンケートに関するお問い合わせは、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

#### 【問い合わせ先】

町田市教育委員会教育総務課総務係  
電話：042-724-2172

### (参考 1) 町田市立小・中学校の児童・生徒数の推移と将来推計について

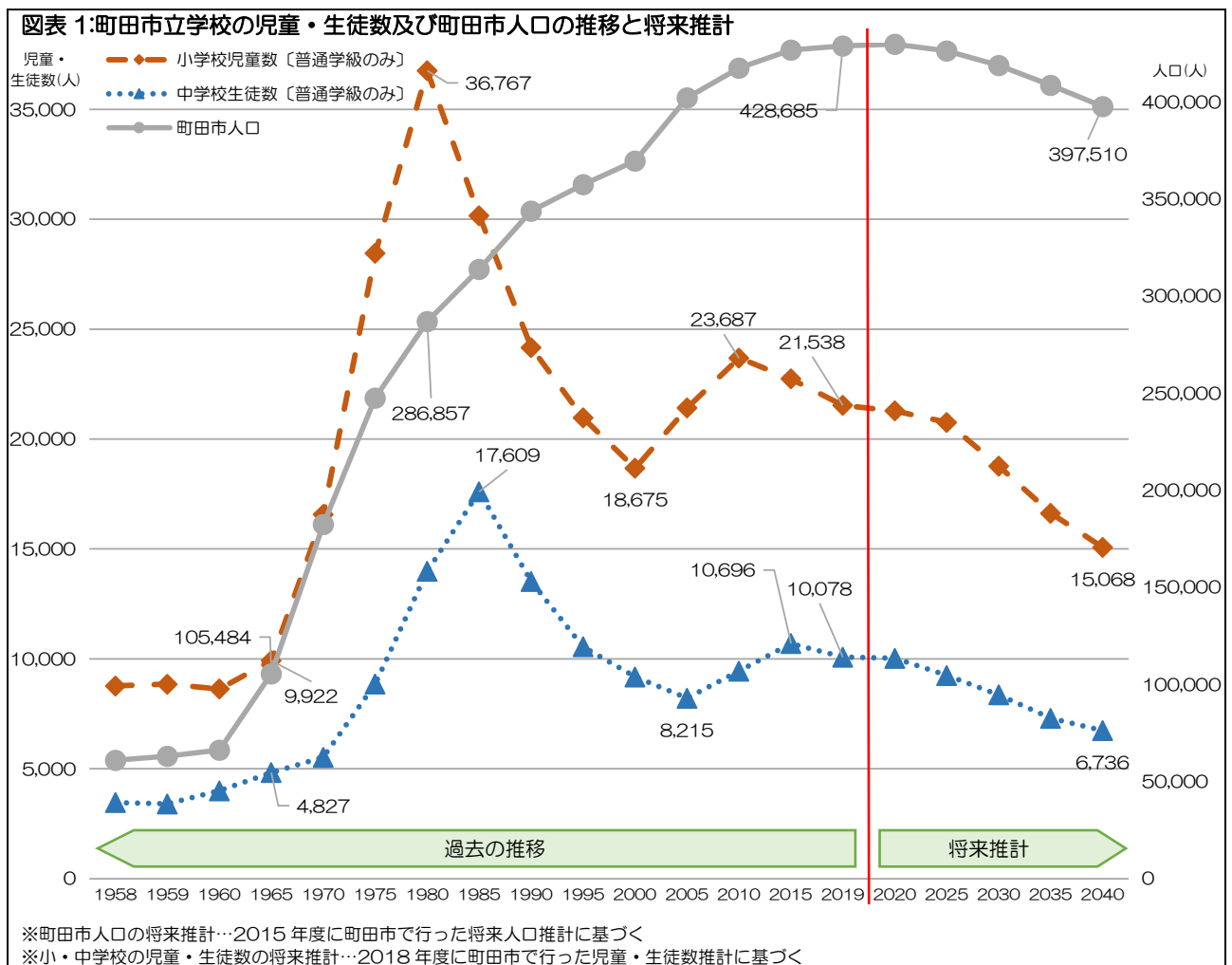
町田市は、高度経済成長期に大規模団地が建設されたことなどによって転入者が大幅に増加し、1960年代後半から児童・生徒数が大幅に増加しました。

その後、大規模団地の子どもたちが小・中学校を卒業したことで1980年代から1990年代にかけて児童・生徒数が大幅に減少したことから、2001～2003年度に44校あった小学校を39校に統廃合し、2010年度には中学校1校を閉校しています。

その一方、大規模開発によって特定の地域の人口が大幅に増加したことで2000年代に児童・生徒数が再び増加に転じたことから、小学校を2005～2010年度の間に3校、中学校を2012年度に1校開校しました。

しかし、出生数の減少（少子化）の影響によって小学生は2010年度、中学生は2016年度をピークに減少に転じ、2019年度の児童・生徒数は、小学生が約2.2万人、中学生が約1万人まで減少しています。

今後の児童・生徒数推計では、2040年度には小学生が約1.5万人（2019年度比：△30%）、中学生が約7千人（2019年度比：△33.2%）となることが見込まれていることから、人口減少社会における児童・生徒の教育環境について長期的な視点から検討する必要があります。



## (参考2) 町田市立小・中学校施設の老朽化について

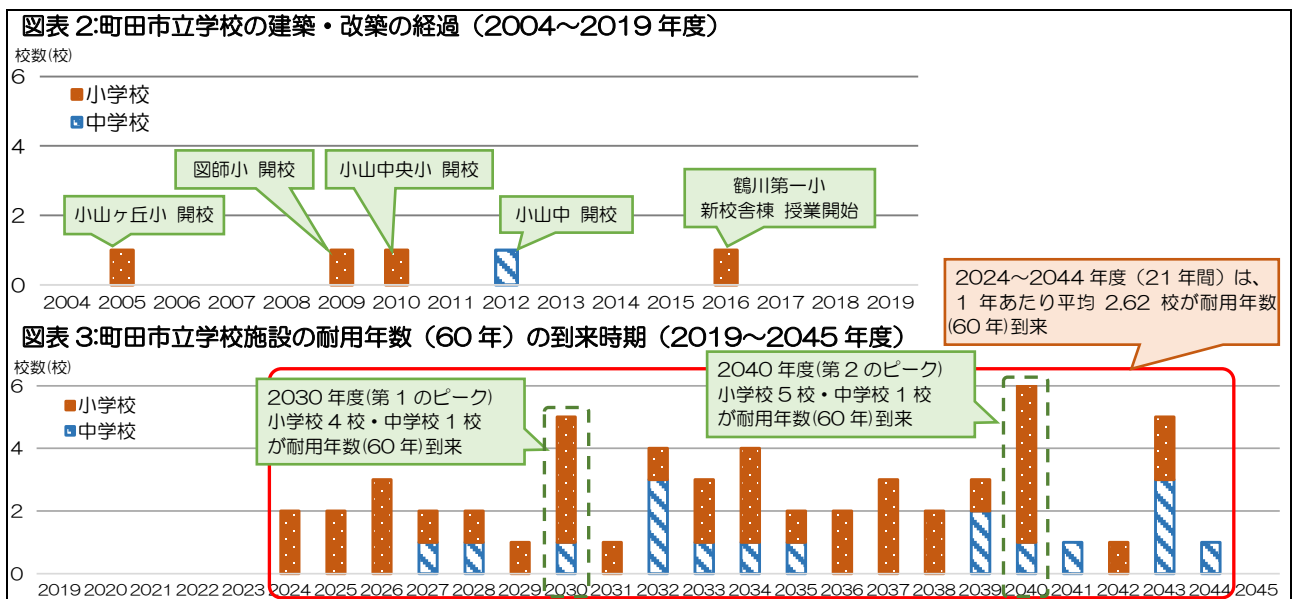
町田市では、高度経済成長期における児童・生徒数の大幅な増加に対応するために1970年代に建築した小・中学校施設の老朽化が大きな課題となっています。

文部科学省が2013年3月にまとめた「学校施設の老朽化対策について」によると、全国の公立小・中学校のうち、鉄筋コンクリート造（耐用年数60年）の学校施設を建て替えるまでの平均年数は約42年となっています。

しかし、町田市立小・中学校は、2019年4月時点で築42年を超える校舎のある小・中学校が62校のうち37校あり、2024～2044年度の21年間に、耐用年数である60年が到来する校舎のある小・中学校が55校あります。

この55校について、現在建て替えを進めている鶴川第一小学校（約43.4億円）、町田第一中学校（約55.2億円）と仮に同じ費用で建て替えた場合、2024～2044年度の21年間で約2,588億円が必要になります。

この建て替え費用を削減・平準化しながら、将来にわたって子どもたちの学校における安全を確保するとともに、未来の教育活動に対応できるよう教育環境を充実させていくためには、長期的な視点から建て替えや改修する学校施設の優先順位を検討し、計画的に更新していく必要があります。



★次ページからアンケート調査の設問になります。



## 地域における学校の役割について

問7：あなたは町田市立小・中学校が、これまでどのような役割を果たしてきたと思いますか。重要だと思うものを教えてください。(〇はいくつでも)

- (1) 子どもたちの学びの場
- (2) 子どもたちの放課後の居場所・活動場所
- (3) 地域の防災拠点
- (4) 選挙の投票所
- (5) 地域の活動・交流の拠点
- (6) スポーツ活動の拠点
- (7) 文化活動の拠点
- (8) 生涯学習の拠点
- (9) 子育て支援の拠点
- (10) 高齢者福祉の拠点
- (11) 障がい福祉の拠点
- (12) 行政窓口サービス等の拠点
- (13) その他 ( )

問8：町田市立小・中学校は、敷地や建物の面積が大きく、今後の地域における活動拠点としての役割が期待されています。あなたがこれからの学校に地域の拠点として期待する役割は何ですか。重要だと思うものを教えてください。(〇はいくつでも)

- (1) 子どもたちの放課後の居場所・活動場所
- (2) 地域の防災拠点
- (3) 選挙の投票所
- (4) 地域の活動・交流の拠点
- (5) スポーツ活動の拠点
- (6) 文化活動の拠点
- (7) 生涯学習の拠点
- (8) 子育て支援の拠点
- (9) 高齢者福祉の拠点
- (10) 障がい福祉の拠点
- (11) 行政窓口サービス等の拠点
- (12) その他 ( )

### 学校施設の老朽化について

問 9：町田市立小・中学校は、地域における活動拠点としての役割が期待される一方で、3ページにもあるとおり老朽化が進行しています。学校施設が老朽化によって発生する問題のうち、重要な問題は何だと思えますか。(○はいくつでも)

- (1) 災害等で施設が壊れやすくなり、子どもたちの安全が確保できなくなる恐れがある
- (2) 施設が40～50年前の考え方で設計されているため、教育内容・方法の変化に対応できず、子どもたちの教育環境を充実させることが難しくなる
- (3) 電気・ガス・水道などの設備が故障した場合に、学校が使用できなくなる恐れがある
- (4) 災害等の発生時に地域の避難施設として使用できなくなる恐れがある
- (5) その他 ( )

問 10：少子化と学校施設の老朽化が進行している状況において、限られた財源の中で地域の拠点でもある学校施設の安全性を確保するとともに、未来の教育活動に対応できるよう教育環境を充実させていくためには、どのような考え方で建て替えを進める必要があると思えますか。(○はひとつ)

- (1) 市民の負担が増えても、すべての学校を建て替える
- (2) 地域ごとに建て替える学校を決めて、重点的に投資して建て替える
- (3) 建て替えは行わず、市民の負担が増えない範囲で、改修できる箇所だけ改修する
- (4) その他 ( )

### 通学区域の見直しを検討するうえでの配慮について

問 11：少子化による児童・生徒数の減少や学校施設の老朽化に対応するために、学校統廃合を含めた通学区域の見直しについて、審議会を設置して検討することを予定しています。検討するうえで、地域拠点としての小・中学校の役割を踏まえて配慮する必要があることは何だと思えますか。以下の欄に自由にご記入ください。

設問は以上です。ご協力ありがとうございました。

※本調査票は、返信用封筒に封入して切手を貼らず7月9日(火)までにポストに入れてくださいますようお願いいたします。

(補足資料) 町田市立小・中学校別の児童・生徒数・学級数推計及び建築年度からの経過年数

小学校	児童数※1			学級数※2			建築情報※3	
	2019	2030	2040	2019	2030	2040	建築年度	経過年数
1 町田第一	628	676	781	19	21	24	1969	50
2 町田第二	381	466	505	13	14	18	1964	55
3 町田第三	474	376	293	15	12	12	1965	54
4 町田第四	544	489	470	18	16	14	1971	48
5 町田第五	559	562	494	18	18	18	1966	53
6 町田第六	254	281	209	12	12	7	1964	55
7 南大谷	641	634	510	18	19	18	1973	46
8 藤の台	498	363	277	16	12	12	1972	47
9 本町田東	226	214	177	8	7	6	1970	49
10 本町田	375	304	183	12	12	6	1977	42
11 南第一	628	719	565	19	21	18	1965	54
12 南第二	341	315	267	12	12	12	1978	41
13 南第三	376	346	320	13	12	12	1970	49
14 南第四	509	470	416	17	14	12	1966	53
15 つくし野	374	339	240	12	12	10	1970	49
16 小川	470	406	316	15	12	12	1974	45
17 成瀬台	639	643	483	19	20	17	1974	45
18 鶴間	598	606	668	17	18	20	1976	43
19 高ヶ坂	345	277	190	12	12	6	1978	41
20 成瀬中央	341	348	223	12	12	7	1979	40
21 南成瀬	395	263	241	12	11	9	1980	39
22 南つくし野	710	908	723	23	27	23	1980	39
23 鶴川第一	796	604	373	24	19	12	2015	4
24 鶴川第二	517	359	334	18	12	12	1973	46
25 鶴川第三	466	395	378	14	12	12	1967	52
26 鶴川第四	564	482	420	18	17	14	1970	49
27 金井	545	429	323	17	14	12	1977	42
28 大蔵	750	550	428	23	18	14	1980	39
29 三輪	554	552	425	18	18	12	1982	37
30 忠生	464	375	311	15	12	12	1966	53
31 小山田	318	270	217	12	12	8	1980	39
32 忠生第三	562	520	382	18	18	12	1974	45
33 山崎	365	308	249	12	12	12	1980	39
34 小山田南	588	302	219	18	12	8	1983	36
35 木曾境川	461	305	184	15	12	6	1977	42
36 七国山	650	409	279	19	12	12	1975	44
37 函師	591	447	279	18	13	12	2008	11
38 小山	816	737	500	25	23	18	1976	43
39 小山ヶ丘	858	671	495	25	21	15	2004	15
40 小山中央	801	559	330	24	18	12	2009	10
41 相原	430	408	343	13	12	12	1968	51
42 大戸	136	85	50	6	6	6	1983	36
合計	21,538	18,775	15,068	684	619	526		

中学校	生徒数※1			学級数※2			建築情報※3	
	2019	2030	2040	2019	2030	2040	建築年度	経過年数
1 町田第一	717	652	633	20	19	19	1962	57
2 町田第二	475	529	475	14	15	13	1972	47
3 町田第三	388	343	232	12	11	7	1967	52
4 南大谷	447	511	416	13	14	12	1974	45
5 南	665	649	530	18	19	16	1968	51
6 つくし野	717	841	661	20	23	19	1975	44
7 成瀬台	394	432	304	12	12	9	1979	40
8 南成瀬	520	351	334	14	11	10	1981	38
9 鶴川	594	396	307	16	12	9	2001	18
10 鶴川第二	757	591	540	20	16	16	1972	47
11 薬師	327	211	164	9	6	6	1970	49
12 真光寺	328	222	201	10	7	6	1980	39
13 金井	479	369	285	14	11	9	1984	35
14 忠生	708	528	403	19	15	12	1973	46
15 山崎	297	191	140	9	6	6	1979	40
16 木曾	291	202	131	9	6	6	1983	36
17 小山田	488	267	221	15	9	7	1983	36
18 小山	835	579	380	23	17	12	2011	8
19 堺	570	455	346	16	14	10	1972	47
20 武蔵岡	81	46	33	3	3	3	1983	36
合計	10,078	8,364	6,736	286	246	207		

本表は、市立小・中学校別の2040年度までの児童・生徒数推計と各校の最も古い校舎を基準とした建築情報をまとめた一覧表です。各項目の読み方については、下記の注記をご覧ください。

※1 児童数・生徒数

2019年度…5月1時点の児童・生徒数  
2030年度・2040年度…2018年度に行った児童・生徒数推計結果

※2 推計にあたっての学級編制基準

小学校:1・2年生は、35人につき1学級、3～6年生は40人につき1学級  
中学校:1年生は35人につき1学級、2・3年生は40人につき1学級

※3 建築情報

最も古い校舎を基準とした建築年度と建築年度から2019年度までの経過年数



町田市立学校の適正規模・適正配置に関する  
アンケート調査 報告書

2019年（令和元年）8月発行

【発行】 町田市教育委員会学校教育部教育総務課

〒194-8520

町田市森野 2-2-22

電話 042-722-3111（代表）

【調査・集計】 株式会社 ファインコラボレート研究所

〒107-0051

東京都港区元赤坂一丁目1番15号 ニュートヨビル

電話 03-5775-3720

【刊行物番号】 19-28

〔庁内印刷〕

2019年度 町田市教育講演会（東京都教育の日関連事業）について

- 1 目的 市民の方々の教育への関心を高め、未来を担う子どもたちの教育に関する取組を市民全体で推進し、町田市における教育の充実と発展を図る。
- 2 主催 町田市教育委員会
- 3 日時 2019年10月26日（土）10:00～12:00
- 4 時間 9:30開場 10:00開会
- 5 会場 町田市立町田第一小学校 体育館 及び 各教室
- 6 対象 保護者、学校支援地域理事、市民、小・中学校教員など  
(合計200名程度)
- 7 内容 (1)「ICTを活用した教育」「えいごのまちだ」事業の報告  
(2) 模擬授業体験  
(ICTを活用した授業、小学校外国語活動・外国語の授業)

10:00	開会あいさつ 町田市教育委員会 教育長 坂本 修一
10:05	事業報告 ・ICTを活用した教育 ・「えいごのまちだ」事業
10:40	模擬授業体験① 英語4クラス+ICT4クラス
11:15	模擬授業体験② 英語4クラス+ICT4クラス
11:55	閉会あいさつ 町田市教育委員会 学校教育部長 北澤 英明

- 8 周知方法 定例校長会での説明、町田市立小・中学校保護者へチラシの配布、ホームページへの掲載、市内公共図書館等でのポスター掲示・チラシの設置により周知する。

## 2019年度

## 町田市教育講演会のご案内



東京都教育委員会は、次代を担う子供たちの教育について、都民全体で推進し、都における教育の充実と発展を図るため、「東京都教育の日」を定めています。そこで、町田市では下記のとおり町田市教育講演会を実施いたします。主旨をご理解いただき、ふるってご参加いただきますようお願いいたします。

**1 日時** 2019年10月26日(土) 午前10時から正午

**2 会場** 町田市立町田第一小学校 体育館・各教室

【会場アクセス】(町田駅より徒歩7分)



**3 内容**

(1) 「ICTを活用した教育」「えいごのまちだ」事業の報告

(2) 模擬授業体験 ○ICTを活用した授業 ○小学校外国語活動・外国語の授業

ICTを使った学習って、難しいのかなあ。

英語なんて、無理無理！話せないわ。



まずは、一緒に授業を体験してみませんか？

【お問い合わせ先】  
町田市教育委員会 指導課  
電話 042-724-2867



**4 持ち物**

- 上履き ○外履きを入れる袋
- 名札(学校等で使用しているもの) ※ない場合は結構です。

荒天や自然災害等で中止する場合には、前日正午までに町田市ホームページ「まちだ子育てサイト」にてお知らせいたします。

-----キリトリ-----

**町田市教育講演会 参加申込書**

※10月4日(金)までに、所属又は関係する学校を通してお申し込みください。

○町田市教育講演会に参加をします。

参加する方のお名前 ( )

ご所属 ( )

○で囲んでください

保護者 ・ 学校支援地域理事 ・ 学校ボランティア ・ 市民の方

## 町田市立小中学校の教育職員の勤務時間の上限に関する方針

2019年10月1日

町田市教育委員会

## 1 趣旨

児童・生徒を取り巻く環境や保護者・社会からの要望が多様化・複雑化する中で、教育職員の多忙化が社会問題となっている。また、新学習指導要領の確実な実施など、学校教育の更なる充実が求められている。

町田市においては、2018年1月に独自の教員勤務実態調査を実施し、調査では1カ月あたりの時間外在校等時間数が、過労死ラインとされる80時間を超える教員が23%を占めていることが明らかとなり、その後の調査においても同様の結果となっている。教育職員の長時間労働は、教育職員の心身の健康に少なからず影響を及ぼすとともに、日々の教育活動の質に関わる重大な課題となっている。

文部科学省は、中央教育審議会における「新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について」の審議を踏まえ、2019年1月に学校における働き方改革の総合的な方策の一環として、「公立学校の教師の勤務時間の上限に関するガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）を策定し、服務監督権者である各教育委員会に対し本ガイドラインを参考に所管内の公立学校の教育職員の勤務時間の上限に関する方針等を策定するよう求めている。

については、町田市教育委員会（以下「市教育委員会」という。）は、「町田市立小中学校の教育職員の勤務時間の上限に関する方針」（以下「方針」という。）を策定し、町田市立小中学校（以下「市立小中学校」という。）における教育職員のいわゆる「超勤4項目」以外の業務も含めて勤務時間の把握を行い、業務の削減や勤務環境の整備を進める。

## 2 本方針の対象者

本方針は、「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法」（以下「給特法」という。）第2条に規定する義務教育諸学校等の教育職員のうち市立小中学校に勤務する教育職員を対象とする。

なお、給特法の対象となっていない事務職員、学校栄養職員等については、法定労働時間を超えて勤務させる場合には、いわゆる「36協定」を締結する中で働き方改革推進法に定める時間外労働の規制が適用されるものである。

### 3 勤務時間の上限の目安時間

#### (1) 本方針において対象となる勤務時間の考え方

学校における働き方改革を進めるために、条例や規則等では対象とはならない、教育職員のいわゆる「超勤4項目」以外の業務のための時間についても「在校等時間」として勤務時間管理の対象とする。

なお、在校等時間とは、校内に在校している時間（休憩時間及び勤務時間外に自発的に行う自己研さん等の時間を除く。）に、職務として行う研修への参加や児童生徒の引率等の職務に従事している校外での時間（休憩時間を除く。）を加えた時間をいう。

#### (2) 上限の目安時間

ア 1カ月の在校等時間の総時間から「学校職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例」（以下「条例」という。）等で定められた勤務時間の総時間を減じた時間が、45時間を超えないようにすること。

イ 1年間の在校等時間の総時間から条例等で定められた勤務時間の総時間を減じた時間が、360時間を超えないようにすること。

#### (3) 特例的な扱い

ア 上記(2)を原則としつつ、児童生徒等に係る臨時的な特別の事情により勤務せざるを得ない場合についても、1年間の在校等時間の総時間から条例等で定められた勤務時間の総時間を減じた時間が、720時間を超えないようにすること。

この場合においては、1カ月の在校等時間の総時間から条例等で定められた勤務時間の総時間を減じた時間が45時間を超える月は、1年間に6月までとすること。

イ 1カ月の在校等時間の総時間から条例等で定められた勤務時間の総時間を減じた時間が80時間未満とすること。

### 4 在校等時間の把握

本方針の実施に当たって、校長は、教育職員の在校等時間を「出退勤システム」により客観的に日々計測し、校外の時間や土日、祝日などの校務についても、本人の報告等を踏まえてできる限り客観的な方法により日々計測すること。

また、市教育委員会は、月ごとに各学校の在校等時間を把握すること。

## 5 労働法制の遵守及び教職員の健康等確保

本方針の実施に当たり、市教育委員会及び校長は、休憩時間や休日の確保等労働法制を遵守するとともに、年次有給休暇等の休日についてまとまった日数連続して取得することを含めて健康確保に向けた取組を促進すること。

また、教育職員の健康等を確保するため、校長は在校等時間が一定時間を超えた教育職員への管理職等による面談等を実施するように努めるとともに、必要に応じ産業医等による助言・指導を受け、また教育職員に産業医等による保健指導を受けさせること等に留意しなければならないこと。

## 6 学校における働き方改革の推進

本方針の実施に当たっては、市教育委員会及び校長は、市立小中学校における働き方改革の取組を一層促進し、教育の質の維持向上を図っていくとともに、保護者も含めて社会全体が本方針等の内容を理解できるよう、広く情報発信に努めていく。

町田市立小中学校の教育職員の勤務時間の上限に関する方針

	対象者	時間の考え方	時間の目安	特例的な取扱い
町田市		「在校等時間」として勤務している時間		ア 1年間の時間外在校等時間数が720時間を超えないようにする。時間外在校等時間数が45時間を超える月を1年間に6月までとすること。 <u>イ 1か月の時間外在校等時間数が80時間を超えないようにすること。</u> ※児童生徒等に係る臨時的な特別の事情により勤務せざるを得ない場合に限る
国	教育職員(正規教員、臨時的任用教員、再任用教員)  ※事務職員、栄養職員等については、除外(法定労働時間を超えて勤務させる場合には、いわゆる「36協定」を締結する中で働き方改革推進法に定める時間外労働の規制が適用される)	※在校等時間とは、校内に在校している時間(休憩時間及び勤務時間外に自発的に行う自己研さん等の時間を除く。)に、職務として行う研修への参加や児童生徒の引率等の職務に従事している校外での時間(休憩時間を除く。)を加えた時間をいう。  ※時間外在校等時間数の算出方法 (在校等時間の総時間)-(「学校職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例」等で定められた勤務時間の総時間)。	ア 時間外在校等時間数が1月につき45時間を超えないようにすること。  イ 時間外在校等時間数が1年につき360時間を超えないようにすること。	ア 1年間の時間外在校等時間数が720時間を超えないようにする。時間外在校等時間数が45時間を超える月を1年間に6月までとすること。  <u>イ 1か月の在校等時間数が100時間未満であるとともに、連続する複数月(2か月、3か月、4か月、5か月、6か月)のそれぞれの期間について、各月の時間外在校等時間数の1か月当たりの平均が、80時間を超えないようにすること。</u>  ※児童生徒等に係る臨時的な特別の事情により勤務せざるを得ない場合に限る。
都				

## 自由民権資料館改修工事に伴う休館について

町田市立自由民権資料館は、開館から３３年が経過し、施設の老朽化が進んでいます。そこで、長期の施設利活用を可能にする目的で施設の改修工事を実施します。

工事に伴い、一部施設の使用が出来なくなることから、施設を休館します。休館中は、展示や史料閲覧、講座事業など資料館の利用を休止します。

### １ 休館期間

２０１９年１２月９日（月）～２０２０年３月３１日（火）

### ２ 工事内容

- ・施設改修工事：屋根・外壁改修及び外構改修
- ・電気設備工事：照明改修及び受変電設備更新
- ・機械設備工事：空調及び衛生設備更新

なお、１１月１０日（日）から足場設置作業を行います。資料館利用には影響がないことから、１２月８日（日）までは通常どおり開館します。

### ３ 休館中の主な対応

- ・市庁舎イベントスタジオや図書館での展示などを実施
- ・デジタルミュージアム構築に向けた歴史史料作成
- ・野外での勉強会「町田の歴史を歩く」の実施

### ４ 周知方法

１１月１日（金）から休館についての情報提供を開始します。

- ・「広報まちだ」１１月１日号に掲載
- ・町田市ホームページに掲載
- ・案内文を館内に掲示
- ・Twitterによる情報発信



「平和祈念事業」の実施報告について

1 日 時

2019年7月20日(土) 14時～16時30分 (プレイベント①)

8月 3日(土) 14時～15時 (プレイベント②)

8月 5日(月)～8月9日(金) 一部の展示は8時30分～22時

2 会 場 町田市生涯学習センター 6・7階

3 参加者数 のべ2,286名(昨年度1,499名)

4 内 容 (\*は共催団体の『ヒロシマ「 」継ぐ展実行委員会』企画)

プレイベント

イベント名	来場者数
①講演・座談会「平和づくりを現場から発信する」町田市出身の東大作上智大学教授	113名
②「サマーコンサート」サニーサイドゴスペルクラブ町田によるコンサート	139名
図書館PR展示/平和・戦争に関する図書コーナーの設置(7/12～8/7)	—



ゴスペル・コンサート

期間中(8月5～9日)、毎日開催

イベント名	来場者数
戦時資料展示、昔遊びコーナー	651名
市内の子どもたちが描いた平和の絵手紙、市民の方からの戦時中の体験の「1枚のハガキ」の展示。	—
*「絵で読む広島原爆」那須正幹(文)西村繁男(絵)の原画展	—
*広島原爆被爆関連資料等の展示	—
*自由研究サポート教室「平和」をテーマに夏休みの自由研究をつくるワークショップ。	51名
*広島平和記念公園の地図を作るスタンプラリー	360名
*広島を学びながらのバッグや巾着袋づくり	17名
*平和への願いを絵手紙に込めよう	30名



昔遊びコーナー



一枚のハガキコーナー

期間中の各イベント

イベント名	来場者数
こどもクッキング(すいとん作り)	10名
プロ棋士から学ぼう!夏休み将棋講座	AM30名 PM25名
平和の <sup>ともしび</sup> 灯～ピースキャンドルを作ろう!～	28名
紙芝居「絵で読む広島原爆」	17名
語り部 神戸美和子さんのお話と紙芝居	90名
ドキュメンタリー映画「南の島の大統領ー沈みゆくモルディブー」上映会	AM61名 PM52名
食から広島を学ぼう 親子deクッキング	18名
昔遊びスペシャルタイム	49名
親子ITプログラミング	①30名 ②28名
戦争や平和を考えるアニメ映画上映「はだしのゲン」	AM40名 PM96名
ことばのオリンピック ～世界の言葉で話そう遊ぼう～	39名
語り部 松山正義さんのお話 &桐谷多恵子さんの講演「長崎の被爆と復興」	90名
*被爆アオギリの木のお話を聞いてチョークで葉を描こう	100名
*シンポジウム「戦争体験の継承とはーわたしの「」継ぐー」	40名
*被爆体験伝承者 檜原泰一さんとお話をしよう	①35名 ②47名



夏休み将棋講座



キャンドル作り



被爆体験のお話と紙芝居

5 成果

今年度は『ヒロシマ「 」継ぐ展実行委員会』(以下「継ぐ展」)との共催で実施したことにより、例年と比べ充実した内容となり、来場者数は昨年より787人多い、2,286人となった。

- ・「継ぐ展」のメンバーは10～30代の若い世代であり、新たな視点での内容の企画も増え、例年より展示、イベントを多く開催することができた。バラエティに富んだ内容となり、来場者の滞在時間は例年より長かった。
- ・6階と7階を会場としたことで、スタンプラリーを実施したり、ロビー、ホワイエでの展示、体験型イベントを行うことができ、回遊性を高める動線を作ることができた。
- ・広報については、「継ぐ展」独自の関係各所への宣伝のほか、ホームページ、SNSの活用により、幅広い層、町田市民以外の方たちへPRすることができた。

「第四次町田市子ども読書活動推進計画（案）」  
市民意見募集の実施について

1 目的

計画策定にあたり、市民へ計画案を公表し、ご意見をいただくことで、市民の意向を反映した計画づくりを進めます。

2 実施期間

2019年10月1日（火）～10月31日（木）

3 周知方法

広報まちだ10月1日号に掲載

図書館ホームページに10月1日から掲載

4 配布・閲覧資料

- ・意見募集のお知らせ
- ・第四次町田市子ども読書活動推進計画（案）及び概要版  
※配布は概要版のみ、本編は閲覧用
- ・意見記入用紙
- ・返信用封筒

5 配布・閲覧方法

- ・図書館ホームページに掲載
- ・次の34か所の施設及び窓口に設置
  - ・市立図書館全館・町田市民文学館
  - ・生涯学習総務課（市庁舎10階）・生涯学習センター
  - ・自由民権資料館
  - ・各市民センター、町田・南町田・鶴川の各駅前連絡所
  - ・各子どもセンター、各子どもクラブ、ひなた村
  - ・保健予防課（市庁舎7階）・保健所中町庁舎・健康福祉会館

6 意見提出方法

意見記入用紙に記入していただき、返信用封筒あるいは中央図書館へ直接、郵送、FAXまたはEメールにて受け付けます。

※窓口・電話の口頭での意見は不可とします。

7 結果公表

2019年12月中旬

図書館ホームページ及び計画案配布場所にて公表します。

# 第四次町田市子ども読書活動推進計画

## ～市民のみなさまからのご意見を募集しています～

町田市では、「第四次町田市子ども読書活動推進計画」策定に伴い、市民意見募集を実施します。より良いものにするために、第四次町田市子ども読書活動推進計画（案）の概要版及び全体版をご覧ください、ご意見をお寄せください。

募 集  
期 間

**2019年10月1日（火）から10月31日（木）【当日消印有効】**

ご意見の  
提出方法

住所・氏名・連絡先・件名・ご意見をご記入いただき、以下のいずれかの方法によりご提出ください。

※別紙「ご意見記入用紙」をぜひご利用ください。

【郵 送】各施設で配布されている資料に添付されている専用封筒（料金受取人払郵便）を利用するか、中央図書館（〒194-0013 町田市原町田 3-2-9）へご郵送ください。

【F A X】042-729-6160

【メール】mcity4180@city.machida.tokyo.jp

【窓 口】中央図書館ほか、資料を配布している窓口へ直接提出してください。口頭によるご意見はお受けできません。

※計画案の概要版・全体版及びご意見記入用紙は市立図書館のホームページでもご覧いただけます。

注意事項

- ・別紙「ご意見記入用紙」にご記入のうえ提出してください。なお、指定用紙によらない場合も、住所・氏名・連絡先・件名を必ずご記入ください。
- ・電話、窓口での口頭によるご意見はお受けできません。
- ・ご意見への個別の回答は行いません。
- ・公序良俗に反するもの、特定の団体・個人等に対する誹謗中傷が含まれるものは無効とします。
- ・寄せられたご意見の概要及び市の考え方は、広報まちだ及び市立図書館ホームページ等で後日公表いたします。（公表する際は個人情報を除きます。）

<お問い合わせ> 町田市立中央図書館 電話：042-728-8220

# 第四次 町田市子ども読書活動推進計画 (2020年度～2024年度)

案



## 1 はじめに

読書をすることは、人間が生きていく上で重要な意義を持ちます。とりわけ子どもにとっては、これからの長い人生を生き抜く力を身に付けるために必要不可欠な活動です。しかし、近年のスマートフォン、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス。Instagram、LINE等）の普及など、急激な環境の変化により、さらに子どもの読書離れが進むことが懸念されています。

町田市は、子どもたちが多くの本と出会う機会を得て、読書のすばらしさや楽しさを体験できるように、家庭、地域、学校等が連携し、社会全体で支えていくため、「第四次町田市子ども読書活動推進計画（案）」を策定しました。本計画をもとに、今後も子どもたちの読書活動推進に取り組んでいきます。

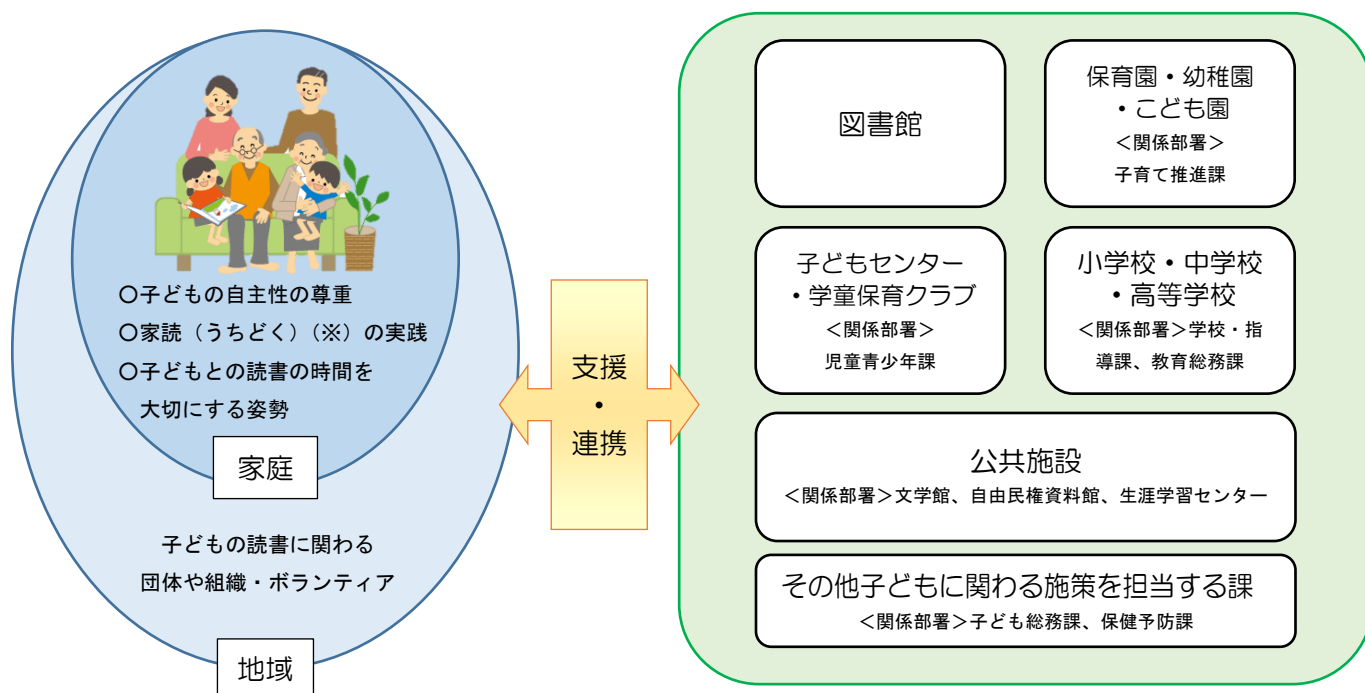
## 2 基本理念・目標

### 基本理念：自ら進んで本を読む子を育てる

- 基本目標1：子どもが本と出会うきっかけ作り
- 基本目標2：いつでも身近なところに本がある環境作り
- 基本目標3：子どもの読書に関わる人の配置と育成

## 3 市民と行政の役割

市民（家庭・地域）と行政、ライフステージに応じた各施設の協働体制で取り組みます。



※家読＝家族で同じ本を読み、子どもを中心に読んだ本の感想を伝え合うことで家族のコミュニケーションを深める活動



## 4 取組内容

### 基本目標1：子どもが本と出会うきっかけ作り



- ◇ 場所と機会を捉えて、様々な年齢層に向けたおはなし会を行います。
- ◇ 英語のおはなし会を実施するなど、内容にバリエーションを持たせます。
- ◇ 一つのテーマでいろんなジャンルの本を紹介するブックトークを、図書館や学校で行います。
- ◇ 年代別、テーマ別おすすめ本の紹介リストを作成し、学校や施設で配布します。
- ◇ 子どもたちに図書館を知ってもらうため、図書館見学の受け入れを積極的に行います。
- ◇ 「まちだ図書館まつり」をはじめ、子どもが本に興味を持つきっかけになるようなイベント・講座を開催します。
- ◇ 母子手帳の交付時のおすすめ絵本の案内や、「マイ保育園事業」登録時の0歳児と保護者への絵本の配布など、早い段階で本に出会えるきっかけを増やします。
- ◇ 市内の小・中学校ではそれぞれ特色のある読書活動を行います。

### 基本目標2：いつでも身近なところに本がある環境作り



- ◇ 図書館に英語の児童書を増やし、「えいごのまちだ」を推進します。また、子どもたちの興味関心や調べ学習に対応できる資料、読むことに障がいのある子も楽しめる資料を充実します。
- ◇ 地域子育てセンターや子どもセンターなどの図書コーナーを充実します。
- ◇ 「学校図書館活用の手引き」をもとに、各学校図書館の蔵書整備を計画的に進めます。
- ◇ おはなし会や講座などの情報を「子育てひろばカレンダー」や「生涯学習NAVI」といった情報誌へ掲載するほか、子育てサイトや図書館ホームページ・ツイッターで発信するなど、情報発信を充実します。
- ◇ 市立小中学校の新1年生の家庭に「家庭学習推進の手引き」を配布し、家庭での読書習慣を啓発します。
- ◇ 地域文庫やまちライブラリーなど、本と出会える場所をまとめた「本と出会う場所マップ」を公開します。

### 基本目標3：子どもの読書に関わる人の配置と育成



- ◇ 学校図書館担当者や新任教諭への図書館研修を実施します。
- ◇ 読み聞かせやおはなし会ができるボランティアや保護者を養成します。また経験者のレベルアップを図ります。

## 5 計画の進行管理

関連部署・施設等と情報交換し、子どもの読書活動の進捗を確認して取組を進めるため「町田市子ども読書活動推進計画推進会議」を毎年度開催します。また、取組状況報告書を図書館ホームページに公開します。

町田市立図書館ホームページ → 図書館の取り組み → 計画・評価  
<https://www.library.city.machida.tokyo.jp/outline/index.html>



## 図書館情報システムの更改に伴う図書館の臨時休館について

町田市立図書館は、図書館情報システムのバージョンアップ、業務用端末・利用者用検索機等の入替え、ホームページのリニューアルを行います。

それに伴い、移動図書館を含む図書館全館を休館し、図書館インターネットを休止します。

### 1 休館及び休止期間

- ・中央図書館 休館

2019年12月26日(木)～2020年1月6日(月)  
(図書館運営規則に定める休館期間：12月29日～1月4日)

- ・中央図書館を除く全館及び移動図書館 休館

2019年12月25日(水)～2020年1月6日(月)

- ・町田市民文学館ことばらんど 予約資料受渡し・返却のみ休止

2019年12月25日(水)～2020年1月6日(月)

- ・予約資料受渡し場所(南町田駅前連絡所、小山市民センター、成瀬コミュニティセンター、ぱお分館) 予約資料受渡し・返却のみ休止

2019年12月25日(水)～2020年1月6日(月)

- ・図書館インターネット 休止

2019年12月26日(木)～2020年1月6日(月)

### 2 周知方法

11月15日(金)から休館についての情報提供を開始します。

- ・「広報まちだ」11月15日号に掲載
- ・図書館ホームページに掲載
- ・案内文を館内に掲示
- ・Twitterによる情報発信
- ・相互利用協定市(相模原市、川崎市、八王子市、府中市、調布市、日野市、多摩市、稲城市、大和市)への通知



## 「白洲正子のライフスタイル—暮らしの遊び」展の開催について

- 1 主催：町田市民文学館ことばらんど  
特別協力：旧白洲邸武相荘  
協力：新潮社、ハクビ京都きもの学院町田校、町田市観光コンベンション協会
- 2 開催場所：町田市民文学館ことばらんど 2階展示室
- 3 開催期間：2019年10月19日（土）～12月22日（日）[56日間] 10時～17時  
月曜日（11月4日は開館）、第2木曜日は休館
- 4 入場料：一般400円、大学生・65歳以上200円、高校生以下無料  
※10月19日、10月26日、10月27日、11月3日、12月22日は入場無料  
※町田市立国際版画美術館と共通の割引制度あり（「きもの割引」「町田市立国際版画美術館との相互割引」）

### 5 開催趣旨

2020年に開催される東京オリンピックへの気運が高まる中、日本文化を見直すきっかけを提示することを目的として、町田市名誉市民であり、「美の目利き」「美の求道者」と呼ばれた白洲正子の展覧会を実施します。

1964年、東京オリンピック開催に沸く世間をしり目に、日本のいにしえを訪ねる西国巡礼の旅に赴き、その巡礼によって随筆家としての「行くべき道」を見出した白洲正子（1910-1998）。正子は、先入観や常識に惑わされない独自の視点によって日本文化を捉えて作品に昇華し、或いは生活に取り入れました。

本展では、正子のライフスタイルに注目し、彼女の審美眼に適った品々を、暮らし・おしゃれ・たしなみ・ライフワークといったテーマに分けて紹介します。また、夫・次郎の足跡を振り返るとともに、正子からみた次郎の素顔にも迫ります。

文化は「一人一人のその日その日の生活の中にある」と述べ、好きなことを貫き、楽しい時間を探し求めた正子の暮らしぶりから、現代に生きる人々に、自分自身の生活を見つめ直すきっかけ、人生を豊かにするヒントを提示できれば幸いです。

### 6 展示構成

- I章 暮らしを彩るもの
- II章 おしゃれを楽しむ
- III章 夫・白洲次郎のこと
- IV章 自分を磨く
- V章 随筆家として

## 7 関連事業

### ◆対談

「正子と次郎—武相荘での暮らし—」／講師：牧山圭男氏、青柳恵介

「正子とお能」／講師：友枝雄人（能楽師）、青柳恵介

「わたしが見た白洲正子」／講師：阿川佐和子（作家）、青柳恵介

### ◆講演会

「正子好みの骨董」／講師：青柳恵介

◆朗読会（予定）「朗読で旅する『西国巡礼』」／朗読：阿南京子（FM さがみパーソナリティー）

◆文学散歩「東京の坂道」を歩く／案内：当館職員

### ◆展示解説

◆その他：町田市観光コンベンション協会とのコラボイベント

①武相荘×ことばらんど 見学ツアー（仮）

②きものでギャラリートーク（仮）

※内覧会：10月18日（金）15：00～16：00



暮らしの遊び展

白洲正子の  
ライフスタイル

Masako Shirasu

2019. 10.19 sat. - 12.22 sun.

休館日= 月曜日(ただし11月4日は開館)、11月14日(木)、12月12日(木)

観覧時間= 10:00 ~ 17:00

観覧料= 一般/400円 大学生・65歳以上/200円 高校生以下無料

\*ただし、10月19日、26日、27日、11月3日、12月22日は無料

\*「きもの割引」「町田市立国際版画美術館相互割引」ほか各種割引を実施(詳細は当館HPに掲載)

監修= 牧山桂子 青柳恵介 特別協力= 旧白洲邸 武相荘

協力= 新潮社 ハクビ京都きもの学院町田校 町田市観光コンベンション協会

町田市民文学館 ことばらんど

観覧者プレゼント  
会期中毎日、先着10名様に  
正子の「お言葉カード」  
(落款付き)  
をプレゼントします

PRESENT



「美の目利き」「美の求道者」と呼ばれた随筆家・白洲正子(1910-1998)。骨董、古典文学、能への造詣が深く、西国への巡礼の旅によって魅せられた日本の文化や歴史を独自の視点によって捉え直し『かくれ里』や『近江山河抄』などの作品に昇華しました。そして、<sup>いにしえ</sup>古から人々が生活の中に芸術を取り入れてきたように、自身の審美眼に適った品々を暮らしに取り入れ、慈しみ、楽しみました。

本展ではそのライフスタイルに注目し、愛用の骨董をはじめ、着物やアクセサリー、文具など、正子の暮らしを彩った選りすぐりのものや自筆原稿を、暮らし・おしゃれ・たしなみ・ライフワークといったテーマに分けてご紹介します。また併せて、夫・次郎の足跡を振り返るとともに正子からみた次郎の素顔にも迫ります。

文化は「一人一人のその日その日の生活の中にある」と述べ、好きなことを書き、楽しい時間を探求求めた正子の暮らしぶりを、ぜひご覧ください。



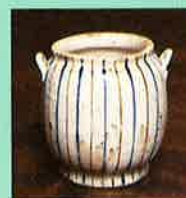
着物「梅二月」 織地：柳悦博 染：古澤万千子



正子と次郎 武相荘にて



原稿「かくれ里 十五<湖北 菅浦>」1970年



瀬戸麦藁手大消し壺 江戸時代中期



古代ガラスのアクセサリー

正子が初めて買った骨董

※資料はすべて武相荘蔵

## 関連イベント

※イベントの参加には展示会のチケットまたはチケット半券のご提示が必要です。参加費無料  
※対談・講演会とも、会場：町田市民文学館2階大会議室／定員：80名

対談

### 「正子と次郎 —武相荘での暮らし—」

講師：牧山圭男(旧白洲邸武相荘館長)、青柳恵介(古美術評論家)  
日時：10月19日(土) 14:00～15:30  
【申込】9月18日(水)正午から電話で町田市イベントダイヤル(042-724-5656)  
または町田市HP「イベシス」からイベントコード190918E(申込順)

### 「正子とお能」

講師：友枝雄人(能楽師)、青柳恵介  
日時：11月2日(土) 14:00～15:30  
【申込】10月4日(金)正午から電話で町田市イベントダイヤル(042-724-5656)  
または町田市HP「イベシス」からイベントコード191004A(申込順)

### 「わたしが見た白洲正子」

講師：阿川佐和子(作家)、青柳恵介  
日時：12月7日(土) 14:00～15:30  
【申込】往復はがき(1人1枚)に①講座名②氏名とふりがな③住所④電話番号⑤年代を明記し11月15日(金)必着で町田市民文学館までお送りください。  
後日、文学館から抽選結果を返信します。(切手料金や記載面にご注意ください)

講演会

### 「正子好みの骨董」

講師：青柳恵介  
日時：11月16日(土) 14:00～15:30  
【申込】10月4日(金)正午から電話で町田市イベントダイヤル(042-724-5656)  
または町田市HP「イベシス」からイベントコード191004B(申込順)

朗読会

### 「朗読で旅する『西国巡礼』」

朗読：阿南京子(FMさがみパーソナリティー)  
日時：11月10日(日) 14:00～15:00  
定員：60名(先着順)  
申込不要。直接2階大会議室にお越しください。

文学散歩

### 「『東京の坂道』を歩く」

案内：当館職員  
日時：11月30日(土) 13:00～16:00  
集合・解散：地下鉄有楽町線・永田町駅  
定員：20名(申込順)  
【申込】11月1日(金)正午から電話で町田市民文学館(042-739-3420)へ。

展示解説

日時：11月9日(土)、19日(火)、12月10日(火)、22日(日)  
いずれも14:00～(40分程度)  
申込不要。直接2階展示室にお越しください。

◆その他、町田市観光コンベンション協会とのコラボイベントもあります。(詳細は当館HPに掲載)

## 町田市民文学館 ことばらんど

〒194-0013 東京都町田市原町田4-16-17 TEL 042-739-3420 FAX 042-739-3421  
・JR横濱線「町田駅」ターミナル口から徒歩8分 ・小田急線「町田駅」東口から徒歩12分

# 白洲正子の ライフスタイルの 暮らしの遊び展



## 自閉症・情緒障がい特別支援学級の新規設置について

### 1 概要

2019年2月策定の町田市教育プラン2019－2023に基づき、2020年4月から、鶴川地区に特別支援学級を新設することとなりましたので、報告いたします。

### 2 新設する学校及び学級種別について

○鶴川第四小学校：固定学級（自閉症・情緒障がい）

小学校の自閉症・情緒障がい学級については、現在4校に設置していますが、これまで、保護者等からも自閉症・情緒障がい学級の増設要望があがっており、新設について検討を進めてきました。

この自閉症・情緒障がい学級を鶴川第四小学校に新設することによって、指導対象となる児童の教育環境の充実及び教育的効果の向上を図ります。

## いじめ匿名連絡サイト「スクールサイン」の導入について

### 1. 主旨

近年、児童・生徒の総数は減少傾向に転じているが、一方不登校の人数は増加傾向にある。不登校には様々な要因があるが、友人とのトラブルも大きな要因の一つとなっている。

町田市教育委員会では、全ての学校で毎月「心のアンケート」を実施し、児童・生徒の悩みを汲み取る取り組みを行っているが、これに加え、インターネットを通じて人間関係やいじめトラブルを連絡できるシステム「スクールサイン」を導入する。

### 2. 対象者

本システムは、町田市立小学校・中学校のすべての児童・生徒を対象とする。

### 3. システムの利用方法

児童・生徒が、スマートフォンやパソコンなどから、「スクールサイン」にアクセスし、所定事項を入力し、送信する。

送信された案件は、「スクールサイン」オペレータが24時間受付し、通報内容から個人が特定できるケースは、1営業日以内に町田市教育委員会に報告される。

### 4. 周知方法

本システム導入について、定例校長会、副校長会で報告すると同時に、児童・生徒全員に案内チラシを配布する。チラシの中には、「スクールサイン」に即時にアクセスできるQRコードを掲載し、入力の手間とならないよう配慮を行う。

### 5. システム導入時期

2019年11月よりシステム稼働の予定

## 台風 15 号による学校施設の被害状況について

2019 年 9 月 8 日(日)夜から 9 日(月)の朝にかけて、関東地方に上陸した台風 15 号の影響により、暴風や大雨による被害が町田市の学校施設にありました。台風被害について現地調査および対応を行いましたので、報告いたします。

### 1 台風被害が発生した学校数

- (1) 小学校 22 校
- (2) 中学校 10 校

### 2 台風被害の内訳

	倒木・傾き	枝折れ	雨漏り	施設損傷
小学校	9 校	5 校	12 校	12 校
中学校	3 校	3 校	4 校	9 校
計	12 校	8 校	16 校	21 校

### 3 主な被害状況

#### (1) 南第三小学校 【写真 1】

- 正門学童横の桜が倒木し、ネットフェンスを変形させた

#### (2) 鶴川第二小学校 【写真 2】

- 体育器具庫裏の樹木が倒木した

#### (3) 鶴川第四小学校 【写真 3】

- 北門横のヒマラヤ杉が倒木し、校舎 2 階サッシ破損及びガラスが割れた

#### (4) 南成瀬中学校 【写真 4】

- プール管理棟の鉄板の屋根が、1/5 めくれた

#### (5) 忠生中学校 【写真 5】

- 校地南東側ネットフェンス（高さ 5m、長さ 36m 程度）が民地側に傾いた

### 4 対応状況

被害の状況により、造園業者や建築業者等に手配を行い、倒木の処理やネットフェンスの撤去を実施し安全確保をいたしました。今後、倒木の可能性のある樹木の撤去を進めるとともに、ネットフェンスの再設置を行います。

### 5 その他

各学校の授業等の対応状況

平常通り 6 校 休校 1 校 始業時間繰り下げ 54 校 代休 1 校



写真1

南三小





写真 2

鶴川二小





写真3  
鶴川四小



写真4  
南成瀬中





